津市立育生小学校長寿命化改修工事

設　計　図

図面リスト									
< 建築工事 >								< 機械設備工事 >	
A－01	建築工事特記仕様書(改修)01	A－35	1階平面詳細図02	A－69	1階天井伏図	S－13	基礎配筋詳細図	M－01	機械設備工事特記仕様書01
A－02	建築工事特記仕様書(改修)02	A－36	1階平面詳細図03	A－70	2階天井伏図			M－02	機械設備工事特記仕様書02
A－03	建築工事特記仕様書(改修)03	A－37	2階平面詳細図01(改修前)	A－71	3階天井伏図			M－03	配置図
A－04	建築工事特記仕様書(改修)04	A－38	2階平面詳細図01(改修後)	A－72	1階建具配置図	< 電気設備工事 >		M－04	配置詳細図(改修後)
A－05	建築工事特記仕様書(改修)05	A－39	2階平面詳細図02	A－73	2階建具配置図	E－01	電気設備工事特記仕様書01	M－05	配置詳細図(改修前)
A－06	建築工事特記仕様書(改修)06	A－40	2階平面詳細図03	A－74	3階建具配置図	E－02	電気設備工事特記仕様書02	M－06	3階平面図(改修後)
A－07	建築工事特記仕様書(改修)07	A－41	3階平面詳細図01(改修前)	A－75	R階建具配置図	E－03	電気設備工事特記仕様書03	M－07	3階平面図(改修前)
A－08	付近見取図・配置図	A－42	3階平面詳細図01(改修後)	A－76	建具表01	E－04	配置図、仮設電気図	M－08	R階平面図(改修後)
~~A－09~~		A－43	3階平面詳細図02	A－77	建具表02	E－05	動力設備 2階平面図	M－09	R階平面図(改修前)
A－10	敷地求積図(改修前)	A－44	3階平面詳細図03	A－78	建具表03	E－06	動力設備 3階平面図	M－10	換気設備　2階平面図
A－11	敷地求積図(改修後)	A－45	展開図01(1階:昇降口)	A－79	EXP,J詳細図	E－07	電灯設備　1階平面図		
A－12	建物求積図	A－46	展開図02(1階:普通教室1-1･1-2)	A－80	外構図(改修前)	E－08	電灯設備　2･3階平面図		
A－13	日影図	A－47	展開図03(1階:普通教室1-2･少人数)	A－81	外構図(改修後)	E－09	弱電設備　1階平面図	< 昇降機設備工事 >	
A－14	仕上表	A－48	展開図04(1階:普通教室2-1･2-2)	A－82	外構詳細図01	E－10	弱電設備　2･3階平面図	EV－01	ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ詳細図01
A－15	1階平面図(改修前)	A－49	展開図05(1階:普通教室2-2、廊下)	A－83	外構詳細図02	E－11	拡声設備 機器姿図	EV－02	ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ詳細図02
A－16	1階平面図(改修後)	A－50	展開図06(1階:廊下)	A－84	法規ﾁｪｯｸ図01	E－12	拡声設備 系統図(改修後)	EV－03	ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ詳細図03
A－17	2階平面図(改修前)	A－51	展開図07(1階:廊下)	A－85	法規ﾁｪｯｸ図02	E－13	拡声設備 系統図(改修前)	EV－04	ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ詳細図04
A－18	2階平面図(改修後)	A－52	展開図08(2階:普通教室3-1･3-2)	A－86	法規ﾁｪｯｸ図03	E－14	拡声設備 1階平面図	EV－05	ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ詳細図05
A－19	3階平面図(改修前)	A－53	展開図09(2階:普通教室3-2･なないろ1)	A－87	仮設計画図(外部1)	E－15	拡声設備 2階平面図	EV－06	ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ詳細図06
A－20	3階平面図(改修後)	A－54	展開図10(2階:普通教室なないろ2･4-1)	A－88	仮設計画図(外部2)	E－16	拡声設備 3階平面図	EV－07	ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ詳細図07
A－21	R階平面図(改修前)	A－55	展開図11(2階:普通教室4-1･4-2)	A－89	仮設計画図(外部3)	E－17	拡声設備 R階平面図	EV－08	ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ詳細図08
A－22	R階平面図(改修後)	A－56	展開図12(2階:廊下)	A－90	仮設計画図(内部)	E－18	拡声設備 放送室 平面詳細図･展開図		
A－23	R階詳細図	A－57	展開図13(2階:廊下)	S－01	構造設計特記仕様書	E－19	自動火災報知設備 系統図		
A－24	立面図01	A－58	展開図14(2階:廊下)	S－02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)	E－20	自動火災報知設備 1階平面図		
A－25	立面図02	A－59	展開図15(3階:普通教室5-1･5-2)	S－03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)	E－21	自動火災報知設備 2階平面図		
A－26	断面詳細図01(改修前)	A－60	展開図16(3階:普通教室5-2･なないろ3)	S－04	鉄骨構造標準図(1)	E－22	自動火災報知設備 3階平面図		
A－27	断面詳細図01(改修後)	A－61	展開図17(3階:普通教室なないろ4･なないろ5)	S－05	鉄骨構造標準図(2)	E－23	自動火災報知設備 R階平面図		
A－28	断面詳細図02(改修前)	A－62	展開図18(3階:普通教室なないろ5･6-1)	S－06	ベースパック柱脚工法標準図	E－24	受電設備 単線結線図(改修前･改修後)		
A－29	断面詳細図02(改修後)	A－63	展開図19(3階:普通教室6-2･少人数)	S－07	QLデッキ合成スラブ設計・施工標準図	E－25	幹線動力設備 平面図		
A－30	断面詳細図03(改修前)	A－64	展開図20(3階:普通教室少人数、廊下)	S－08	ALC標準図		電気室平面詳細図(改修前･改修後)		
A－31	断面詳細図03-1(改修後)	A－65	展開図21(3階:廊下)	S－09	ボーリング柱状図				
A－32	断面詳細図03-2(改修後)	A－66	展開図22(3階:廊下)	S－10	梁伏図・軸組図				
A－33	1階平面詳細図01(改修前)	A－67	展開図23(階段)	S－11	部材リスト				
A－34	1階平面詳細図01(改修後)	A－68	展開図24(階段)	S－12	鉄骨詳細図				

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社

工事特記仕様書（改修）

Ⅰ. 工事名称	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Ⅱ. 工事概要	
1 工事場所	三重県津市下弁財町津興地内
2 敷地面積	15,551.92m2
3 工事内容	
棟名称	普通教室棟、昇降機棟
構造	既存棟:RC造　増築棟:S造
建築面積	既存棟:2,856.03m2　増築棟:13.87m2
延べ面積	既存棟:7,533.41m2　増築棟:41.61m2
工事項目	防水改修、外壁改修、建具改修、内装改修、塗装改修、躯体改修、外構工事

Ⅲ. 建築改修工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版（以下「改修標準仕様書」という。）」による。

2 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
(3) 項目欄に記載の（　）内表示番号は改標仕の該当項目等を示す。

章	項目	特記事項

① 一般共通事項

① 適用基準等

① 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）
　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和4年版）
② 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）
　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和4年版）
③ 建築物解体工事共通仕様書
　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和4年版）
④ 建築工事標準詳細図
　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和4年版）

② 施工条件

施工方法及び検査に関する事項

※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。
※ 工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。
※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。
※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし、また、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。
※ 工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。
※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等しないようにすること。
※ 工事車両の出入りについては、安全確保に十分配慮すること。
※ 外構工事及び大型車両通行時には誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全に十分配慮すること。
※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
※ 工事着手前には、現況把握のために、破損箇所等があれば、市監督員立合いのもと写真に記録しておくこと。
※ 工事期間中、工事に起因し、既存施設に破損等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原状復旧するとともに市監督員に報告書を提出すること。
※ 工事作業については、学校運営に支障をきたさないよう工事の遂行に必要な施工体制を確保すること。
※ 撤去工事等の騒音及び振動が生じる作業は、原則、夏休み中もしくは休日等の授業が行われていない時に行うこと。
※ 外部足場の設置及び解体は、原則、夏休み中もしくは休日等の授業が行われていない時に行うこと。
※ 夏休み中等の学校休校日であっても放課後児童クラブや地域の団体等が利用する場合があるため、安全に十分注意すること。
※ 作業後の校舎等の施錠については学校側と十分協議を行うこと。
※ 駐車場に影響のある仮設工事については、仮設駐車場設置後に着手するものとし、その他の屋外仮囲い、撤去工事等の現場への本格着手は7月20日からとする。但し、学校及び監督員との協議により承諾を得た場合は、この限りではない。
※ 本工事は、通常授業時に限らず夏休み中であっても放課後児童クラブ等の利用をしながらの改修工事となるため、施工に先立ち、学校及び市監督員と協議の上、施工工程を作成し、市監督員の承諾を得てから工事を行うこと。
※ 外壁補修（浮き部、ひび割れ補修等）は、原則、休日等の授業が行われていない時に行うものとする。
※ 外部鉄部塗替えにおいて、下地調整ケレン時に集じん機付きディスクグラインダーの使用又は湿潤化し飛散養生するなど粉塵の飛散防止に努めること。
※ 防火戸等の特定防火設備の改修は、原則、お盆期間を利用し作業を行うこと。
※ 屋内運動場の足場設置を伴う空気管改修工事においては、夏休み期間を利用し改修すること。
※ キュービクルの設置に伴う停電作業は、冬休み期間を利用し改修すること。
※ 高所等の施工箇所で完成検査時に確認が困難な工事については、足場解体前に市検査課による随時検査(書類を含む)を受けること。また、当該検査の合格をもって足場解体を行うこと。
※ 工事用水、電力については校内既存の施設を無償で利用できる。但し、学校行事に影響しないよう事前に打合せのうえ計画し、施工すること。
※ 設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
※ 下記に示す諸室の改修工事について、２学期または３学期以降の学校運用に支障が無いよう、市検査課の中間検査（書類を含む）を受け、引き渡すこと。なお、下記に中間検査対象箇所及び引渡し計画時期を示す。但し、学校との協議により運営に支障がない範囲であれば、施工範囲を変更できるものとする。

（８月中引渡）

<普通教室棟>
・内部改修部（普通教室、昇降口、廊下、階段室）
・外壁（南面）
<外構>
・西側（職員・来客用駐車場に面するフェンス設置）

<特別教室棟>
・内部改修部（特定防火設備）

> ※ 各諸室（１クラス３０名程度）について、作り付け家具のほか、机等の備品があるため、作業に際し移設及び養生を適宜行うこと。（平面詳細図参照）
> なお、下記に各諸室の主要な備品を明記する。
> ・普通教室：机、椅子及び教卓　・昇降口：下足入れ、傘立て、掲示板　・廊下：掲示板、黒板

③ 発生材の処理等 (1.3.12)

本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。

・分別解体等の方法

工程	作業の有無	分別解体等の方法
造成等	・有　・無	・手作業　・手作業、機械作業の併用
基礎・基礎ぐい	・有　・無	・手作業　・手作業、機械作業の併用
上部構造部分・外装	⊙有　・無	・手作業　⊙手作業、機械作業の併用
屋根	・有　⊙無	・手作業　・手作業、機械作業の併用
建築設備・内装等	⊙有　・無	・手作業　⊙手作業、機械作業の併用
その他（土間ｺﾝｸﾘｰﾄ）	⊙有　・無	・手作業　⊙手作業、機械作業の併用

⊙ 引き渡しを要するもの　⊙ 無　・　　　）
・ 特別管理産業廃棄物　・ 有（・PCBを含む機器類　・廃油、廃酸、廃アルカリ　・ダイオキシン類
　・水銀を含む特別管理産業廃棄物　・廃水銀等　）
　処理方法（　　　　）
⊙ 水銀使用製品産業廃棄物 ⊙ 有（⊙ 蛍光ランプ　・ HIDランプ　・（　　　））
「水銀廃棄物ガイドライン」（第２版）（平成31年3月　環境省環境再生・資源循環局廃棄物規制課）に基づき適切に処理すること。
⊙ 石綿含有成形板等解体時の留意点
1.手ばらし等、出来るだけ粉塵の発生しない方法で行うこと。
2.可能であれば湿潤状態（散水）として作業を進めること。
3.飛散されない様にすること。
4.保護具及び作業着を着用すること。
5.解体されたボード等は、蓋のある容器に入れること。
6.事前に使用箇所や状況の調査を行い記録すること。
・ 現場において再利用を図るもの　（　　　）
⊙ 再資源化を図るもの　⊙ コンクリート塊　⊙ アスファルトコンクリート塊　⊙ 建設発生木材

引渡を要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成し、監督員へ提出すること。

引渡を要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員にマニフェストA、B2、D票を提示すること。

④ 建設副産物情報交換システムの利用

受注者は工事着手前に「再生資源利用計画書」（建設資材の搬入がある場合）及び「再生資源利用促進計画書」（建設副産物の搬出がある場合）を作成し、施工計画書に含めて監督員へ写しを提出するとともに法令等に基づき、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

また、工事完了後には「再生資源利用実施書」（建設資材の搬入があった場合）及び「再生資源利用促進実施書」（建設副産物の搬出があった場合）をすみやかに作成し、監督員へ写しを提出すること。

なお、各計画書及び実施書の作成等は、JACICが運営する「建設副産物情報交換システム」に登録のうえ、行うこと。

⑤ 三重県産業廃棄物税

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の４月１日から８月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。

なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

⑥ 電気保安技術者 (1.3.3)

⊙ 配置する

7 技能士 (1.7.2)

職種別に可能なものについては、積極的に活用のこと。

⑧ 施工数量調査 (1.6.2)

調査範囲及び調査方法　⊙ 工種別の特記による

9 調査のための破壊部分の補修 (1.5.3)

補修方法　・ 図示（図面番号：　　　）・（　　　）

⑩ 建築材料等

1） 本工事に使用する木材は、津市公共建築物等木材利用方針に基づき、木材の利用に努めること。
2） 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。

⑪ 化学物質の濃度測定 (1.6.9)

測定対象化学物質（●で示したものとする。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン
●	学校,教育施設	●	●	●	●	●	●
	住宅	●	●	●	●	●	
	その他	●	●	●	●	●	

測定対象室及び測定個所数　⊙ 図示（図面番号：A-15、16、17、18、19、20　）　・（　　　）
測定方法（⊙ パッシブ法　・ アクティブ法）
測定時期 ⊙（改修前、改修後）
報告書提出部数　２部

⑫ 特別な材料の工法

改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

⑬ 騒音・振動の防止

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

⑭ 工事写真 (1.2.4)

営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部（最新版))に従い撮影する。
提出部数１部　用紙は上質紙とする。
なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について（令和5年3月1日国営建技14号）」による。

⑮ 完成図等 (1.8.2) (1.8.3)

作成する　（⊙ 完成図　・ 保全に関する資料　・（　　　））
完成図作図範囲（設計図を訂正）
完成図はＣＡＤにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。また、製本２部（原図サイズ）により提出すること。

⑯ 完成写真

⊙ デジタルカメラで撮影し、全てＬ版相当サイズで印刷する。
（Ａ４版用紙に１ページあたり３枚）　１部
箇所数は外観４面各室２面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合や枚数が多大になる場合には、監督員と協議すること。写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。

⑰ 設備工事との取合い

施工範囲
⊙ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強
⊙ 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強
・ 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強
・ 駆動装置が電動による建具等の２次側の配管・配線及び操作スイッチ
施工図
⊙ 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。

⑱ 既存部分等への処置 (1.3.13)

工事施工に際し、既存部分を汚損した場合又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて原状に準じて補修する。

⑲ 事故の発生時

工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。

また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

⑳ 消防提出書類

1） 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
　⊙本工事（⊙ 建築工事　⊙ 電気設備工事　⊙ 機械設備工事）　・ 別途工事
2） 防火対象物使用開始届出書
　書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。

㉑ 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置

労働安全衛生法第30条第１項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第２項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

㉒ 不正軽油の使用の禁止

1） 一般事項
　工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃料をいう。)を使用してはならない。
2） 調査の協力
　受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。
3） 是正措置
　受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。

23 屋外広告物

屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第２３条に規定する屋外広告業の登録事業者であること。

㉔ 石綿含有建材の調査 (1.5.1)

⊙石綿含有建材の事前調査
　調査範囲 ⊙改修部分すべて　・（　　　）
　貸与資料 ⊙既存の設計図書 ⊙石綿含有建材の調査報告書　・（　　　）
・分析調査
分析対象　アクチノライト、アモサイト、アンフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト

分析方法

材料名	定性分析法 JIS A 1481-1 JIS A 1481-2	定量分析法 JIS A 1481-3 JIS A 1481-4 JIS A 1481-5
	・箇所数(　)	・箇所数(　)

サンプル数　1箇所あたり3サンプル
採取箇所　・図面(図面番号：　　)　・（　　　）

② 仮設工事

1 騒音・粉じん等の対策 (2.1.3)

・ 防音パネル　設置範囲　・ 図示（図面番号：　　　）
・ 防音シート　設置範囲　・ 図示（図面番号：　　　）

② 足場

設置する足場について、「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成21年４月）」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の２の(２)手すり据置き型方式又は(３)手すり先行専用足場方式により行うこと。

(2.2.1) (表2.2.1)
内部足場の種別（参考）　⊙ 脚立　⊙ 棚足場　⊙その他（　階段足場、ｼｬﾌﾄ内足場　）
外部足場の種別（参考）　⊙ 手摺先行据置枠組本足場　・ 移動足場　・ 高所作業車
　・ その他（　　　）
外部足場設置範囲（参考）　⊙ 外部改修部　・ 設備改修部 ⊙ 昇降用　・ 転落防止用
防護シート等による養生　⊙ 適用する　・ 適用しない

足場の組立て後、足場に関し十分な知識と経験を有する者により点検を行い記録を保存すること。

つり足場、張出し足場又は高さが１０ｍ以上の足場で、組立から解体までの期間が６０日以上のものについては、組立て後市監督員立ち合いの下、当該足場の組立てを担当した者以外の足場に関し十分な知識と経験を有する者により点検を行うこと。

なお、「十分な知識と経験を有する者」とは、以下の者とする。

1） 足場の組立て等作業主任者であって、労働安全衛生法第１９条の２に基づく足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受けた者
2） 労働安全衛生法第８１条に規定する労働安全コンサルタント（区分が土木又は建築である者）や厚生労働大臣の登録を受けた者が行う研修を修了した者等法第８８条に基づく足場の設置等の届出に係る「計画作成参画者」に必要な資格を有する者
3） 全国仮設安全事業協同組合が行う「仮設安全監理者資格取得講習」、建設業労働災害防止協会が行う「施工管理者等のための足場点検実務研修」を受けた者等足場の点検に必要な専門的知識の習得のために行う教育、研修又は講習を修了するなど、足場の安全点検について、上記１）又は２）に掲げる者と同等の知識・経験を有する者

③ 既存部分の養生 (2.3.1)

既存部分の養生　・ 図示
既存ブラインド・カーテンの養生
　養生方法（　　　）
　保管場所　・ 構内既存施設内
固定された備品、机、ロッカーの移動　⊙ 行う　・ 行わない

④ 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1)

屋内の仮設間仕切り　・ Ａ種　⊙ Ｂ種　・ Ｃ種
　合板　厚さ　・ ９㎜　・（　　　）
　せっこうボード　厚さ ⊙9.5㎜　・（　　　）
　合板又は石こうボードの塗装　・ 行う　⊙ 行わない
仮設扉　設置箇所 ⊙ 図示（図面番号：A-90　）
　仕様　・ 合板張り木製扉　⊙（　アルミ製　）

5 監督員事務所 (2.4.1)

・ 構内建物内の一部を使用する。
・ 設置する　・ 設置しない

監督員事務所の規模(単位:㎡)

適用					
規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度

監督員事務所の仕上げ

部位等	仕上げ
床	合板張り又はビニル床シート張り
内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り
屋根	装溶融亜鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り

6 監督員事務所の設備・備品等 (2.4.1)(2)(ｱ)

種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計
数量	組	台	個	個	個
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー
数量	足	着	個	個	台
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話 FAX	冷暖房機器	インターネット
数量	個	個	台	台	台

⑦ 仮設便所

構内既存の施設　・ 利用できる　⊙ 利用できない

⑧ 工事用水

構内既存の施設　⊙ 利用できる（・ 有償 ⊙ 無償）　・ 利用できない

⑨ 工事用電力

構内既存の施設　⊙ 利用できる（・ 有償 ⊙ 無償）　・ 利用できない
有償利用の場合において、本工事で新規受電又は既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。

⑩ 交通誘導警備員

配置　⊙ 図示（図面番号：A-87、88、89　）

[原図A2]

■：NOTE

③ 防水改修工事

1 アスファルト防水
(3.3.3)
(表3.3.3)～
(表3.3.10)

工 法	種 別	施 工 箇 所
・ P1B	・ B-1 ・ B-2	
・ P1E ・ P2E	・ E-1 ・ E-2	

改質アスファルトルーフィングシート
種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ （ ）
厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ （ ）
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート
種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ （ ）
厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ （ ）

(3.3.2) 断熱工法の断熱材（P1BI,P2AI,PODI,M3DI,M4DI）
材質 ・（ ）
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材３種ｂＡ（スキンあり）
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材２種１号
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材２種２号
厚さ ・（ ）
ルーフドレン回り及び立上がり部周辺断熱材の張りじまい位置 ・ 図示（図面番号： ）

(3.3.3)(2)(ｲ)
(3.3.3)(3)
脱気装置（M3D,POD,PODI,M3DI,M4DI）
・ 設ける（設置数量 ・ 図示（図面番号： ）、材質（ ））
・ 設けない
・ 仕上塗料 種類（ ） 使用量（ ）
保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ・ 水下80mm以上 ・（ ）
床タイル張り ・ 水下60mm以上 ・（ ）
(3.3.5) こて仕上げの場合のコンクリートの平たんさ ・ａ種 ・ｂ種 ・ｃ種
保護層 ・ 設ける ・ 設けない
(表8.1.5) 屋上排水溝の適用 ・ 適用する
立上り保護 ・ 乾式保護材（ ）
・ れんが（材種 ・ ＪＩＳ R1250）

2 改質アスファルトシート防水
(3.4.2)
改質アスファルトシート
種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・（ ）
厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・（ ）
粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート
種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・（ ）
厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・（ ）
断熱工法の断熱材（M3ASI,M4ASI,POASI）
材質、厚さ（ ）
図示 ・（ ）

(3.4.3)
(表3.4.1)～
(表3.4.3)

工法	種別	施工箇所	仕上塗料
・ M4AS	・ AS-T1 ・ AS-T2 ・ AS-J2		

脱気装置
・ 設ける（設置数量 ・ 図示（図面番号： ）、材質（ ））
・ 設けない

3 合成高分子系ルーフィングシート防水
(3.5.2)
ルーフィングシート
種類 ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)～(表3.5.3)による ・（ ）
厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)～(表3.5.3)による ・（ ）
絶縁用シート ・ 発泡ポリエチレンシート
固定金具の材質及び寸法形状 ・図示（ ）
断熱工法の断熱材（POSI,S4SI,S3SI,M4SI）
材質、厚さ（ ）
・図示（ ）

(3.5.3)
(表3.5.1)～
(表3.5.3)

工法	種別	種別	仕上塗料
・ S3S ・ S3SI	・ S-F1(SI-F1) ・ S-F2(SI-F2)		

(3.5.3) 脱気装置
・ 設ける（設置数量 ・ 図示（図面番号： ）、材質（ ））
・ 設けない
(3.5.4) 既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合
目地処理 ・ 図示（図面番号： ）
増張り ・ 図示（図面番号： ）
機械式固定方法
風圧力に対応した工法 ・図示（図面番号： ）
保護層の施工・ 図示（図面番号： ）

④ 塗膜防水
(3.6.3)
(表3.6.1)
(3.6.3)(1)

工法	種別	施工箇所	仕上塗料
⊙ POX ・ L4X	⊙ X-1 ⊙ X-2 ・ X-1H ・ X-2H	図示	ﾌｯ素仕上
	⊙ 自閉樹脂塗膜防水(A-2)	図示	ﾌｯ素仕上

脱気装置
⊙ 設ける（設置数量 ⊙ 図示（図面番号： A-18,23 ）、材質（ ｽﾃﾝﾚｽ製 ））
・ 設けない

(3.6.3)(2)

工法	種別	施工箇所
・ P1Y ・ P2Y	・ Y-2 ・	

保護層 ・ 図示（図面番号： ）

5 既存防水層表面の仕上塗装の除去
(3.2.6)(3)(ｲ)
(3.2.6)(3)(ｶ)
（M4AS,M4ASI,M4C,M4DI） ・ 行う ・ 行わない
（L4X） ・ 行う ・ 行わない

⑥ シーリング
(3.7.2)
(表3.7.1)
材料

種類	材種	施工箇所
⊙ SR-1	シリコーン系	ｶﾞﾗｽ留
⊙ MS-2	変成シリコーン系	建具廻り
・ PS-2	ポリサルファイド系	
⊙ PU-2	ポリウレタン系	誘発目地

(3.7.4～7) 工法
⊙ シーリング充填工法
⊙ シーリング再充填工法
・ 拡幅シーリング再充填工法
・ ブリッジ工法

(3.7.8) シーリング材の試験
・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ⊙ 行わない

⑦ とい
(3.8.2)
(表3.8.1)
(表3.8.2)
材種 ⊙ 硬質ポリ塩化ビニル管（カラー） ・ 配管用鋼管（白管）
・（ ）
とい受金物及び足金物

といの材種	形状	取付け間隔
VP		900

工法 ・ 図示（図面番号： ）

⑧ アルミニウム製笠木
(3.9.2)(3)
(表3.9.1)
部材の種類
・ 押出し250形
⊙ 押出し300形（ｶﾗｰ）
・ 押出し350形
・ 板材折曲げ形（本体幅（ ）mm、板厚 ・ 2.0mm ・（ ））

(3.9.3)(2) 固定金具の間隔（ mm）
固定方法 ・（ ）

(3.9.2)(4) 表面処理 ・（ ）
(3.9.3) 工法 既存笠木等の撤去 ・ 図示（図面番号： ）
下地補修の工法 ・ 図示（図面番号： ）
板材折曲げ形の笠木の取付方法 ・ 図示（図面番号： ）
笠木固定金具の工法 ・ 図示（図面番号： ）
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したか固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。

⑨ 保証書

工事区分	材料名	保証年数
防水工事	・防水	⊙10年 ・ 年

※防水施工業者、製作メーカー、受注者の連名により提出する。

④ 外壁改修工事

① 施工数量調査
⊙ 行う ・ 行わない
調査範囲 ⊙ 全面 ・（ ）
調査項目 ⊙ ひび割れ部（・ 幅0.2mm未満 ⊙ 0.2mm以上～1.0mm以下 ⊙ 1.0mm以上超）
⊙ はがれ及びはく落部分
⊙ 浮き部
調査方法 ⊙ 打診、目視及びクラックスケール等（ ⊙ 足場 ・ ゴンドラ）
報告書 2部（立面図等に記載、必要に応じて写真添付）

② 改修工法の種類
(4.1.4)
(4.1.5)

外壁	種類	改修工法
・ コンリート打放し仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法
	欠損部	・ 充填工法
⊙ モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部	⊙ 樹脂注入工法 ⊙ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法
	欠損部	⊙ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法
	浮き部	⊙ アンカーピンニング ⊙ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法
・ タイル張り仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法
	欠損部	・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法
	浮き部	・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法
	目地	・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮調整目地改修工法
⊙ 塗り仕上げ外壁	新規仕上げ	⊙ 薄付け仕上塗材塗り ・ 厚付け仕上塗材塗り ⊙ 複層仕上塗材塗り ・ 可とう形改修用仕上塗材塗り ・ マスチック塗材塗り ・ 外壁用塗膜防水材塗り

③ 改修工法等
(4.2.4)(1)
(4.2.5)
(4.3.6)
(4.4.6)
⊙ 樹脂注入工法
種類 ⊙ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
注入量（ 25ml ）注入間隔（ 200mm、250mm ）
・ 手動式エポキシ樹脂注入工法
注入量（ ）注入口間隔（ ）
・ 機械式エポキシ樹脂注入工法
注入量（ ）注入口間隔（ ）
材料 エポキシ樹脂JIS A6024(建築補修用注入エポキシ樹脂)
コア抜取検査 ・ 行う ⊙ 行わない
・ 抜取り個数（ ）
・ 抜取り部分補修方法（ ）

(4.2.4)(2)
(4.2.6)
(4.3.7)
⊙ Uカットシール材充填工法
材料 ⊙ シーリング用材充填
（ ⊙ＰＵ－１ ・ ＰＵ－２ ・（ ））
・ 可とう性エポキシ樹脂充填
シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填
⊙ 行う ・ 行わない

(4.2.4)(3)
(4.2.7)
(4.3.8)
・ シール工法
材料 ・ パテ状エポキシ樹脂
・ 可とう性エポキシ樹脂

(4.2.4)(4)
(4.2.8)
(4.3.9)
⊙ 充填工法
材料 ⊙ エポキシ樹脂モルタル
・ ポリマーセメントモルタル

(4.3.5)(5)
(4.3.10)
・ モルタル塗替え工法
材料 ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料
・ 既製目地材の適用及び形状（ ）
・ 仕上げ厚（ ）

(4.3.5)(6)
(4.3.11)(4.4.9)
(図4.3.1)
⊙ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数 ⊙ 標準 ・（ ）
材料 ⊙ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ）

(4.3.5)(6)
(4.3.12)(4.4.10)
(図4.3.2)
・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数び注入口の数 ・ 標準 ・（ ）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ）

(4.3.5)(6)
(4.3.13)(4.4.11)
(図4.3.2)
・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
アンカーピンの本数び注入口の数 ・ 標準 ・（ ）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ）

(4.3.5)(7)
(4.3.14)(4.4.12)
(図4.3.3)
・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数 ・ 標準 ・（ ）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ）
呼び径 ・ ６㎜ ・（ ）

(4.3.5)(7)
(4.3.15)(4.4.13)
(図4.3.4)
・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・（ ）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ）
呼び径 ・ ６㎜ ・（ ）

(4.3.5)(7)
(4.3.16)
(4.4.14)
(図4.3.4)
・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・（ ）
材料 ・ ポリマーセメントスラリー（ ）
・ 注入口付アンカーピン（ ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ））
呼び径 ・ ６㎜ ・（ ）

(4.4.5)(4)
(4.4.7)
・ タイル部分張替え工法
張替え材料 ・ ポリマーセメントモルタル
・ 接着剤（一液反応硬化形変成シリコーン樹脂） ・ （ ）

施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無

・ 役物（ ・ 一体成形 ・ 接着加工）
・ 試験張り ・ 行う ・ 行わない
・ 見本焼き ・ 行う ・ 行わない
・ 既調合モルタル ・ 使用する ・ 使用しない

(4.4.5)(4)
(4.4.8)
(表4.4.5)
・ タイル張替え工法

タイルの種類	タイルの大きさ	工法	塗り厚(mm)
・ 外装 タイル	小口平 二丁掛 100角	・ 密着張り	5～8
		・ 改良圧着張り	下地側 4～6 タイル側 1～3
・ ユニットタイル	50二丁以下	・ マスク張り	3～4
		・ モザイクタイル貼り	3～5

(4.4.15) ・ 注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法
注入口付アンカーピンの本数（ 本）

(4.4.5)(5) ・ 目地ひび割れ部改修工法
(4.4.16) ・ 伸縮調整目地改修工法
伸縮調整目地
（位置 寸法 × ）
検査 シーリング接着性試験
・ 行う（ ・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験）

［原図A2］

■：ＮＯＴＥ

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	建築工事特記仕様書(改修)02	SCALE	No Scale
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－02

④ 塗り仕上げ

(4.5.2)
(表4.5.1(その1)(その2))

種類	呼び名	仕上げ形状	工法
薄付け仕上塗材	⊙ 外装薄塗材Ｅ	⊙ 砂壁状 ・ ゆず肌状	吹付け
		・ 平たん状 ・ 凹凸状	こて
		・ ゆず肌状 ・ さざ波状	ローラー
		・着色骨材砂壁状	・ 吹付け ・ こて
	・（　　　）	・（　　　）	・（　　　）
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材Ｃ	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け
		・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し ・ 掻き落とし	こて
	・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材Ｅ	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け
		・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し	・こて ・ローラー
複層仕上塗材	⊙ 複層塗材Ｅ ・ 複層塗材RE ・ 防水形複層塗材Ｅ ・ 防水形複層塗材RE	・ ゆず肌状	ローラー
		・ 凸部処理 ⊙ 凹凸状	吹付け
	・（　　　）	・（　　　）	・（　　　）
可とう形改修用仕上塗材	・ 可とう形改修塗材Ｅ ・ 可とう形改修塗材RE ・ 可とう形改修塗材CE	・ 平たん状 ・ さざ波状	ローラー
		・ ゆず肌状	吹付け

・ 外装厚塗Ｃの上塗材がセメントスタッコ以外の場合
材所要量（　　　kg／m2）

(4.6.2) ・ マスチック塗材塗り　・ Ａ種　・ Ｂ種
(表4.6.1)

(表4.5.2) 複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材の種類

樹脂種類	溶媒種類	外観
・ アクリル系	・ 溶剤系	・ 艶有　・ 艶無　・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有　・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有　・ 艶無
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶無
・ ポリウレタン系	・ 溶剤系	・ 艶有　・ 艶無　・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有　・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有　・ 艶無
・ アクリルシリコン系	・ 溶剤系	・ 艶有　・ 艶無　・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有　・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有　・ 艶無
⊙ ふっ素系	・ 溶剤系	・ 艶有　・ 艶無　・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有　・ 艶無
	⊙ 水系	⊙ 艶有　・ 艶無

（注）　艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

(表4.7.1) 外壁用塗膜防水材の仕上げの形状及び工法

種類	仕上げの形状	工法
外壁用塗膜防水材	・ 凹凸状 ・ 凸部処理	・ 吹付け
	・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ ローラー

(4.5.4) 既存塗膜等の除去及び下地処理

工法	処理範囲
・ サンダー工法	
⊙ 高圧洗浄工法(30～50MPa)	外壁
・ 塗膜はく離剤工法	
⊙ 水洗い工法（⊙ 高圧洗浄（10～15MPa）　・ デッキブラシ ）	巾木、外部階段

(4.5.5) 下地調整
⊙ C-1　⊙ C-2　・ CM-2　・ E　・（　　　）

⑤ 建具改修工事

① 改修工法 (5.1.3)
⊙ かぶせ工法
⊙ カバー工法　・ 持出し工法　・ ノンシール工法
⊙ 撤去工法
⊙ はつり工法　・ 引抜き工法

② 防火戸 (5.1.4)
・ 例示仕様　⊙ 個別認定（認定番号：図示 ）
・ 自動閉鎖機構　・ 図示（図面番号：　　　）

3 見本の製作 (5.1.5)
・ 製作する　・ 製作しない

4 防犯建物部品 (5.1.7)
・ 図示（図面番号：　　　）

5 ブラインドボックス等 (5.1.6)(3)
・ 再使用する　・ 再使用しない

⑥ アルミニウム製建具
外部建具の性能等級等　・ Ａ種　⊙ Ｂ種　・ Ｃ種
⊙ 枠の見込み寸法　⊙ 70mm　・（　　　）
(5.2.2) ・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級　　　）
(5.2.4) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級　　　）
(表5.2.1) ・ 結露水の処理方法　・ 図示（図面番号：　　　）

(表5.2.2) アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種別
・ 外部に面する建具（過酷な環境の屋外）
・ BA-1　・ BA-2　・（　　　）
⊙ 外部に面する建具（一般的な環境の屋外）
⊙ BB-1　・ BB-2　・（　　　）
・ 内部に面する建具
・ BC-1　・ BC-2　・（　　　）

7 網戸 (5.2.3)(5)
・ 可動式　・ 固定式
防虫網の材質
・ 合成樹脂製　・ ガラス繊維入り合成樹脂製　・ ステンレス(SUS316)製
網目
・ 16メッシュ　・ 18メッシュ

8 樹脂製建具 (5.3.2)～(5.3.5) (表5.3.1)～(表5.3.3)
外部に面する樹脂製建具の性能等級等
・ Ａ種　・ Ｂ種　・ Ｃ種
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級　　　）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級　　　）
・ 日射熱取得性（等級　　　）
ガラス　・ 複層ガラス　・（　　　）
建具枠見込寸法　・ 図示（図面番号：　　　）
水切り　・ 図示（図面番号：　　　）
ぜん板　・ 図示（図面番号：　　　）
丁番　・ 改修標準仕様書(表5.7.3)による　・ 図示（図面番号：　　　）

9 鋼製建具 (5.4.2)
鋼製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4　・ S-5　・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級　　　）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級　　　）
・ 耐震ドアセット（等級　　　）
(5.4.4) ・ H>2400又はW>950の建具
鋼板類の厚さ　・ 図示（図面番号：　　　）　・ 改修標準仕様書表5.4.2による

10 鋼製軽量建具
鋼製軽量建具の性能等級
(5.5.2) ・ 簡易気密性ドアセット
(5.5.5) ・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級　　　）
(5.2.2)(2) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級　　　）
(5.5.3) ・ 耐震ドアセット（等級　　　）
(5.5.4) ・ H>2400又はW>950の建具
(5.6.3)(1) 鋼板類の厚さ　・ 図示（図面番号：　　　）　・ 改修標準仕様書表5.5.1による
(5.2.3)(1)
表面仕上げ
・ 塗装
・ ビニル被覆鋼板
・ カラー鋼板
・ ステンレス鋼板（ ・ HL　・ 鏡面）
・（　　　）

11 ステンレス製建具
ステンレス製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
(5.6.2) ・ 外部に面する建具の耐風圧
(5.4.2) ・ S-4　・ S-5　・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級　　　）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級　　　）
・ ＭＤＦ　改修標準仕様書5.7.2(2)（イ）(a)～(c)　・（　　　）
・ 耐震ドアセット（等級　　　）

(5.6.3) 材料　・ SUS304　・（　　　）
(5.6.4) 表面仕上げ　・ HL仕上げ　・（　　　）
(5.6.5) 曲げ加工　・ 普通曲げ　・ 角出し曲げ

12 木製建具
含水率　・ Ａ種　・ Ｂ種
(5.7.2) ・ フラッシュ戸　表面材　・（　　　）
(5.7.3) 厚み　・ 改修標準仕様書表5.7.6　・（　　　）
表面材の品質等　・ 改修標準仕様書5.7.2(2)（イ）(a)～(c)　・（　　　）
・ ＭＤＦ　表裏面の状態による区分　・（　　　）
曲げ強さによる区分　・（　　　）
接着剤による区分　・（　　　）
難燃性による区分　・（　　　）
・ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする
・ かまち戸　見込み寸法　・ 36mm　・（　　　）
かまち及び鏡板の樹種　・（　　　）
・ ふすま　見込み寸法　・ 19.5mm　・（　　　）
種別　・ Ⅰ種　・ Ⅱ種
ふすま紙の上張り種類　・（　　　）
縁の仕上げ　・（　　　）
・ 戸ぶすま　見込み寸法　・ 30mm　・（　　　）
表面材　・（　　　）
厚み　・ 改修標準仕様書表5.7.6　・（　　　）
表面材の品質等　・ 改修標準仕様書5.7.2(2)（イ）(a)～(c)　・（　　　）
・ ＭＤＦ　表裏面の状態による区分　・（　　　）
曲げ強さによる区分　・（　　　）
接着剤による区分　・（　　　）
難燃性による区分　・（　　　）
・ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする
上張りの種類　・（　　　）
・ 紙張り障子　見込み寸法　・ 30mm　・（　　　）
枠及びくつずりの材料　・（　　　）

13 建具用金物 (5.8.2)
金物の見え掛かり部等の材質等
・ 改修標準仕様書(表5.8.1)による
・ 図示（図面番号：　　　）
(5.8.4) マスターキー　・ 製作する　・ 製作しない
引渡用鍵箱　・ 必要　・ 不要

14 自動ドア開閉装置
駆動装置及び検出装置の性能値（ ・ 車椅子使用者用便房出入口用 ）
・ 図示（図面番号：　　　）
(5.9.2)
(5.9.3) 引き戸用検出装置の種類
(表5.9.4) ・ 図示（図面番号：　　　）
(5.9.3)(9) 凍結防止措置　・ あり　・ なし

15 自閉式上吊り引戸装置 (5.10.3)
自閉式上吊り引戸装置の性能値
・ 改修標準仕様書(表5.10.1)による　・（　　　）

16 重量シャッター
種類
・ 管理用シャッター　・ 外壁用防火シャッター
(5.11.2) ・ 屋内用防火シャッター　・ 防煙シャッター
耐風圧強度（　　　Pa以上）
(5.11.2)(3) 開閉機能
(表5.11.1) ・ 上部電動式（手動併用）　・ 上部手動式
(5.11.2)(6) 管理用重量シャッターのシャッターケース
(5.11.3) ・ 設ける　・ 設けない
・ めっき付着量　・ Z12　・ F12　・（　　　）

17 軽量シャッター
開閉形式
・ 上部電動式（手動併用）　・ 手動式
(5.12.2) 耐風圧強度（　　　Pa以上）
(表5.12.1) スラットの材質及び形状
(5.12.3) ・ インターロッキング形　・ オーバーラッピング形
(5.12.4) ・ めっき付着量　JIS G 3312　・ Z06　・ F06　・（　　　）
JIS G 3322　・ AZ90　・（　　　）

18 オーバーヘッドドア (5.13.2)
型式及び機構
セクション材料
・ スチールタイプ　・ アルミニウムタイプ　・ ファイバーグラスタイプ
耐風圧強度（　　　Pa以上）
開閉方式
・ バランス式　・ チェーン式　・ 電動式
収納形式
・ スタンダード形　・ ローヘッド形　・ ハイリフト形　・ バーチカル形
(5.13.3) ガイドレール
・ 溶融亜鉛めっき鋼板　・ ステンレス鋼板

⑲ 板ガラス (5.14.2)(1) (5.14.3)
⊙ 図示（図面番号： A-76､77 ）

⑳ ガラス留め材 (5.14.2)(2)
⊙ シーリング　・ ガスケット（　　　）

㉑ ガラス溝の寸法、形状等 (5.14.3)
・ 図示（図面番号：　　　）
⊙ 建具の製造所の仕様による

22 ガラスブロック積み (5.14.5)
ガラスブロック
表面形状、寸法、厚さ　・ 図示（図面番号：　　　）
金属枠、補強材　・ 図示（図面番号：　　　）
化粧カバー　・ 図示（図面番号：　　　）
工法　・ 図示（図面番号：　　　）
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。

⑥ 内装改修工事

① 一般事項 (6.1.3)(2)
既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲

改修部分	改修範囲
・ 天井	・ 図示（図面番号：　　　）
・ 壁	・ 図示（図面番号：　　　）
・ 床	・ 図示（図面番号：　　　）

(6.1.3)(3) 天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲
・ 図示（図面番号：　　　）　・（　　　）

(6.1.3)(5) 天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修
・ 図示（図面番号：　　　）　・（　　　）

② 既存床撤去、下地補修
既存床仕上げ材の除去等
浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去
(6.2.2)(1)(ｱ) ・ 行う　⊙ 行わない

(6.2.2)(1)(ｲ) 合成樹脂塗り床材の除去等
・ 機械的除去工法　・ 目荒し工法

(6.2.2)(3) 改修後の床の清掃範囲
⊙ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲
・（　　　）

3 既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)
既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法
・（　　　）

4 木下地等 (6.5.2)(1)(ｲ) (表6.5.1)
木材の含水率（工事現場搬入時、質量比）

部材名称	種別
下地材	・ Ａ種　・ Ｂ種
造作材	・ Ａ種　・ Ｂ種

(6.5.2)(2)(ｱ) 製材
「製材の日本農林規格」による製材

部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質
下地用針葉樹製材	・ 図示（図面番号：　　　）	・（　　　）	・（　　　）	・（　　　）	・（　　　）
造作用針葉樹製材	・ 図示（図面番号：　　　）	・（　　　）	・（　　　）	・（　　　）	・（　　　）
広葉樹製材	・ 図示（図面番号：　　　）	・（　　　）	・（　　　）	・（　　　）	・（　　　）

［原図A2］

■：ＮＯＴＥ

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	建築工事特記仕様書(改修)03
設計担当	多湖 弘樹　一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	No Scale
	Ａ－０３

(6.5.2)(2)(ｲ) 「製材の日本農林規格」以外の製材
(6.5.2)(2)(ｳ) 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率 ・ 図示（図面番号： ）
(表6.5.2) 造作材の材面の品質 ・ Ａ種 ・（ ）
(5.5.6)(1)～ 樹種
(5.5.9)(1)

部 位	樹 種	県 産 材

(6.5.2)(3)(ｱ) 造作用集成材
「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

部 位	品 名 ・ 樹 種	見付け材面の寸法・品質・数	厚さ
造作用集成材	・ 図示 （図面番号： ）	・ 図示 （図面番号： ）	
化粧ばり造作用 集成材	・ 図示 （図面番号： ）	・ 図示 （図面番号： ）	・（ ）
化粧ばり構造用 造作用集成柱	・ 図示 （図面番号： ）		・（ ）

(6.5.2)(3)(ｲ) 「集成材の日本農林規格」以外の製材
樹種、寸法、見付け材面の品質 ・ 図示（図面番号： ）
含水率 ・ １５％以下 ・（ ）

(6.5.2)(4)(ｱ) 造作用単板積層材
「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

部位	品名・寸法	表面の品質	防虫処理
造作用単板積層材	・ 図示 （図面番号： ）	・（ ）	・（ ）

(6.5.2)(4)(ｲ) 「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材
寸法、表面の品質、防虫処理 ・ 図示（図面番号： ）
含水率 ・ １４％以下 ・（ ）

(6.5.2)(5) 「直交集成板の日本農林規格」による直交集成板
品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法 ・ 図示（図面番号： ）

(6.5.2)(6) ・ 合板等

品名（品目）	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ

(6.5.3)(1) 接合具等
造作材化粧面の釘打ち ・ 隠し釘打ち ・ （ ）
(6.5.3)(2) 諸金物
形状、寸法及び材質 ・ 図示（図面番号： ）
(6.5.5)(1) ・ 防腐、防蟻処理
適用部位 図示（図面番号： ）
保存処理性能区分（ ）
薬剤の塗布等の処理方法（ ）
附属書Ａに基づく表面処理用木材保存剤 ・ 適用する（ ・薬剤の種類（ ） ・ 適用部材（ ））
ボード原料接着剤への防腐・防蟻処理（ ）
(6.5.5)(2) ・ 防虫処理
・ 図示（図面番号： ）

⑤ 軽量鉄骨天井下地
野縁等の種類
⊙ 屋内 ⊙ 19形 ・（ ）
(6.6.2) ・ 屋外 ・ 25形 ・（ ）
(表6.6.1) 形式及び寸法
(6.6.3) ・ 屋外 ・ 図示（図面番号： ）
・ 耐震天井 ・ 図示（図面番号： ）
・ ふところ≧3.0m ・ 改修標準仕様書(6.6.4)(8) ・ 図示（図面番号： ）
(6.6.4) 既存埋込みインサート
・ 使用する ・ 使用しない （※使用する場合は、確認試験を行う）
既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験
・ 行う（ 図示（図面番号： ）） ・ 行わない
・ 確認試験の箇所数（ 箇所） ・ 確認強度（ ）
耐震性・耐風圧性を考慮した補強
・ 図示（図面番号： ）

⑥ 軽量鉄骨壁下地 スタッド、ランナー等の種類
(6.7.3) ⊙ 図示（図面番号：A-31,34,38,42 ）

⑦ ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り
材料
・ ビニル床シート【JIS A 5705（ビニル系床材）】

種類の記号	色柄	厚さ	備考
ＦＳ	無地	2.0mm	

(6.8.2)
(6.8.2)(1)

(6.8.2)(2) ⊙ ビニル床タイル【JIS A 5705（ビニル系床材）】

種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考
ＫＴ			2.0mm	
ＫＴ	既設合わせ		3.0mm	

(6.8.2)(3)(ｱ)(ｲ) ・ 帯電防止床シート又は床タイル

種類	性能	寸法	厚さ	備考

(6.8.2)(3)(ｳ) ・ 視覚障害者用床タイル

種類	形状	備考
ビニル床タイル	300×300×7.0mm	

(6.8.2)(3)(ｴ) ・ 耐動荷重性床シート

種類	厚さ	備考

(6.8.2)(3)(ｵ)(ｶ) ・ 防滑性床シート又は床タイル

種類	寸法	厚さ	備考

(6.8.2)(5) ・ ゴム床タイル

種類	色柄	寸法	厚さ	備考

(6.8.3)(1) 工法
下地 ⊙ モルタル塗り ・ セルフレベリング材塗り ・ 木下地 ・ その他（ ）

(6.8.3)(2)(ｳ) ビニル床シート張り
熱溶接工法 ・ 適用する ・ 適用しない

8 カーペット敷き ・ 織じゅうたん
(6.9.2)(1)
(表6.9.1)

種別	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄
・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種	・ そ毛 ・ 紡糸 ・（ ）	・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット、ループ併用	・ 人体帯電圧 3KV以下 ・（ ）	・（ ）	・ 無地 ・ 柄物

品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。（以下同様）

(6.9.2)(2) ・ タフテッドカーペット
(表6.9.2)

パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度
・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット、ループ併用		・ 人体帯電圧 3KV以下 ・（ ）	・ 全面接着工法 ・ グリッパー工法	・（ ）

(6.9.2)(3) ・ タイルカーペット
(表6.9.2)

種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度
	・ カットパイル ・ ループパイル	・500×500 ・（ ）	・6.5 ・（ ）	・（ ）

(6.9.2)(4) 下敷き材 ・ 第２種第２号、厚さ８mm ・（ ）
(6.9.2)(5) 見切り、押え金物 ・ 適用する（材質、種類及び形状 ・ 図示（図面番号： ））

(6.9.3)(3) 織じゅうたんの接合方法
・ ヒートボンド工法 ・ （ ）

(6.9.3)(5) タイルカーペットの敷き方

平場	・ 市松敷き ・ 模様流し ・（ ）
階段部分	・ 市松敷き ・ 模様流し ・（ ）

9 合成樹脂塗床 弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程
(6.10.3)(2)(a) ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ
(表6.10.4)
(6.10.3)(2)(b) エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類
(6.10.3)(3) ・ 薄膜流しのべ仕上げ（・ 平滑 ・ 防滑） ・ 厚膜流しのべ仕上げ（・ 平滑 ・ 防滑）
(表6.10.5)～ ・ 樹脂モルタル仕上げ（・ 平滑 ・ 防滑） ・ 薄膜型塗床仕上げ（・ 平滑）
(表6.10.8)

１０ フローリング張り ・ 釘留め工法
(6.11.4)
(表6.11.2)

材料	種別	樹種
・ フローリングボード （根太張用）		・ なら ・（ ）
・ 複合フローリング （根太張用）	・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種	

防湿処理 ・ 図示（図面番号： ）

(6.11.5) ・ 接着工法
(表6.11.5)
(表6.11.6)

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード（直張用）	・ なら ・（ ）		
・ フローリングブロック（直張用）			
・ 複合フローリング（直張用） ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種			

緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート ・ 図示（図面番号： ）

(6.11.6) 塗替え
下地調整 ・ （ ）
塗装
・ ウレタン樹脂ワニス塗り（１液形、Ｂ種）
・ オイルステイン塗りのうえワックス塗り
・ 生地のままワックス塗り
・（ ）

１１ 畳敷き 種別 ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種 ・ Ｄ種
(6.12.2) ・ Ｄ種の畳床 ＫＴ－（ ・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ｋ ・Ｎ ）
(表6.12.1)

⑫ せっこうボード、その他ボード及び合板張り
(6.13.2)
(表6.13.1)

材種	種別	厚さ(mm)	
⊙ せっこうボード		壁	・ 9.5(準不燃) ⊙ 12.5(不燃)
		天井	⊙ 9.5(準不燃) ⊙ 12.5(不燃)
・ 化粧せっこうボード	・ トラバーチン模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)	
	・ 木目模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)	
⊙ ロックウール化粧吸音板	⊙ 普通	⊙ 9( ) ・（ ）	
	・ 立体模様	・ 9( ) ・（ ）	
・ けい酸カルシウム板	・ タイプⅡ0.8FK		
⊙ 強化せっこうボード		⊙ 12.5(不燃) ⊙ 21(不燃)	

(6.13.3)(4)(ｳ) 合板類の張付け
・ Ａ種 ・ Ｂ種

(6.13.3)(6)(ｱ) せっこうボードの目地工法
(表6.13.5) ⊙ 継目処理 ⊙ 突付け ⊙ 目透し

⑬ 壁紙張り
(6.14.2)

施工箇所	種類	防火性能
掲示板	掲示クロス	・ 不燃 ⊙ 準不燃
		・ 不燃 ・ 準不燃
		・ 不燃 ・ 準不燃

⑭ モルタル塗り モルタル ⊙ 現場調合材料 ・ 既調合材料
(6.15.3) 既製目地材 ・ 使用する（形状： ）
(6.15.5) 床の目地 ・ 図示（図面番号： ）
(6.15.6) 下地処理 ・ 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mm超 図示（図面番号： ）

１５ タイル張り 伸縮調整目地
(6.16.2) 位置 ・ 図示（図面番号： ）
(6.16.3)

タイルの種類

施工箇所	工 法	種 類	形状寸法	耐滑り性	うわぐすり	役 物	標準・特注色の別	耐凍害性の有無

(6.16.3)(2) 試験張り ・ 行う ・ 行わない
見本焼き ・ 行う ・ 行わない
既調合モルタル ・ 使用できる ・ 使用できない

１６ セルフレベリング材塗り ・ せっこう系 ・ セメント系
塗厚（ ）mm
(6.17.2)
(6.17.3)

１７ 断熱材 断熱材打込み工法
(9.5.2)

種類	種別	厚さ（mm）	施工箇所
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム			
・ 押出法ポリスチレンフォーム			
・ Ａ種硬質ウレタンフォーム			
・ フェノールフォーム			
・ グラスウール	16K	100	天井裏

(9.5.3) 断熱材現場発泡工法（吹付硬質ウレタンフォーム）

種類	厚さ[mm]	施工箇所
・ Ａ種１ ・ Ａ種１Ｈ ・ （ ）	・（ ）	・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所 ・（ ）

⑦ 塗装改修工事

① 材料 ⊙ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
(7.1.3) ・ 次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）

② 下地調整 既存塗膜の除去範囲（塗り替えでＲＢ種の場合）
(7.2.1～7.2.7) ⊙ 図示（図面番号： ）
(表7.2.1)～
(表7.2.7) 種別

下地	種別	ひび割れ部の補修
⊙ 木部	・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種	
⊙ 鉄鋼面	・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種	
・ 亜鉛めっき鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	
⊙ モルタル、プラスター面	・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種	⊙ 行う
・ コンクリート、ＡＬＣパネル面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う
・ コンクリート、押出成形セメント板面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う
⊙ せっこうボード、その他ボード面	・ RA種 ⊙ RB種 ・ RC種	

３ 素地ごしらえ 種別
(7.3.1～7.3.7)
(表7.3.1)～
(表7.3.7)

下地	種別
⊙ 木部	⊙ Ａ種 ・ Ｂ種
・ 鉄鋼面	・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・Ｃ種
・ 亜鉛めっき鋼面	・ Ａ種 ・ Ｂ種
・ モルタル、プラスター面	・ Ａ種 ・ Ｂ種
⊙ コンクリート、ＡＬＣパネル面	・ Ａ種 ⊙ Ｂ種
・ コンクリート、押出成形セメント板面	・ Ａ種 ・ Ｂ種
⊙ せっこうボード、その他ボード面	⊙ Ａ種 ・ Ｂ種

④ 錆止め塗料塗り 錆止め塗料種別
(7.4.2) 鉄鋼面 ・ Ａ種 ⊙ Ｂ種 ・ Ｃ種 ・ Ｄ種 ・ Ｅ種
(7.4.3) 亜鉛めっき鋼面 ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種
(表7.4.3)～ 錆止め塗料塗り種別
(表7.4.5) 鉄鋼面 ・ Ａ種 ⊙ Ｂ種 ⊙ Ｃ種
亜鉛めっき鋼面 ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種

５ 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) 塗料種別 ・ １種 ・（ ）
種別
(7.5.3～7.5.4)
(表7.5.1)～
(表7.5.3)

下地	種別
・ 木部	・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種
・ 鉄鋼面	・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種
・ 亜鉛めっき鋼面	・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種

６ クリヤラッカー塗り(CL) 種別
木部 ・ Ａ種 ・ Ｂ種
(7.6.2)
(表7.6.1)

[原図A2]

■：ＮＯＴＥ

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	建築工事特記仕様書(改修)04
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	No Scale
	Ａ－０４

7　アクリル樹脂系非水分散形塗料 (NAD)　(7.7.2) (表7.7.1)

種別
・ A種　・ B種

⑧ 耐候性塗料塗り (DP)　(7.8.2)～(7.8.4) (表7.8.1)～(表7.8.3)

上塗り等級
⊙ 1級（フッ素系）　・ 2級（シリコン系）　・ 3級（ポリウレタン系）

下地	種別
コンクリート面及び押出成形セメント板面	・ A－1種　・ A－2種 ・ B－1種　・ B－2種 ・ C－1種　・ C－2種

⑨ つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (EP-G)　(7.9.2)～(7.9.5) (表7.9.1)～(表7.9.4)

種別

下地	種別
コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、その他ボード面	・ A種　・ B種　・ C種 しみ止め（　　　）
木部（屋内）	⊙ A種　⊙ B種　・ C種
鉄鋼面（屋内）	・ A種　⊙ B種　・ C種
亜鉛めっき鋼面（屋内）	・ A種　・ B種　・ C種

⑩ 合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)　(7.10.2) (表7.10.1)

種別
・ A種　⊙ B種　・ C種
しみ止め　・（　　　　　　）

11　ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)　(7.11.2) (表7.11.1)

種別
・ A種　・ B種
工程１の着色　・ 適用する　・ 適用しない

12　ステイン塗り (OS)　(7.12.2) (表7.12.1)

種類　・ ピグメントステイン塗り　・ オイルステイン塗り
オイルステイン塗りの工程、塗料　・（　　　　）

13　木材保護塗料塗り(WP)　(7.13.2) (表7.13.1)

種別
・ A種　・ B種

⑧の1 耐震改修工事 共通事項

(一般事項)
① 適用範囲　(8.1.1) (8.1.2)

工事内容
・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
・ 鉄骨ブレースの設置工事
・ 柱補強工事（溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法）
・ 柱補強工事（鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法）
・ 柱補強工事（連続繊維補強工法）
・ 耐震スリット新設工事
・ 免震改修・制振改修工事

工事種別
⊙ 鉄筋工事
⊙ あと施工アンカー工事
⊙ コンクリート工事
⊙ 鉄骨工事
⊙ グラウト工事
・ 連続繊維補強工事
・ スリット新設工事
・ 免震改修、制振改修工事
⊙ 土工事及び地業工事

⑧の2 耐震改修工事 撤去工事

① 既存部分の撤去等　(8.21.2)

撤去の範囲
・ 図示（図面番号：　　　　）
・ 新設のコンクリート、モルタル、グラウト材、鉄骨、連続繊維に接する部分
⊙ 既存コンクリート撤去範囲に面する部分
・（　　　　）

既存設備機器、配管撤去、新設、移設等処置
本工事の範囲
・ 本工事の範囲として図示された設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分
・ 設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分は本工事の範囲としない。
・（　　　　）
撤去範囲　・ 図示（図面番号：　　　　）

② 既存構造体の撤去　(8.21.2) (8.22.2) (8.23.2) (8.24.4)

既存構造体の撤去
撤去範囲　⊙ 図示（図面番号：A-30、49、56、64　）
はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置
既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断

鉄筋の切断	範囲	適用
・既存鉄筋は切断せず残す	・図示（図面番号：　　　　） ・全ての撤去部分 ・（　　　　）　・適用なし	
・コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する	・図示（図面番号：　　　　） ・全ての撤去部分 ・（　　　　）　・適用なし	
⊙コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する	・切断せず残す範囲を除く撤去する既存鉄筋コンクリートの範囲 ⊙（全ての撤去部分）	

はつりだした鉄筋の処置
・ 鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す。
・（　　　　）

はつりだした鉄骨の処置
・ 発泡スチロール等で養生する。
・（　　　　）

(既存部分の処理)
3　既存構造体コンクリート面の目荒らし　(8.21.3) (8.22.3) (8.23.3)

既存構造体コンクリート面の目荒らし
目荒らし程度
・ 平均深さ2～5mmで最大深さ5～7mm程度の凹面を、打継ぎ面の15～30%程度の面積となるように施す。
・ 図示（図面番号：　　　　）

⑧の3 耐震改修工事 鉄筋工事

① 鉄筋　(8.2.1) (表8.2.1)

材料　改修標準仕様書(表8.2.1)による

種別	径(mm)
⊙ SD295	
⊙ SD345	
・ SD390	
・（　　　）	

② 溶接金網　(8.2.2)

網目の形状、寸法及び鉄線の径

網目の形状、寸法	鉄線の径(mm)
150×150, 100×100	6.0

3　加工　(8.3.2)

90°未満の折曲げの内法直径　・ 図示（図面番号：　　　　）

④ 鉄筋の継手及び定着　(8.3.4)

	径	部位
重ね継手	⊙ D16以下	
ガス圧接	・ D19以上	

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ
⊙ 改修標準仕様書(8.3.4)(3)(ア)による
・ 図示（図面番号：　　　　）
継手位置
・ 各部配筋参考図による
・ 図示（図面番号：　　　　）
先組み工法等
・ 柱・梁主筋の継手を同一箇所に設ける
鉄筋の定着長さ
⊙ 改修標準仕様書(表8.3.4)による
・（表8.3.4）のフックありの定着長さを確保できない場合の折曲げ定着の方法　図示（図面番号：　　　　）
・ 図示（図面番号：　　　　）
機械式定着工法　適用箇所（　　　）　種類（　　　）
帯筋組立の形、継手及び定着
・ 図示（図面番号：　　　　）

⑤ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔　(8.3.5) (表8.3.6)

鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ　・（　40　）mm

⑥ 各部配筋

⊙ 図示（図面番号：A-32, 82, 83, 構造図参照　）

7　ガス圧接　(8.3.8)

圧接完了後の試験
超音波探傷試験　・ 行う　・ 行わない

(現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事及び鉄骨ブレースの設置工事等)
8　割裂補強筋　(8.21.6) (8.22.7)

割裂補強筋の適用

種類	材料	材種	径	本数・ピッチ	適用箇所
・スパイラル筋	・鉄筋コンクリート用棒鋼 ・（　　　）	・ R235 ・（　　） ・（　　）	・ 6Φ ・ 9Φ ・（　）	スパイラルの径(mm) （　　　） スパイラルのピッチ(mm) （　　　）	・図示 （図面番号：　　）
・はしご筋	・鉄筋コンクリート用棒鋼(異形鉄筋) ・（　　　）	・ 295 ・（　　）	・ 10 ・（　）	壁内方向筋 （　　　） 壁面外方向筋 （　　　）	

9　鉄筋の機械式継手及び溶接継手　(8.4.2) (8.4.3)

・ 機械式継手
種類　（　　　）　適用箇所　（　　　）
性能　（　　　）　鉄筋相互のあき　（　　　）mm
施工完了後の継手部の試験　（　　　）
不合格となった継手部への措置等　（　　　）
・ 溶接継手
工法　（　　　）
適用箇所　（　　　）
性能　（　　　）　鉄筋相互のあき　（　　　）mm
溶接完了後の溶接部の試験　（　　　）
不合格となった溶接部への措置等　（　　　）

⑧の4 耐震改修工事 コンクリート工事

(コンクリート工事一般事項)
① コンクリートの種類及び強度　(8.1.3) (8.1.4)

コンクリートの類別
⊙ Ⅰ類　・ Ⅱ類

普通コンクリートの設計基準強度

設計基準強度Fc [N/mm2]	適用範囲	気乾単位容積質量	スランプ
⊙ 24+S	構造図参照	・2.3t/m3程度	S18
⊙（ 21 ）	土間コンクリート		S15
⊙（ 18 ）	捨てコンクリート		S15

(8.9.1) (8.9.2) (表8.9.1)

軽量コンクリートの設計基準強度

設計基準強度Fc [N/mm2]	種類	適用箇所	気乾単位容積質量	スランプ
・ 36	・ 1種 ・ 2種			
・（　　　）				

② 構造体コンクリートの仕上り　(8.1.4) (表8.1.4) (表8.1.5)

合板せき板を用いる場合の打放し仕上げの種別
・ A種　・ B種　・ C種
コンクリートの仕上りの平たんさ
・ a種　⊙ b種　・ c種

(コンクリート)
③ コンクリートの材料　(8.2.5) (表8.2.3)

セメントの種類
⊙ 普通ポルトランドセメント
・ 高炉セメントA種
・ シリカセメントA種
・ フライアッシュセメントA種
・（　　　　）
・ 高炉セメントB種及びフライアッシュセメントB種
適用箇所　（　　　）

骨材
アルカリシリカ反応性による区分
・ AL（コンクリート中のアルカリ総量を規制）
⊙ A（安全と認められる骨材を使用）
なお、ALで規制できない場合は、Aとし、その試験は、施工着手前、工事中１回／６ヶ月かつ産地が変わった場合に信頼できる試験機関で行い、試験に用いる骨材の採取は、請負者立ち会いのもと、試験を行う者が生コン工場のストックヤードから試料を採取して試験を行うこと。
・ 特殊な骨材の使用
・ フェロニッケルスラグ細骨材
・ 銅スラグ細骨材
・ 電気炉酸化スラグ骨材
・ 再生骨材H（普通エコセメントを使用するコンクリートに限る）

④ 混和材料　(8.2.5)

⊙ 混和剤
混和剤の種類
⊙ 改修標準仕様書(8.2.5)(4)(a)による
・ 図示（図面番号：　　　　）

・ 混和材
混和材の種類
・ 改修標準仕様書(8.2.5)(4)(b)による
・ 図示（図面番号：　　　　）

⑤ 調合管理強度　(8.2.5) (8.8.3) (8.10.2)

構造体強度補正値（S）
・ 3N/mm2　・ 6N/mm2　⊙（改修工事標準仕様書表8.2.4による　　）

6　養生　(8.7.7)

・ 普通エコセメント使用の場合の湿潤養生期間　（　　　　）

⑦ 型枠　(8.2.7) (8.7.8)

材料
⊙ 複合合板（厚さ ⊙ 12mm　・（　　））
スリーブ
・ 材種（　　　）　規格（　　　）
型枠存置期間及び取外し
・ 普通エコセメント使用の場合の最小存置期間　（　　　　）

⑧ 暑中コンクリート　(8.10.2)

構造体強度補正値（S）
⊙ 6N/mm2　・（　　　）

⑨ 無筋コンクリート　(8.11.1)

コンクリートの種類
⊙ 普通コンクリート　・（　　　　）
設計基準強度
・ 18N/mm2　⊙（ 21N/mm2 ）
スランプ
⊙ 15cm　・18cm　・（　　　）

(現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事、溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法)
10　コンクリートの打込み工法等　(8.21.8) (8.23.5)

部位別のコンクリートの打設工法の指定

補強工法	打設工法	部位
現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事	・流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(ア)及び(2)	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
	・圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(イ)及び(3)	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
	・（　　　）	・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法	・流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(ア)及び(2)	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
	・圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(イ)及び(3)	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）
	・（　　　）	・図示（図面番号：　　　） ・（　　　）

(8.23.6)

柱頭柱脚の隙間部間の型枠
・ 発泡プラスチック保温材等を埋込む
・（　　　　）
柱頭柱脚の隙間寸法
・ 図示（図面番号：　　　　）
打ち込みコンクリート又はグラウト材の厚さ
・ 図示（図面番号：　　　　）　・ 60mm　・（　　　　）

⑪ 増設壁工事後の仕上げ　(8.21.10) (8.23.7)

⊙ 図示（図面番号：　A-32　）

[原図A2]

■：NOTE

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title　津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title　建築工事特記仕様書(改修)05
設計担当　多湖 弘樹　一級建築士 第382361号
DATE　2023
SCALE　No Scale
A－05

⑧の5 耐震改修工事 あと施工アンカー工事

（あと施工アンカー）
① あと施工アンカーの材料 (8.2.4) (表8.2.2)

種類
- ・ 金属系　セットの方式　・ 本体打込み式（ ・ 改良型　・ 従来型）
  - 径及び埋込み長さ　・ 図示（図面番号：　　）
  - 引張耐力　・ 図示（図面番号：　　）
  - せん断耐力　・ 図示（図面番号：　　）
  - 接合筋の種類・径・長さ　・ 図示（図面番号：　　）
- ⊙ 接着系　アンカーの種類 ⊙ カプセル型回転･打撃式　・（　　）
  - 接着剤の品質 ⊙ 有機系　・ 無機系
  - 径及び埋込み長さ ⊙ 図示（図面番号：　　）
  - 引張耐力　・ 図示（図面番号：　　）
  - せん断耐力　・ 図示（図面番号：　　）
  - アンカー筋の種類 ⊙ 図示（図面番号：　　）
  - アンカー筋の新設壁内への定着長さ　・ 図示（図面番号：　　）
  - あと施工アンカーの性能確認試験　・ 行う ⊙ 行わない

② あと施工アンカーの施工 (8.12.4) (8.12.6) (8.12.7)

穿孔
埋込み配管等の探査の方法
- ⊙ 鉄筋探知機(金属探知機)により検査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。
- ・ はつり出しによる。
- ・（　　）

あと施工アンカーの施工確認試験　・ 実施する ⊙ 実施しない
試験方法　・ 引張試験機による引張試験　・（　　）
１ロットの単位　・ １日に施工されたものの径及び仕様ごと　・（　　）
試験の箇所数　・ １ロットに対し３本（無作為）　・（　　）
確認強度　・（　　）

（場所打ちコンクリート壁の増設工事）
3 シアコネクター

場所打ちコンクリート壁の打増部に用いる既存部とのシアコネクタ
種類　・ 金属系あと施工アンカーの異形差筋アンカー
　　　・ 接着系あと施工アンカーの異形差筋アンカー
径[mm]　・ Ｄ１０
長さ[mm]　・ 増打壁厚－４０　・（　　）
彫込み深さ[mm]　・ ５ｄ(d：シアコネクタの径)以上　・（　　）
間隔[mm]　・ ５００×５００
シアコネクタとセパレーターの兼用　・ 兼用してもよい　・ 兼用しない　・（　　）

⑧の6 耐震改修工事 鉄骨工事

1 鉄骨製作工場 (8.1.5)
㈱日本鉄骨評価センター又は㈱全国鉄骨評価機構の「鉄骨製作工事の性能評価基準」に定めるグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場
・ Ｊ ⊙ Ｒ　・ Ｍ　・ Ｈ　・ Ｓ

2 鉄骨製作工場における施工管理技術者 (8.1.6)
施工管理技術者（鉄骨製作管理技術者、鉄骨工事管理責任者等）の配置
・ しない　・ する

③ 鋼材 (8.2.8)
種類・形状及び寸法 ⊙ 図示（図面番号：構造図参照）

④ 高力ボルト (8.2.9) (8.14.2) (8.14.7)
高力ボルトの適用
- ⊙ トルシア形高力ボルト２種（S10T）
- ・ JIS形高力ボルト２種（F10T）
- ・ 溶融亜鉛めっき高力ボルト1種（F8T相当）

ねじの呼び
- ・ 図示（図面番号：　　）

すべり試験
- ・ 行う（試験方法等　図示：図面番号　　）

JIS形・ナット回転法かつボルト長がねじの５倍を超える場合の回転量
- ・（　　°）

⑤ 溶接材料 (8.2.10)
⊙ 改修標準仕様書(8.2.10)(1)(2)以外の溶接材料
材料及び使用箇所　・ 図示（図面番号：　　）

6 仮組 (8.13.10)
仮組の実施
・ 実施する（　　）　・ 実施しない

⑦ 溶接作業を行う技能資格者 (8.15.3)
溶接作業における技能資格者の技量付加試験
・ 実施する（　　）⊙ 実施しない

8 溶接の準備 (8.15.4)
開先の形状　・ 図示（図面番号：　　）

9 溶接施工 (8.15.7)
鋼製エンドタブの切断　・ 適用箇所　図示（図面番号：　　）
切断面の仕上げ　・（　　）
鋼製エンドタブに代わるその他の工法
　鋼製エンドタブに代わるその他の工法については、代替エンドタブ（セラミックタブ又はフラックスタブ）を用いたものとし、工法の採用にあたっては、以下の項目の両方とも満足することを条件とし、監督員の承諾を受けること。
1. 相当数の代替エンドタブによる溶接を行ったことがある工場での製作であること。
2. 製作工場がＪ、Ｒ、Ｍグレードの場合は、溶接技能者がＮＰＯ法人日本エンドタブ協会による固形タブに係るエンドタブ施工講習修了者（溶接技能者・Ａ級以上）又はＡＷ検定協議会による代替エンドタブ技量認定資格者とすること。また、製作工場がＨ、Ｓグレードの場合は、溶接技能者がＡＷ検定協議会による代替エンドタブ技量認定資格者とすること。

板厚が異なる場合の突合せ継手溶接部
- ・ 低応力高サイクル疲労を受ける部位　図示（図面番号：　　）

スカラップの形状　・ 図示（図面番号：　　）

⑩ 溶接部の試験 (8.15.12)
溶接部の外観試験 ⊙ 試験方法（ 目視試験 ）　・ 確認方法（　　）
完全溶込み溶接部の超音波探傷試験
工場溶接の場合
- ・ 全数試験とする
- ・ 公共建築工事標準仕様書(令和4年版)(7.6.12)(イ)による。

平均出検品質限界(AOQL)　・ 4.0%　・ 2.5%　・（　　）
検査水準　・ 第６水準　・（　　）
ロットの構成（　　）

工事現場溶接の場合
- ・ 全数試験とする
- ⊙ 公共建築工事標準仕様書(令和4年版)(7.6.12)(イ)による。

平均出検品質限界(AOQL) ⊙ 4.0%　・（　　）

⑪ 鉄骨の錆止め塗装 (8.17.2) (8.17.4)
鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面（鉄骨に溶接されたものに限る）
- ・ 改修標準仕様書(7.3.2)(表7.3.1)　（　　）種

耐火被覆材の接着する面の塗装範囲　・図示（図面番号：　　）
- ・ 改修標準仕様書(7.3.2)(表7.3.1)　（　　）種

耐火被覆材の接着する面以外の塗装範囲 ⊙ 図示（図面番号：　　）

⑫ 耐火被覆材の種類及び性能 (8.18.2) (8.18.3)

部位	種類	材料・工法	耐火性能
鉄骨梁	耐火材吹付	ロックウール	１時間耐火

13 ブレース設置工事後の仕上げ (8.22.9)
・ 図示（図面番号：　　）

14 スタッド (8.2.11)
スタッドの種類　・（　　）

⑧の7 耐震改修工事 グラウト工事

（グラウト工事）
① モルタル及びグラウト材 (8.2.6) (8.2.12) (表8.2.5) (表8.2.10)
構造体用モルタル
- ・ 改修標準仕様書(8.2.6)及び(8.2.12)による。

無収縮モルタル
- ⊙ 改修標準仕様書(8.2.12)(1)による
- ・（　　）

グラウト材
- ・ 改修標準仕様書(8.2.12)(2)による。

（現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事及び鉄骨ブレースの設置工事等）
2 既存構造体との取合部の処理方法 (8.21.9) (8.22.7)

増設の現場打ち鉄筋コンクリート壁と既存構造体との隙間の処置方法

部位	処理方法	備考
⊙ 増設壁の上部	・ グラウト材を注入 ⊙（無収縮モルタルを注入）	⊙ 寸法は図示による
・（　　）	・（　　）	・（　　）

8の8 耐震改修工事 柱補強工事

（連続繊維補強工事）
1 連続繊維シート等による工法 (8.24.1)
連続繊維による補強、補修工法
- ・ (財)日本建築防災協会の評価を受けた工法とする。
- ・（　　）

2 連続繊維シート及び含浸接着樹脂等の材料 (8.2.13)
連続繊維の材料
- ・（　　）

工法
- ・（　　）

引張強度（含浸硬化後）
- ・（　　）

ヤング係数（含浸硬化後）
- ・（　　）

3 連続繊維シートの施工準備
仕上げモルタルの除去
- ・ 既存構造躯体面まで除去する
- ・ モルタル除去は行わない
- ・（　　）

既存モルタルの圧縮強度測定
- ・ 行う（　　）
- ・ 行わない

ひび割れ部の改修工法
- ・ 樹脂注入工法
- ・ Ｕカットシール材充填工法
- ・ シール工法

4 鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法 (8.23.6)
柱頭柱脚の隙間寸法
- ・ 図示（図面番号：　　）

5 耐震補強後の仕上げ (8.23.7) (8.24.7)
・ 図示（図面番号：　　）

6 炭素繊維シートの施工
炭素繊維の目付量
- ・ 図示（図面番号：　　）
- ・ 200g/m2
- ・ 300g/m2
- ・（　　）

炭素繊維シートの巻き数
- ・ 図示（図面番号：　　）
- ・ １巻き
- ・ ２巻き
- ・（　　）

7 連続繊維補強材の強度試験 (8.24.6)
引張強度試験
- ・ 実施する（JIS A1191に準拠する）　・ 実施しない
  試験数量（　　）

付着強度試験
- ・ 実施する（JIS A6909に準拠する）　・ 実施しない
  試験数量（　　）

8の9 耐震補強工事 スリット新設工事 免震改修工事 制振改修工事

（耐震スリット新設工事）
1 スリットの種類 (8.25.1) (8.25.2)

耐震スリットの種類及び形状
完全スリットの形状

	一般型	一面せん断型	
記号			
形状	・ 図示（図面番号：　　）	・ 図示（図面番号：　　）	
幅Ｗ（mm）	・ 図示（図面番号：　　） ・（　　）	・ 図示（図面番号：　　） ・（　　）	
既存鉄筋の処理	・既存鉄筋はつり出し ・切断してよい ・（　　）	・切断してよい ・（　　）	

部分スリットの形状

	片側スリット	両面スリット	
記号			
形状	・ 図示（図面番号：　　）	・ 図示（図面番号：　　）	
幅Ｗ（mm）	・ 図示（図面番号：　　） ・（　　）	・ 図示（図面番号：　　） ・（　　）	
目地部の残存厚さ	・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下	・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下	
ts（mm）	・（　　）	・（　　）	
既存鉄筋の処理	・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい ・（　　）	・ 存置する ・ 切断してよい	

2 スリットの施工
スリット部の配管等の調査
範囲　・ スリット新設部に伴う鉄筋コンクリートの撤去範囲全て。
　　　・ 図示（図面番号：　　）
　　　・（　　）
方法　・ 鉄筋探査機（金属探知器）により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。

スリットの逃げ位置
壁上端部　・ 梁との接合部　・（　　）
壁の柱きわ部　・ 柱の仕上げを逃げたきわ部　・（　　）
壁下端部　・ 床仕上げ上部　・ 床体上部　・（　　）

撤去部の補修
- ・ 図示（図面番号：　　）

充填材
- ・ 耐火材　使用箇所（　　）　仕様（　　）
- ・ 遮音材　使用箇所（　　）　仕様（　　）

3 免震・制振改修 (8.26.1)～(8.27.9)
免震改修、制振改修に関する仕様は、図示する。

⑧の その他工事

① 土工事 (8.28.2) (8.28.3)
既存杭の撤去
- ・ 図示（図面番号：　　）

埋戻し及び盛土の材料及び工法
・Ａ種 ⊙ Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種

建設発生土の処理
- ・処分地指定　処分地（　　）
- ⊙ 処分地未定につき相互協議する。
  暫定運搬距離　・ 8km ⊙ 4km　・（　　）

山留めの撤去
- ・撤去（鋼矢板等の抜き跡の処理　・ 直ちに砂で充填する　・（　　））
- ・存置

② 地業工事 (8.28.4)
杭の施工監理
杭工事特記仕様書による。

適用基準
本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準を適用する。
（平成28年3月4日）
国土交通省告示第468号　「基礎ぐい工事の適正な施工を確保するために講ずべき措置」

施工記録
　受注者は、杭の施工期間中は、１ 週間ごとに、その週に施工した杭の施工記録を取りまとめ、翌週以内に監督員に、工事打合せ簿を添付したうえで提出し、確認を受けること。また電流値が記録されたチャート紙等の原本を合わせて提示し、必ず監督員の確認を受けること。
　なお、取得すべき施工記録が取得できない場合に、当該施工記録に代替する記録を確保するための手法については、施工計画書に明記しておくこと。

根拠資料
　共通仕様書、特記仕様書及びその他基準書等の定めにより作成した施工管理資料の根拠となる資料（施工記録の原本、チャート紙、電子的な記録やプリントアウト紙等）は、受注者において全て適切に管理し、保管しなければならない。保管期間は契約書第３１条第４項又は第５項（第３８条においてこれらの規定を準用する場合を含む。）の規定による引渡しを受けた日から１０年とする。
　また、発注者から請求があった場合は、速やかにこれらを提出または提示しなければならない。

試験杭及び試験掘
- ⊙ 試験杭　位置、本数及び寸法は図示(図面番号：　)による。
- ・ 試験掘　位置、本数及び寸法は図示(図面番号：　)による。

杭の支持層
支持層の位置、土質、杭の根入れ長さ ⊙ 図示(図面番号：　)　・（　　）

水平方向の位置ずれの精度
- ・（　　）mm以下

杭の載荷試験
試験方法　・ 鉛直載荷　・ 水平載荷　・（　　）
試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。
位置　・ 図示(図面番号：　) 載荷荷重（　　kN)
報告書　・ 提出部数　2部

[原図A2]

■：NOTE

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	建築工事特記仕様書(改修)06	SCALE	No Scale
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－06

地盤の載荷試験
試験方法　・ 平板載荷　・（　　）
試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。
位置　・ 図示(図面番号：　　)　載荷荷重　（　　kN)
報告書　・ 提出部数　2部
杭地業の工法、寸法
⊙図示（図面番号：　　）
杭頭処置
・行う　・行わない
砂利及び砂地業
範囲　・ 図示（図面番号：　　）　厚さ（mm）　・ 60　・（　　）
捨てコンクリート地業
範囲　・ 図示（図面番号：　　）　厚さ（mm）　・ 50　・（　　）

⑨ 環境配慮改修工事

① 石綿含有建材の除去工事

(9.1.1)

⊙ 石綿粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点（各施工箇所ごと）
・	測定１	処理作業前	処理作業室内	計　点
⊙	測定２		・調査対象室外部の付近 ⊙処理作業室外（敷地境界）	計　点 計 ４ 点
・	測定３	処理作業中	処理作業室内	計　点
・	測定４		負圧・除じん装置の排出吹出し口	出口吹出し風速1m/s以下の位置 計　点
⊙	測定５		処理作業室外（敷地境界）	計 ４ 点
⊙	測定６	処理作業後（シート養生中）	・処理作業室内 ⊙処理作業室外（敷地境界）	計　点 計 ４ 点
・	測定７	処理作業後シート撤去後１週間以降	処理作業室内	計　点
・	測定８		調査対象室外部の付近	計　点

測定方法

	測定 3	測定 1,4,7,8	測定 2,5,6
メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	47
試料の吸引流量(L/min)	・1　・（　）	・5　・（　）	⊙10　・（　）
試料の吸引時間(min)	・5　・（　）	・120　・（　）	⊙240　・（　）

(9.1.3)
・ 石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲　・ 図示（図面番号：　　）
除去工法　・ 改修標準仕様書9.1.3(2)(ア)による　・（　　）
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止
・ 湿潤化　・ 固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・ 埋立処分（管理型最終処分場）　・ 中間処理（溶融又は無害化による）

(9.1.4)
・ 石綿含有保温材等の除去
除去対象範囲　・ 図示（図面番号：　　）
除去方法　・ 改修標準仕様書9.1.4(1)による　・（　　）
除去した石綿含有保温材等の処分
・ 埋立処分（管理型最終処分場）　・ 中間処理（溶融又は無害化による）

(9.1.5)
⊙ 石綿含有成形板の除去
除去対象範囲　⊙ 図示（図面番号：A-33,A-37,A-41,A-69,A-70,A-71　）
石綿含有せっこうボードの処分
・ 埋立処分（管理型最終処分場）
石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板の処分
⊙ 埋立処分（安定型最終処分場）　⊙ 中間処理（溶融又は無害化による）

(9.1.6)
⊙ 石綿含有仕上塗材の除去
除去対象範囲　⊙ 図示（図面番号：　A-24,A-25　）
除去した石綿含有仕上塗材等の処分
⊙ 埋立処分（安定型最終処分場）　⊙ 中間処理（溶融又は無害化による）
※大気汚染防止法および石綿障害予防規則に加え、「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル（令和3年3月）」に基づき適切に処理すること。
⊙ 除去等作業の結果報告
除去等作業が終了したときは環境省令で定めるところにより、その結果を遅滞なく発注者に書面で報告すること。

2 断熱アスファルト防水改修工事

(9.2.1)～(9.2.3)

改修特記仕様書３章による

3 外断熱改修工事

(9.3.2)

断熱材

種類	厚さ[mm]
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材（スキンなし）	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	
・フェノールフォーム断熱材	
・ロックウール断熱材	
・グラスウール断熱材	
・（　　）	

施工箇所
・ 図示（図面番号：　　）　・（　　）

外装材

種類	防火性能	備考
・		

(9.3.3)
既存外壁の措置
既存外壁仕上げ材の撤去　・ あり　・ なし
下地面の清掃　・ 行う　・ 行わない
欠損部の改修工法　・ 充填工法　・ モルタル塗替え工法　・（　　）

(9.3.4)
工法
通気層の有無　・ あり（　　mm）　・ なし
断熱材の施工　・ 断熱材製造所の仕様による　・（　　）
外装材の施工　・ 外装材製造所の仕様による　・（　　）
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・ 適用する（建築基準法に基づき定まる風圧力の（ ・ 1　・ 1.15　・ 1.3）倍の風圧力に対応した工法）
・ 適用しない
不陸等の下地調整　・ 行う

4 断熱・防露改修工事

(9.5.2)

・ 断熱材打込み工法

種類	厚さ[mm]
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材（スキンなし）	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	
・フェノールフォーム断熱材	
・（　　）	

施工箇所　・ 図示（図面番号：　　）　・（　　）

(9.5.3)
・ 断熱材現場発泡工法
断熱材の種類　・ Ａ種１　・ Ａ種１Ｈ　・（　　）
厚さ（mm）　・ 25　・ 30　・（　　）
施工箇所　・ 図示（図面番号：　　）

・ 現場発泡断熱材
（品質・性能）
工事建築材料等品質性能表による
（試験方法）
工事建築材料等品質性能表による

(9.5.4)
・断熱材後張り工法

種類	せっこうボード等の張り付け	厚さ［mm］
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・有　・無	
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材	・有　・無	
・硬質ウレタンフォーム断熱材	・有　・無	
・フェノールフォーム断熱材	・有　・無	
・（　　）	・有　・無	

施工箇所　・図示（図面番号：　　）　・（　　）

5 屋上緑化改修工事

植栽基盤及び材料
屋上緑化軽量システム
(9.6.1)　・ 適用する　・ 適用しない
(9.6.2)　芝及び地被類の樹種並びに種類等　・ 図示（図面番号：　　）　・（　　）
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等　・ 図示（図面番号：　　）　・（　　）
(9.6.3)　工法
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・ 適用する（建築基準法に基づき定まる風圧力の（ ・ 1　・ 1.15　・ 1.3）倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法）
・ 適用しない
かん水装置　・ 設置する（種類　・　　・　　）
既存保護層の撤去　・ 行う　・ 行わない

6 透水性アスファルト舗装改修工事

(9.5.2)～(9.5.7)
(9.5.9)

既存舗装の撤去及び再利用　・ 図示（図面番号：　　）　・（　　）
路床
路床の材料

種別	材料	厚さ[mm]
・盛土	・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種 ・建設汚泥から再生した処理土	・図示（図面番号：　　） ・（　　）
・凍上抑制層	・再生クラッシャラン　・クラッシャラン ・切込み砂利 ・川砂、海砂又は良質な山砂（7μmふるい通過量10%以下） ・（　　）	・図示（図面番号：　　） ・（　　）
・フィルター層	・砂 ・（　　）	・図示（図面番号：　　） ・（　　）

路床安定処理
・ 添加材料による安定処理
種類　・ 普通ポルトランドセメント　・ フライアッシュセメントＢ種
・ 生石灰（・特号　・１号）　・ 消石灰（・特号　・１号）
添加量（　　kg/m2）（目標CBR　・５以上　・　　）

・ ジオテキスタイル
単位面積質量　・ 60g/m2以上　・（　　）
厚さ[mm]　・ 0.5～1.0　・（　　）
引張強さ　・ 98N/5cm（10kgf/5cm）以上　・（　　）
透水係数　・ 1.5×10^ -1cm/sec 以上　・（　　）

試験
路床土の支持力比（ＣＢＲ）試験　・ 行う　・ 行わない
路床締固め度の試験　・ 行う　・ 行わない
現場ＣＢＲ試験　・ 行う　・ 行わない

路盤
路盤の構成及び厚さ　・ 図示（図面番号：　　）　・（　　）
路盤材料　・ 再生材のクラッシャラン
・ クラッシャラン鉄鋼スラグ
・ 図示（図面番号：　　）
・（　　）

試験
路盤締固め度の試験　・ 行う　・ 行わない

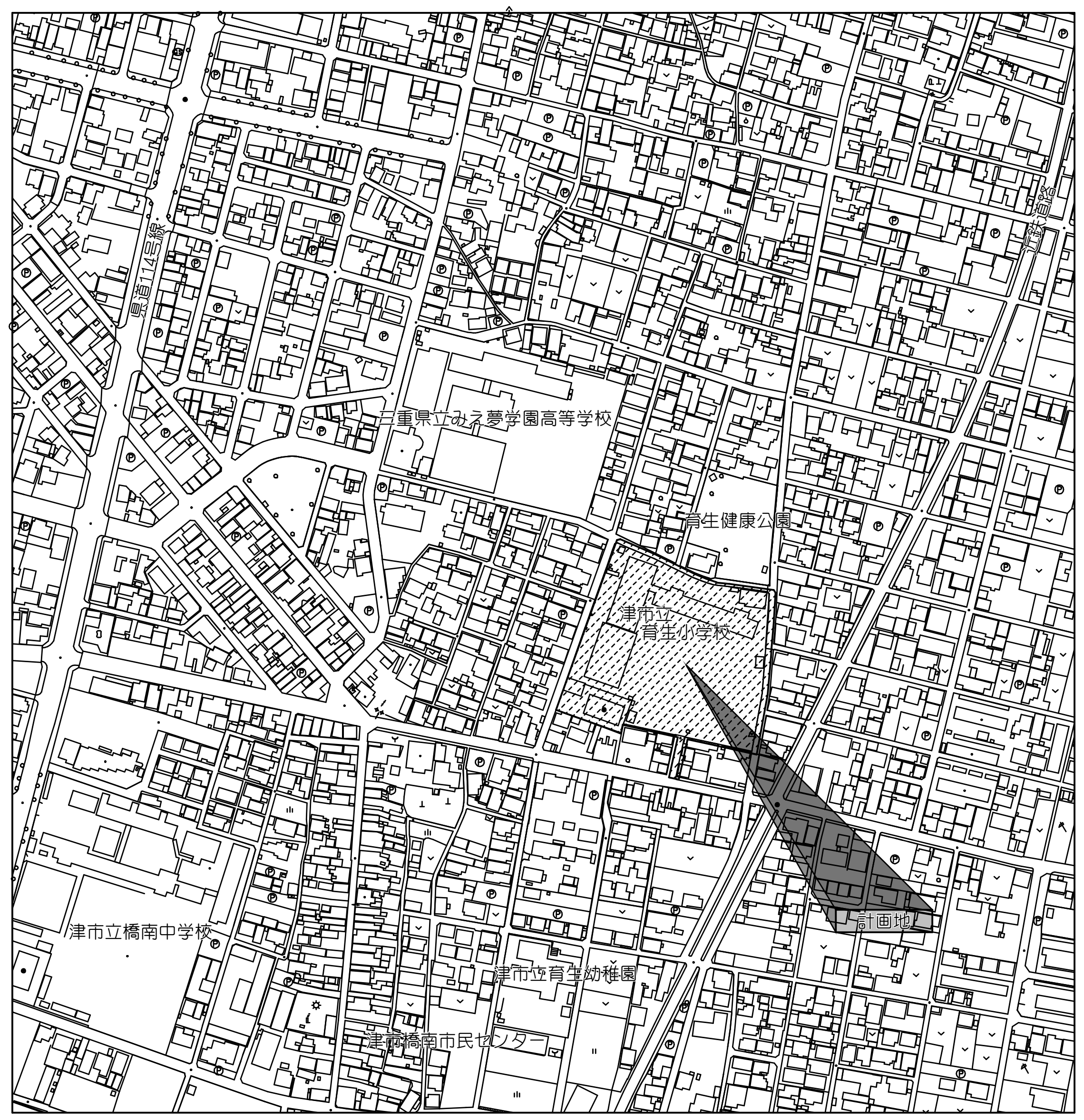
舗装

材料	厚さ[mm]
・ ストレートアスファルト	・ 図示（図面番号：　　） ・（　　）

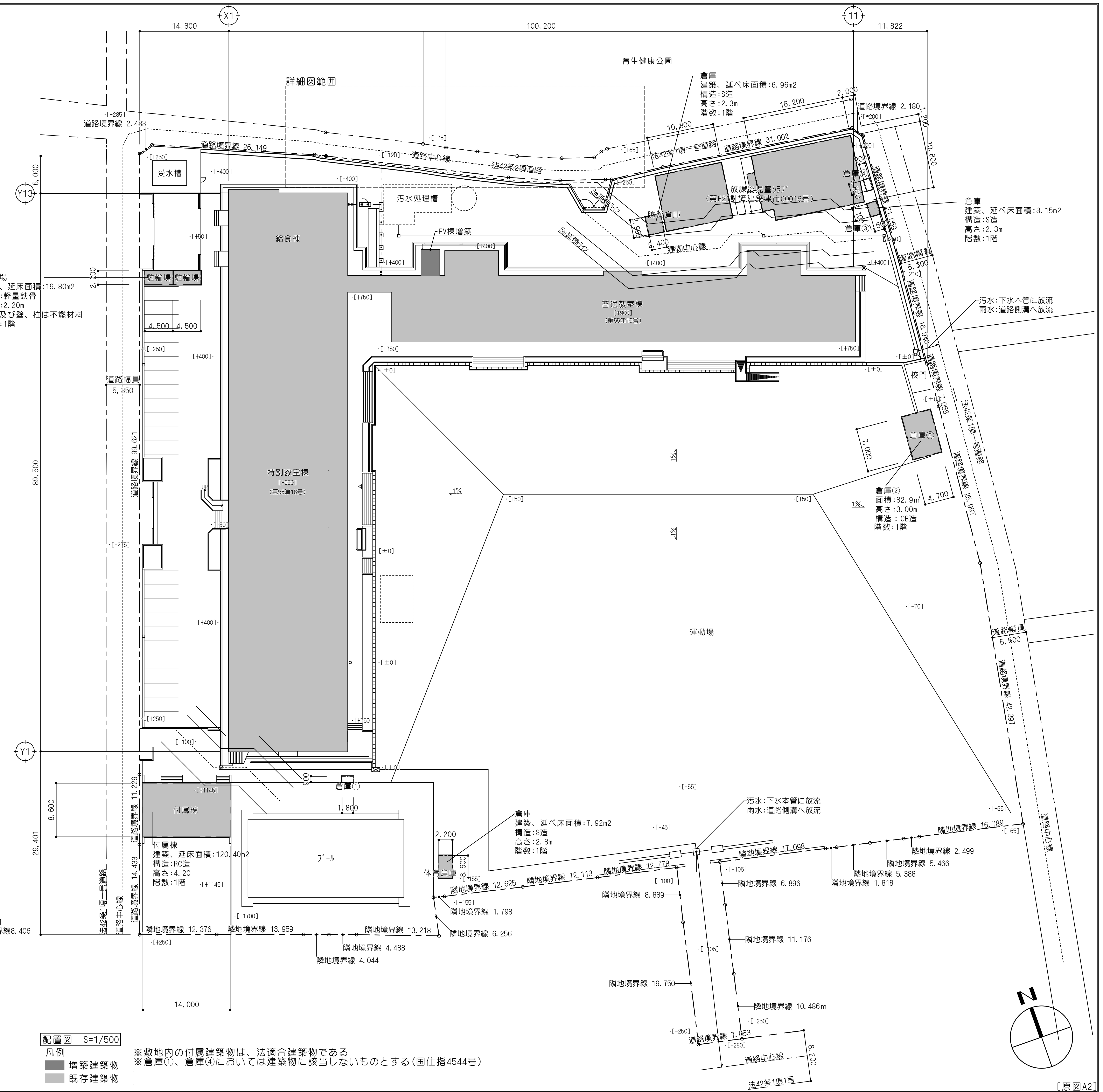
試験
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験　・ 行う　・ 行わない
舗装の平たん性　・ 著しい不陸がないもの　・（　　）

［原図A2］

■：NOTE	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	Job Title: 津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE: 2023
		Drawing Title: 建築工事特記仕様書(改修)07	SCALE: No Scale
		設計担当: 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－07



付近見取図　S:1/5000



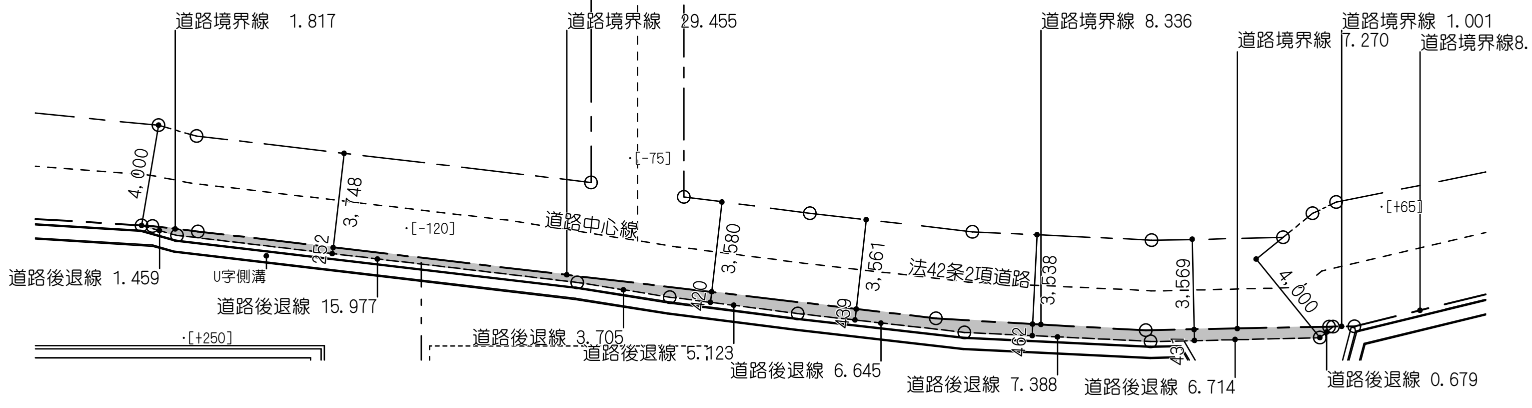
配置図　S=1/500

凡例

- 増築建築物
- 既存建築物

※敷地内の付属建築物は、法適合建築物である
※倉庫①、倉庫④においては建築物に該当しないものとする(国住指4544号)

詳細図S=1/300　※対面側の道路境界線から片側後退4m確保すること



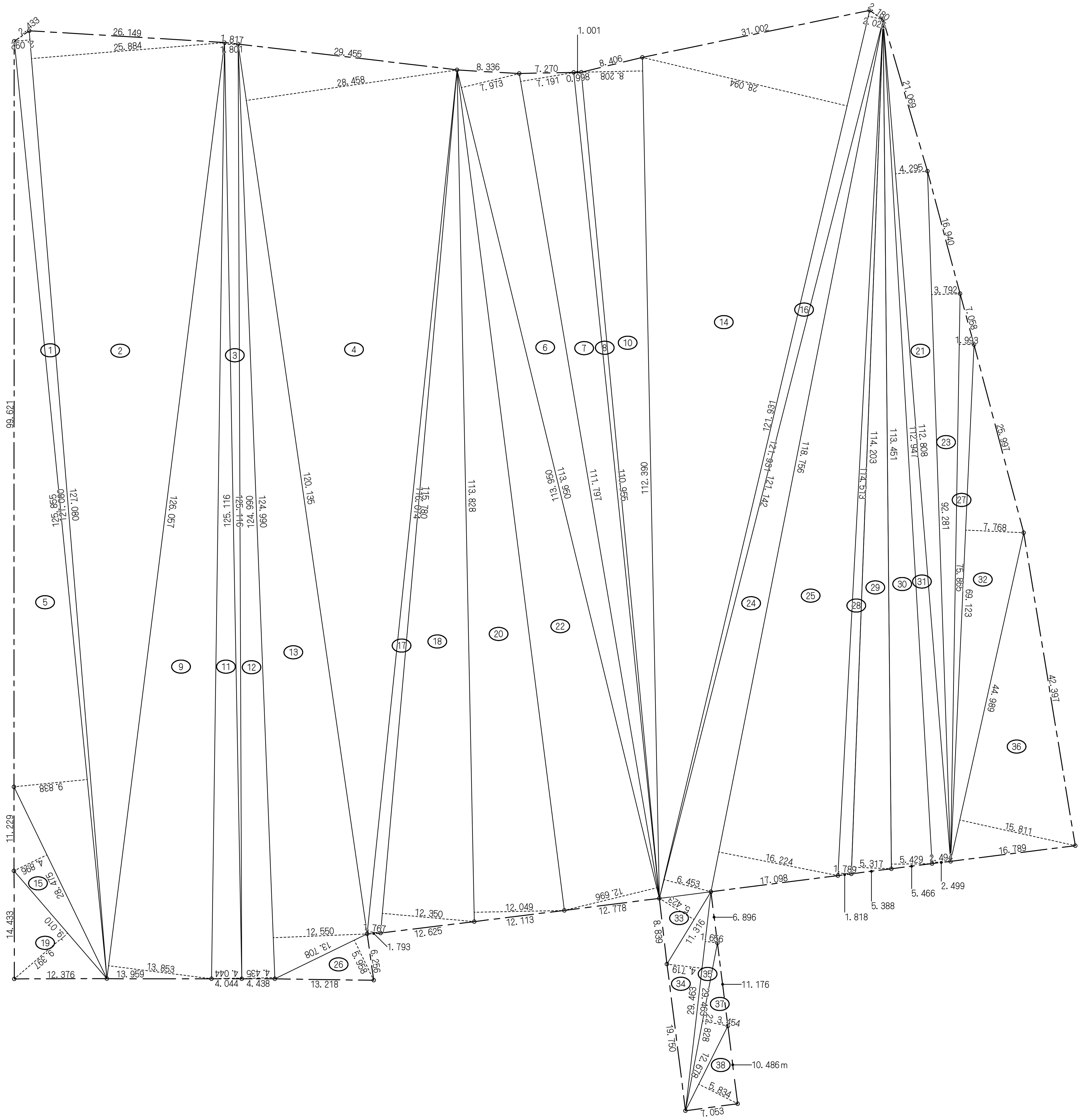
[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	付近見取図・配置図
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/300・500 A3:1/420・700
	A－08

番号	底　辺	高　さ	倍　面　積	面　積
1	127.080	2.092	265.851360	132.9256800
2	127.080	25.884	3,289.338720	1,644.6693600
3	125.116	1.801	225.333916	112.6669580
4	120.135	28.458	3,418.801830	1,709.4009150
5	125.855	9.838	1,238.161490	619.0807450
6	113.950	7.973	908.523350	454.2616750
7	111.797	7.191	803.932227	401.9661135
8	110.955	0.998	110.733090	55.3665450
9	126.057	13.853	1,746.267621	873.1338105
10	112.390	8.208	922.497120	461.2485600
11	125.116	4.044	505.969104	252.9845520
12	124.990	4.435	554.330650	277.1653250
13	124.990	12.550	1,568.624500	784.3122500
14	121.931	28.094	3,425.529514	1,712.7647570
15	28.475	4.896	139.413600	69.7068000
16	121.931	2.026	247.032206	123.5161030
17	116.074	1.767	205.102758	102.5513790
18	115.780	12.350	1,429.883000	714.9415000
19	19.010	9.397	178.636970	89.3184850
20	113.828	12.049	1,371.513572	685.7567860
21	112.808	4.295	484.510360	242.2551800
22	113.950	12.696	1,446.709200	723.3546000
23	92.281	3.792	349.929552	174.9647760
24	121.142	6.453	781.729326	390.8646630
25	118.756	16.224	1,926.697344	963.3486720
26	13.708	5.958	81.672264	40.8361320
27	75.865	1.993	151.198945	75.5994725
28	114.513	1.789	204.863757	102.4318785
29	114.203	5.317	607.217351	303.6086755
30	113.451	5.429	615.925479	307.9627395
31	112.947	2.494	281.689818	140.8449090
32	69.123	7.768	536.947464	268.4737320
33	11.316	5.423	61.366668	30.6833340
34	29.463	4.719	139.035897	69.5179485
35	29.463	1.656	48.790728	24.3953640
36	44.989	15.811	711.321079	355.6605395
37	22.828	3.454	78.847912	39.4239560
38	12.678	5.834	73.963452	36.9817260
合　計				15,568.9465970
敷地面積				15,568.94 m²



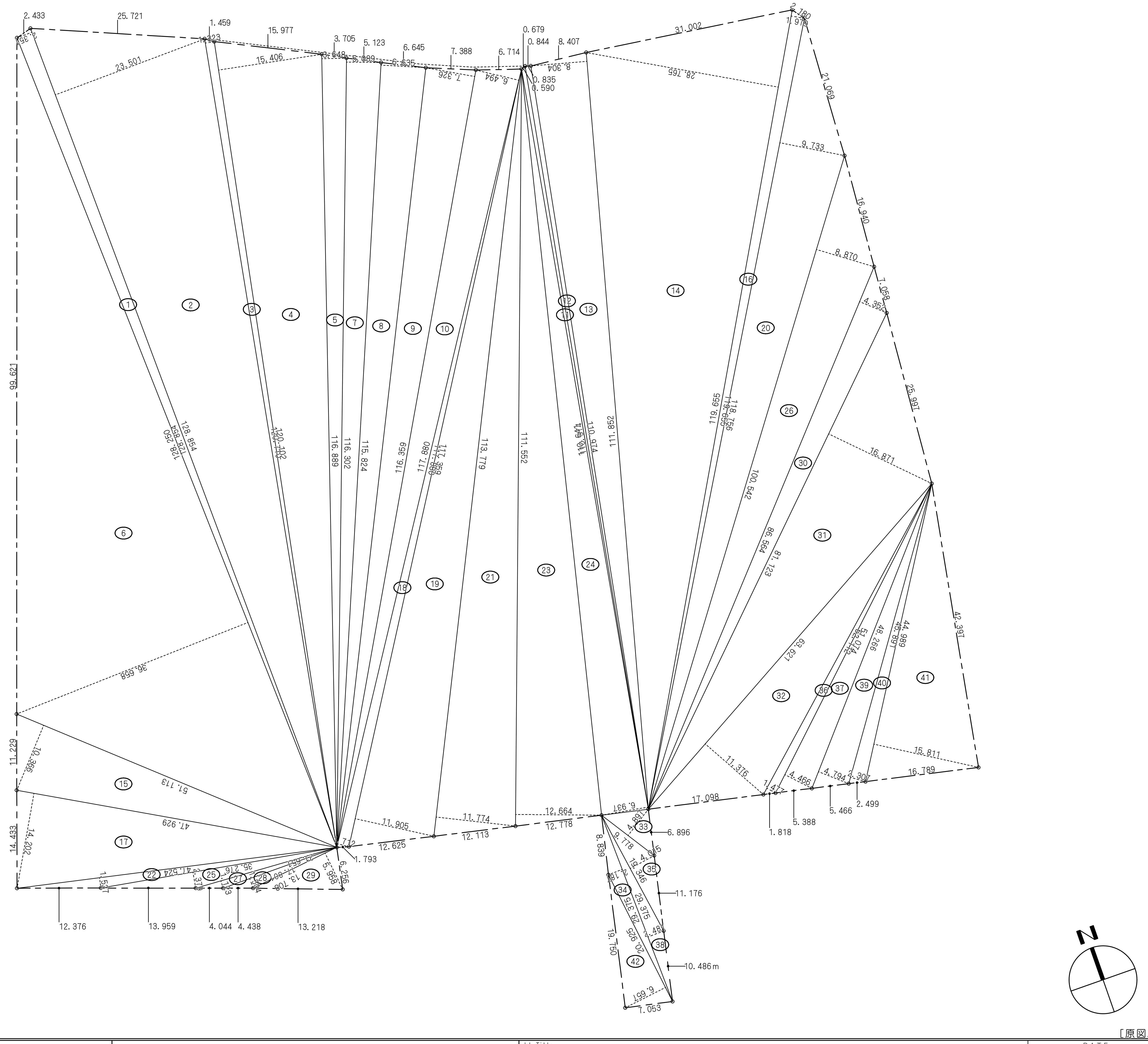
[原図A2]

■：NOTE

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	敷地求積図(改修前)
設計担当	多湖 弘樹　一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/500　A3:1/700
	A－10

番号	底　辺	高　さ	倍　面　積	面　積
1	128. 854	2. 351	302. 935754	151. 4678770
2	128. 854	23. 501	3, 028. 197854	1, 514. 0989270
3	120. 710	1. 323	159. 699330	79. 8496650
4	120. 102	15. 406	1, 850. 291412	925. 1457060
5	116. 889	3. 648	426. 411072	213. 2055360
6	128. 250	36. 658	4, 701. 388500	2, 350. 6942500
7	116. 302	5. 089	591. 860878	295. 9304390
8	115. 824	6. 635	768. 492240	384. 2461200
9	116. 359	7. 326	852. 446034	426. 2230170
10	117. 880	6. 494	765. 512720	382. 7563600
11	110. 974	0. 590	65. 474660	32. 7373300
12	110. 974	0. 835	92. 663290	46. 3316450
13	111. 852	8. 304	928. 819008	464. 4095040
14	119. 655	28. 765	3, 441. 876075	1, 720. 9380375
15	51. 113	10. 366	529. 837358	264. 9186790
16	119. 655	1. 979	236. 797245	118. 3986225
17	47. 929	14. 202	680. 687658	340. 3438290
18	117. 880	1. 712	201. 810560	100. 9052800
19	117. 359	11. 905	1, 397. 158895	698. 5794475
20	118. 756	9. 733	1, 155. 852148	577. 9260740
21	113. 779	11. 774	1, 339. 633946	669. 8169730
22	47. 524	1. 527	72. 569148	36. 2845740
23	111. 552	12. 664	1, 412. 694528	706. 3472640
24	110. 641	6. 937	767. 516617	383. 7583085
25	35. 276	2. 379	83. 921604	41. 9608020
26	100. 542	8. 870	891. 807540	445. 9037700
27	21. 651	1. 123	24. 314073	12. 1570365
28	17. 801	1. 504	26. 772704	13. 3863520
29	13. 708	5. 958	81. 672264	40. 8361320
30	86. 564	4. 352	376. 726528	188. 3632640
31	81. 123	16. 871	1, 368. 626133	684. 3130665
32	63. 621	11. 376	723. 752496	361. 8762480
33	9. 778	4. 897	47. 882866	23. 9414330
34	29. 375	2. 187	64. 243125	32. 1215625
35	19. 346	4. 015	77. 674190	38. 8370950
36	52. 112	1. 477	76. 969424	38. 4847120
37	51. 074	4. 466	228. 096484	114. 0482420
38	29. 375	2. 481	72. 879375	36. 4396875
39	48. 266	4. 794	231. 387204	115. 6936020
40	45. 891	2. 307	105. 870537	52. 9352685
41	44. 989	15. 811	711. 321079	355. 6605395
42	20. 925	6. 657	139. 297725	69. 6488625
			合　計	15, 551. 9211405
			敷 地 面 積	15, 551. 92 m²



[原図A2]

■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title
津市立育生小学校長寿命化改修工事

Drawing Title
敷地求積図(改修後)

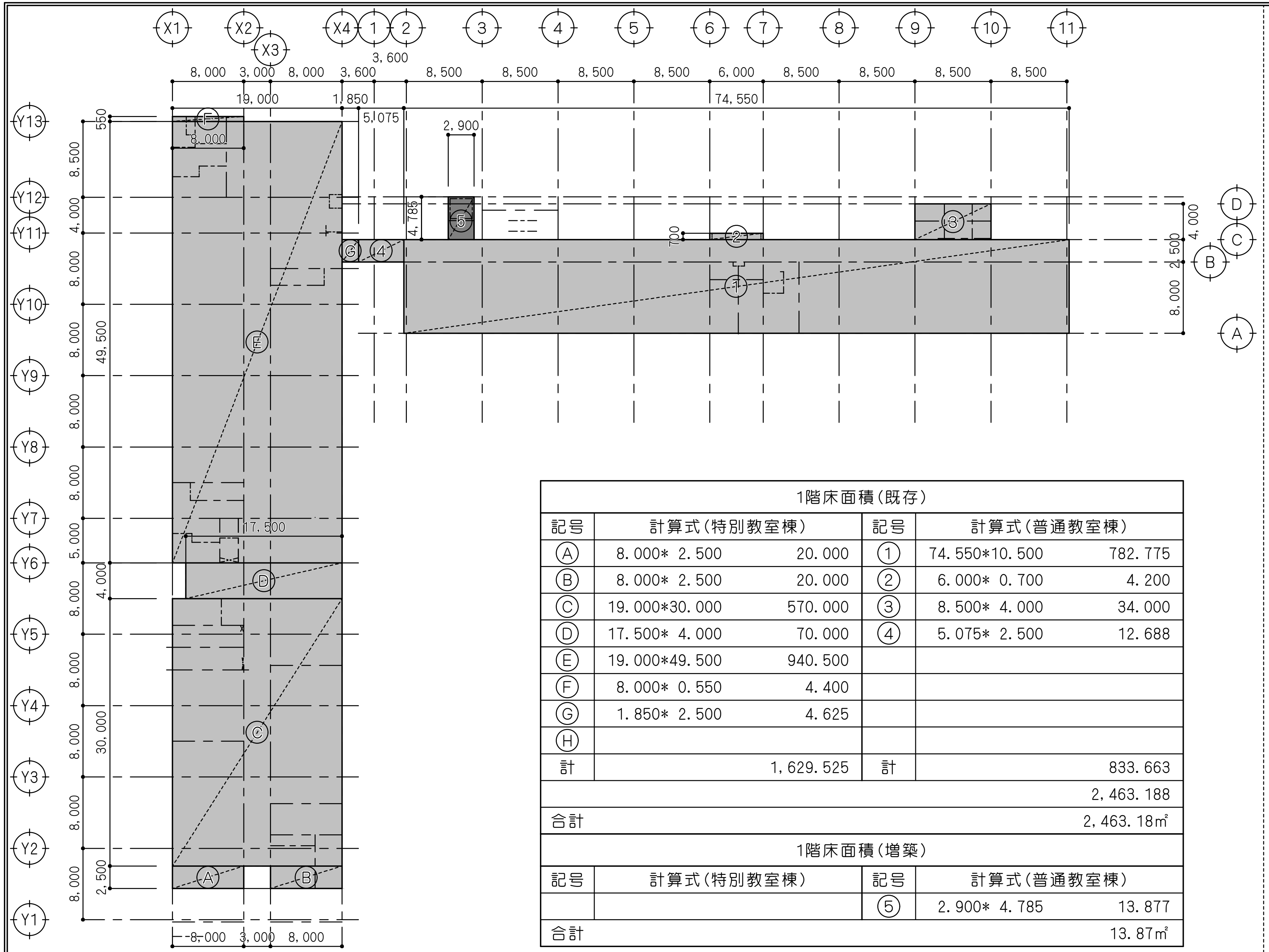
設 計 担 当

多湖 弘樹
一級建築士 第382361号

DATE
2023

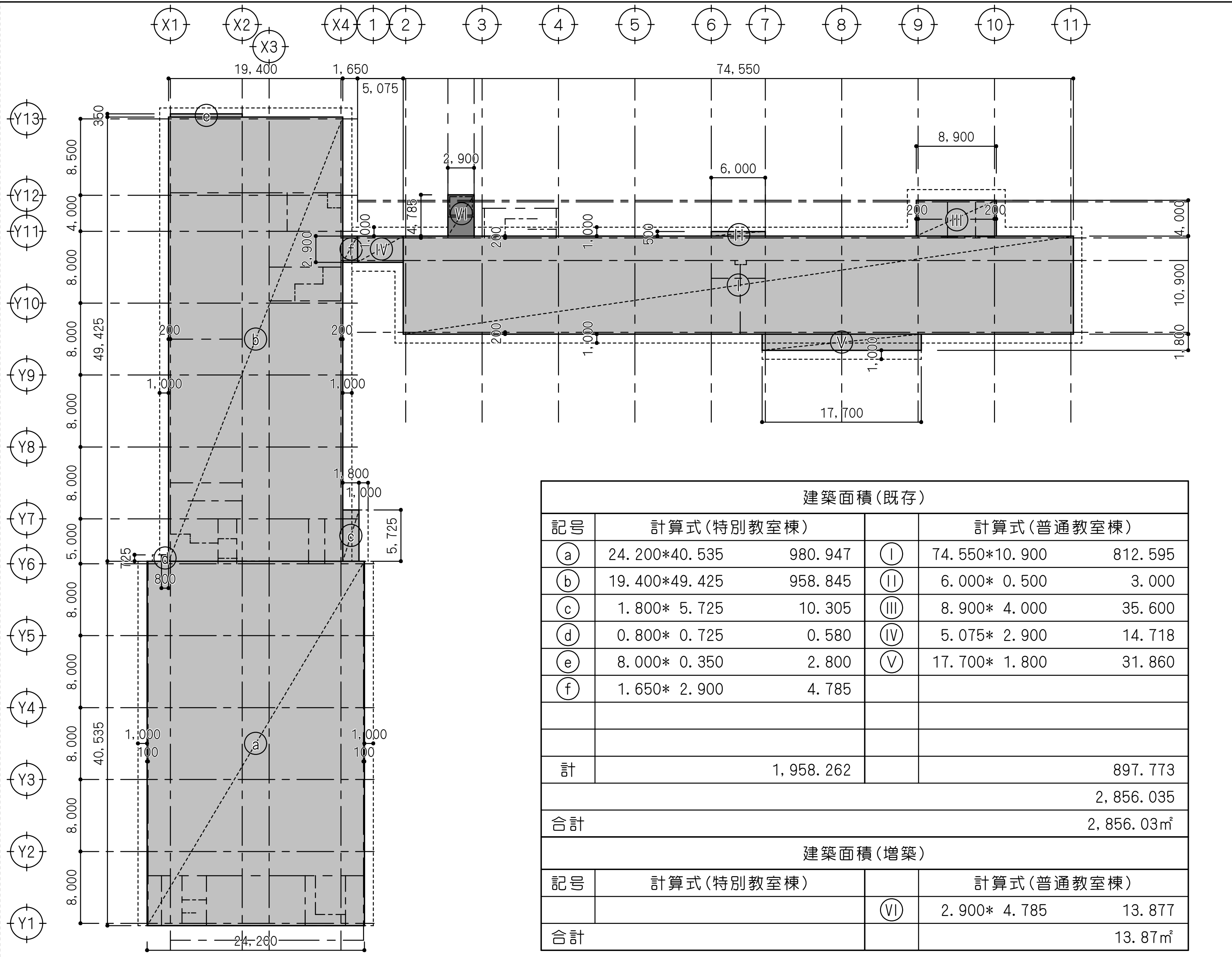
SCALE
A2:1/500 A3:1/700

A－11



1階床面積(既存)					
記号	計算式(特別教室棟)		記号	計算式(普通教室棟)	
Ⓐ	8.000* 2.500	20.000	①	74.550*10.500	782.775
Ⓑ	8.000* 2.500	20.000	②	6.000* 0.700	4.200
Ⓒ	19.000*30.000	570.000	③	8.500* 4.000	34.000
Ⓓ	17.500* 4.000	70.000	④	5.075* 2.500	12.688
Ⓔ	19.000*49.500	940.500			
Ⓕ	8.000* 0.550	4.400			
Ⓖ	1.850* 2.500	4.625			
Ⓗ					
計		1,629.525	計		833.663
					2,463.188
合計					2,463.18㎡

1階床面積(増築)					
記号	計算式(特別教室棟)		記号	計算式(普通教室棟)	
			⑤	2.900* 4.785	13.877
合計					13.87㎡



建築面積(既存)					
記号	計算式(特別教室棟)		記号	計算式(普通教室棟)	
ⓐ	24.200*40.535	980.947	Ⅰ	74.550*10.900	812.595
ⓑ	19.400*49.425	958.845	Ⅱ	6.000* 0.500	3.000
ⓒ	1.800* 5.725	10.305	Ⅲ	8.900* 4.000	35.600
ⓓ	0.800* 0.725	0.580	Ⅳ	5.075* 2.900	14.718
ⓔ	8.000* 0.350	2.800	Ⅴ	17.700* 1.800	31.860
ⓕ	1.650* 2.900	4.785			
計		1,958.262			897.773
					2,856.035
合計					2,856.03㎡

建築面積(増築)					
記号	計算式(特別教室棟)		記号	計算式(普通教室棟)	
			Ⅵ	2.900* 4.785	13.877
合計					13.87㎡

延床面積	
既存床面積	増築床面積
1F:2,463.18㎡	1F:13.87㎡
2F:2,383.38㎡	2F:13.87㎡
3F:2,570.38㎡	3F:13.87㎡
4F:　116.47㎡	
計:7,533.41㎡	計:41.61㎡
	延床面積:7,575.02㎡

建築面積	
既存床面積	増築床面積
2,856.03㎡	13.87㎡
	建築面積:2,869.90㎡

※放課後児童ｸﾗﾌﾞ:建築面積278.21㎡　延床面積229.91㎡

延床面積・建築面積

ﾌﾟｰﾙ付属棟
延床・建築面積:14.00 * 8.60 =120.40 m2

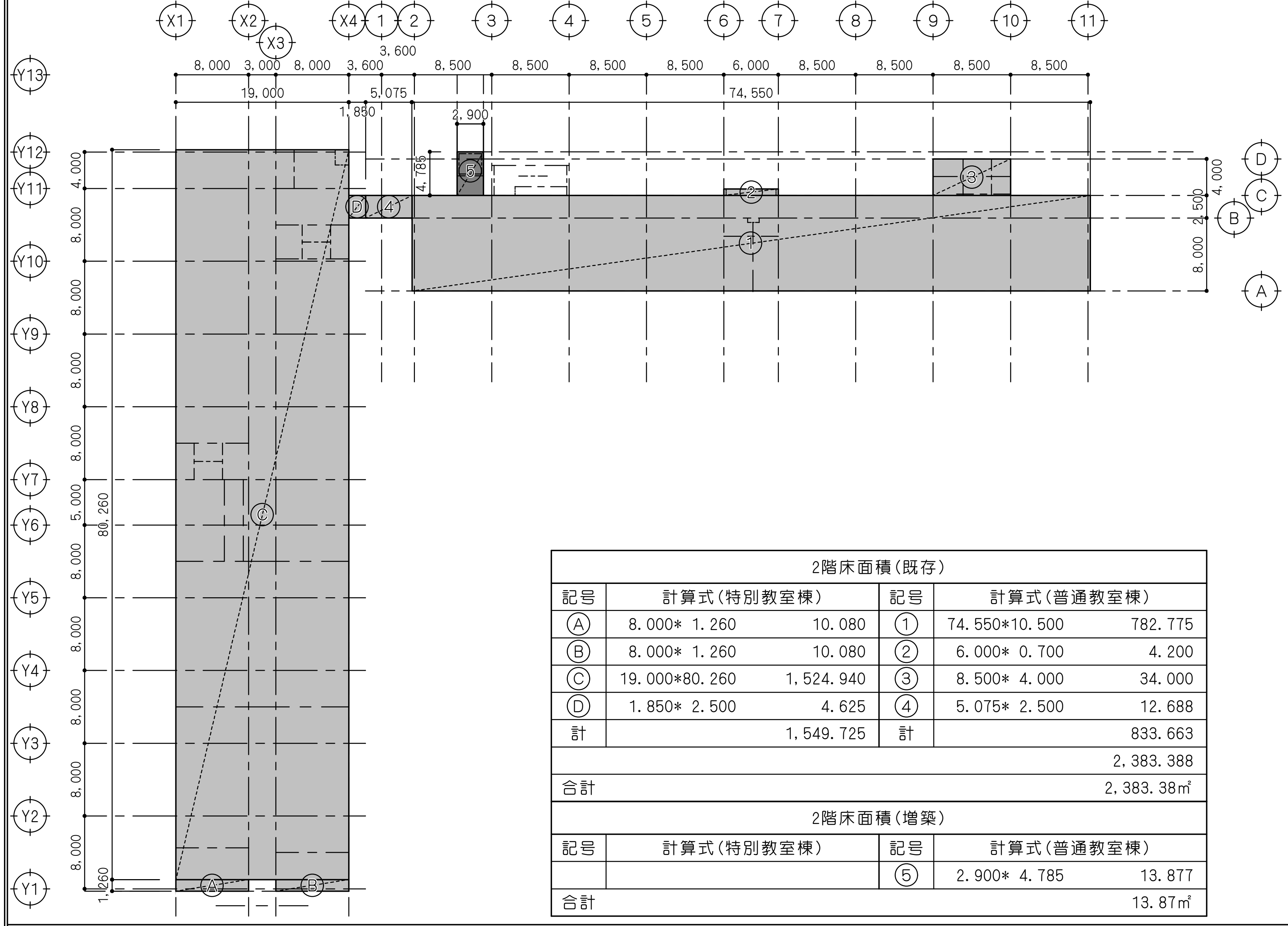
倉庫②
延床・建築面積: 7.00 * 4.70 = 32.90 m2

倉庫⑤、駐輪場
延床・建築面積: 4.50 * 2.20 = 9.90 m2 *2 = 19.80m2

体育倉庫
延床・建築面積: 3.60 * 2.20 = 7.92 m2

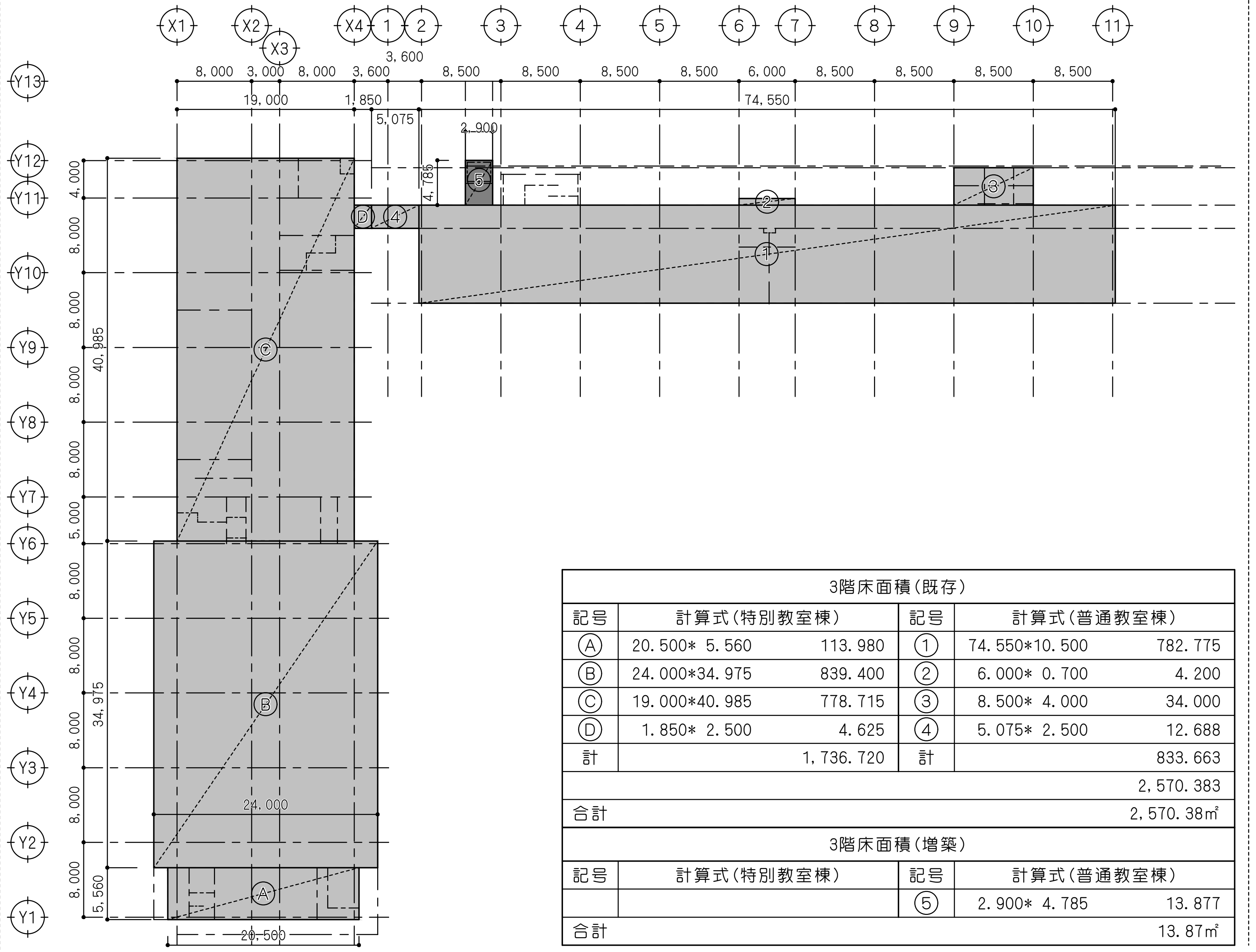
倉庫③
延床・建築面積: 1.50 * 2.10 = 3.15 m2

防災倉庫
延床・建築面積: 2.90 * 2.40 = 6.96 m2　計:191.13m2



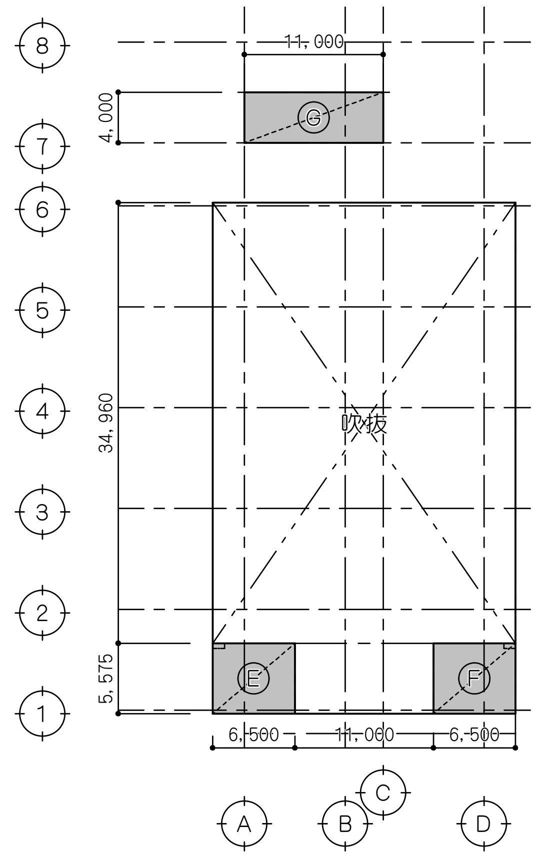
2階床面積(既存)					
記号	計算式(特別教室棟)		記号	計算式(普通教室棟)	
Ⓐ	8.000* 1.260	10.080	①	74.550*10.500	782.775
Ⓑ	8.000* 1.260	10.080	②	6.000* 0.700	4.200
Ⓒ	19.000*80.260	1,524.940	③	8.500* 4.000	34.000
Ⓓ	1.850* 2.500	4.625	④	5.075* 2.500	12.688
計		1,549.725	計		833.663
					2,383.388
合計					2,383.38㎡

2階床面積(増築)					
記号	計算式(特別教室棟)		記号	計算式(普通教室棟)	
			⑤	2.900* 4.785	13.877
合計					13.87㎡



3階床面積(既存)					
記号	計算式(特別教室棟)		記号	計算式(普通教室棟)	
Ⓐ	20.500* 5.560	113.980	①	74.550*10.500	782.775
Ⓑ	24.000*34.975	839.400	②	6.000* 0.700	4.200
Ⓒ	19.000*40.985	778.715	③	8.500* 4.000	34.000
Ⓓ	1.850* 2.500	4.625	④	5.075* 2.500	12.688
計		1,736.720	計		833.663
					2,570.383
合計					2,570.38㎡

3階床面積(増築)					
記号	計算式(特別教室棟)		記号	計算式(普通教室棟)	
			⑤	2.900* 4.785	13.877
合計					13.87㎡



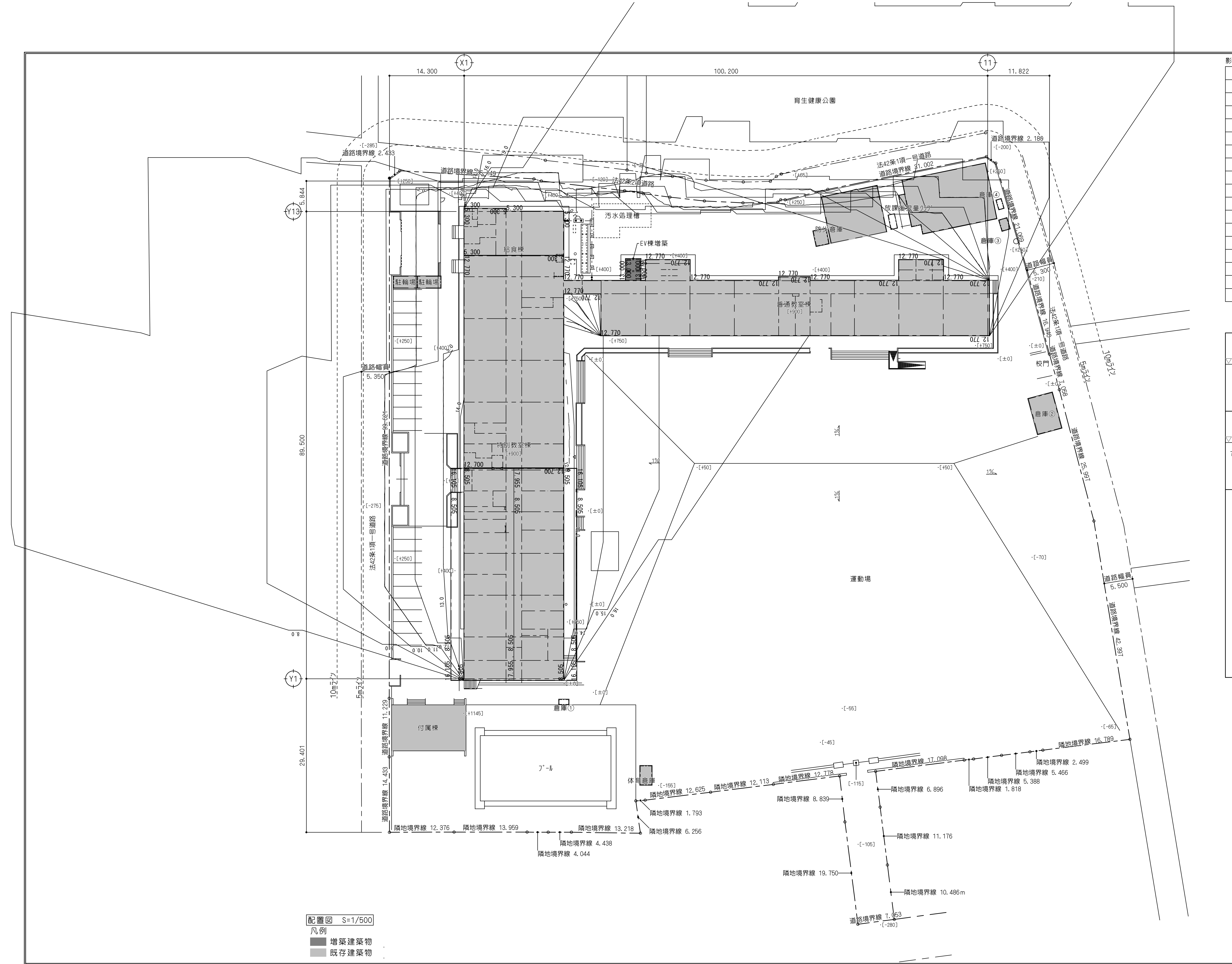
4階床面積(既存)		
記号	計算式(特別教室棟)	
Ⓔ	6.500* 5.575	36.238
Ⓕ	6.500* 5.575	36.238
Ⓖ	11.000* 4.000	44.000
計		116.476
合計		116.47㎡

[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

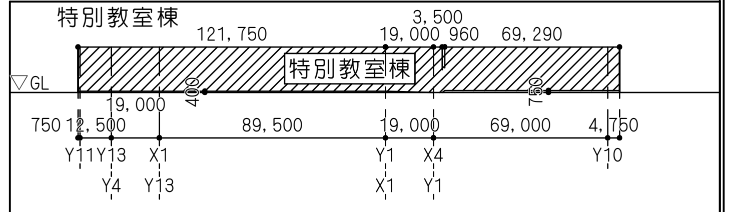
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
Drawing Title	建物求積図	SCALE A2:1/600　A3:1/840
設計担当	多湖 弘樹　一級建築士 第382361号	A－12



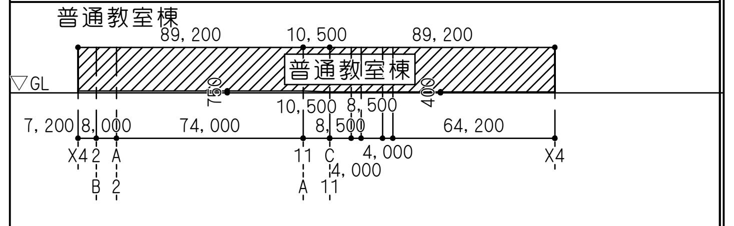
影倍率表 [緯度 = 36°][冬至]

時 刻	太陽 高度	太陽方位角	影長倍率	X 倍 率	Y 倍 率
8:00	7°53'	-53°20'	7.220	-5.791	4.312
8:30	12°35'	-48°13'	4.479	-3.340	2.984
9:00	16°55'	-42°41'	3.289	-2.230	2.417
9:30	20°47'	-36°41'	2.634	-1.574	2.112
10:00	24°08'	-30°10'	2.232	-1.122	1.930
10:30	26°52'	-23°10'	1.975	-0.777	1.815
11:00	28°53'	-15°44'	1.813	-0.492	1.745
11:30	30°08'	-7°57'	1.723	-0.239	1.707
12:00	30°33'	0°00'	1.694	0.000	1.694
12:30	30°08'	7°57'	1.723	0.239	1.707
13:00	28°53'	15°44'	1.813	0.492	1.745
13:30	26°52'	23°10'	1.975	0.777	1.815
14:00	24°08'	30°10'	2.232	1.122	1.930
14:30	20°47'	36°41'	2.634	1.574	2.112
15:00	16°55'	42°41'	3.289	2.230	2.417
15:30	12°35'	48°13'	4.479	3.340	2.984
16:00	7°53'	53°20'	7.220	5.791	4.312

特別教室棟



普通教室棟



平均地盤面算出

特別教室棟

(特別教室棟):[四角形]	121.75 x 0.40	48.70
[三角形]	19.00 x 0.40/2	3.80
[三角形]	0.96 x 0.75/2	0.36
[四角形]	69.29 x 0.75	51.97
(普通教室棟):[四角形]	89.20 x 0.75	66.90
[台 形]	(0.75+0.40)x 10.50 /2	6.03
[三角形]	89.20 x 0.40	35.68
		計:213.44

周長:399.90

平均地盤面 : 213.44 / 399.90 = 0.533m ∴GL+530

■:NOTE

NISSHIN SEKKEI

日新設計株式会社

三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	日影図	SCALE	A2:1/300・500 A3:1/420・700
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－13

■外部仕上げ表

部位	仕様(改修前)			部位	仕様(改修後)			備考
屋上	(平場)	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ又は均ｼﾓﾙﾀﾙ塗、ｱｽﾌｧﾙﾄ露出防水(★)	撤去	屋上	(平場)	下地調整(ｴﾎﾟｷｼ系ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ仮防水仕様)の上、ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(X-1工法)		・防水工事を施工する際は、水洗い
	(立上)	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ又は均ｼﾓﾙﾀﾙ塗、ｱｽﾌｧﾙﾄ露出防水(★)、押え金物共	撤去		(立上)	下地調整(ｴﾎﾟｷｼ系ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ仮防水仕様)の上、ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(X-2工法)		及びｹﾚﾝ清掃を行うこと
	(笠木)	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ	既存のまま		(笠木)	下地調整(ｴﾎﾟｷｼ系ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ仮防水仕様)の上、ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(X-2工法)		・ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(ﾌｯ素仕上)
	(ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ)	鋳鉄製φ100、ｺﾙﾀｰﾙ焼付塗装	撤去		(ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ)	鋳鉄製φ100　改修用縦引ﾄﾞﾚﾝ、SUS脱気筒	新設	
庇	(昇降口庇)	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ又は均ｼﾓﾙﾀﾙ塗、ｱｽﾌｧﾙﾄ露出防水(★)	撤去	庇	(昇降口庇)	下地調整(ｴﾎﾟｷｼ系ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ仮防水仕様)の上、ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(X-1工法)		
	(昇降口庇立上)	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ又は均ｼﾓﾙﾀﾙ塗、ｱｽﾌｧﾙﾄ露出防水(★)、押え金物共	撤去		(昇降口庇立上)	下地調整(ｴﾎﾟｷｼ系ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ仮防水仕様)の上、ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(X-2工法)		
	(笠木)	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ	既存のまま		(笠木)	下地調整(ｴﾎﾟｷｼ系ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ仮防水仕様)の上、ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(X-2工法)		
	(窓上庇)	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ(ﾗｽ下地)	既存のまま		(窓上庇)	水洗いの上、自閉樹脂塗膜防水		
樋	(竪樋)	鋼管製Φ100、掴み金物	撤去	樋	(竪樋)	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管(ｶﾗｰ)100Φ、掴み金物SUS製、(集水器共)	新設	
軒天	(軒天)(階段上裏)	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し、ｱｸﾘﾙ系ﾘｼﾝ吹付(★)、目地切	塗材のみ撤去	軒天	(軒天)(階段上裏)	下地調整(C-2)、外装薄塗材E		
	(昇降口庇軒天)	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し、ｾﾗｽｷﾝ吹付(★)、目地切	塗材のみ撤去					
外壁	(外壁)	ﾓﾙﾀﾙ刷毛引き、ｱｸﾘﾙ系ﾘｼﾝ吹付、目地切	仕上のみ撤去※1	外壁	(外壁)	高圧洗浄、下地調整(C-1)、複層塗材E(ﾌｯ素仕上)		※1:既存のままの箇所あり(EV部分)
	(窓水切)	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ	既存のまま		(窓水切)	水洗いの上、自閉樹脂塗膜防水		
巾木	(巾木)	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ	既存のまま	巾木	(巾木)	水洗い		

□外部仕上げ表(昇降機棟)

部位	仕様(改修前)			部位	仕様(改修後)			備考
屋上	(平場)			屋上	(平場)	ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(X-2)(ﾌｯ素仕上)、ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ下地		
	(立上)				(立上)	ｳﾚﾀﾝ塗膜防水(X-2)(ﾌｯ素仕上)、ｺﾝｸﾘｰﾄ打放下地		
	(笠木)				(笠木)	ｱﾙﾐ製笠木W300		
	(ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ)				(ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ)	鋳鉄製、横引ﾄﾞﾚﾝφ75		
軒天	(軒天)			軒天	(軒天)	—		
外壁	(外壁)			外壁	(外壁)	複層塗材E(ﾌｯ素仕上)、ALCt120下地		
	(窓水切)				(窓水切)	—		
巾木	(巾木)			巾木	(巾木)	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放仕上		
				樋	(竪樋)	塩ﾋﾞ竪樋Φ100、掴み金物SUS製、(集水器共)		

■内部仕上表

階	室名	仕様(改修前) 床	巾木	壁	天井	廻縁	階	室名	仕様(改修後) 床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
1F	昇降口	ｸﾘﾝｶｰﾀｲﾙ貼 150角 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(★)	ﾃﾗｿﾞｰﾌﾞﾛｯｸ	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP	吸音ﾃｯｸｽt9(★)、 PBt9下地	塩ﾋﾞ製	1F	昇降口	既存のまま	既存のまま	下地調整(RB)の上、EP塗	既存のまま	—	改修及び増築部分に 火気使用室(給食室) ｸﾛｽ張替部分は押ｴ縁共
共通	廊下	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(★) 一部撤去	ﾗﾜﾝOS H115 一部撤去	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP 一部撤去	吸音ﾃｯｸｽt9(★)、 PBt9下地 一部撤去	塩ﾋﾞ製 一部撤去	共通	廊下	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙt3.0 一部新設	下地調整(RB) EP-G塗	下地調整(RB)の上、EP塗 一部新設	既存のまま 一部新設 ※脆弱部:岩綿吸音板t9.0、PBt9.5 張替	塩ﾋﾞ 一部新設	
	普通教室	ﾅﾗﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸOSW	ﾗﾜﾝOS H100	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP	吸音ﾃｯｸｽt9(★)、 PBt9下地	塩ﾋﾞ製		普通教室	既存のまま	下地調整(RB) EP-G塗	下地調整(RB)の上、EP塗(梁型共)	既存のまま ※脆弱部:岩綿吸音板t9.0、PBt9.5 張替	—	
	階段室	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(★)	ﾃﾗｿﾞｰﾌﾞﾛｯｸ	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP	吸音ﾃｯｸｽt9(★)、 PBt9下地 ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP	塩ﾋﾞ製		階段室	既存のまま	既存のまま	下地調整(RB)の上、EP塗	既存のまま 下地調整(RB)の上、EP塗(ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ部分)	—	

□内部仕上表(昇降機棟)

階	室名	仕様(改修前) 床	巾木	壁	天井	廻縁	階	室名	仕様(改修後) 床	巾木	壁	天井	廻縁	備考
共通	EVﾎｰﾙ						共通	EVﾎｰﾙ	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙt2 ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ下地	ﾗﾜﾝH115 EP-G塗	取合い部：EP塗、強化PBt21+t21(両面)、軽量鉄骨壁下地W65 側面：EP塗、PBt12.5+軽量鉄骨壁下地W65	岩綿吸音板t9、PBt12.5、 軽量鉄骨天井下地(天井点検口新設)	塩ﾋﾞ製	増築部分の使用建材は 石綿等、衛生上有害な 物質を使用しないこと
								EVﾋﾟｯﾄ内	床・壁:ｹｲ酸質系塗布防水(C-SUI)、ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押ｴ					

耐火性能表

既存建築物	法規技術的基準：『耐火建築物』			増築建築物	法規技術的基準：『耐火建築物』		
壁	1時間耐火構造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	告示第1399号	壁	1時間耐火構造	ALCt120、鉄骨造	告示第1399号
梁	1時間耐火構造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	告示第1399号	壁	1時間耐火構造	強化PBt21+t21(両面)、軽量鉄骨壁下地W65	告示第1399号
柱	1時間耐火構造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	告示第1399号	梁	1時間耐火構造	鉄骨造、耐火被覆(RWt25)	告示第1399号
屋根	30分間耐火構造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	告示第1399号	柱	1時間耐火構造	鉄骨造、耐火被覆(RWt25)	告示第1399号
階段	30分間耐火構造	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	告示第1399号	屋根	30分間耐火構造	QLﾃﾞｯｷ+RC	告示第1399号

[原図A2]

■：NOTE

※特記無き限り、★印はｱｽﾍﾞｽﾄ含有材を示す。
（ｱｸﾘﾙﾘｼﾝ吹付、ｾﾗｽｷﾝ吹付は下地調整塗材。ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙは接着剤。吸音ﾃｯｸｽは成形版に含有）

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

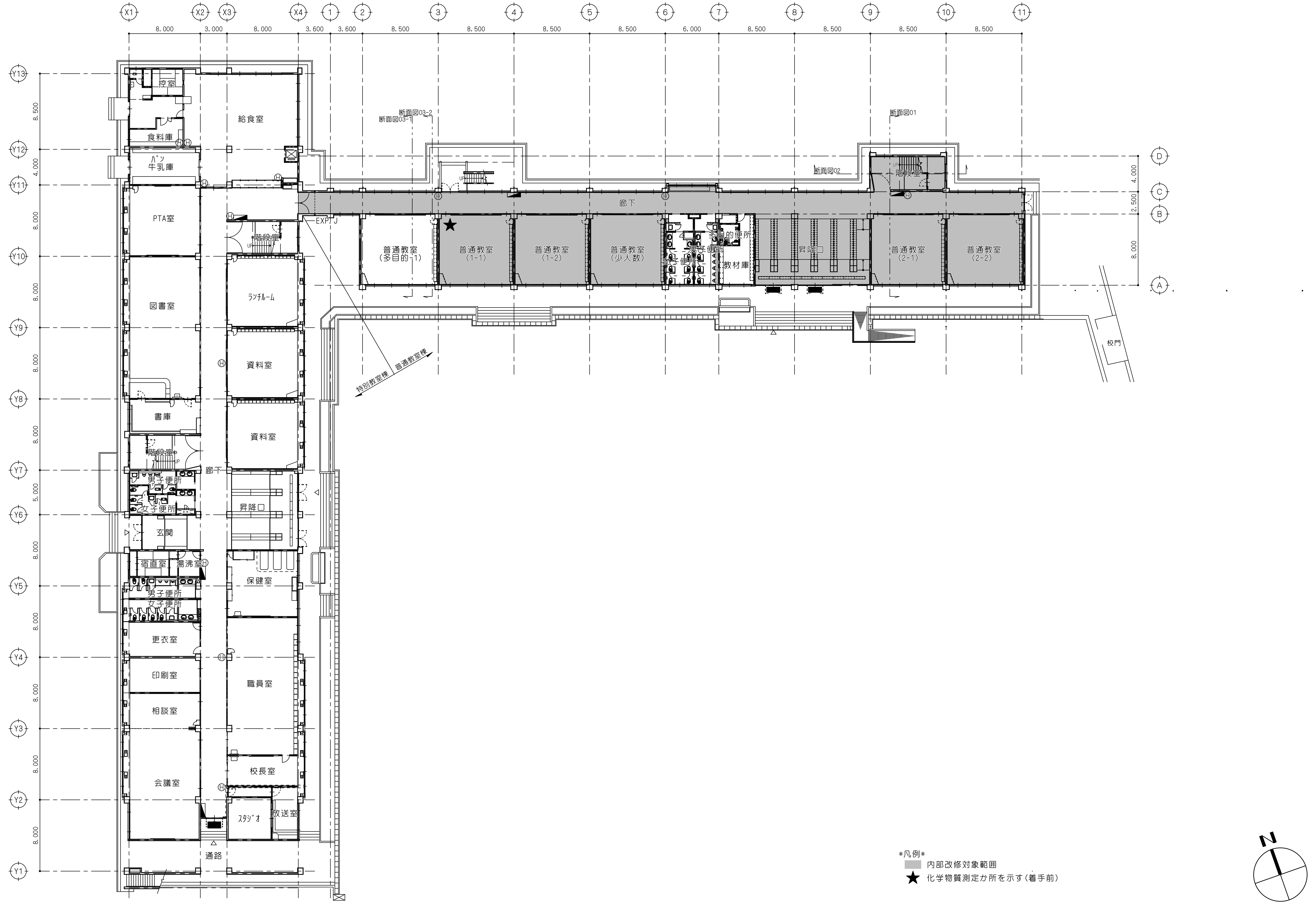
設計担当
多湖 弘樹
一級建築士 第382361号

Job Title: 津市立育生小学校長寿命化改修工事

Drawing Title: 仕上表

DATE: 2023

SCALE: No.Scale



[原図A2]

■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title
津市立育生小学校長寿命化改修工事

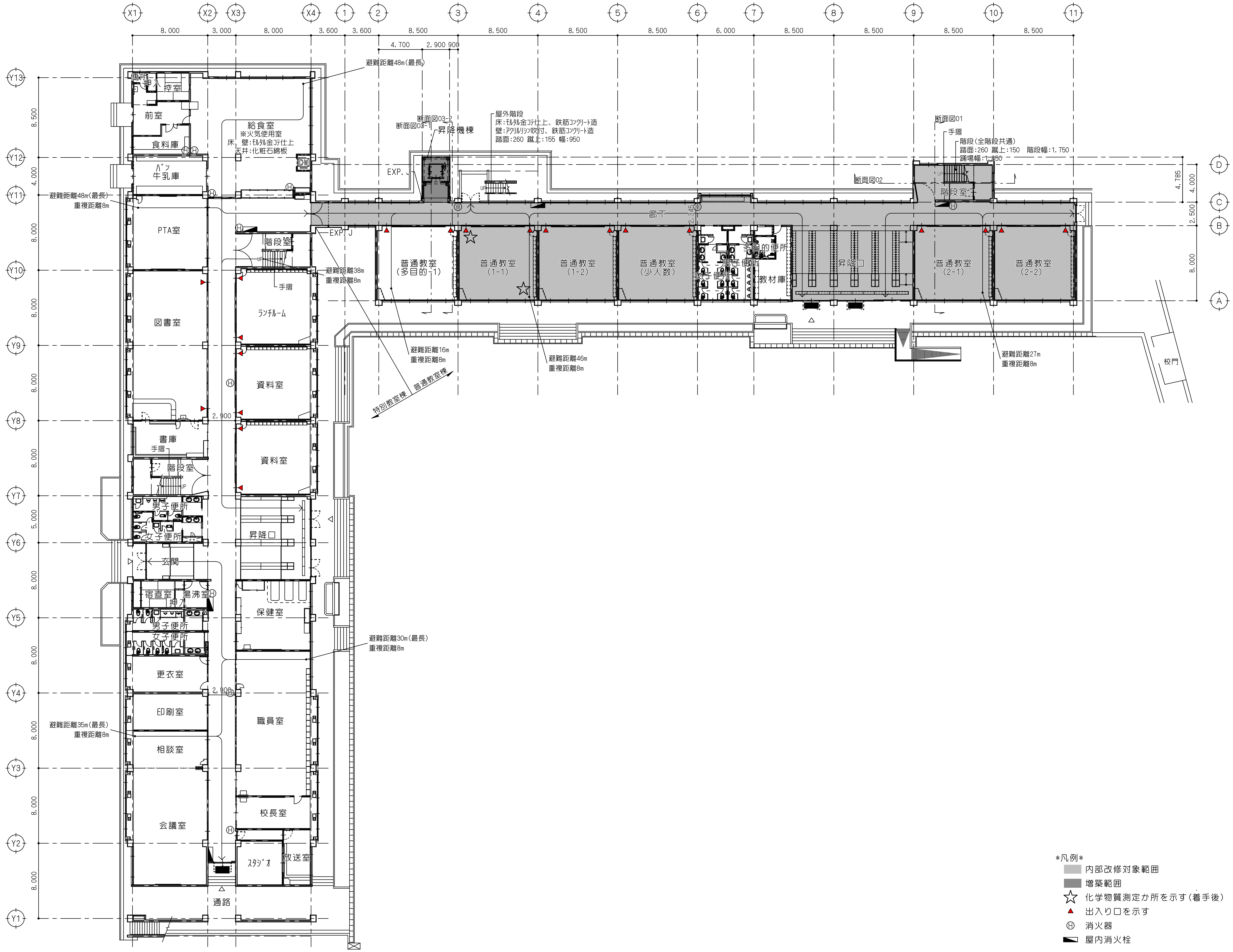
Drawing Title
1階平面図(改修前)

設計担当
多湖 弘樹
一級建築士 第382361号

DATE
2023

SCALE
A2:1/300 A3:1/420

A－15

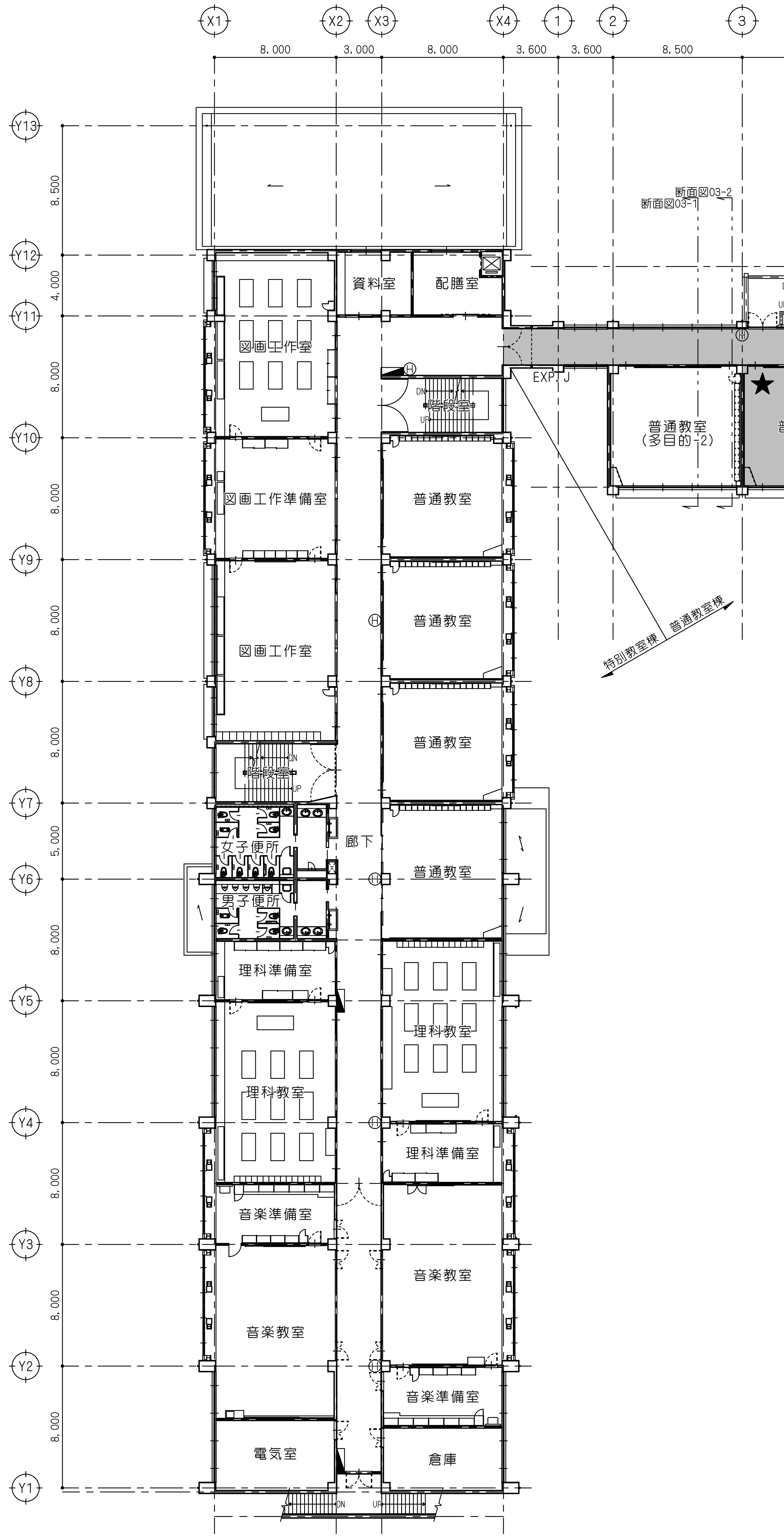


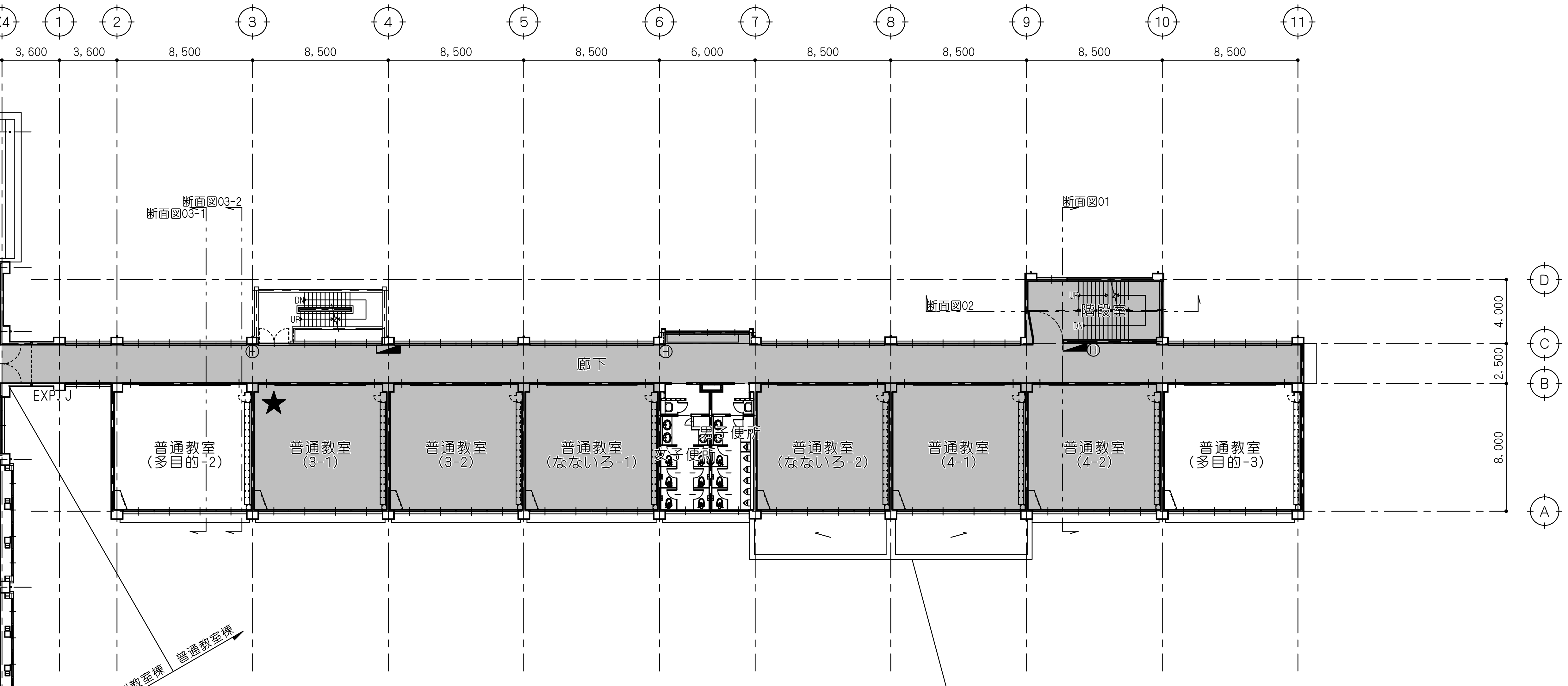
凡例

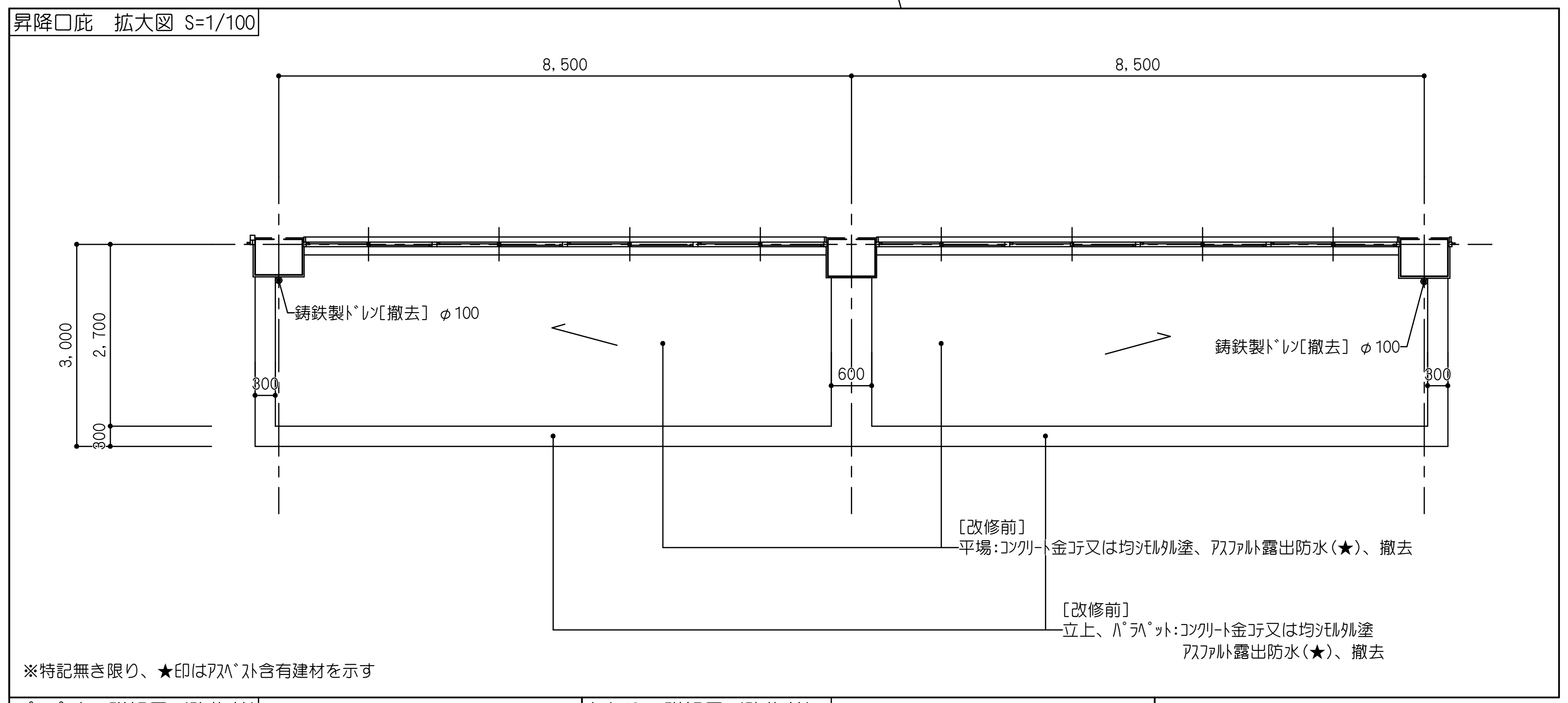
- 内部改修対象範囲
- 増築範囲
- ☆ 化学物質測定か所を示す(着手後)
- ▲ 出入り口を示す
- Ⓗ 消火器
- 屋内消火栓

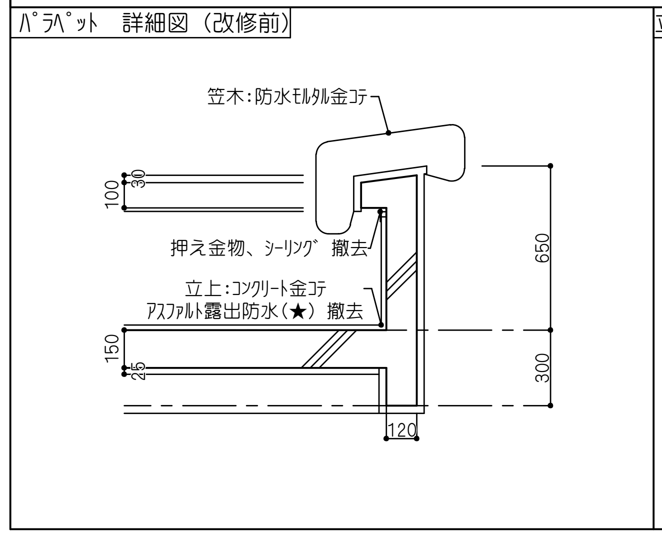
[原図A2]

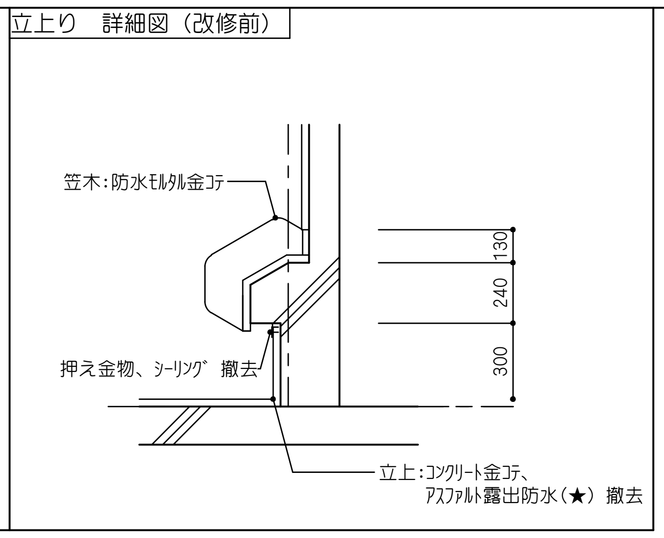
■:NOTE	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
		Drawing Title	1階平面図(改修後)	SCALE	A2:1/300 A3:1/420
		設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－16



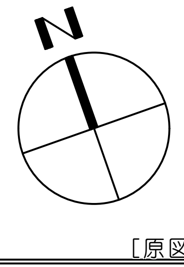








凡例
内部改修対象範囲
★ 化学物質測定か所を示す(着手前)

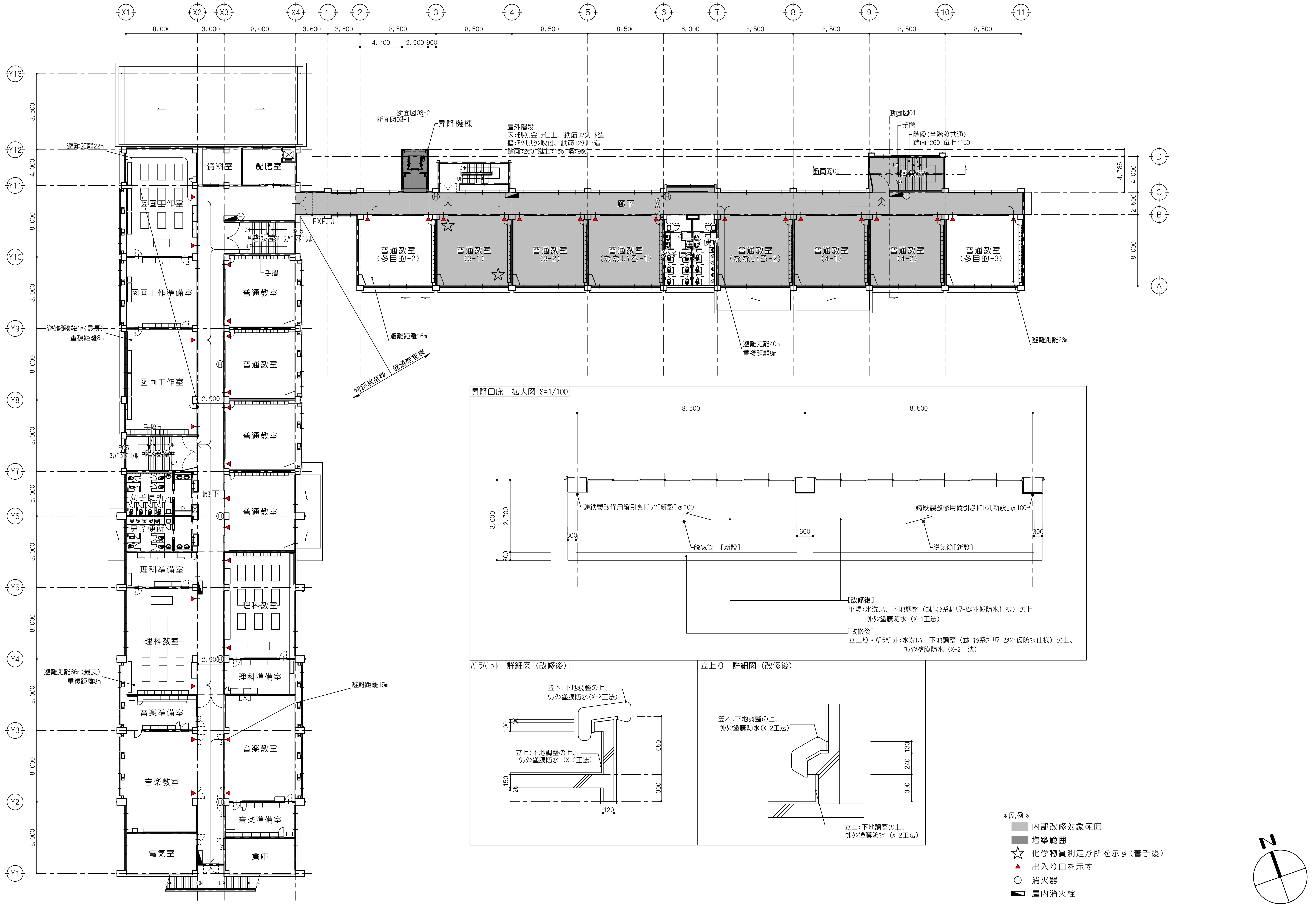


[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	2階平面図(改修前)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/300　A3:1/420
	A－17



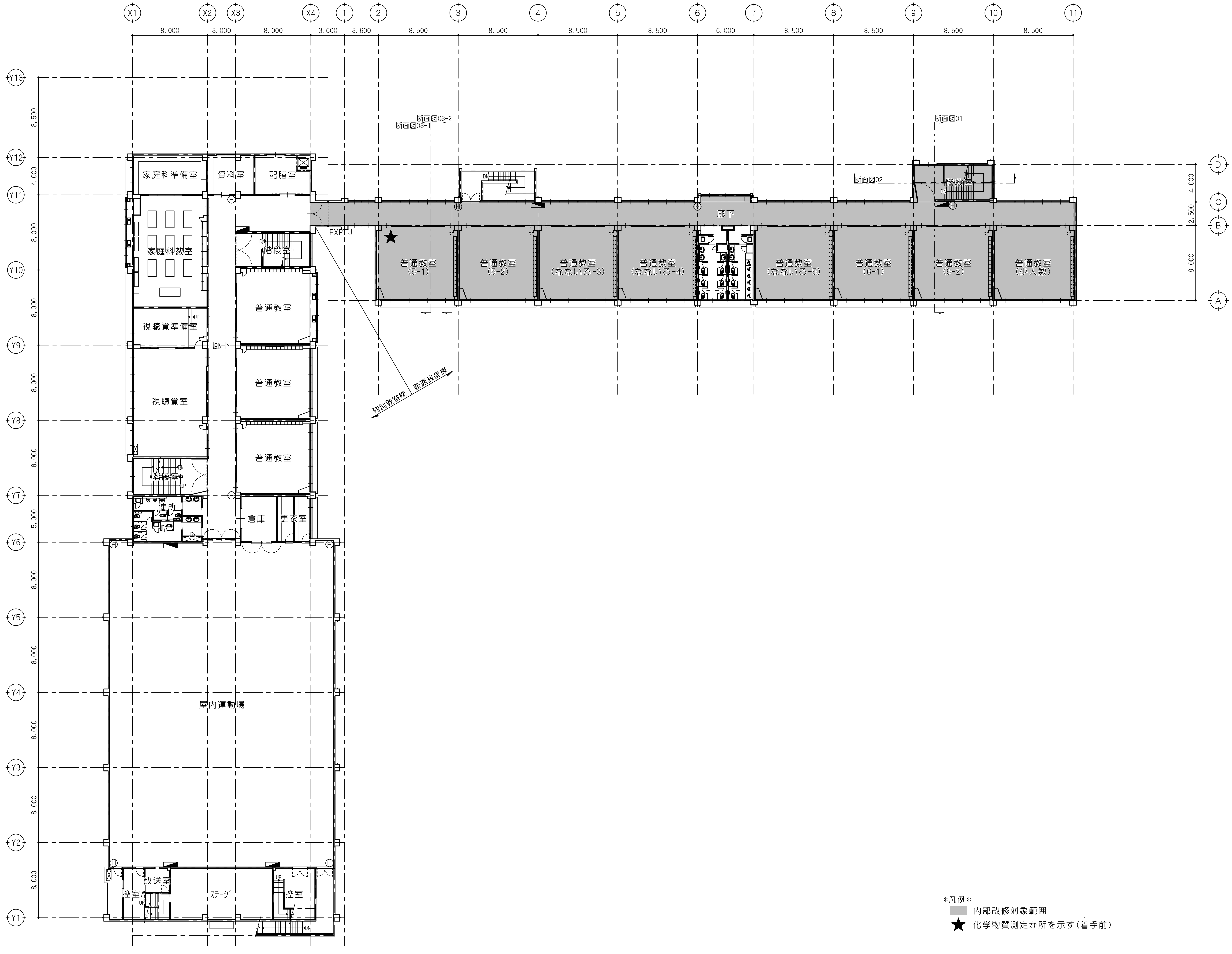
[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	2階平面図(改修後)
設計担当	多湖 弘樹 / 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420

A－18



凡例
内部改修対象範囲
★ 化学物質測定か所を示す(着手前)

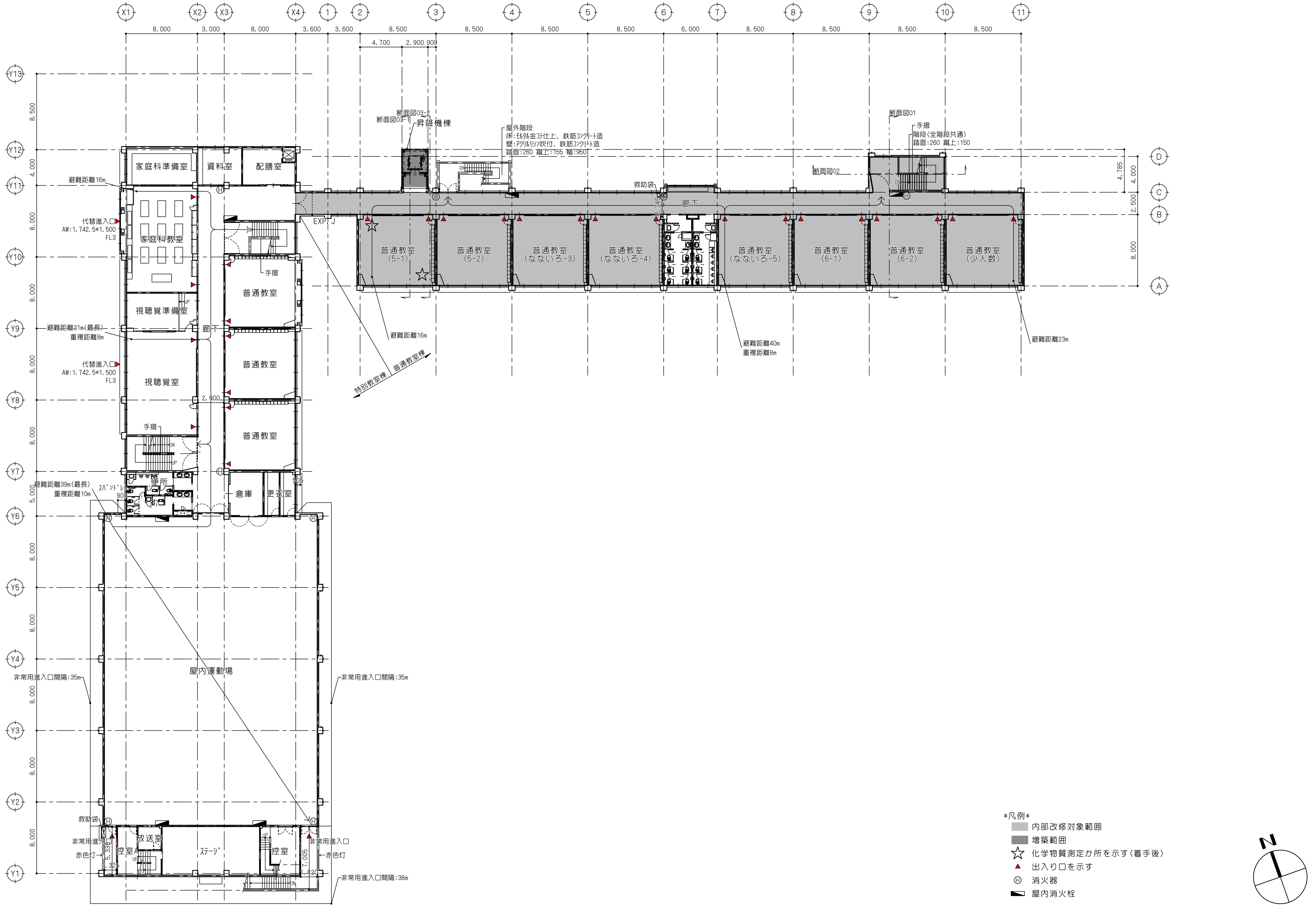
[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	3階平面図(改修前)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420

A－19



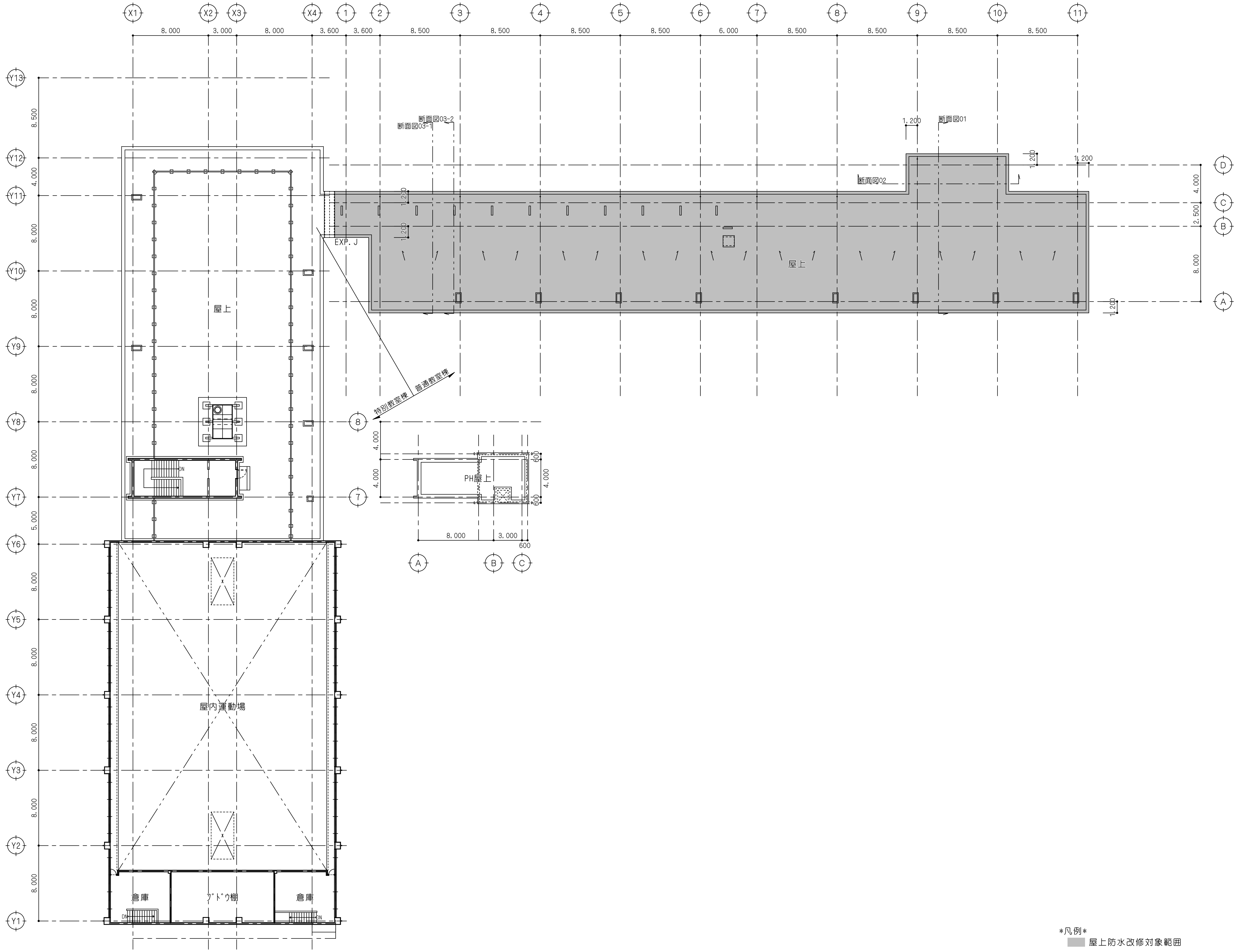
[原図A2]

■:NOTE

非常用進入口に設ける赤色灯は、告示1831号に適合するものとする。

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	3階平面図(改修後)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
	A－20



凡例
屋上防水改修対象範囲

[原図A2]

■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事

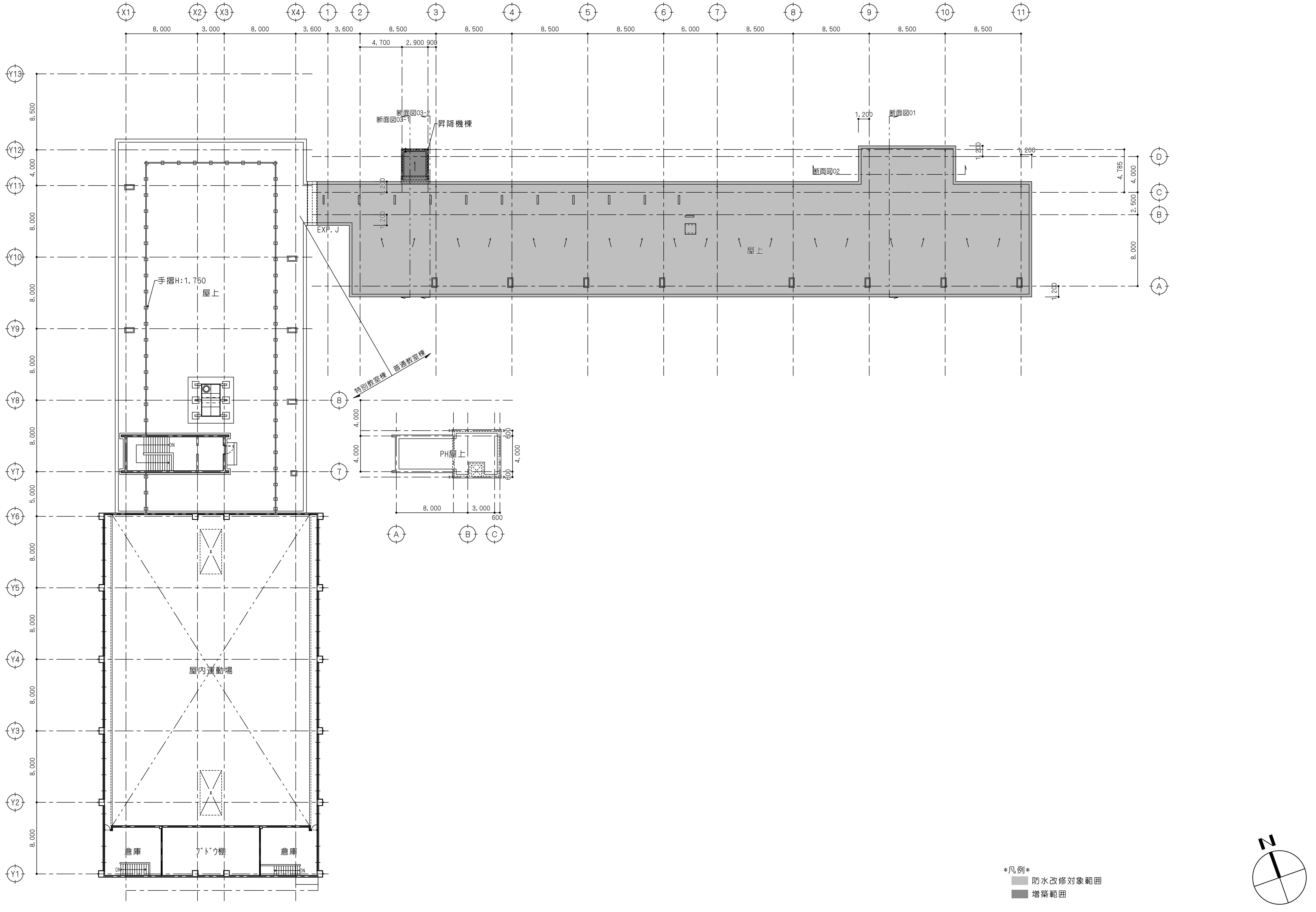
Drawing Title R階平面図(改修前)

設計担当
多湖 弘樹
一級建築士 第382361号

DATE 2023

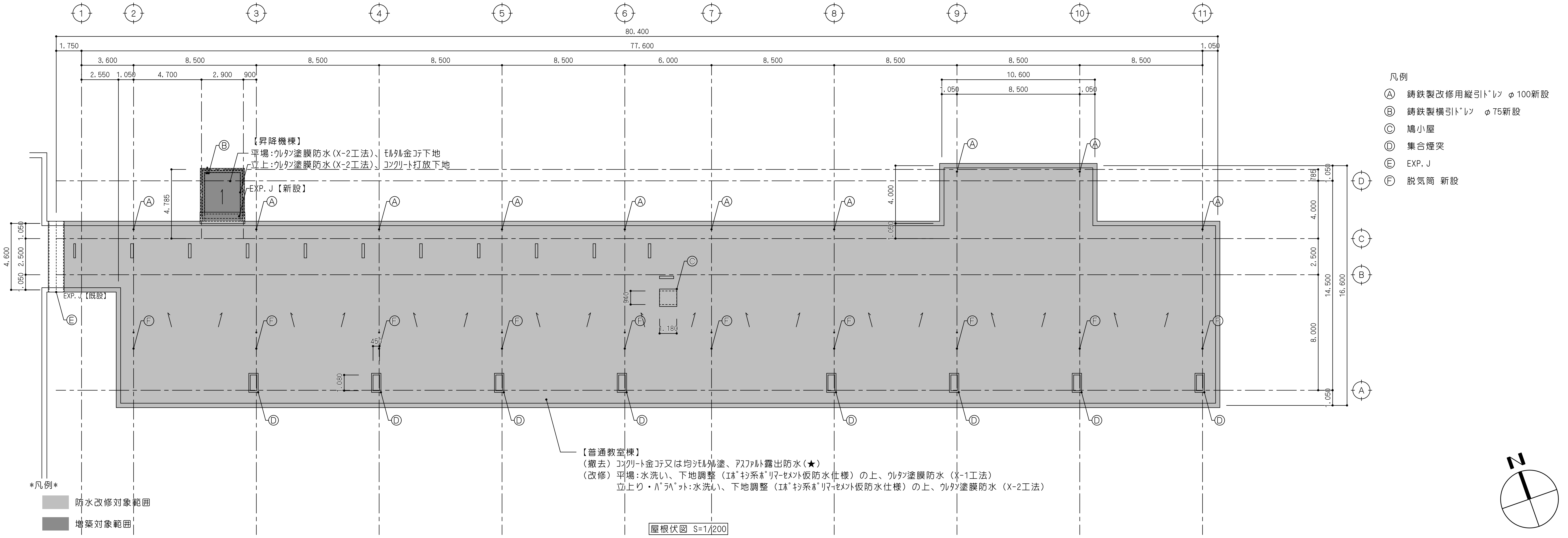
SCALE A2:1/300 A3:1/420

A－21



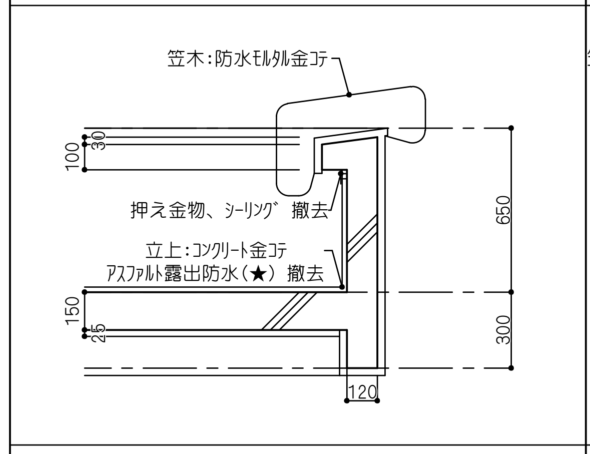
[原図A2]

■:NOTE	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
		Drawing Title R階平面図(改修後)	SCALE A2:1/300 A3:1/420
		設計担当 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－22



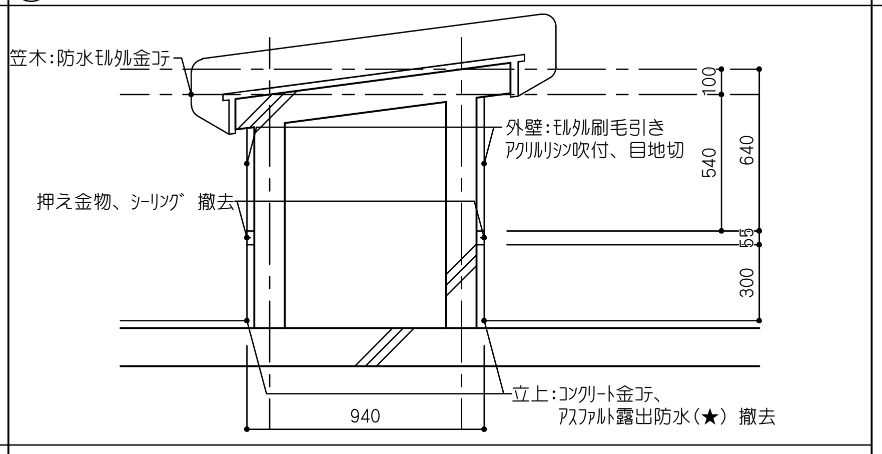
屋根伏図 S=1/200

パラペット 詳細図(改修前) S=1/30



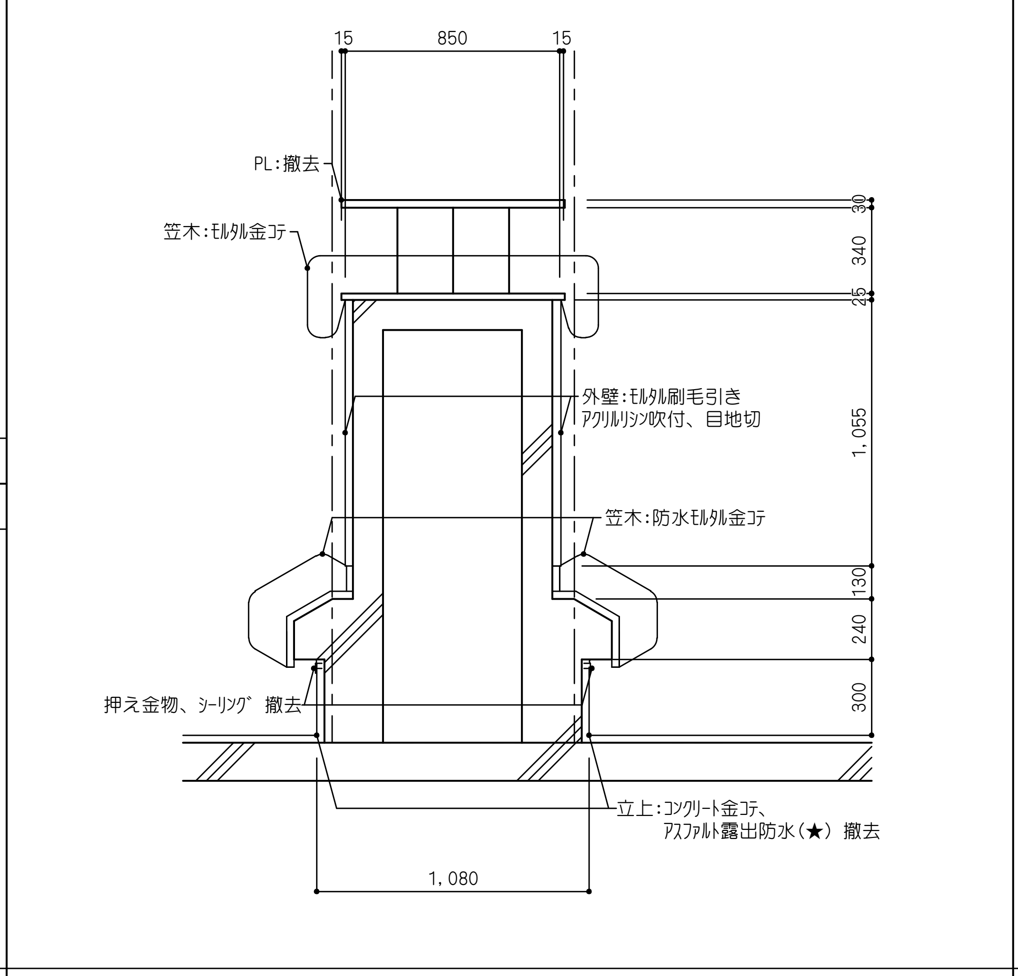
□備考

Ⓒ はと小屋 詳細図(改修前) S=1/30



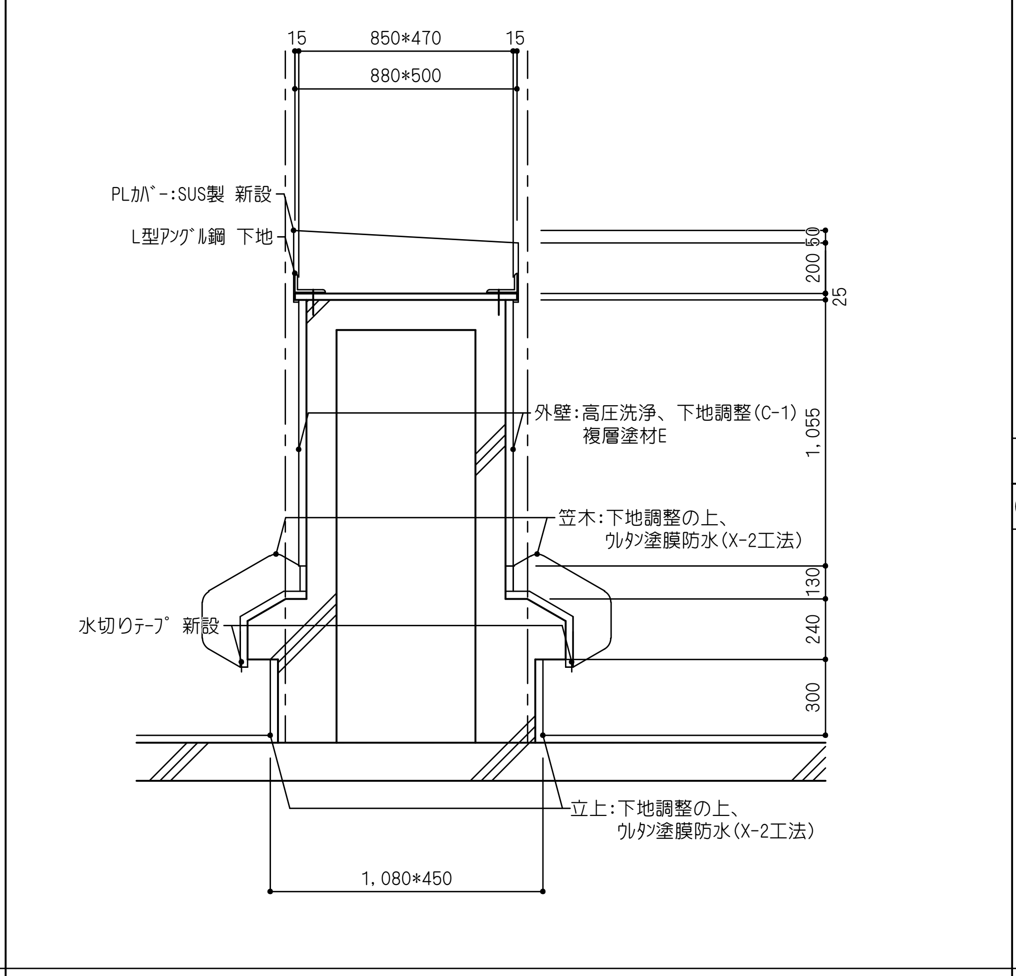
□備考

Ⓓ 集合煙突(改修前) S=1/30



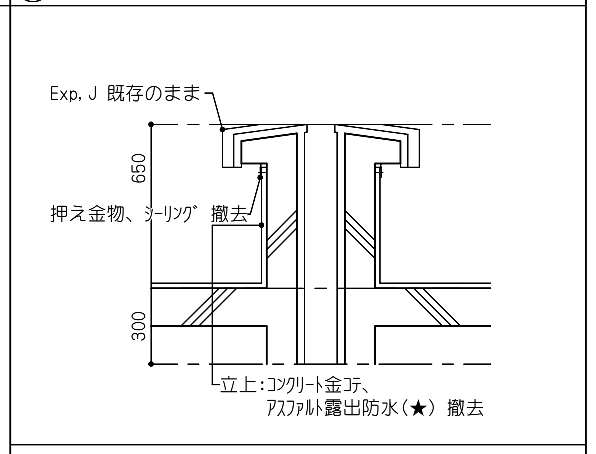
□備考

Ⓓ 集合煙突(改修後) S=1/30



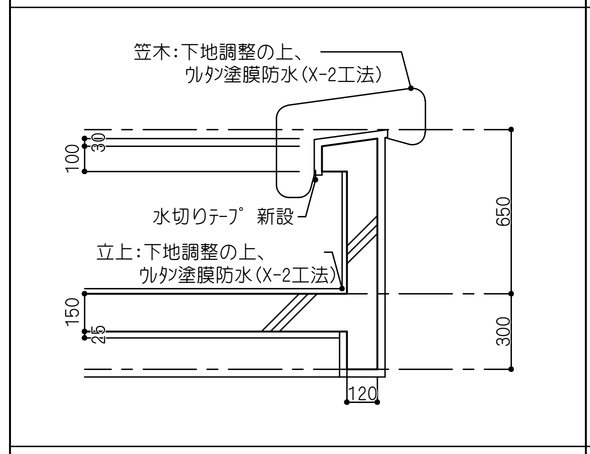
□備考

Ⓔ 既存Exp.J 詳細図(改修前) S=1/30



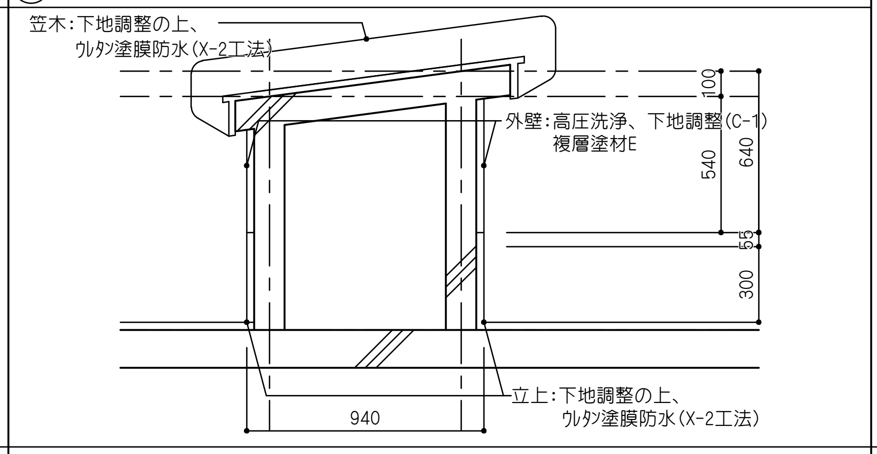
□備考

パラペット 詳細図(改修後) S=1/30



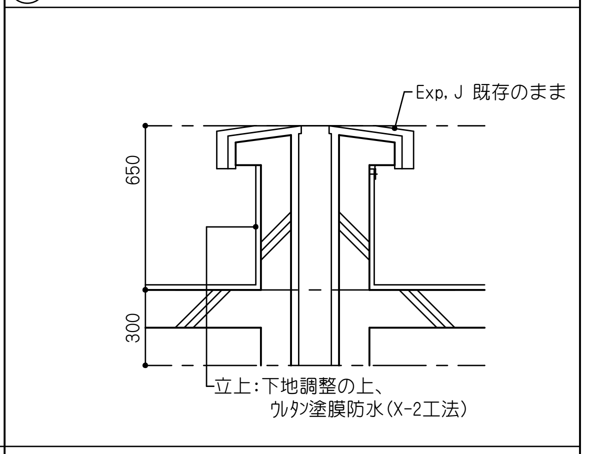
□備考

Ⓒ はと小屋 詳細図(改修後) S=1/30



□備考

Ⓔ 既存Exp.J 詳細図(改修後) S=1/30



□備考

※特記無き限り、★印はアスベスト含有建材を示す

[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	R階詳細図
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
	A－23

■外壁改修仕様

部位		内容	記号
柱・壁 (屋外階段 外内壁含む)	改修前	ﾓﾙﾀﾙ刷毛引、ｱｸﾘﾙ系ﾘｼﾝ吹付 目地切	Ⓐ
	改修後	高圧洗浄、下地調整(C-1) 複層塗材E(ﾌｯ素)	
軒天 庇裏	改修前	ﾓﾙﾀﾙ刷毛引、 ｱｸﾘﾙ系ﾘｼﾝ吹付(★)目地切 撤去	Ⓑ
	改修後	下地調整(C-2) 外装薄塗材E吹付	
昇降口庇 軒天	改修前	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し、 ｾﾗｽｷﾝ吹付(★) 目地切 撤去	
	改修後	下地調整(C-2) 外装薄塗材E	
巾木	改修前	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ	Ⓒ
	改修後	水洗い	
樋	改修前	鋼管製Φ100 掴み金物 撤去	Ⓓ
	改修後	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管(ｶﾗｰ)Φ100 掴み金物取替SUS製(集水器共)	
窓水切 小庇	改修前	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ	Ⓔ
	改修後	水洗いの上、 自閉樹脂塗膜防水	
屋外階段 (床)	改修前	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ	Ⓕ
	改修後	水洗い	

□改修備考

- ・ｻｯｼ廻りのｼｰﾘﾝｸﾞについては、撤去の上新設を行う
- ・外壁目地部は、ｼｰﾘﾝｸﾞ(PU-2)新設を行う
- ・外壁改修は、施工数量調査を行う
- ・(★)はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す

※外壁改修特記仕様

[施工数量調査]
- ・調査項目:ｸﾗｯｸ、剥がれ及び剥落部、浮き部
- ・調査方法：打診、目視、ｸﾗｯｸｽｹｰﾙ等
- ・報告書：2部(補修方法別に調査数量を集計する)

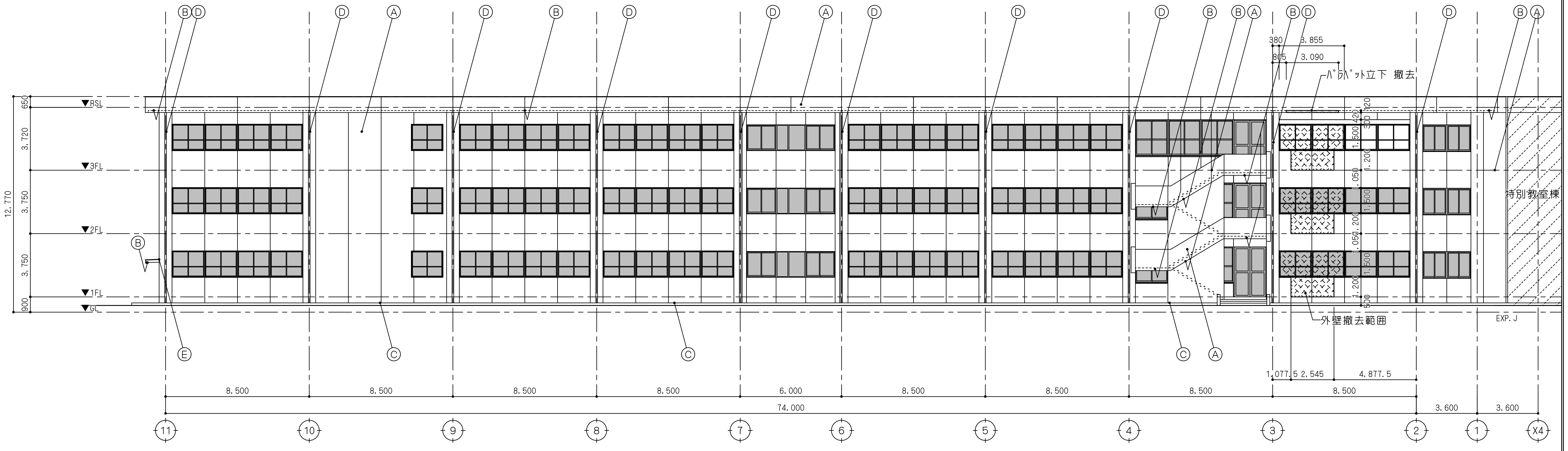
[外壁ｸﾗｯｸ補修仕様]
- ・1mm以上のひび割れ補修:Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法
- ・1mm未満のひび割れ補修
  自動式低圧ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法
- ・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ部のｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法
  (16本/m2、25ml/穴　25本/m2、25ml/穴)
- ・欠損部改修工法：鉄筋防錆処理の上、樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填

[外壁軒天庇裏吹付]
- ・ﾓﾙﾀﾙ刷毛引ｱｸﾘﾙ系ﾘｼﾝ【下地調整材にｱｽﾍﾞｽﾄ含有】
- ・ｾﾗｽｷﾝ吹付【下地調整材にｱｽﾍﾞｽﾄ含有】
- ・集塵機付きﾃﾞｨｽｸｸﾞﾗｲﾝﾀﾞｰｹﾚﾝ工法

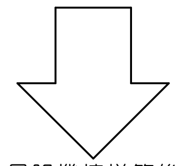
※各種申請及び届出を行うこと

■昇降機棟外壁仕様

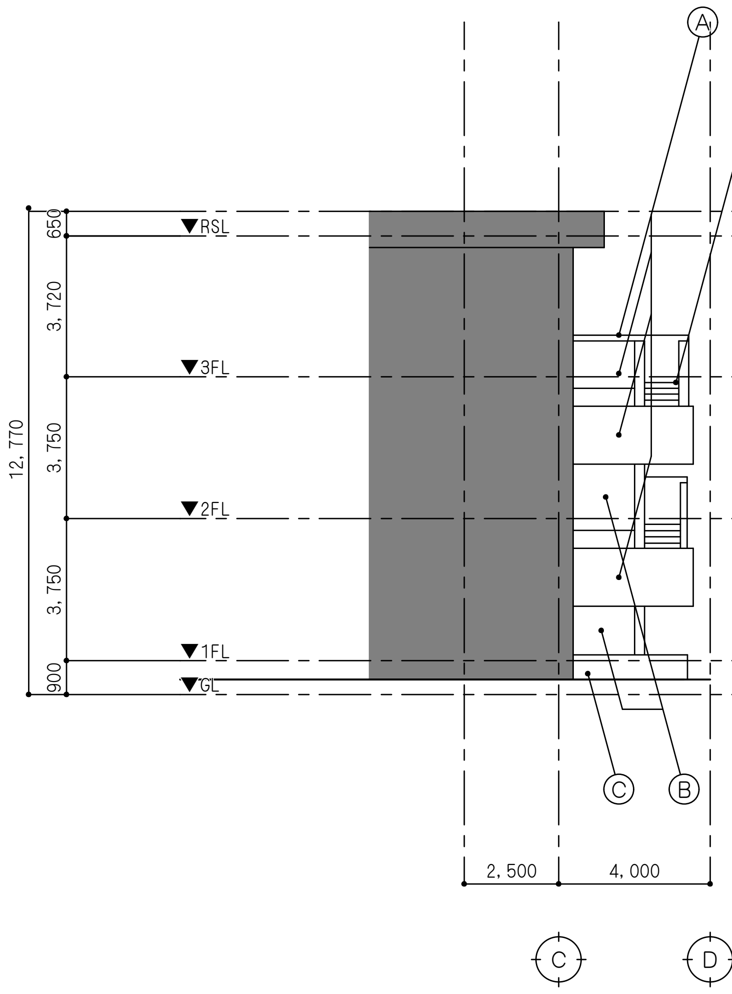
部位	内容	記号
壁	複層塗材E(ﾌｯ素),ALCt120下地	ⓐ
笠木	ｱﾙﾐ製笠木W300	ⓑ
巾木	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放仕上	ⓒ
樋	塩ﾋﾞ竪樋Φ100、掴み金物SUS製 (集水器共)	ⓓ



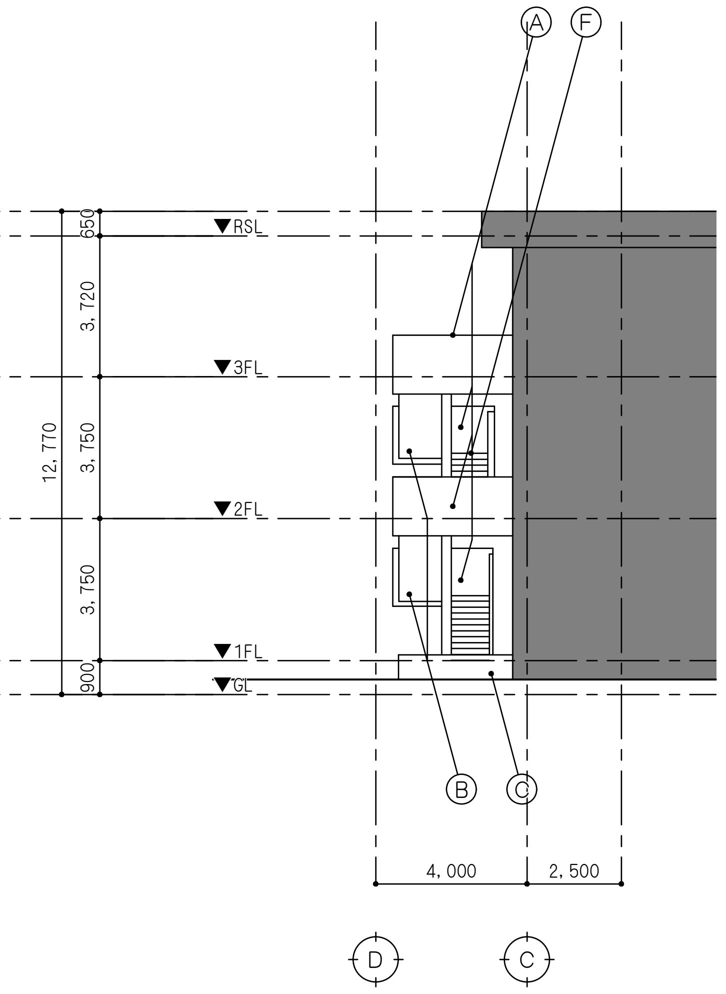
北立面図 S=1：200



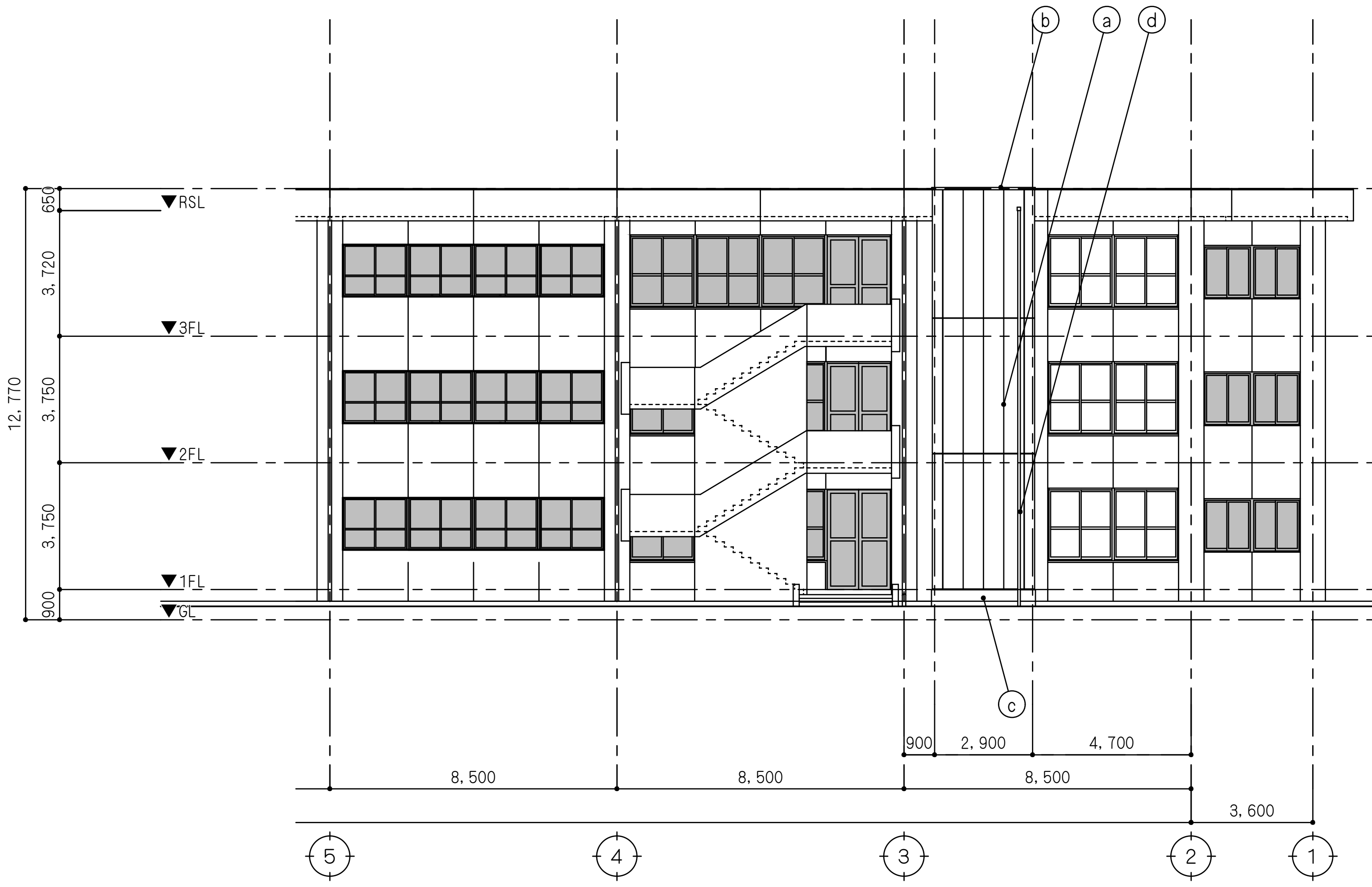
昇降機棟増築後



東立面図 S=1：200



西立面図 S=1：200



北立面図 S=1：200

［原図A2］

■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	立面図01
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/200 A3:1/280
	A－24

■外壁改修仕様

部位		内容	記号
柱・壁 (屋外階段 外内壁含む)	改修前	ﾓﾙﾀﾙ刷毛引、ｱｸﾘﾙ系ﾘｼﾝ吹付 目地切	Ⓐ
	改修後	高圧洗浄、下地調整(C-1) 複層塗材E(ﾌｯ素)	
軒天 庇裏	改修前	ﾓﾙﾀﾙ刷毛引、 ｱｸﾘﾙ系ﾘｼﾝ吹付(★)目地切　撤去	Ⓑ
	改修後	下地調整(C-2) 外装薄塗材E吹付	
昇降口庇 軒天	改修前	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し、 ｾﾗｽｷﾝ吹付(★)　目地切　撤去	
	改修後	下地調整(C-2) 外装薄塗材E	
巾木	改修前	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ	Ⓒ
	改修後	水洗い	
樋	改修前	鋼管製　Φ100　掴み金物　撤去	Ⓓ
	改修後	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管(ｶﾗｰ)Φ100 掴み金物取替SUS製(集水器共)	
窓水切 小庇	改修前	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ	Ⓔ
	改修後	水洗いの上、 自閉樹脂塗膜防水	
屋外階段 (床)	改修前	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ	Ⓕ
	改修後	水洗い	

□改修備考

- ｻｯｼ廻りのｼｰﾘﾝｸﾞについては、撤去の上新設を行う
- 外壁目地部は、ｼｰﾘﾝｸﾞ(PU-2)新設を行う
- 外壁改修は、施工数量調査を行う
- (★)はｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す

※外壁改修特記仕様

[施工数量調査]

- 調査項目:ｸﾗｯｸ、剥がれ及び剥落部、浮き部
- 調査方法：打診、目視、ｸﾗｯｸｽｹｰﾙ等
- 報告書：2部(補修方法別に調査数量を集計する)

[外壁ｸﾗｯｸ補修仕様]

- 1mm以上のひび割れ補修:Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法
- 1mm未満のひび割れ補修
  自動式低圧ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法
- ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ部のｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法
  (16本/m2、25ml/穴　25本/m2、25ml/穴)
- 欠損部改修工法：鉄筋防錆処理の上、樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填

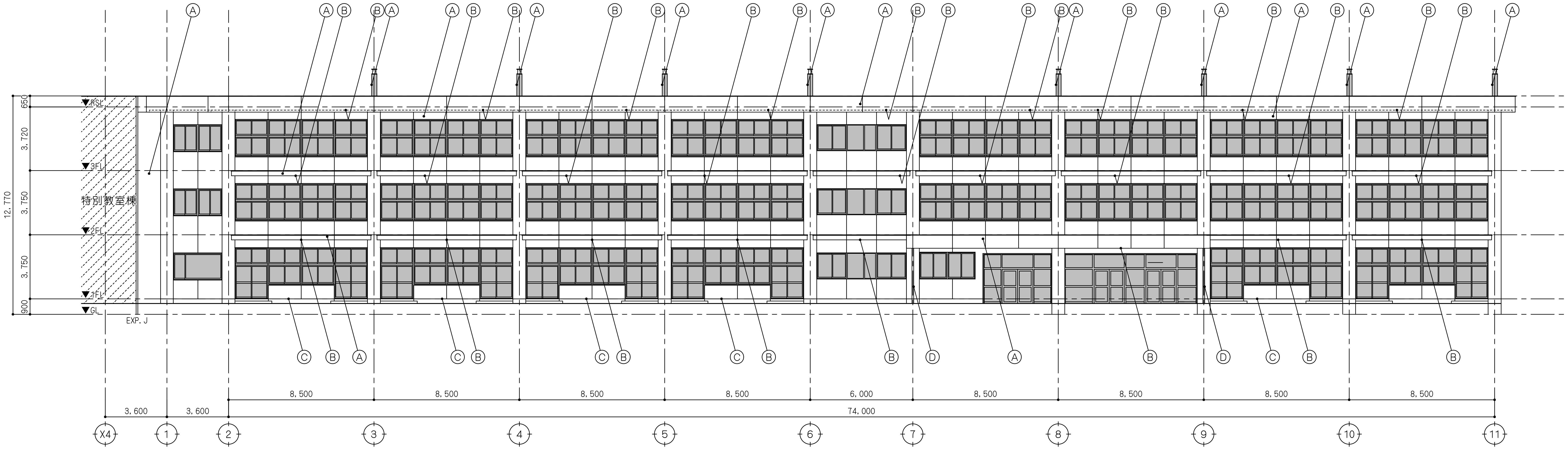
[外壁軒天庇裏吹付]

- ﾓﾙﾀﾙ刷毛引ｱｸﾘﾙ系ﾘｼﾝ【下地調整材にｱｽﾍﾞｽﾄ含有】
- ｾﾗｽｷﾝ吹付【下地調整材にｱｽﾍﾞｽﾄ含有】
- 集塵機付きﾃﾞｨｽｸｸﾞﾗｲﾝﾀﾞｰｹﾚﾝ工法

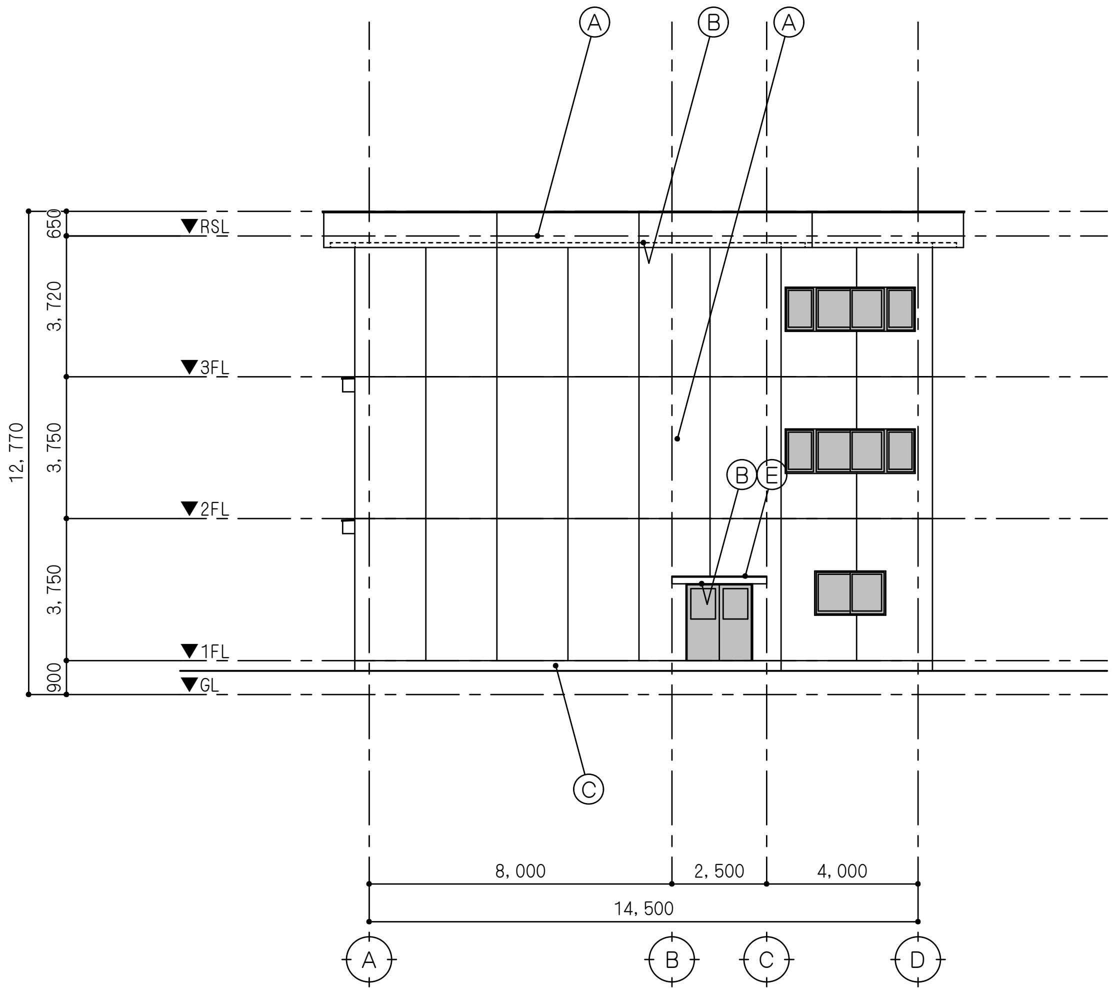
※各種申請及び届出を行うこと

■昇降機棟外壁仕様

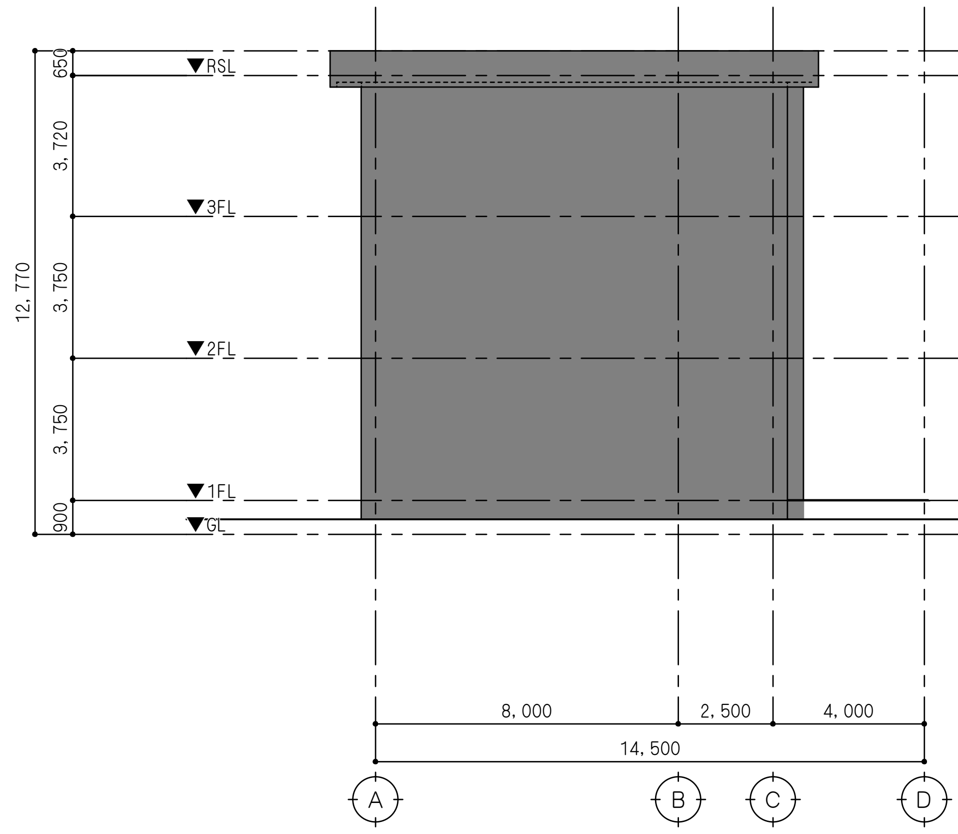
部位	内容	記号
壁	複層塗材E(ﾌｯ素),ALCt120下地	ⓐ
笠木	ｱﾙﾐ製笠木W300	ⓑ
巾木	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放仕上	ⓒ
樋	塩ﾋﾞ竪樋Φ100、掴み金物SUS製 (集水器共)	ⓓ



南立面図　S=1：200

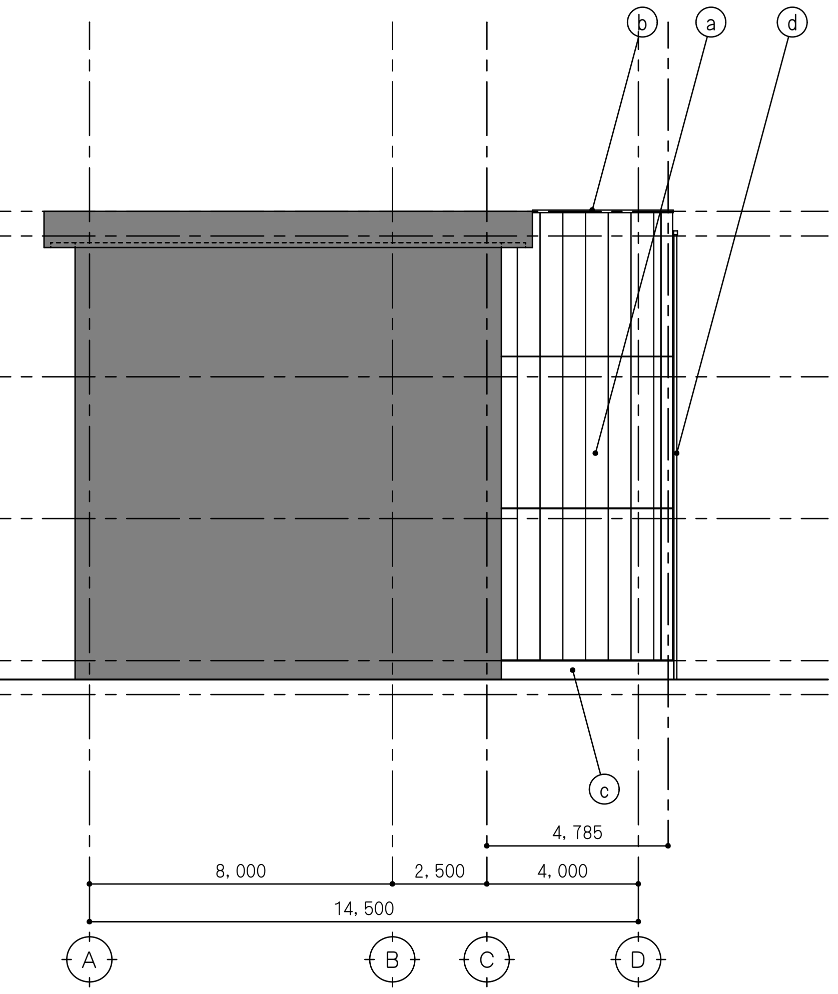


東立面図　S=1：200



東立面図　S=1：200

昇降機棟増築後



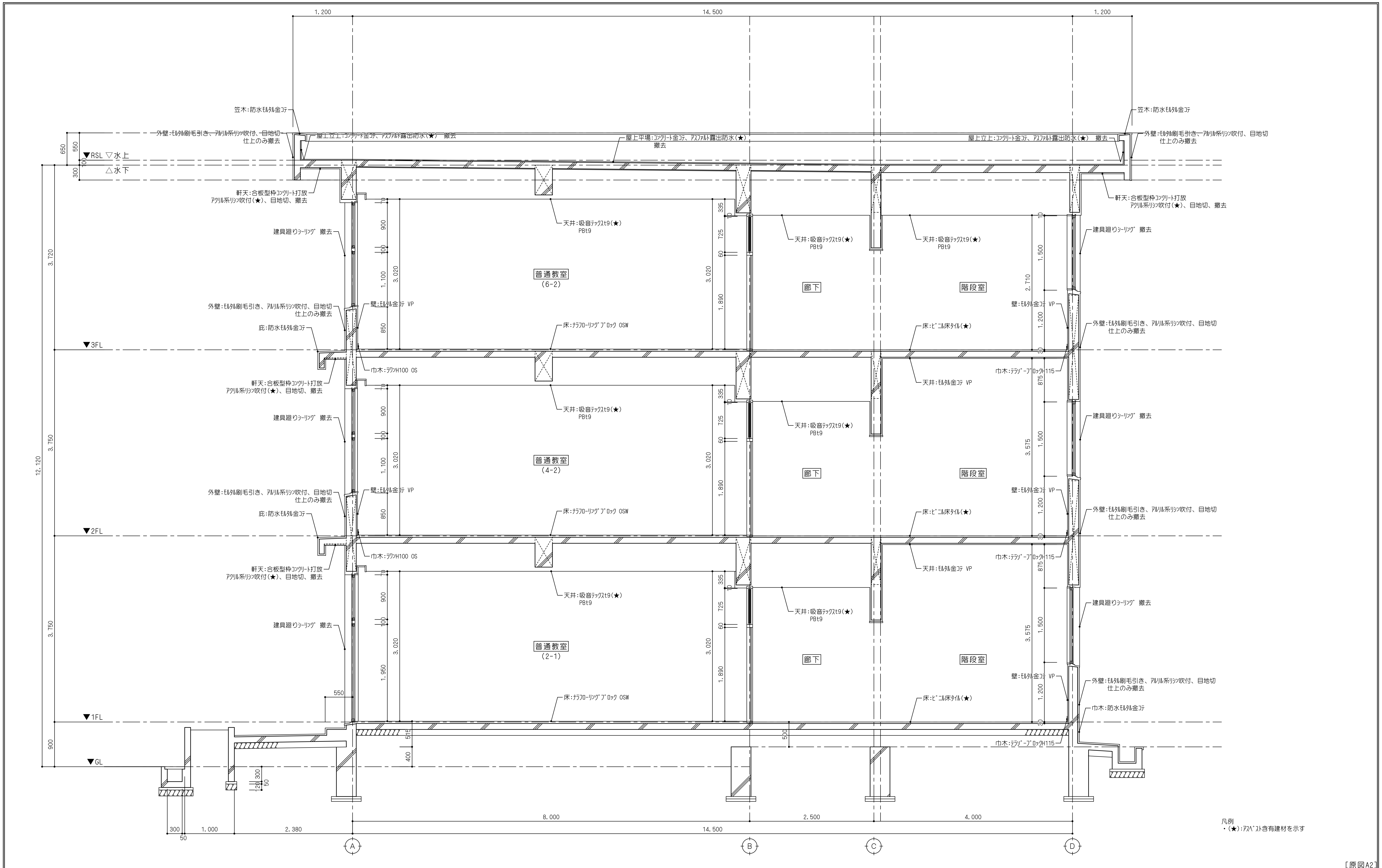
東立面図　S=1：200

[原図A2]

■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	立面図02	SCALE	A2:1/200　A3:1/280
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－25

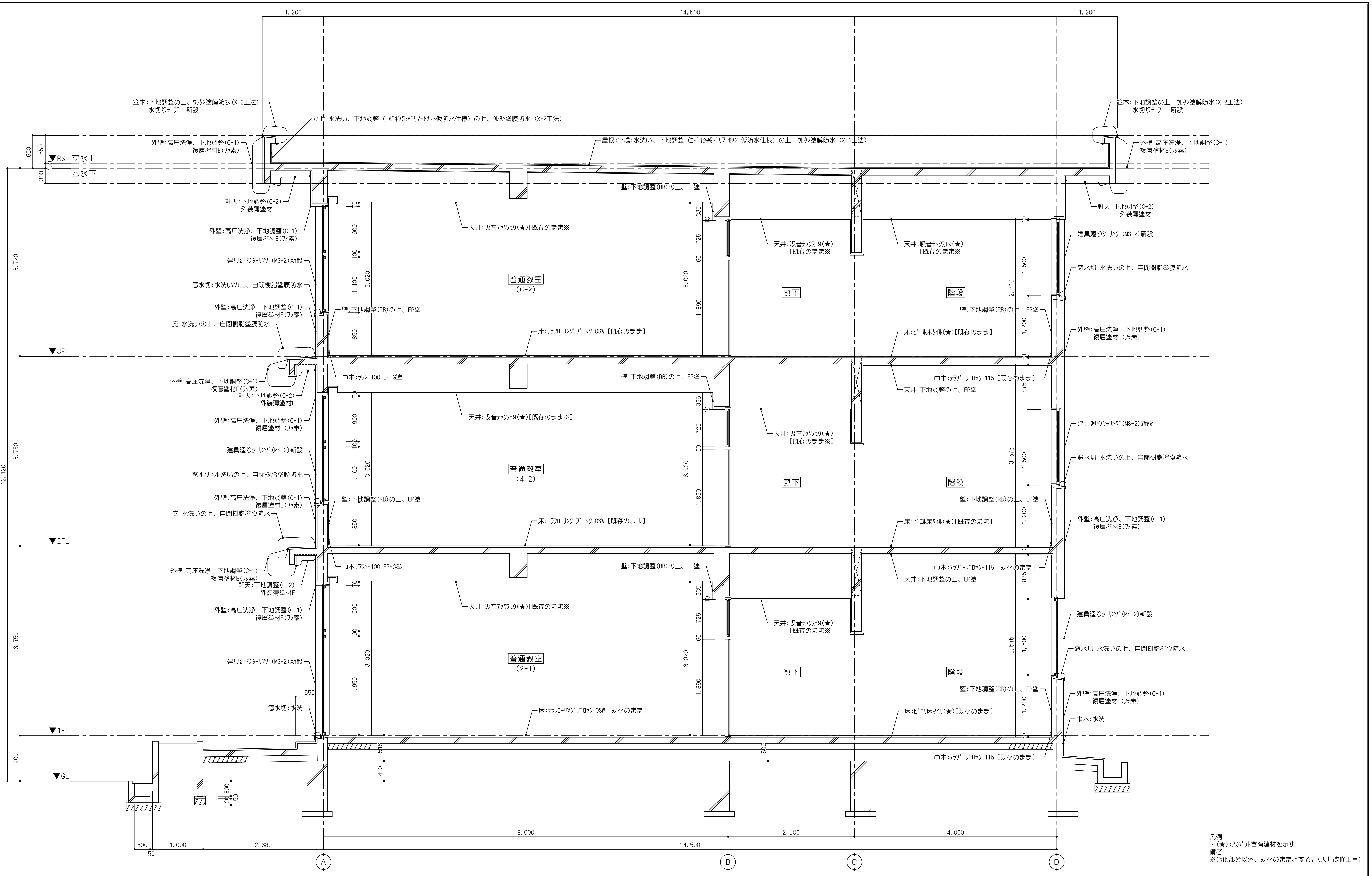


[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	断面詳細図01(改修前)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
	A－26



凡例
・(★):アスベスト含有建材を示す
備考
※劣化部分以外、既存のままとする。(天井改修工事)

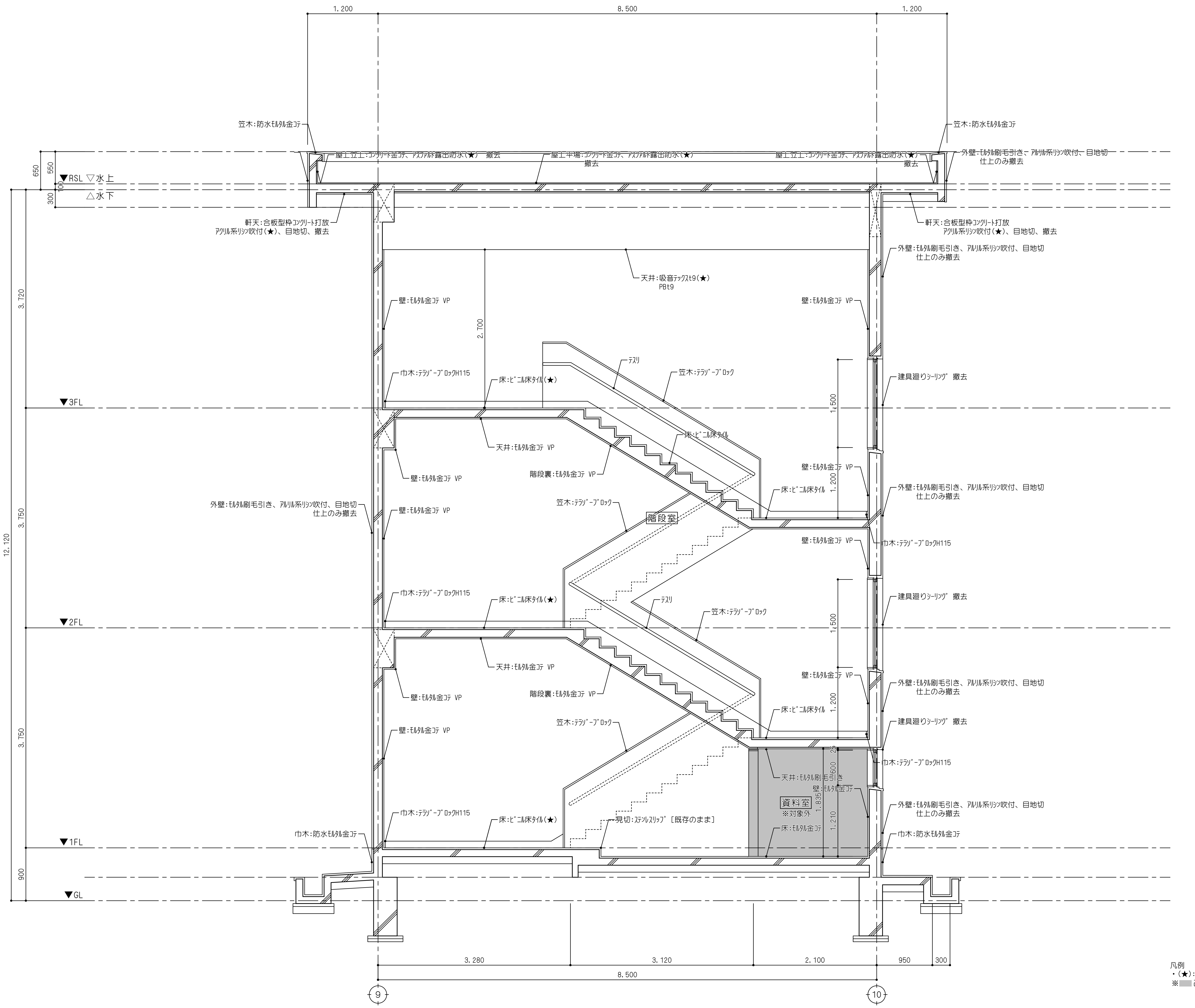
[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	断面詳細図01(改修後)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50　A3:1/70

A－27



凡例
・(★):ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す
※ 改修対象外範囲

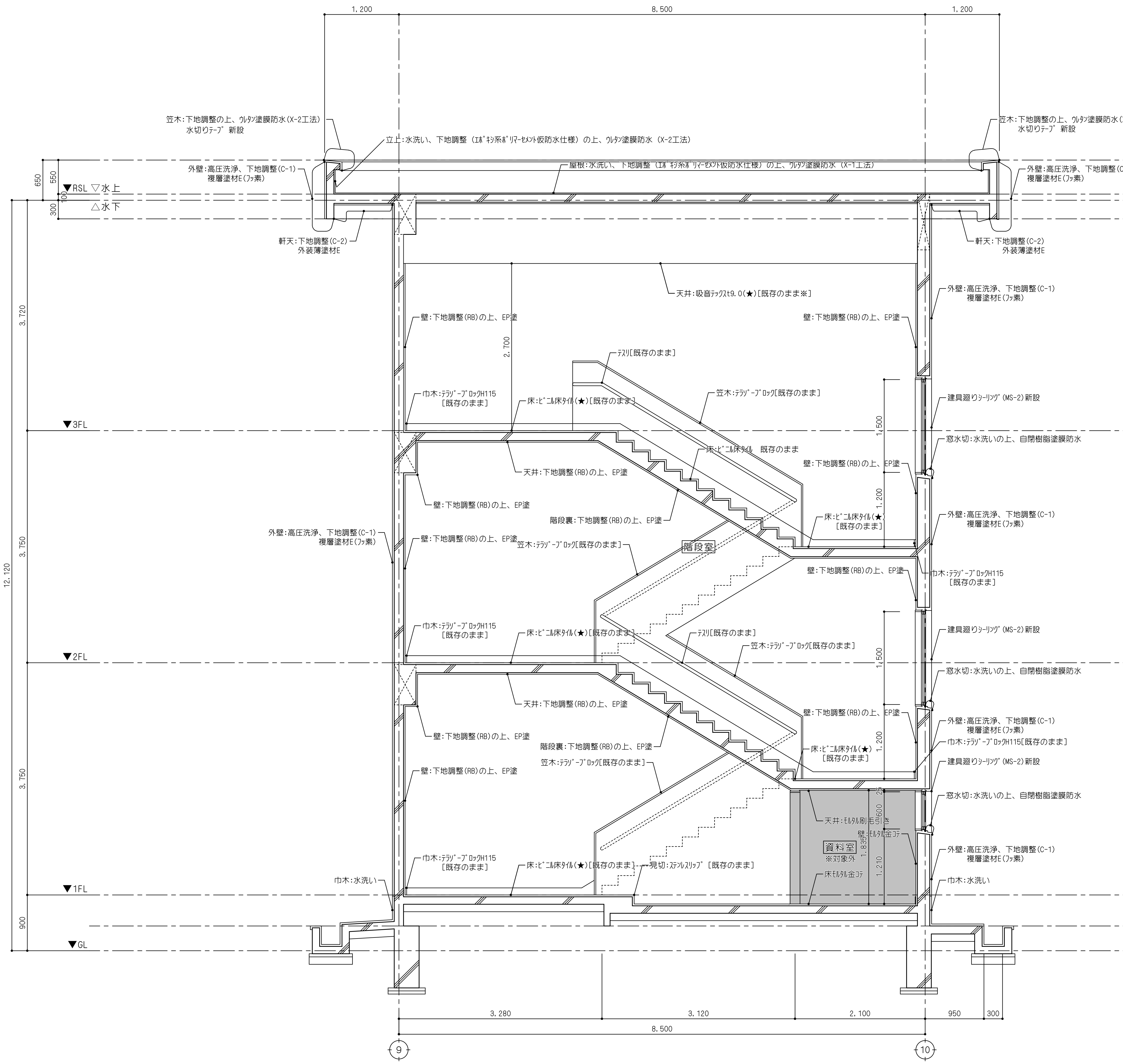
[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	断面詳細図02(改修前)
設計担当	
多湖 弘樹	
一級建築士 第382361号	

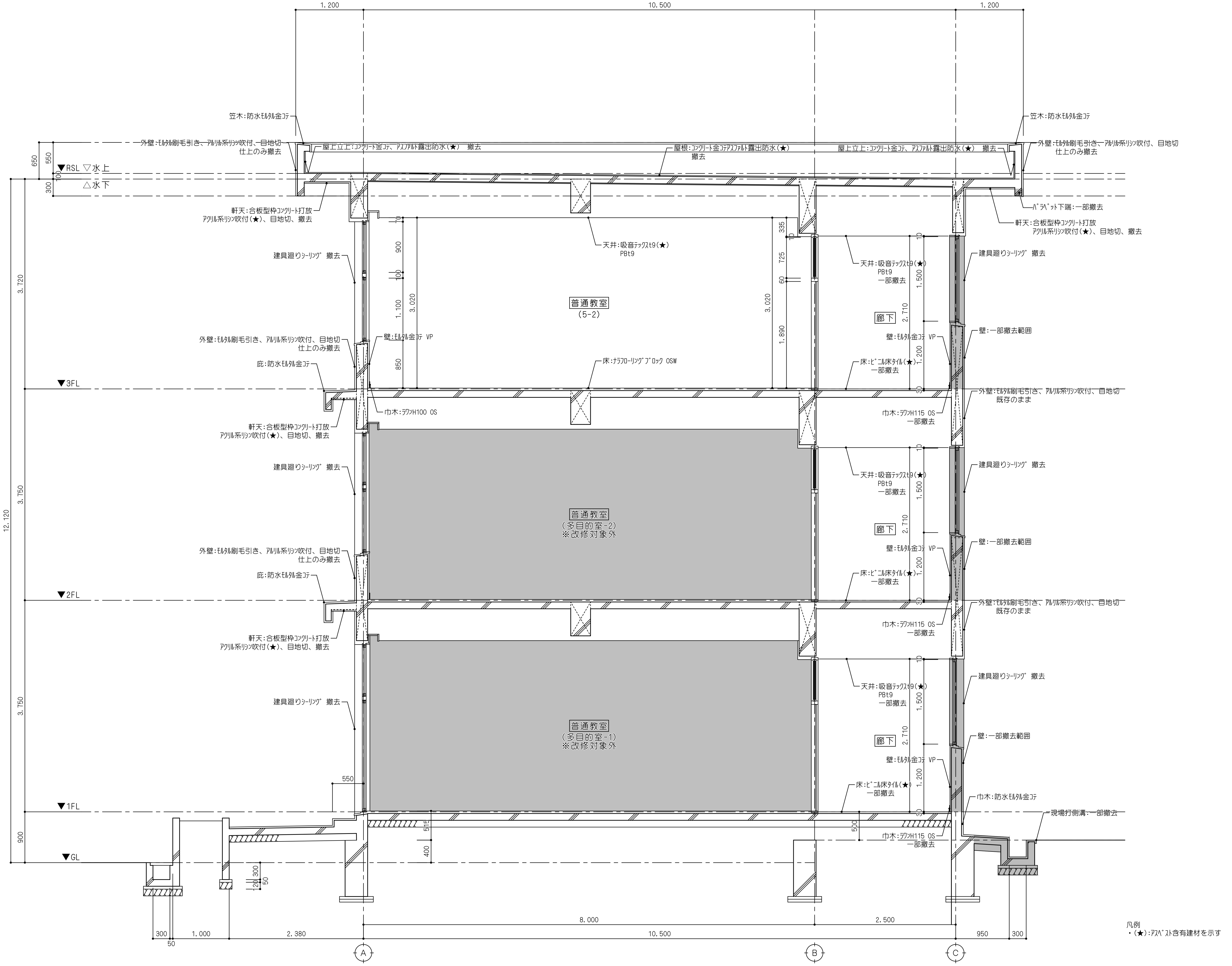
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
	A－28



凡例
・(★):ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す
備考
※劣化部分以外、既存のままとする。(天井改修工事)
※ 改修対象外範囲

[原図A2]

■:NOTE	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
		Drawing Title 断面詳細図02(改修後)	SCALE A2:1/50 A3:1/70
		設計担当 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－29

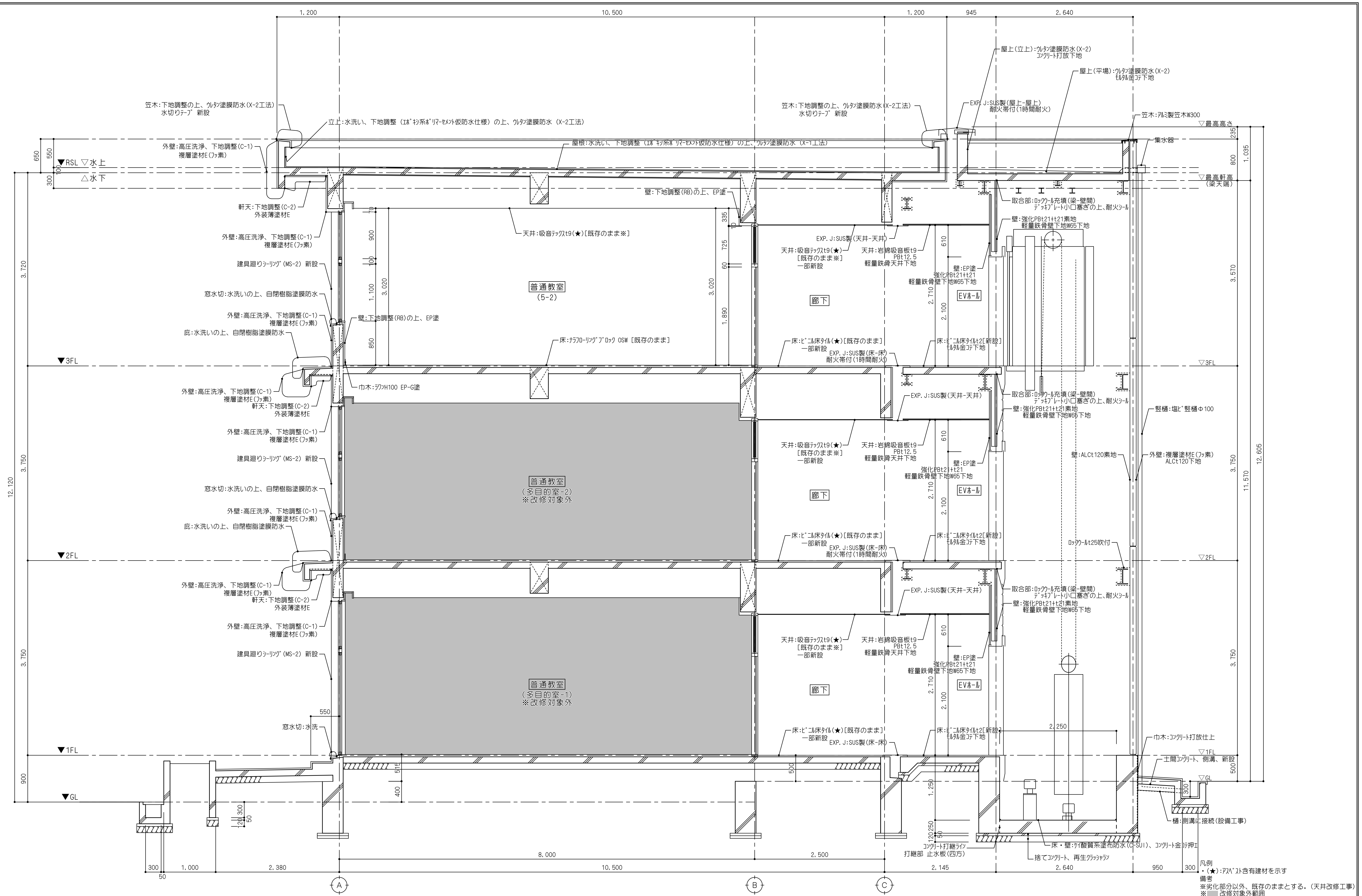


[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
Drawing Title	断面詳細図03(改修前)	SCALE A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－30



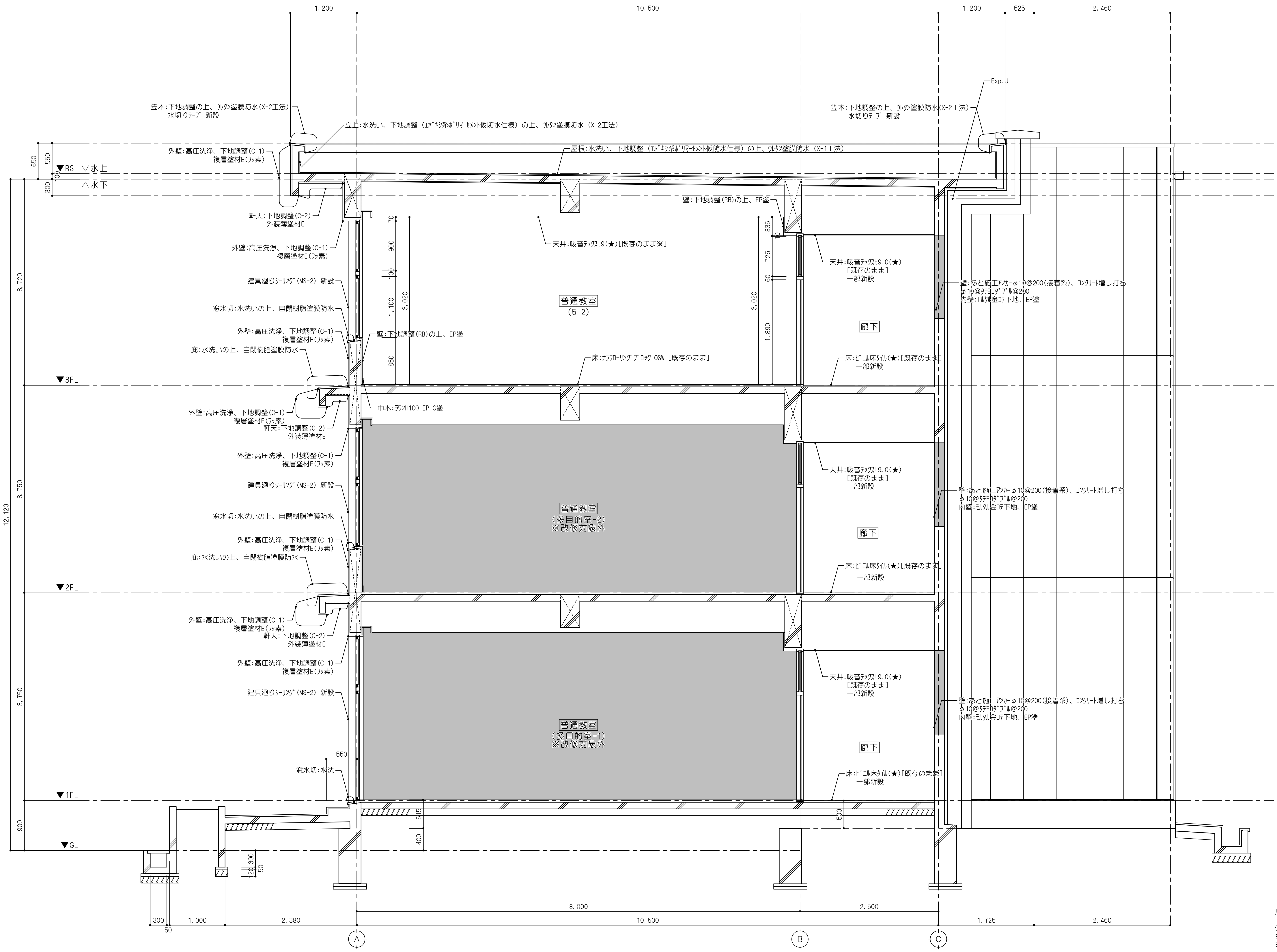
凡例
・(★):ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す
備考
※劣化部分以外、既存のままとする。(天井改修工事)
※ 改修対象外範囲

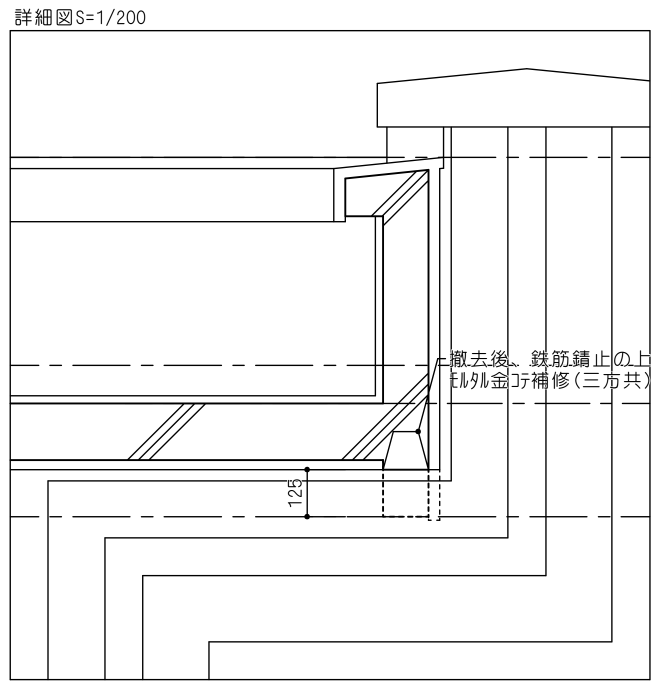
[原図A2]

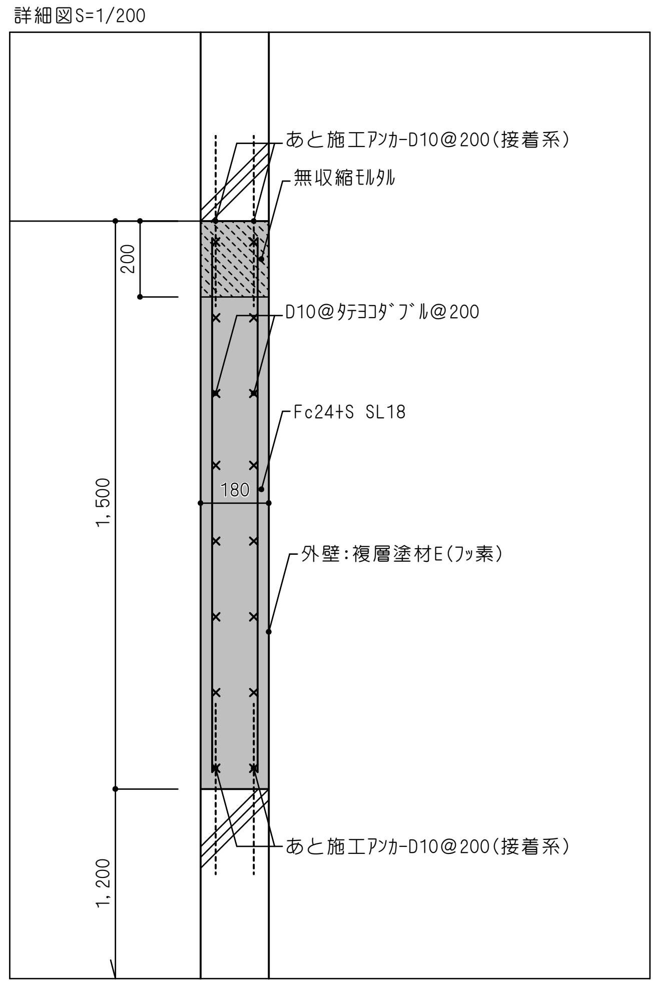
■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	断面詳細図03-1(改修後)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－31







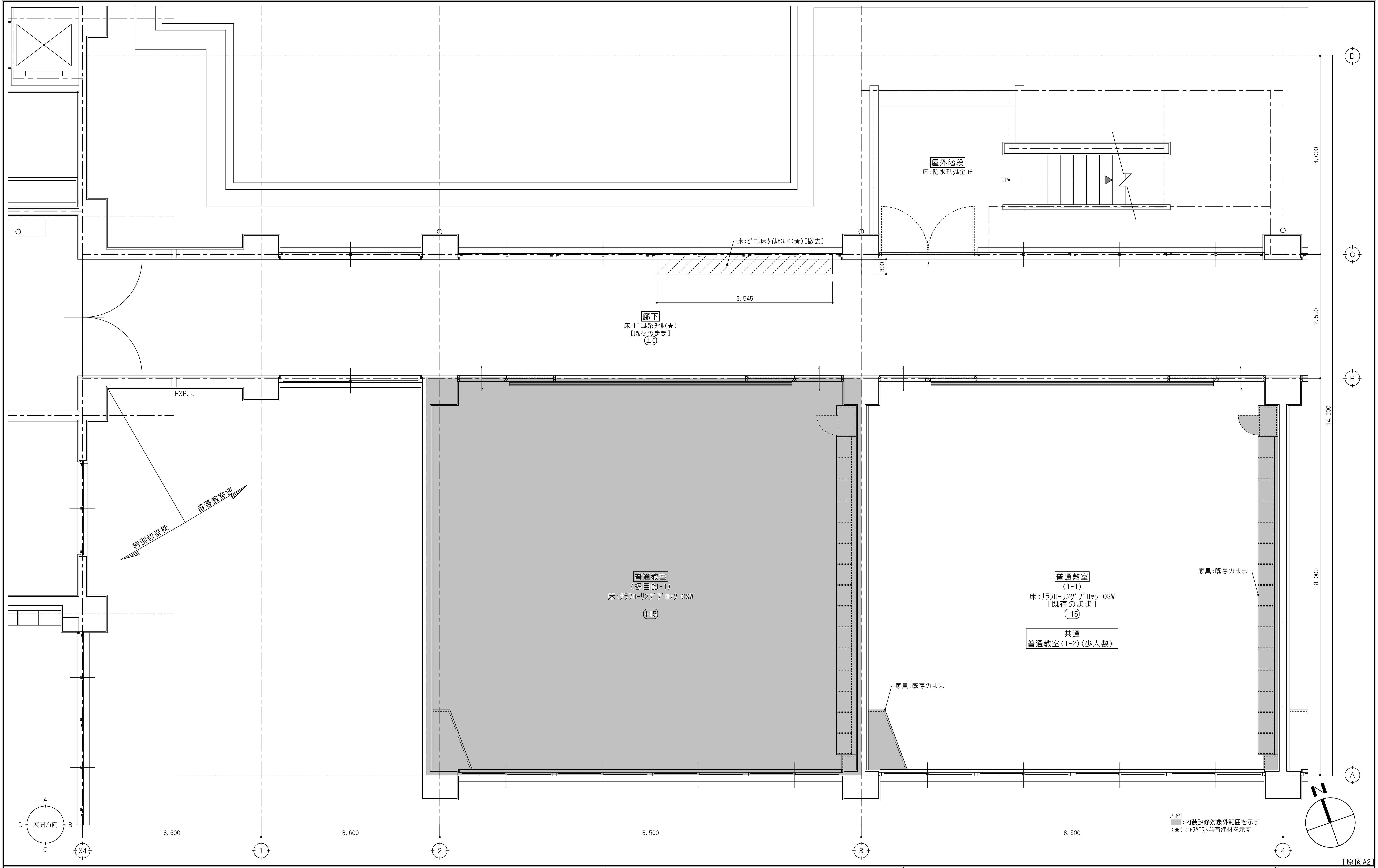
凡例
・(★):ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す
備考
※劣化部分以外、既存のままとする。(天井改修工事)
※ 改修対象外範囲

[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
Drawing Title	断面詳細図03-2(改修後)	SCALE A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－32



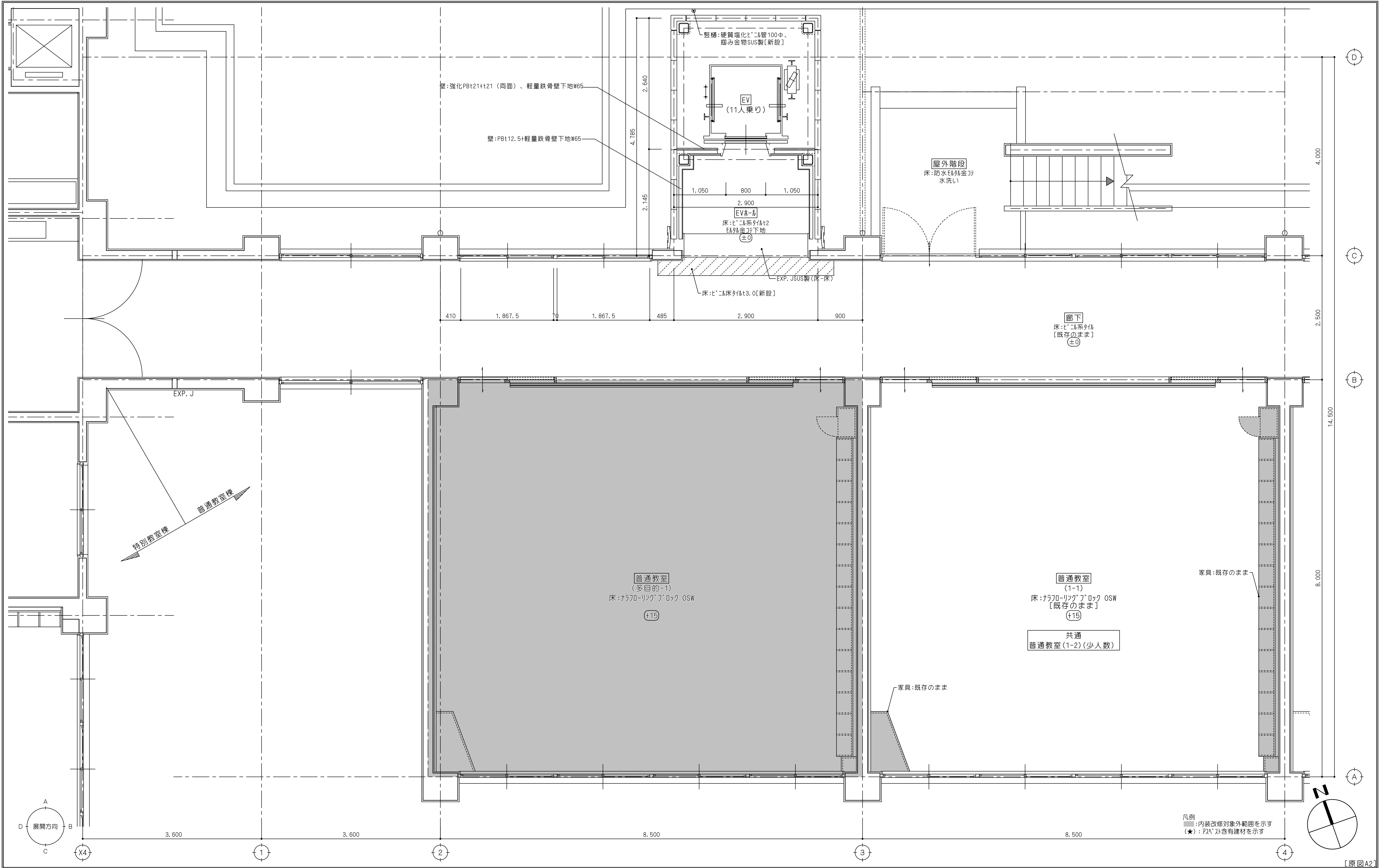
[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	1階平面詳細図01(改修前)
設計担当	多湖 弘樹 / 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70

A-33

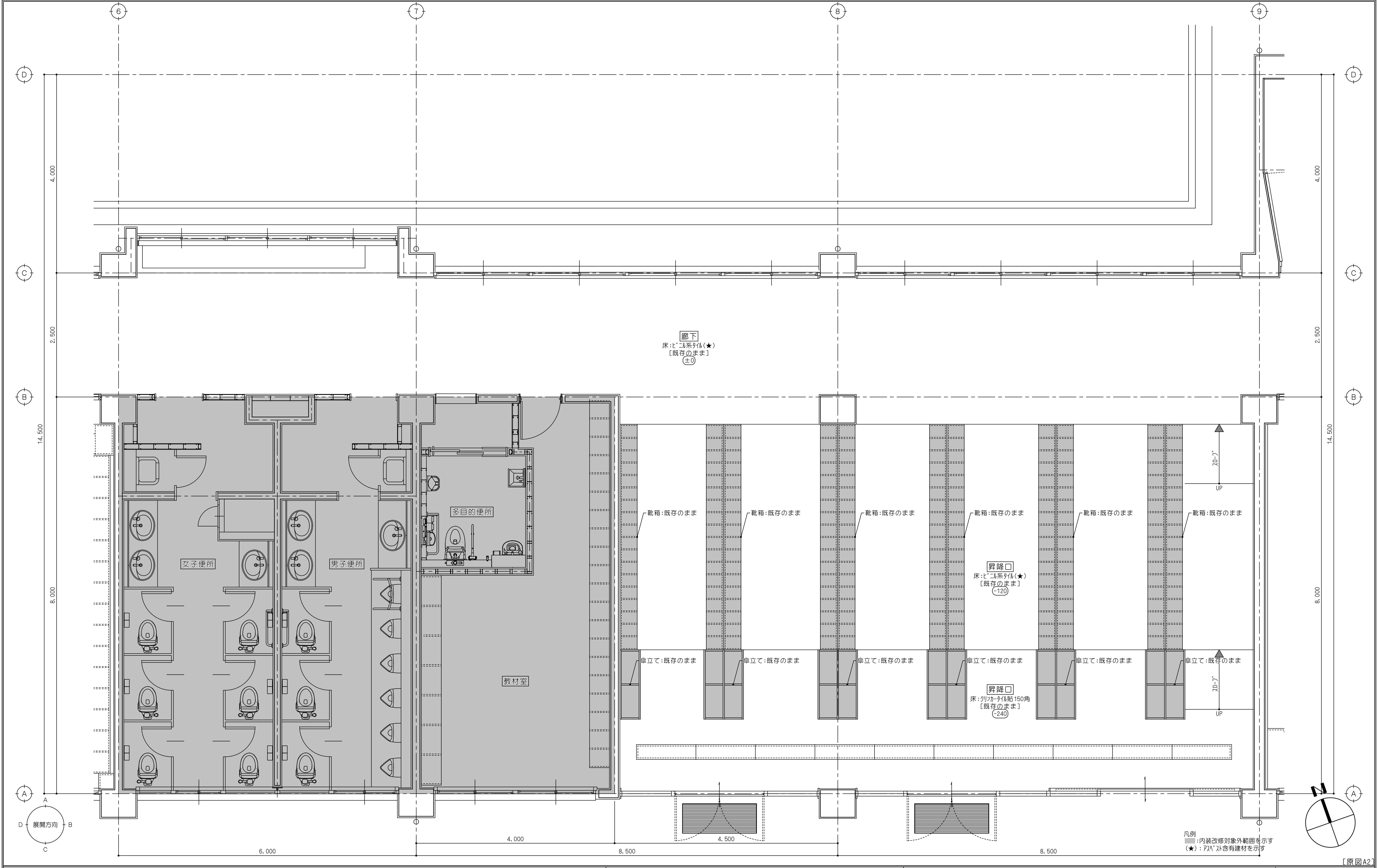


[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

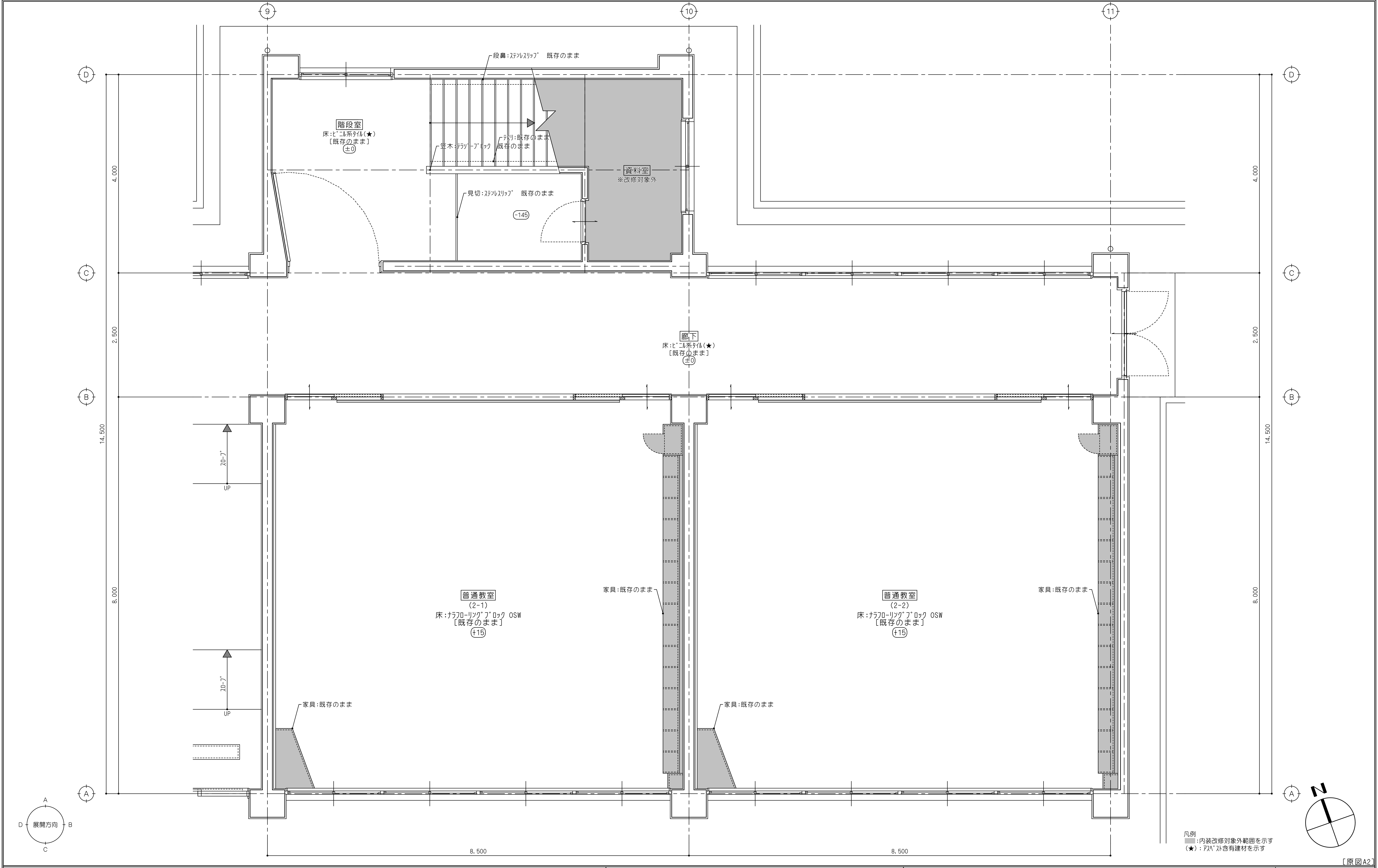
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	1階平面詳細図01(改修後)	SCALE	A2:1/50　A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－３４



■:NOTE

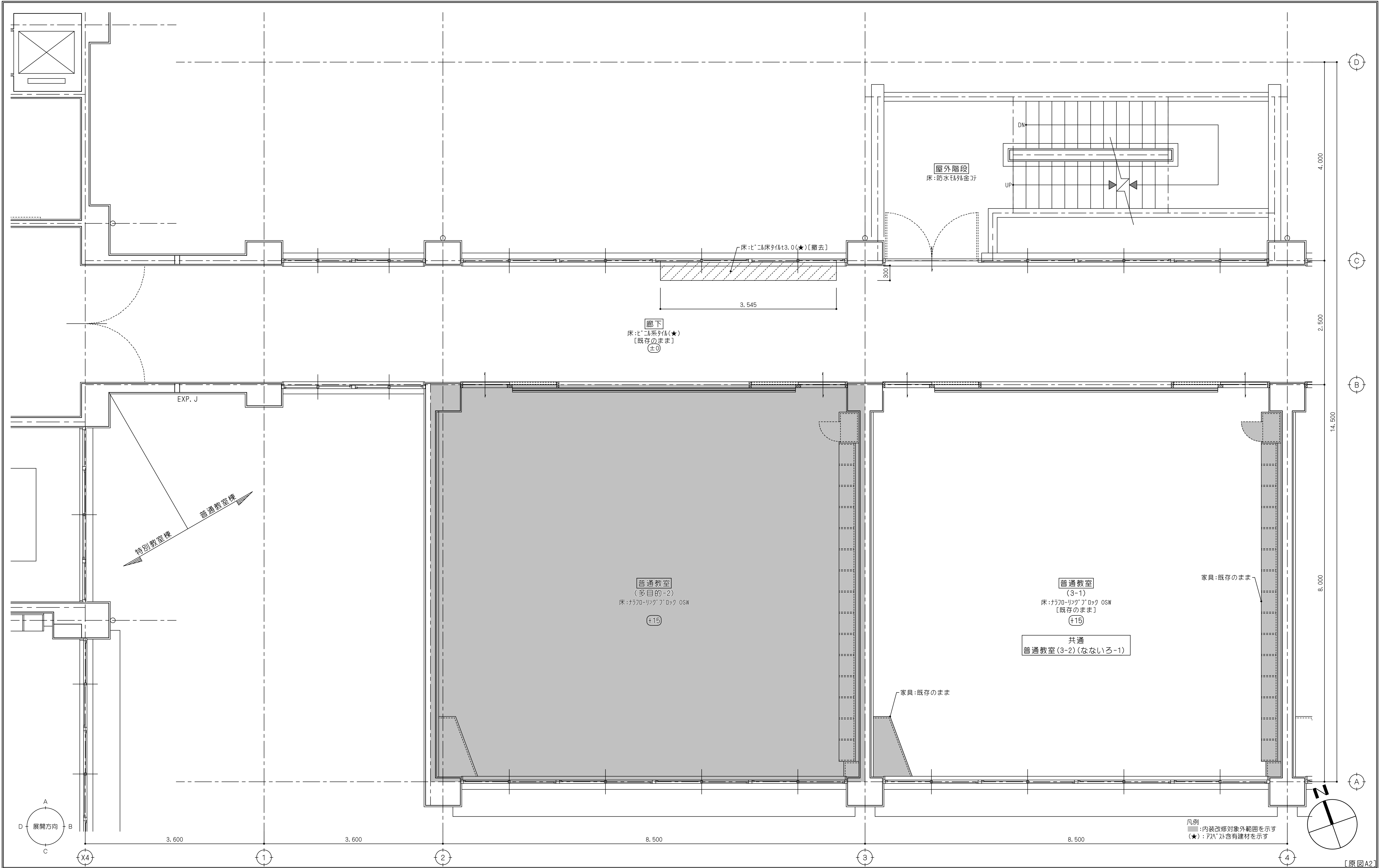
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	1階平面詳細図02
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
	A－35



［原図A2］

■:NOTE	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	Job Title: 津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE: 2023
		Drawing Title: 1階平面詳細図03	SCALE: A2:1/50　A3:1/70
		設計担当: 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－36

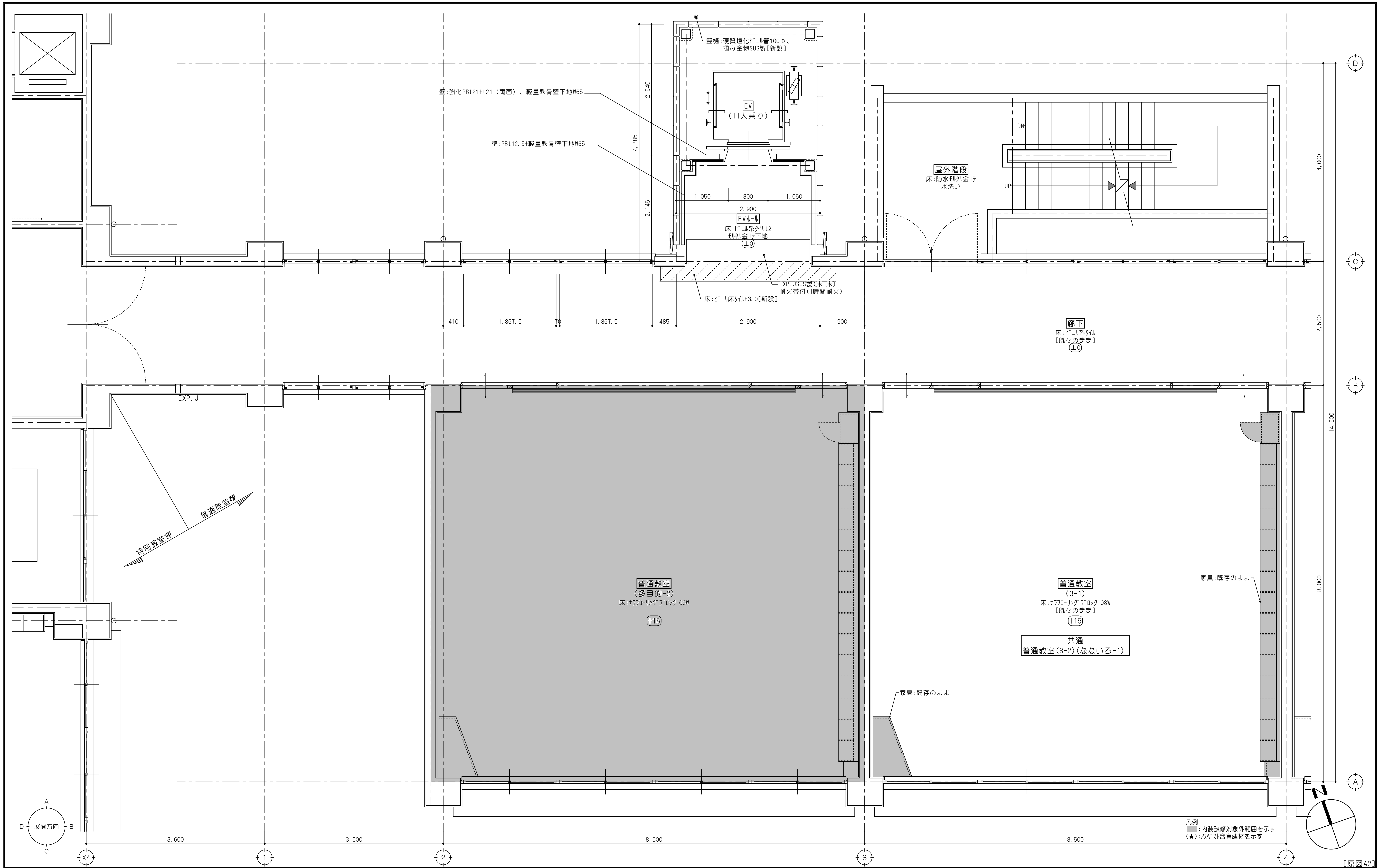


[原図A2]

■:NOTE

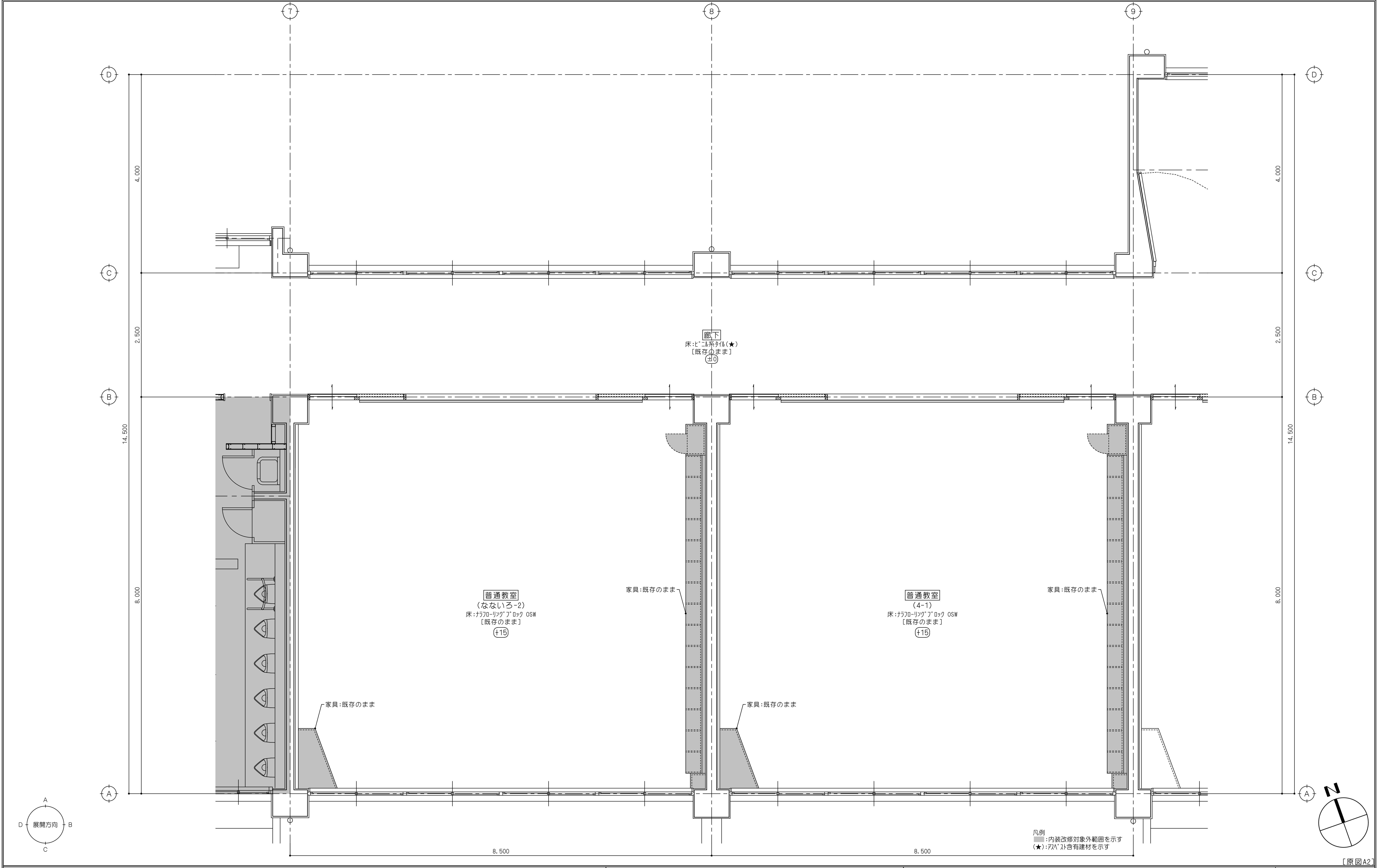
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	2階平面詳細図01(改修前)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－37



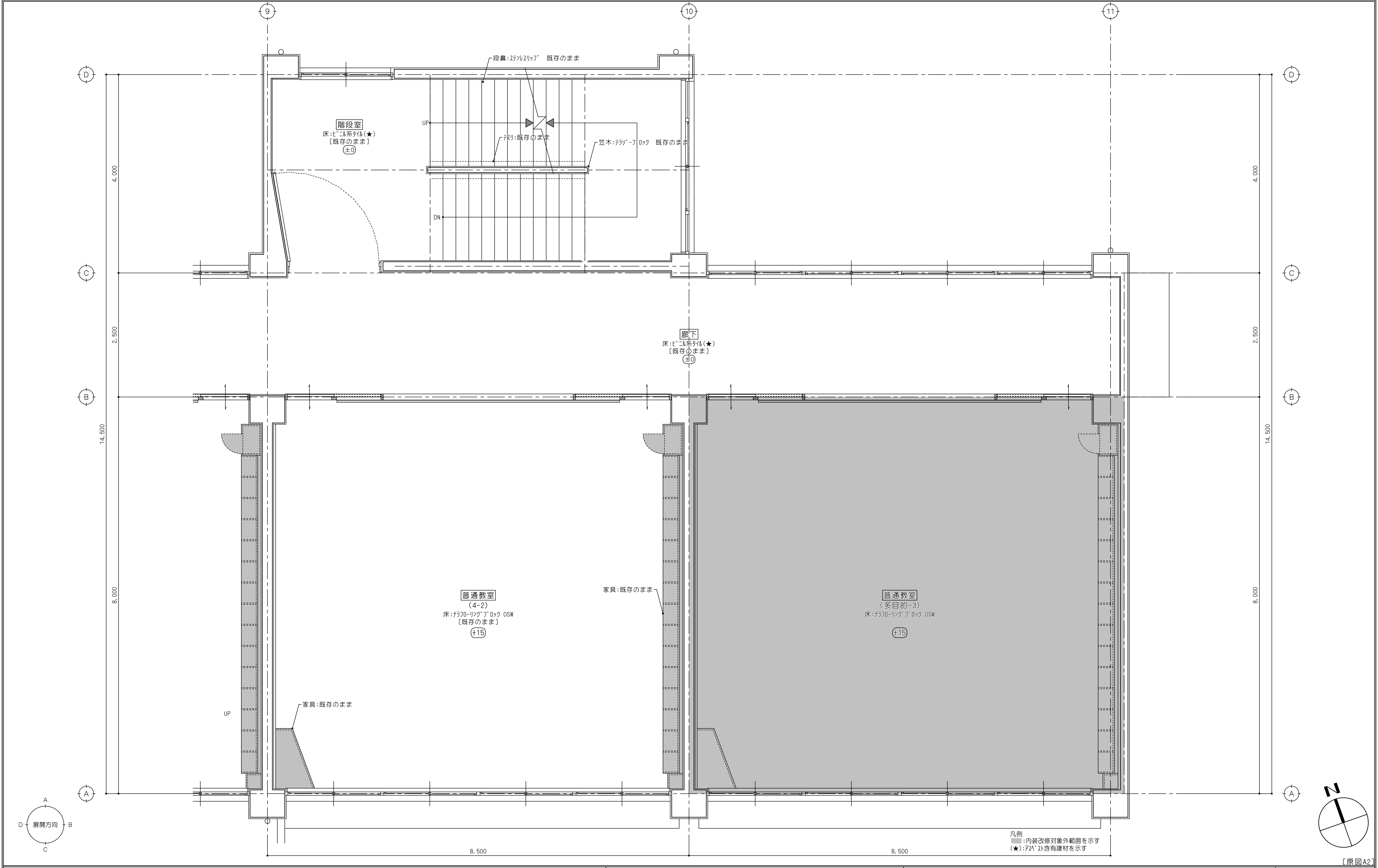
[原図A2]

■:NOTE	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
		Drawing Title 2階平面詳細図01(改修後)	SCALE A2:1/50 A3:1/70
		設計担当 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－38



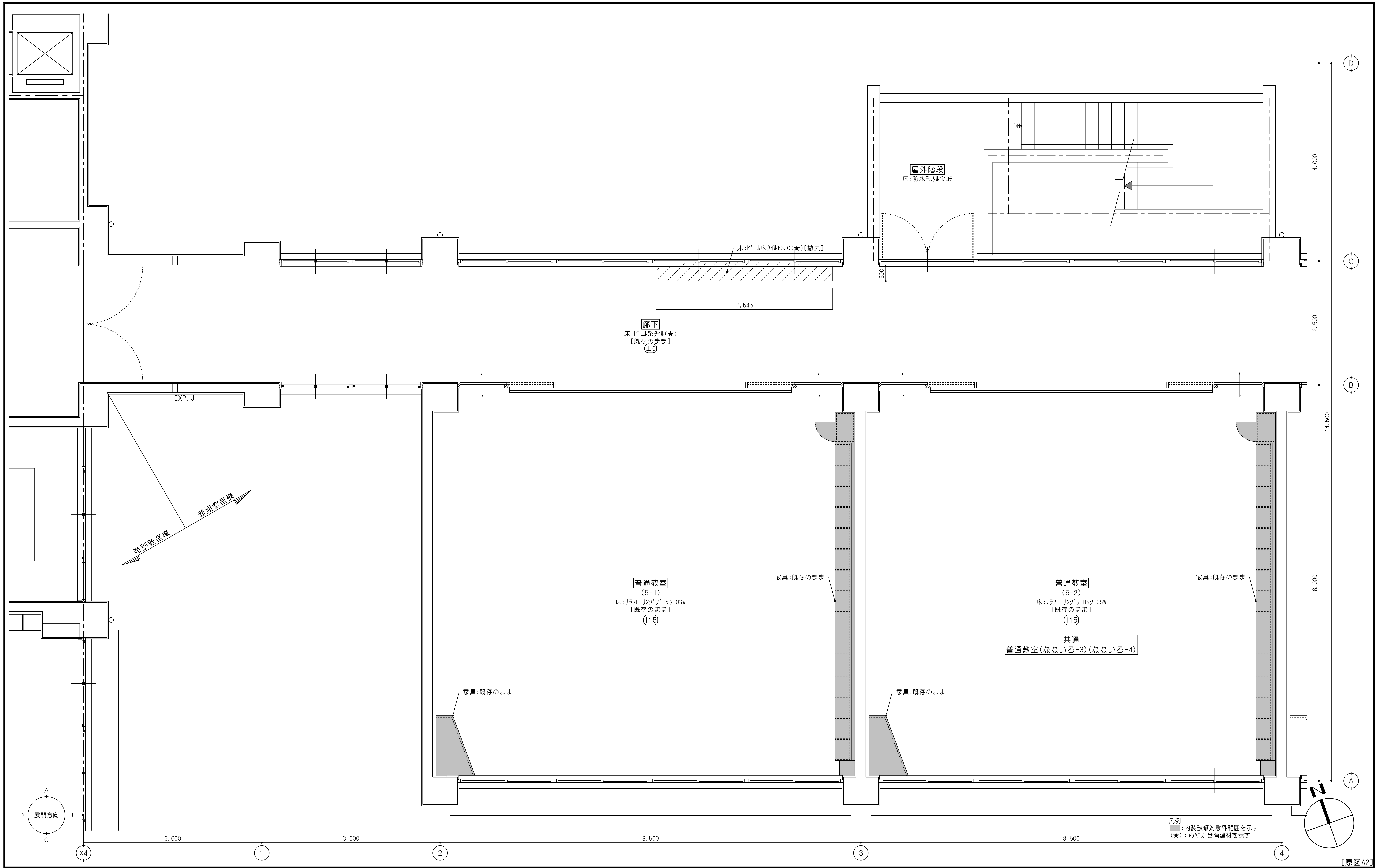
[原図A2]

■:NOTE	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	Job Title: 津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE: 2023
		Drawing Title: 2階平面詳細図02	SCALE: A2:1/50 A3:1/70
		設計担当: 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A-39



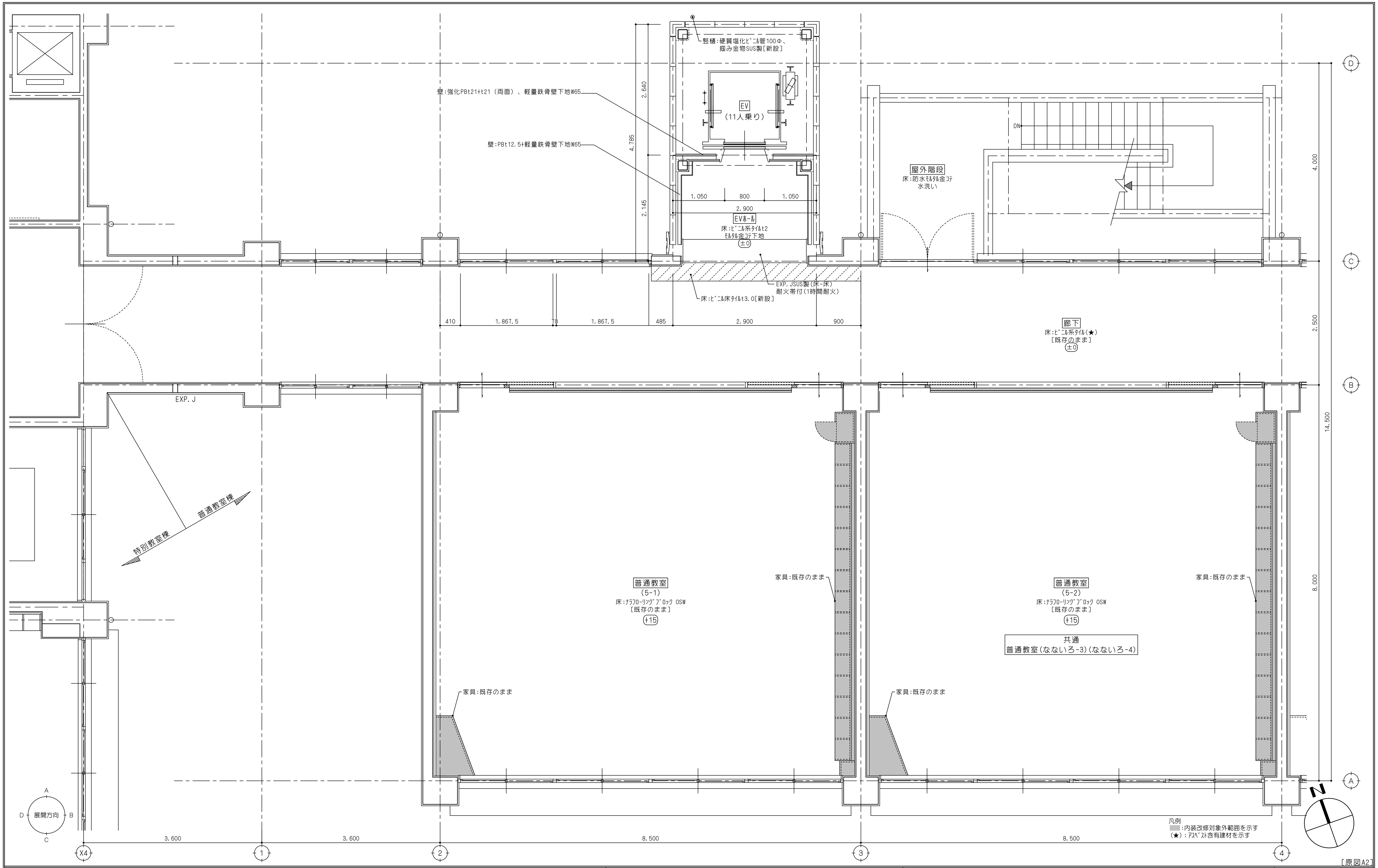
[原図A2]

■:NOTE	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
		Drawing Title 2階平面詳細図03	SCALE A2:1/50　A3:1/70
		設計担当 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－40



[原図A2]

■:NOTE	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	Job Title: 津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE: 2023
		Drawing Title: 3階平面詳細図01(改修前)	SCALE: A2:1/300 A3:1/420
		設計担当: 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－41



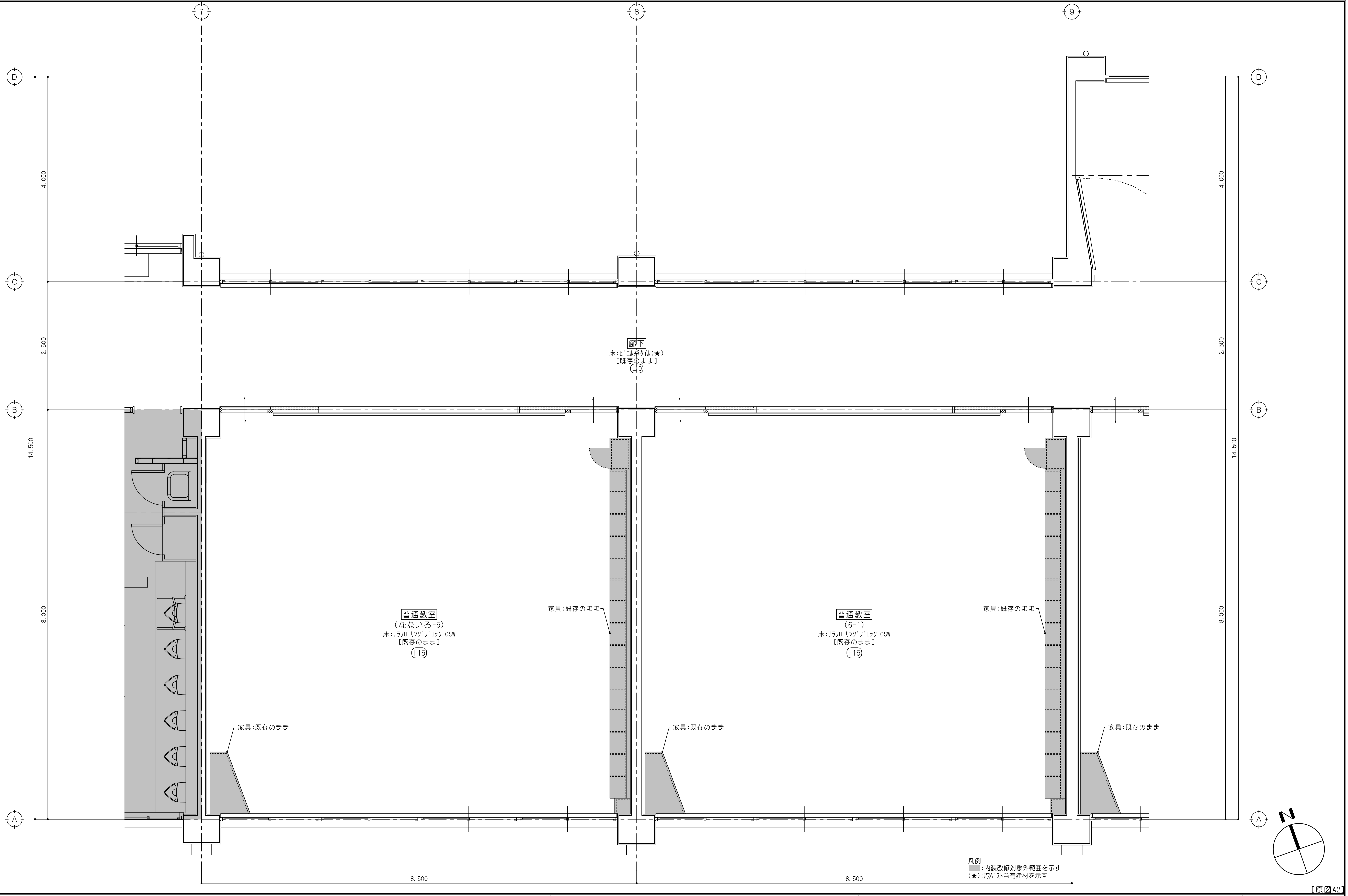
■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	3階平面詳細図01(改修後)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70

A－42



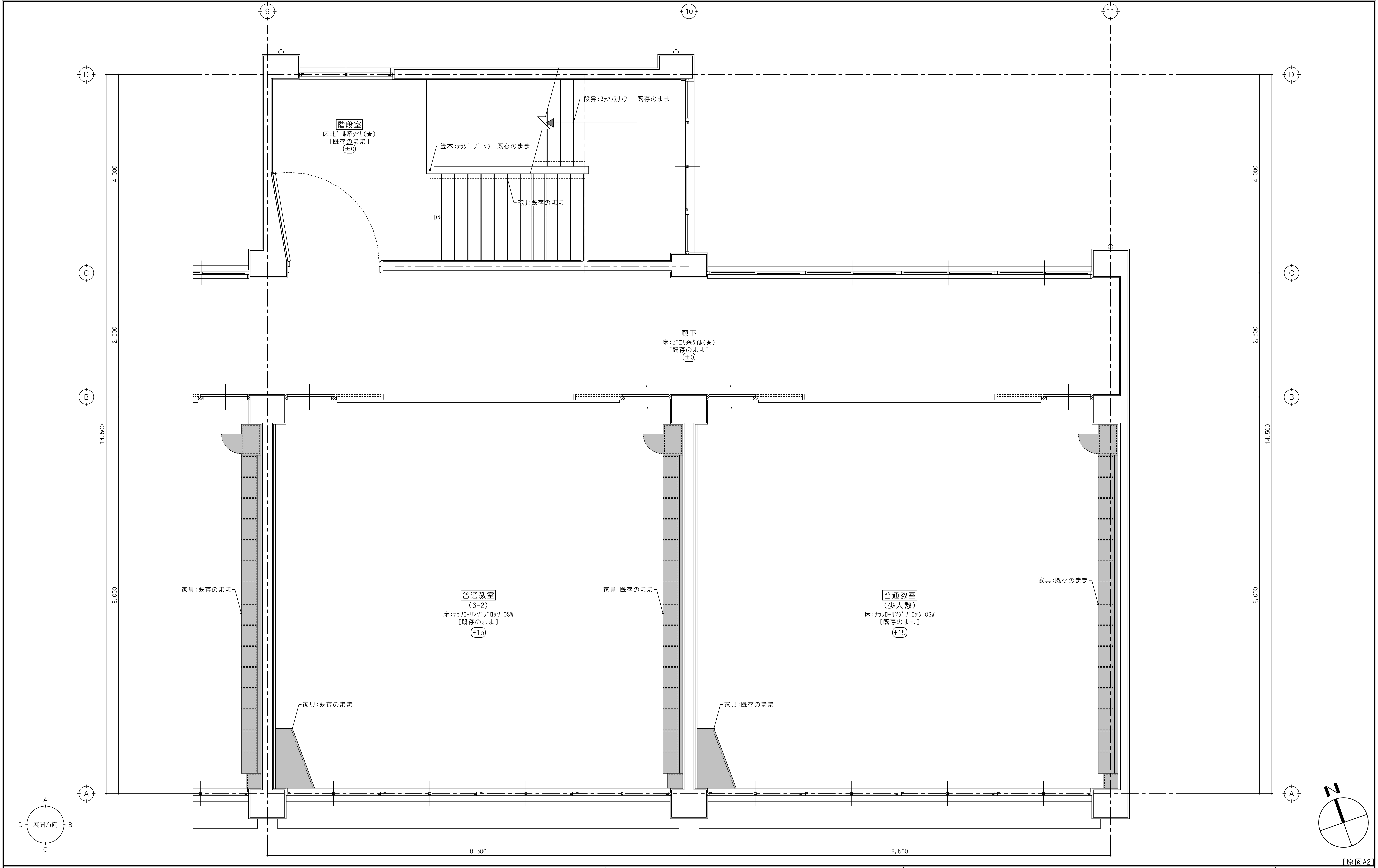
[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	3階平面詳細図02
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号

A－43

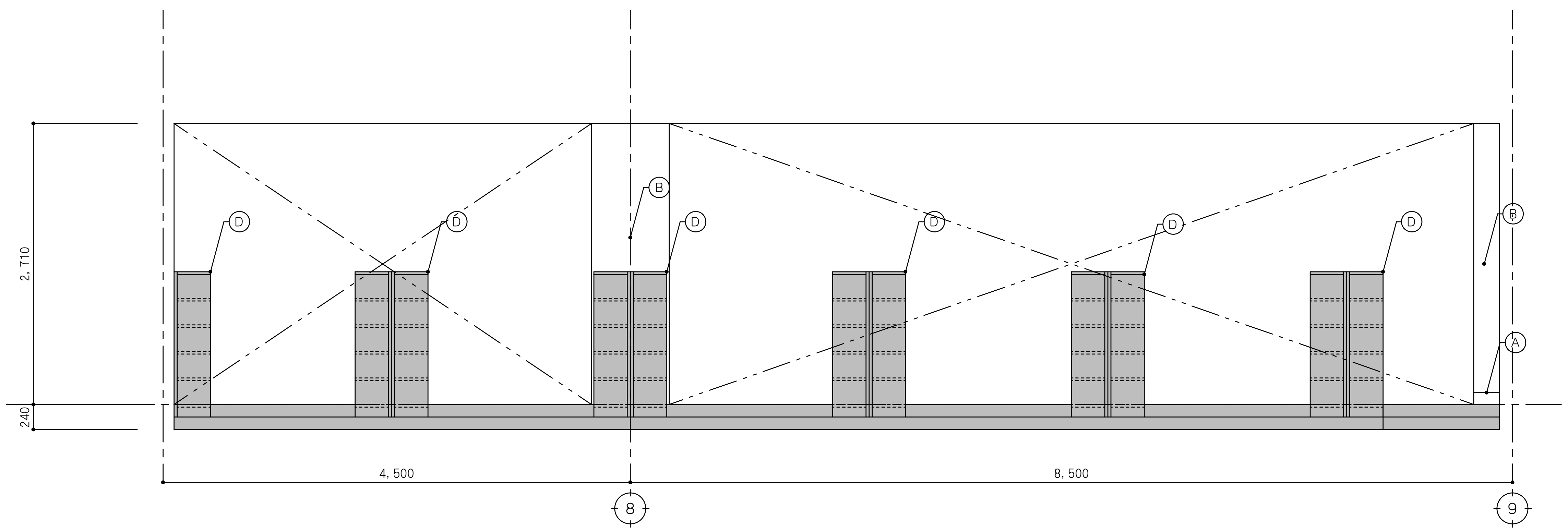


[原図A2]

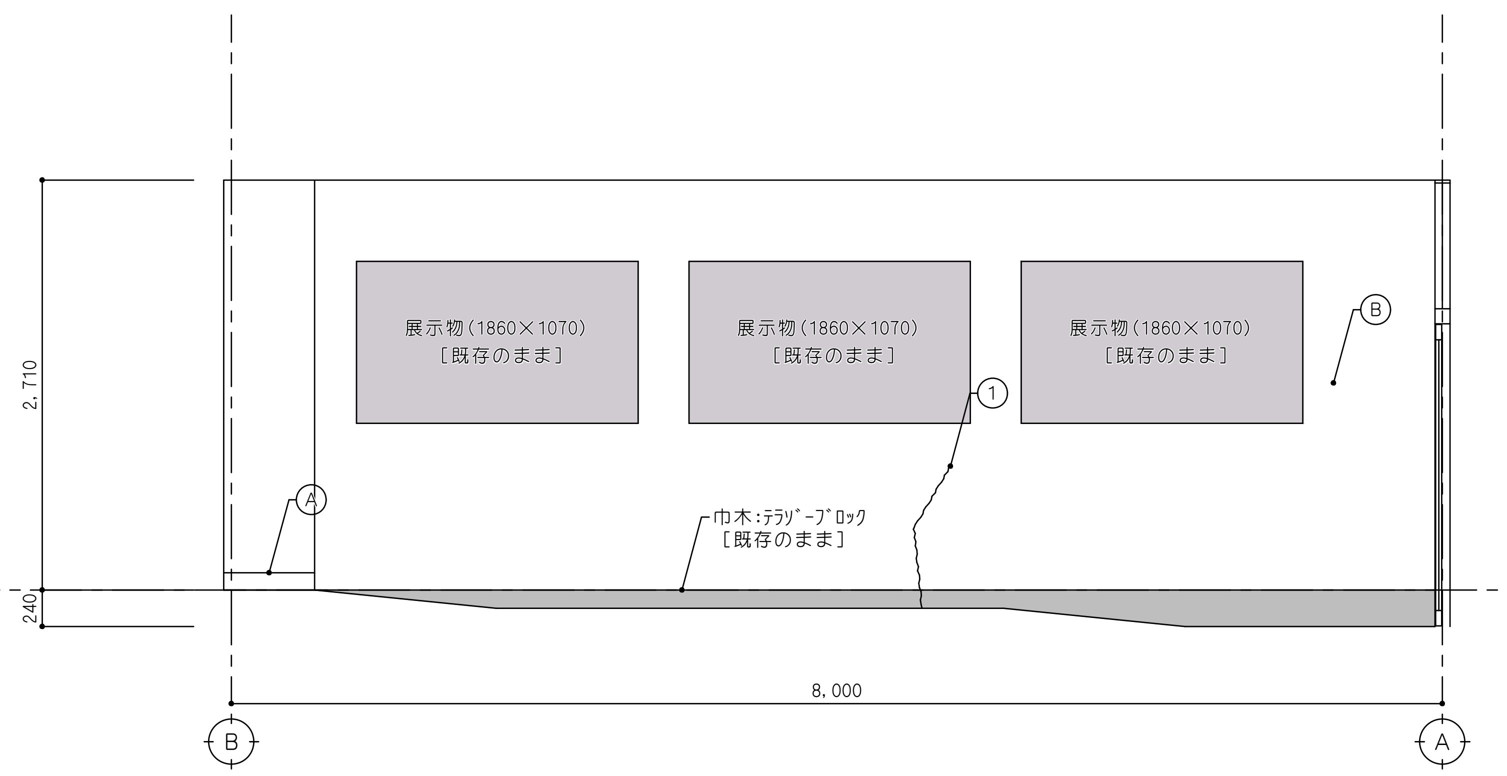
■:NOTE	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	Job Title: 津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE: 2023
		Drawing Title: 3階平面詳細図03	SCALE: A2:1/50 A3:1/70
		設計担当: 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－44

昇降口

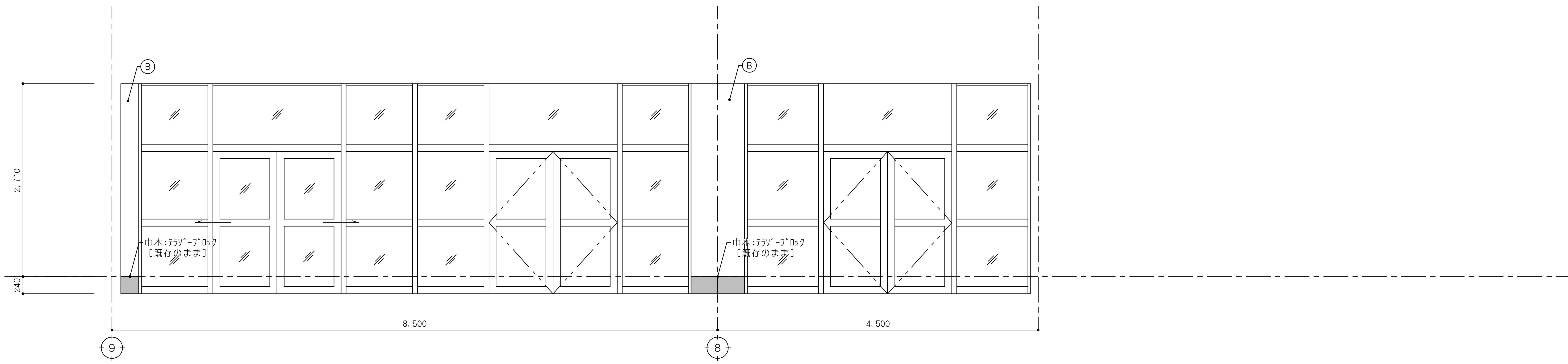
A面



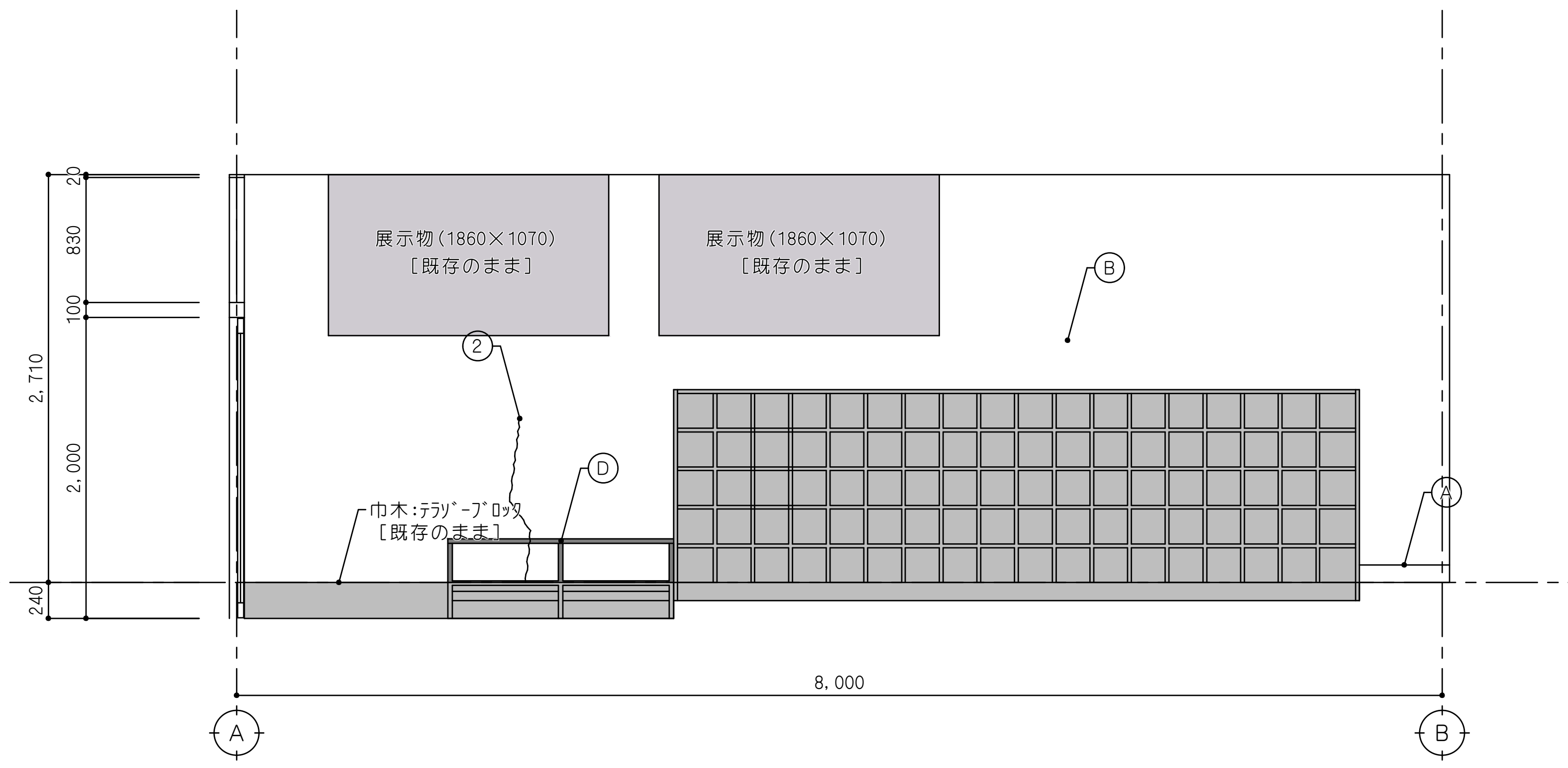
B面



C面



D面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ラワンOS塗 H115(廊下) ラワンOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	モルタル金コテ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示クロス	撤去(押縁一時撤去)	新設(クロスのみ張替) 押縁復旧	(E1)
掲示クロス	ー	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F1)
黒板	ー	既存のまま	(F2)
タオル掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製パーテーション(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、クラック

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 エポキシ樹脂モルタル充填		
クラック 1mm未満	エポキシ樹脂注入工法		
クラック 1mm以上	Uカットシール充填工法	120cm程度 120cm程度	① ②

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
~~	劣化(ひび割れ)箇所を示す

[原図A2]

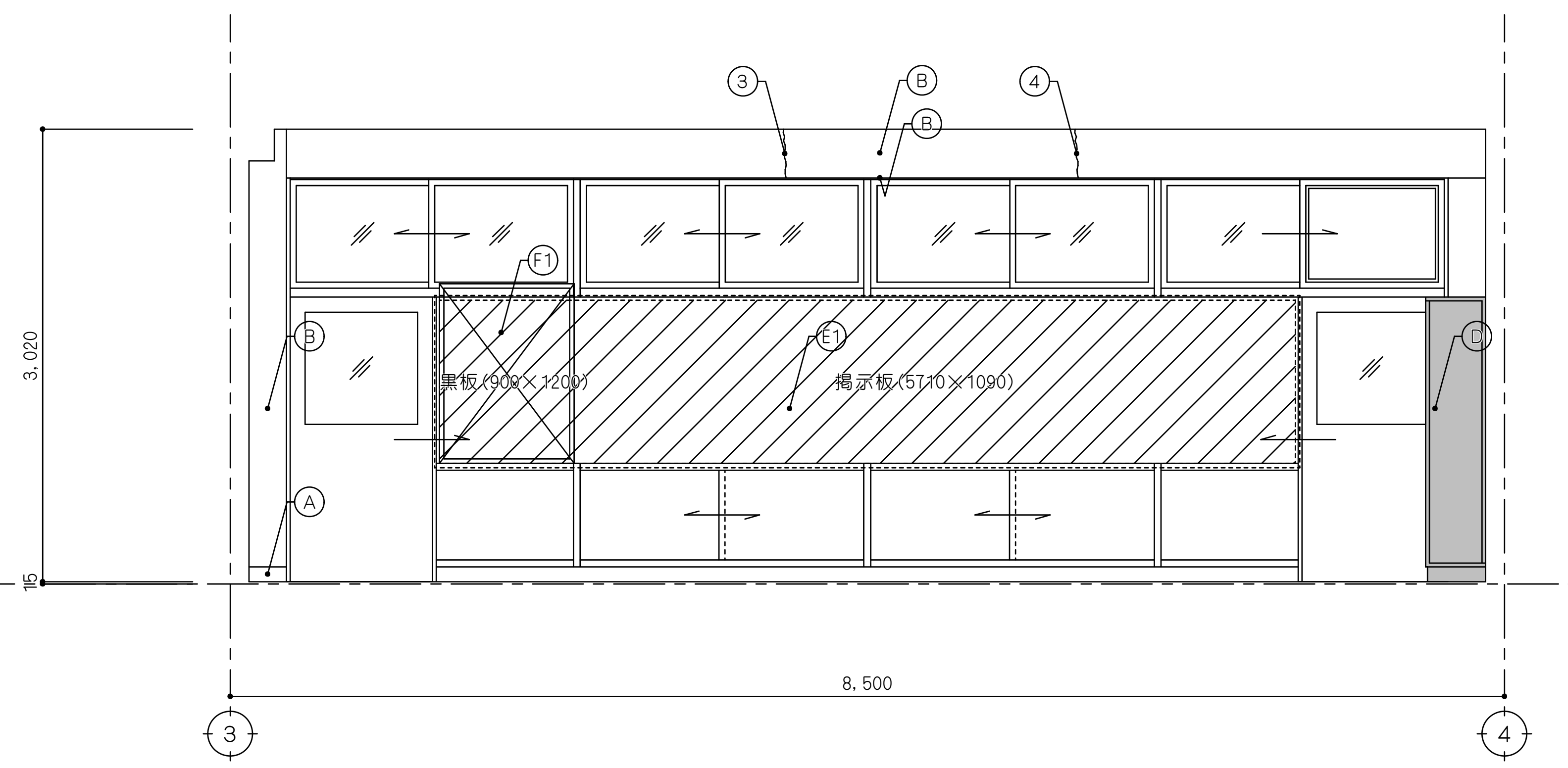
■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

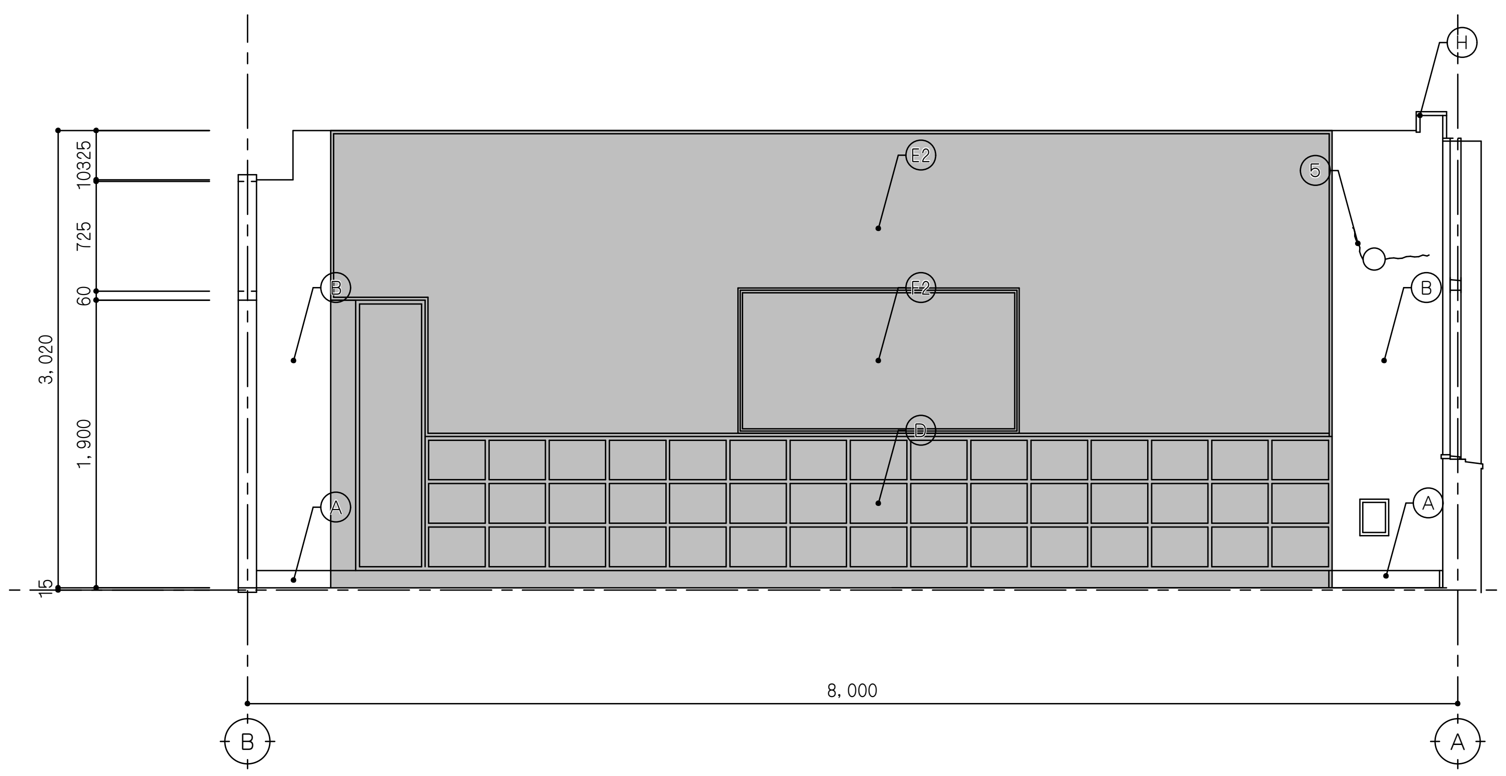
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	展開図01(1階:昇降口)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－45

普通教室(1-1)

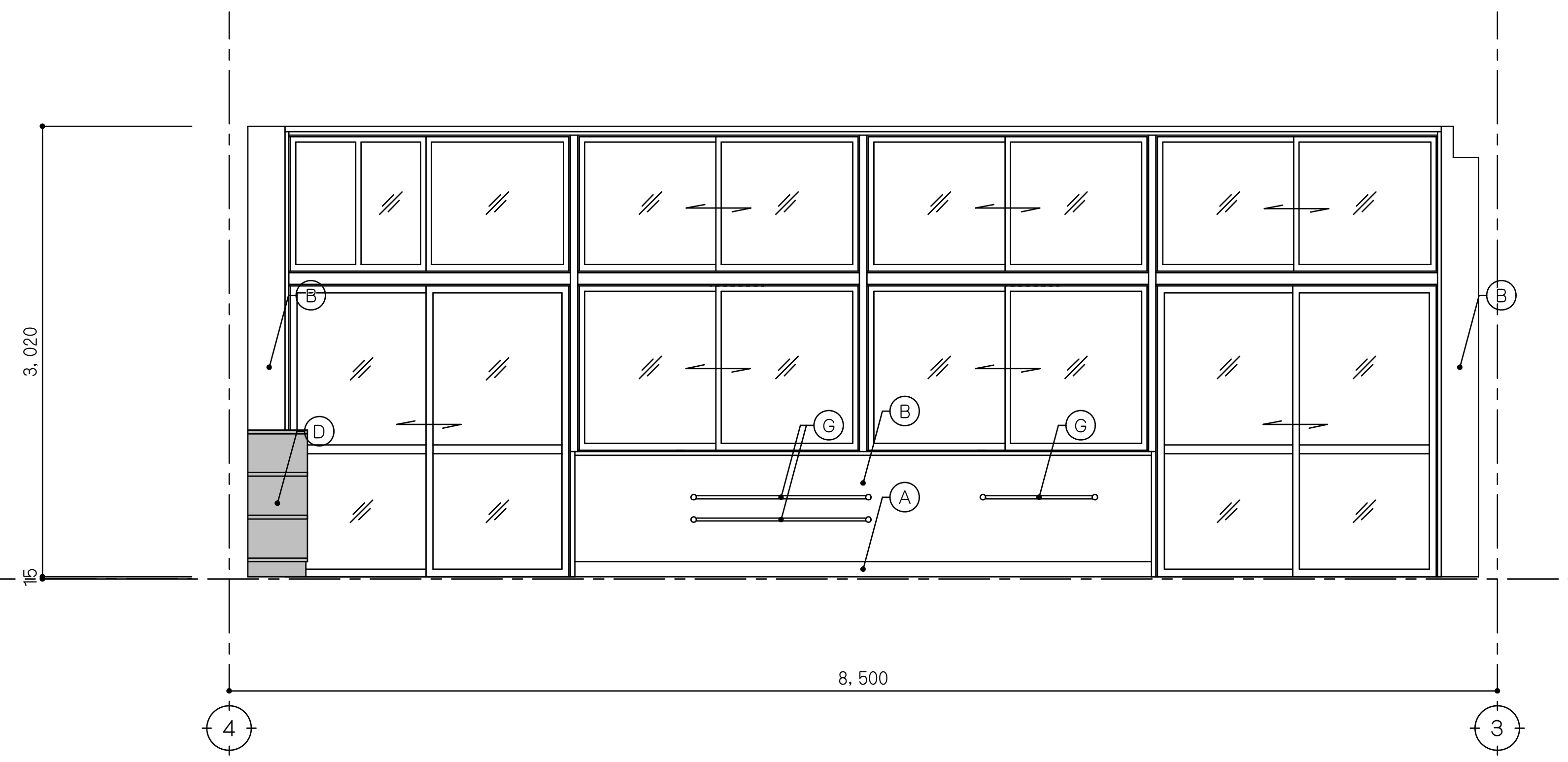
A面



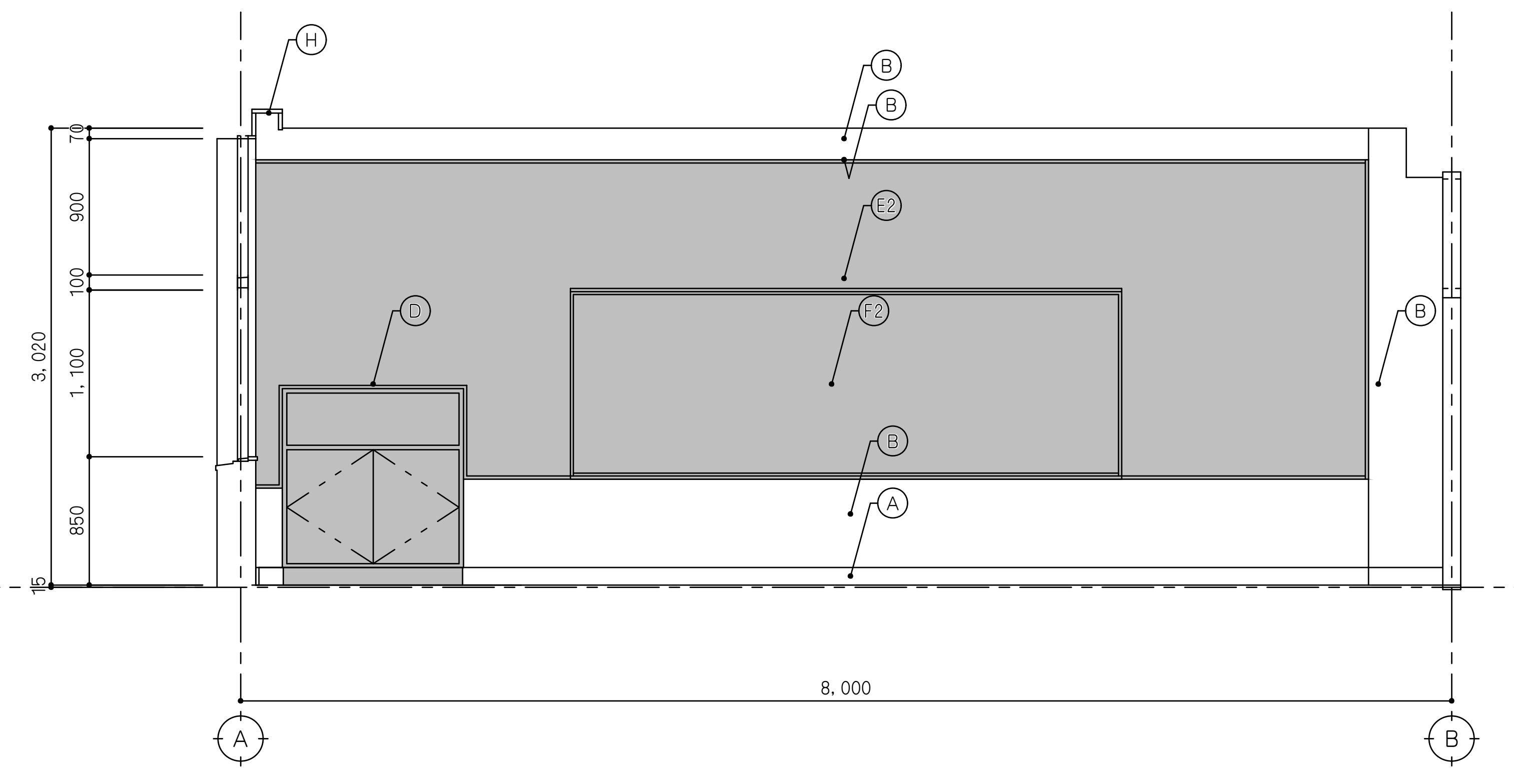
B面



C面

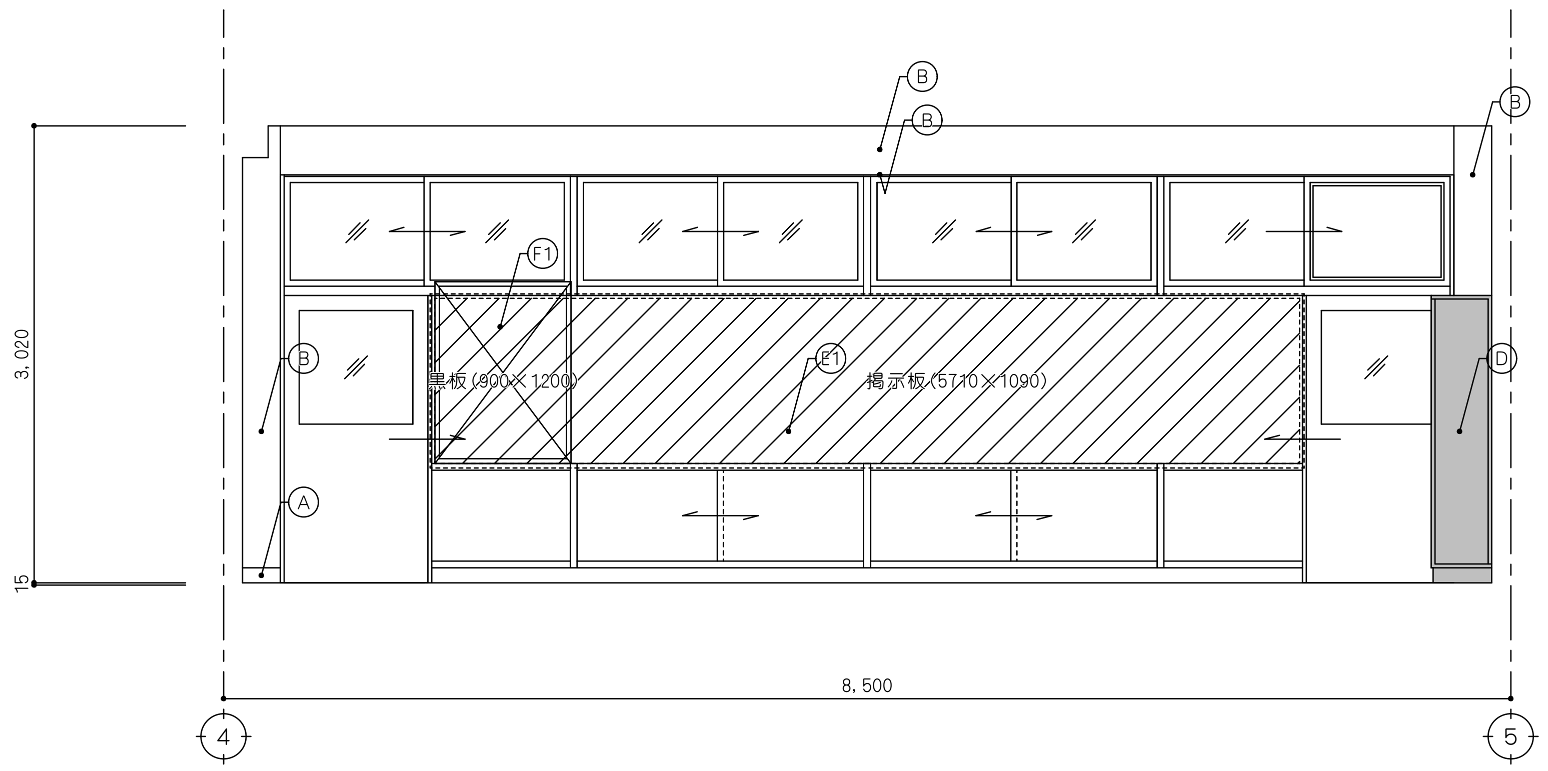


D面

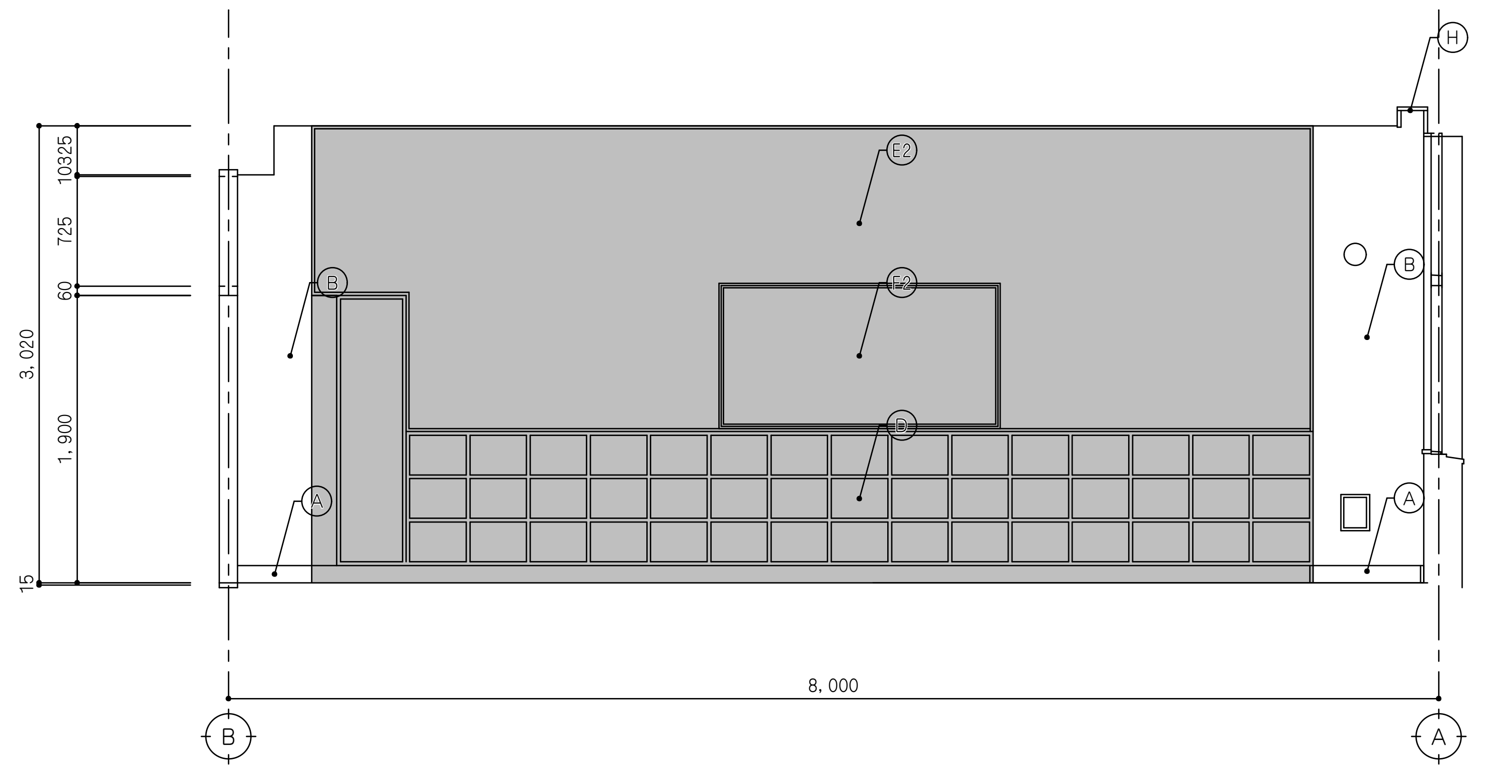


普通教室(1-2)

A面



B面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	ー	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	ー	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	30cm程度	③
		30cm程度	④
		60cm程度	⑤

■凡例

(灰色塗)	改修対象外範囲を示す
〰	劣化(ひび割れ)箇所を示す
／／	掲示板の範囲を示す

[原図A2]

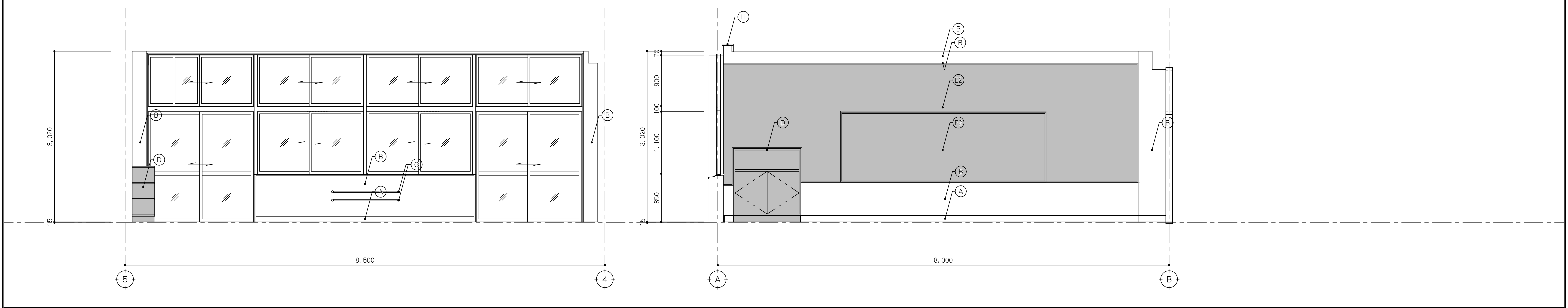
■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

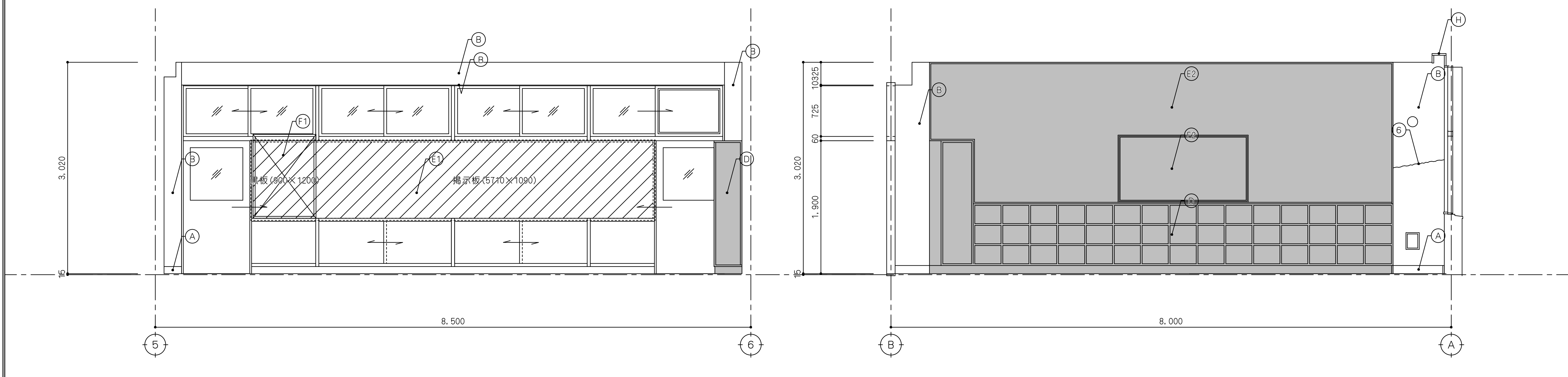
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図02(1階:普通教室1-1・1-2)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70

A－46

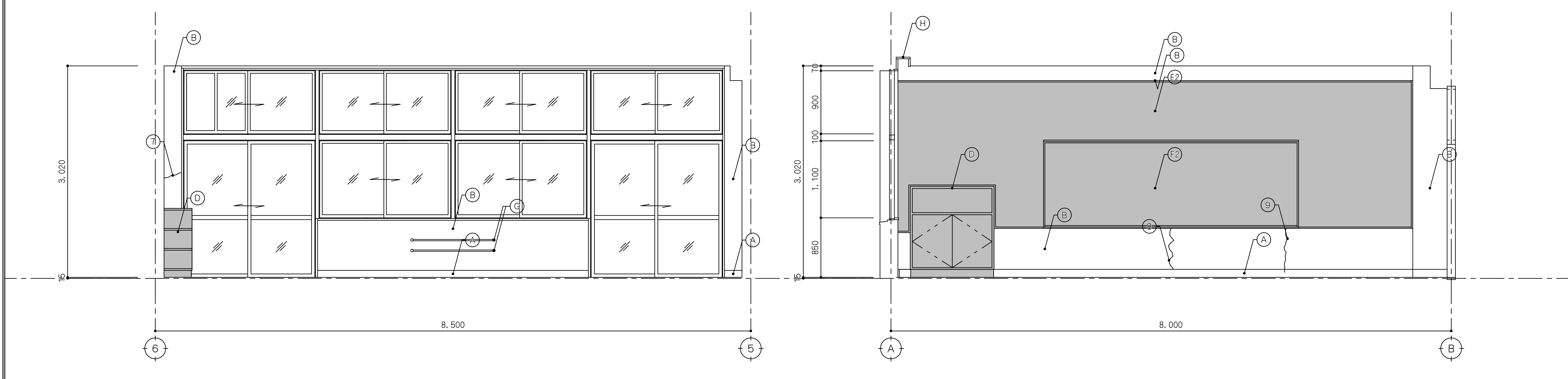
普通教室(1-2)　C面　D面



普通教室(少人数)　A面　B面



C面　D面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁ー時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	ー	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	ー	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板
他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	80cm程度	⑥
		30cm程度	⑦
		80cm程度	⑧
		80cm程度	⑨

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
〜〜〜	劣化(ひび割れ)箇所を示す
／／／	掲示板の範囲を示す

[原図A2]

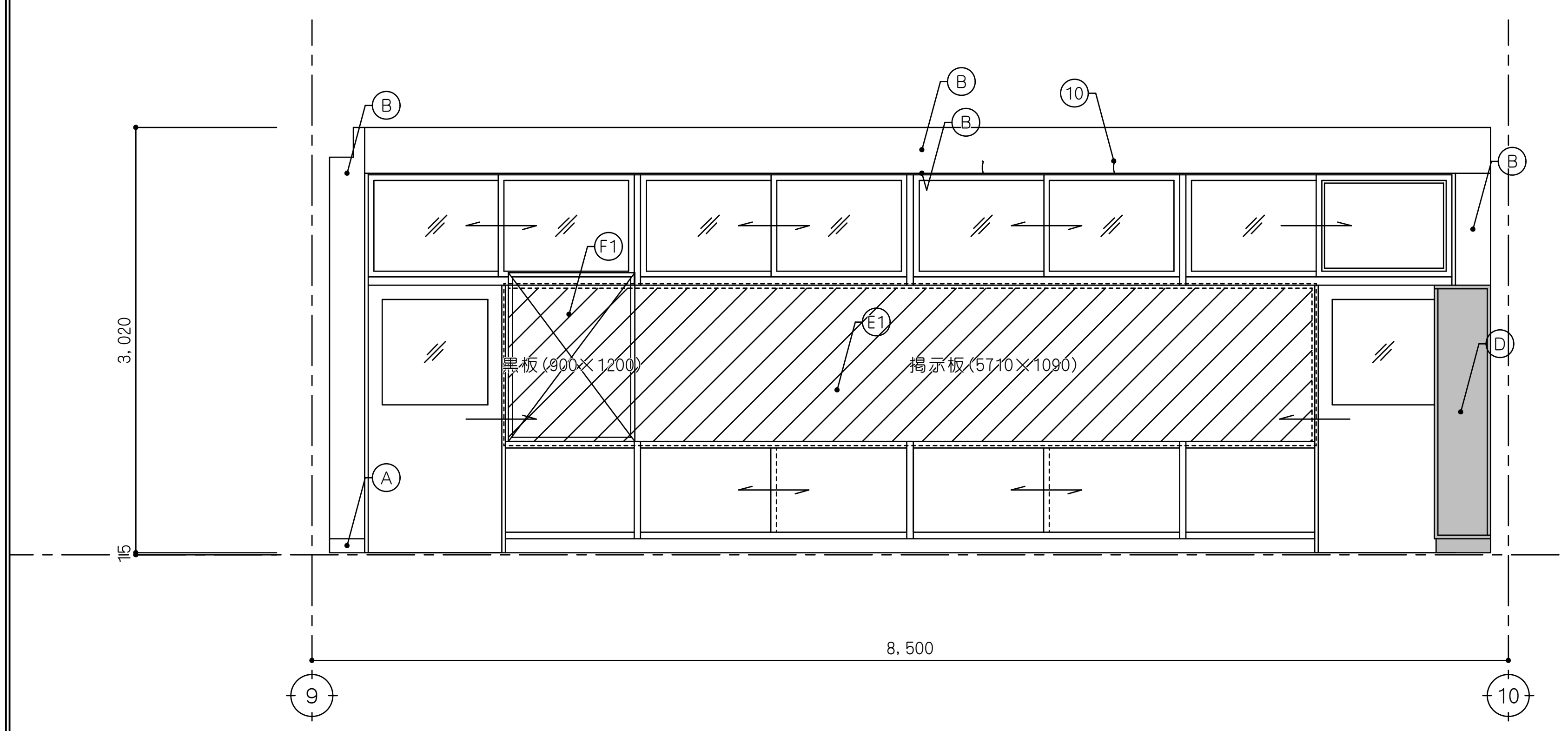
■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

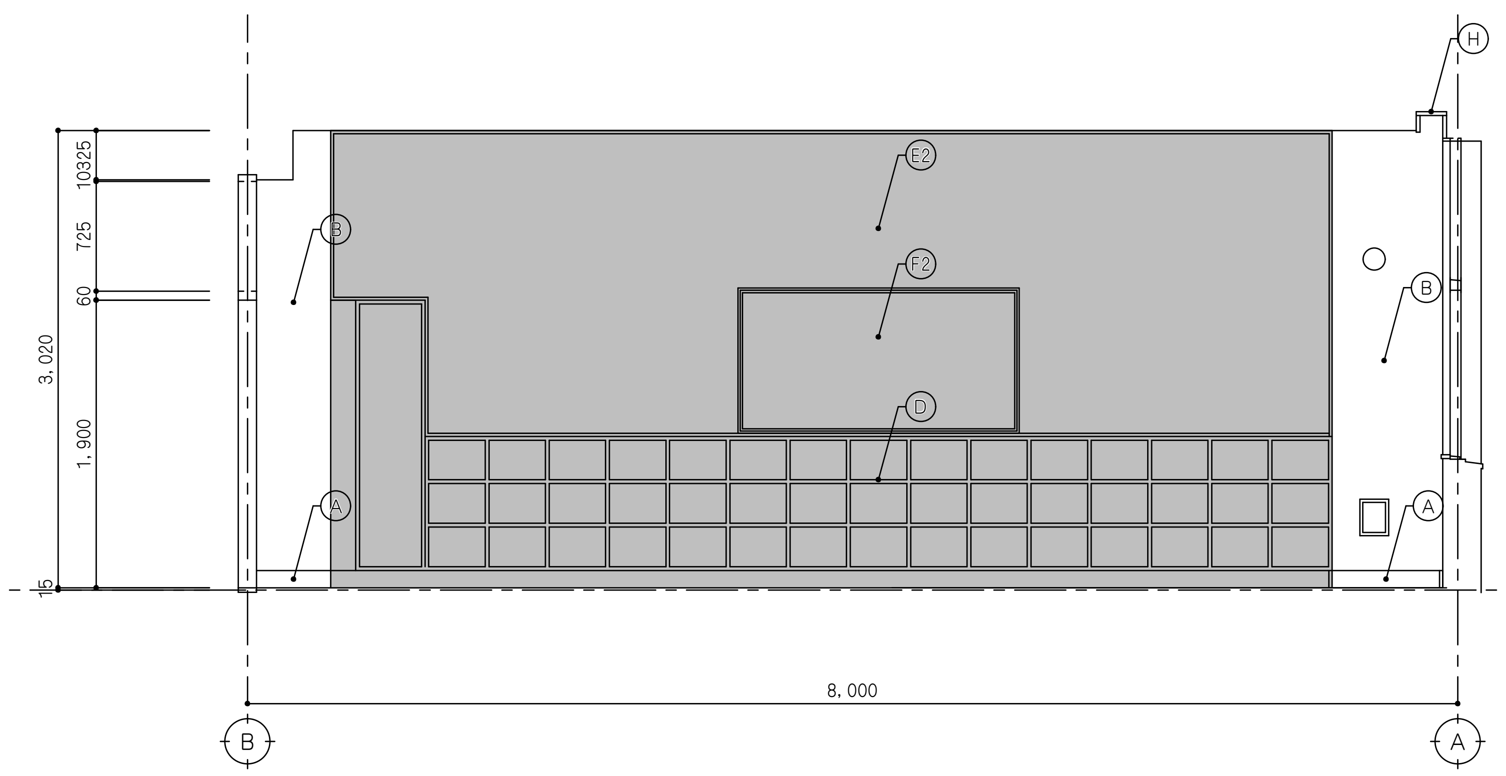
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
Drawing Title	展開図03(1階:普通教室1-2・少人数)	SCALE A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－47

普通教室(2-1)

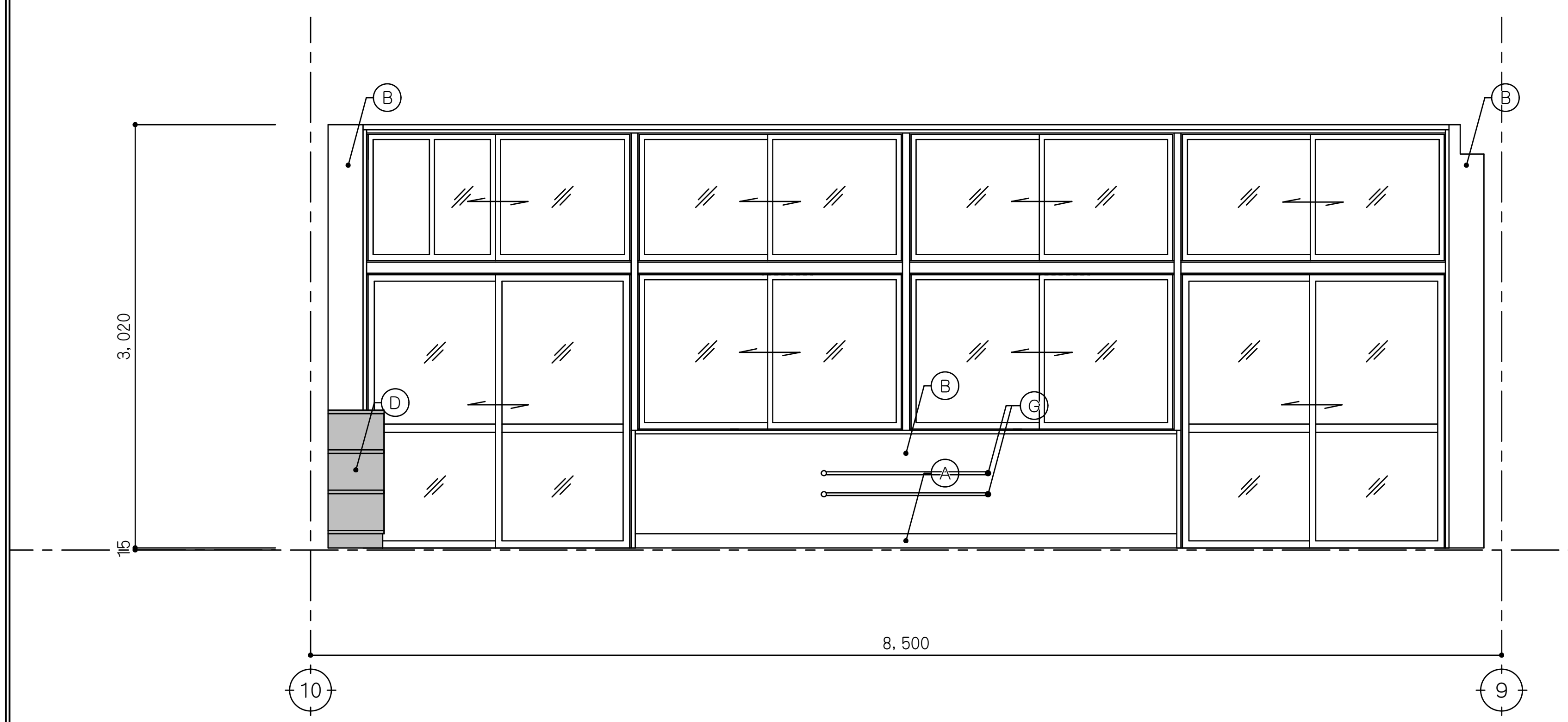
A面



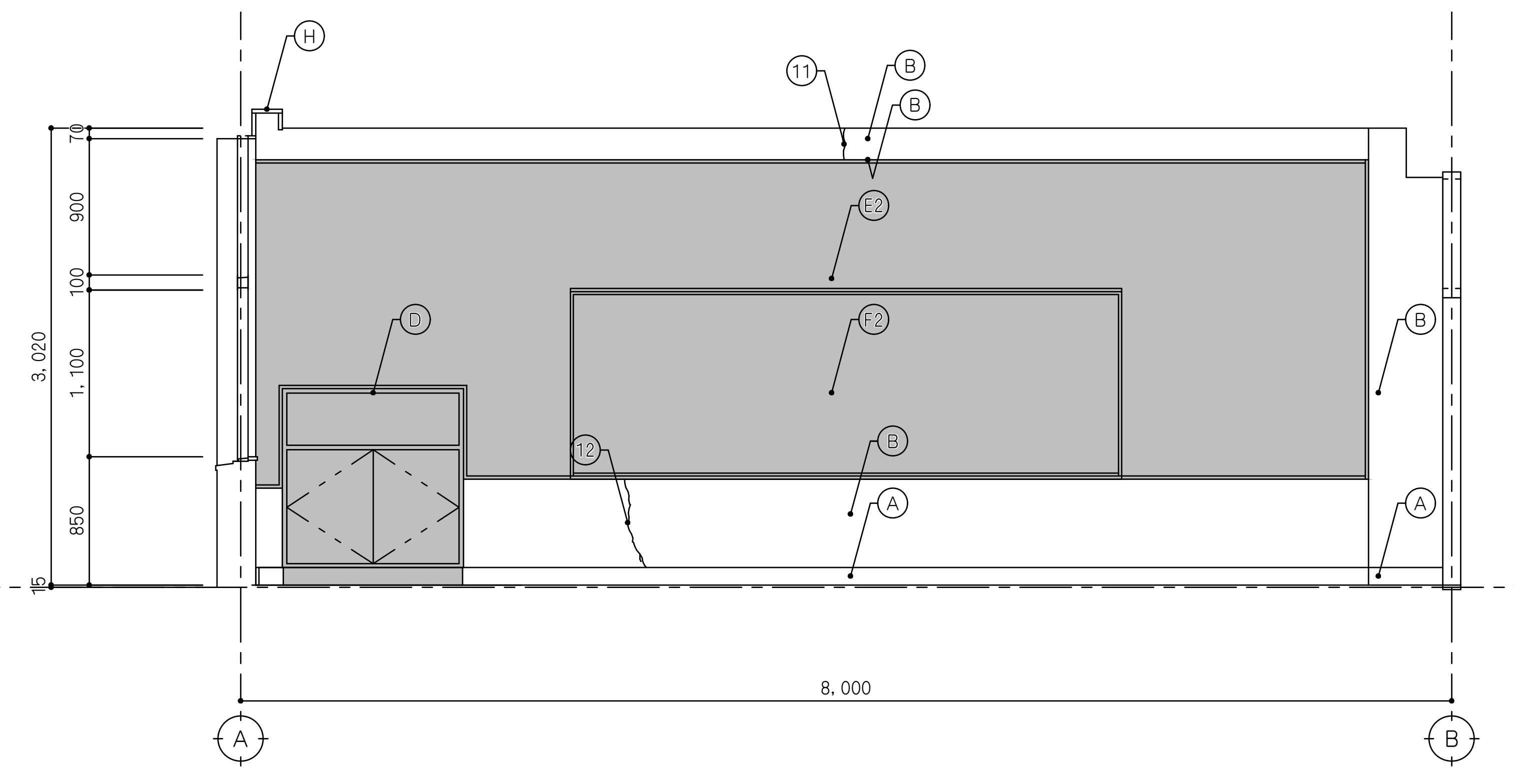
B面



C面

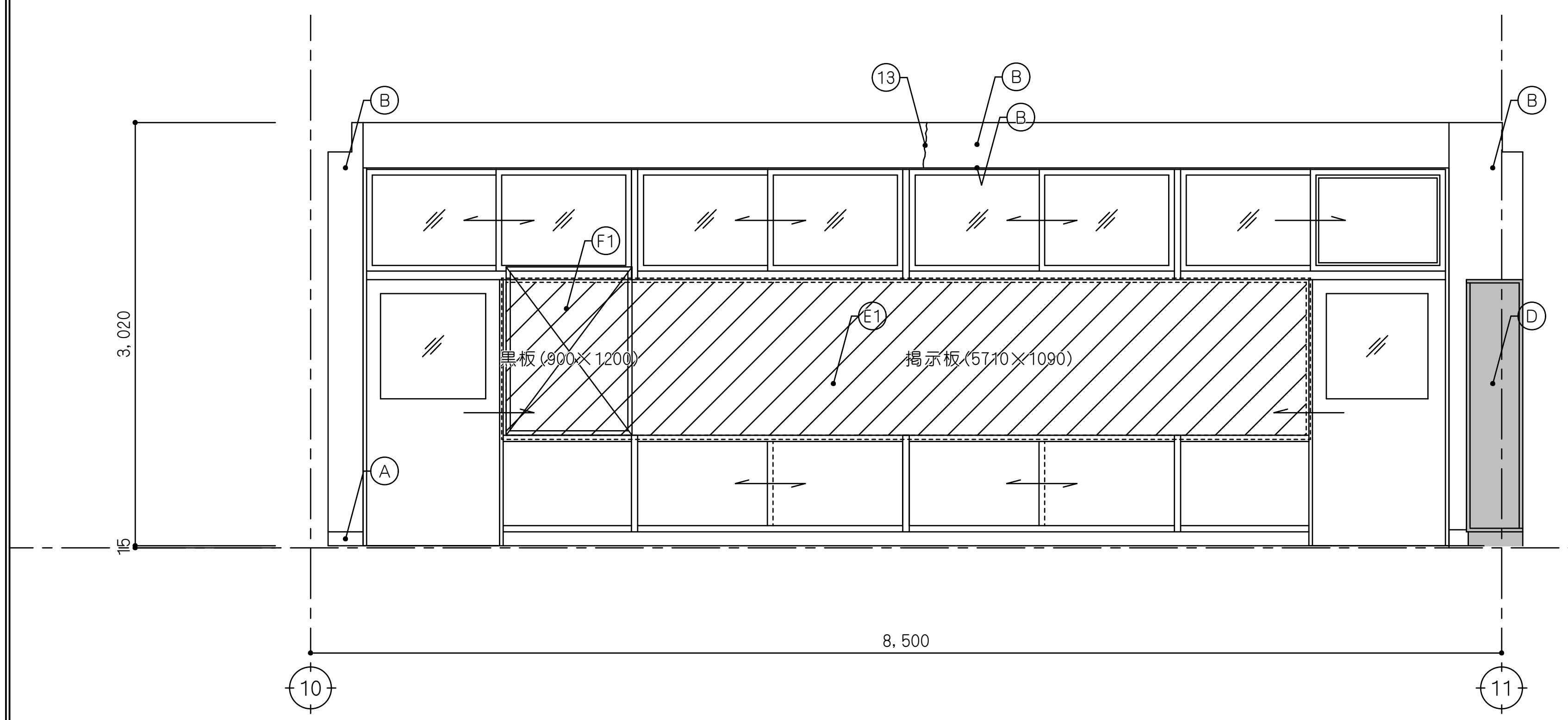


D面

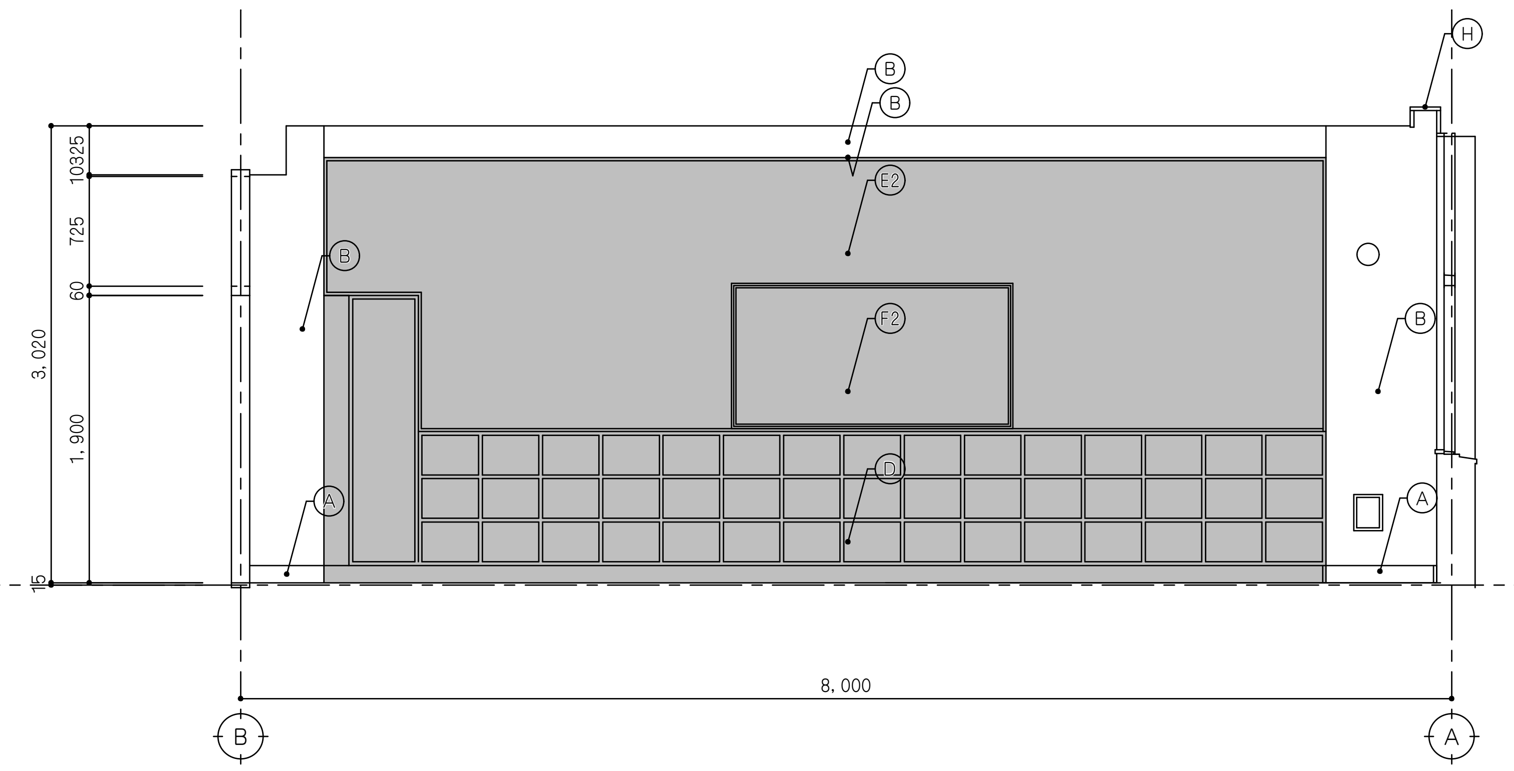


普通教室(2-2)

A面



B面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	―	既存のまま	Ⓒ
家具	―	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	(E1)
掲示ｸﾛｽ	―	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F1)
黒板	―	既存のまま	(F2)
ﾀｵﾙ掛	―	既存のまま	Ⓖ
CB	―	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	10cm程度	⑩
		10cm程度	⑪
		80cm程度	⑫
		80cm程度	⑬

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
〰	劣化(ひび割れ)箇所を示す
／／	掲示板の範囲を示す

[原図A2]

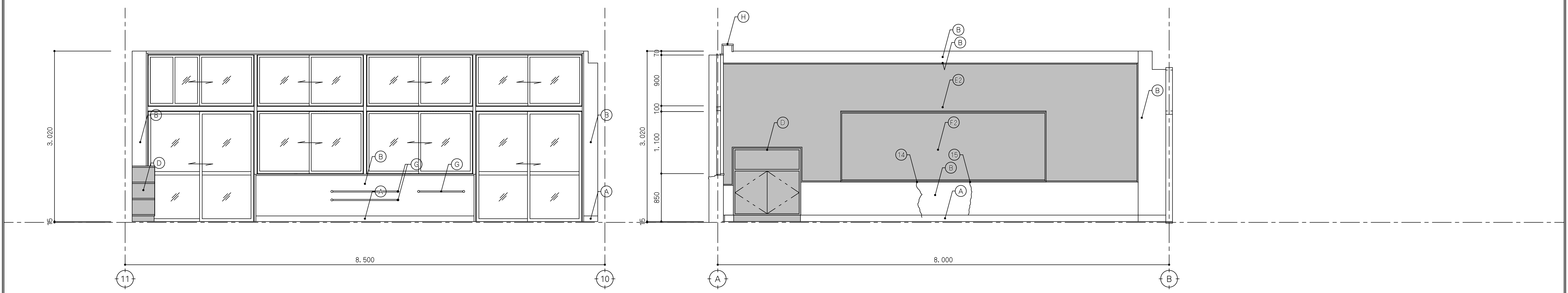
■:NOTE

NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

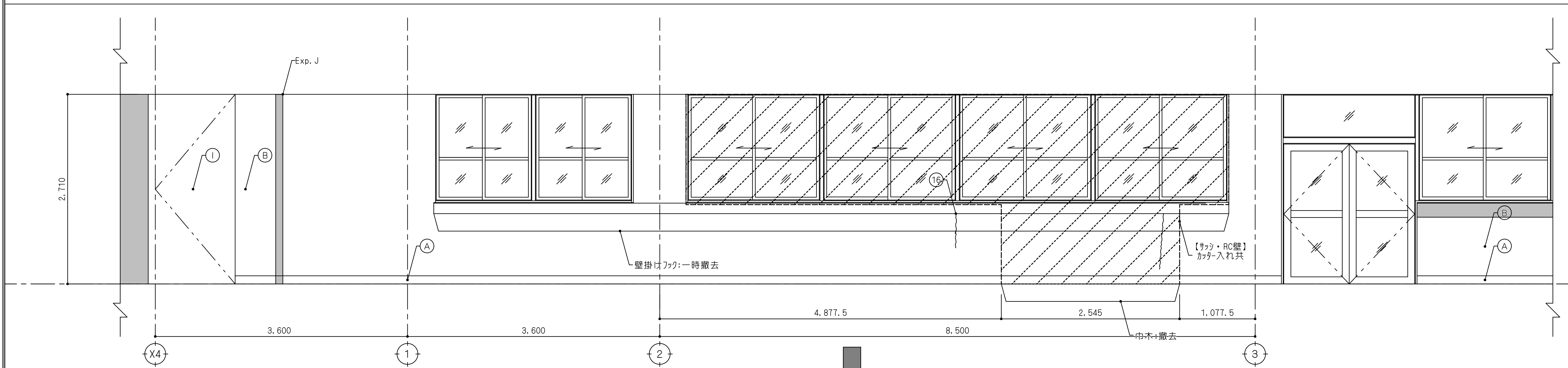
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図04(1階:普通教室2-1・2-2)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70

A－48

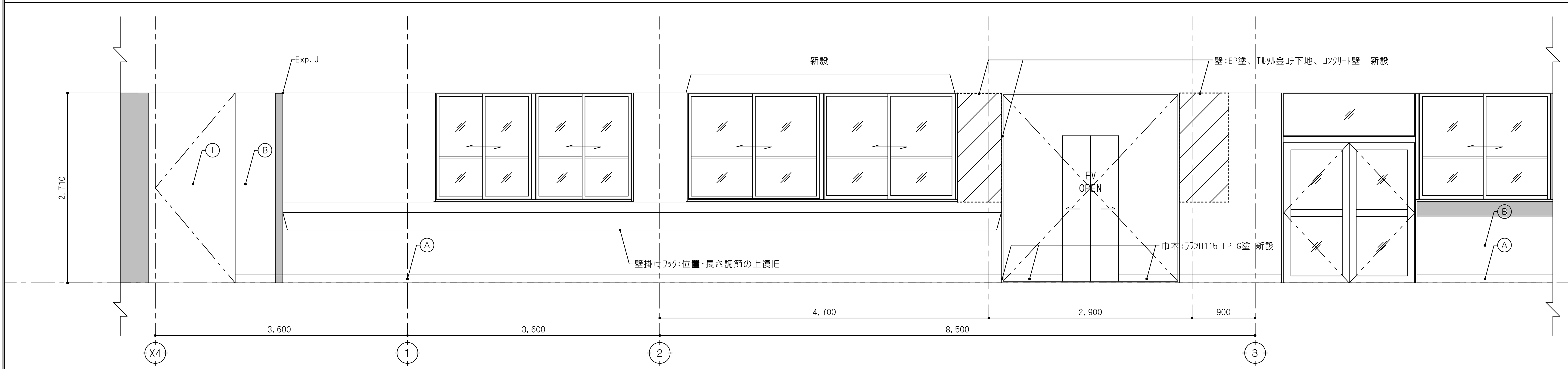
普通教室(2-2) C面 D面



廊下(1F) A面(改修前)



A面(改修後)



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ラワンOS塗 H115(廊下) ラワンOS塗 H100(教室)	EP-G塗	A
壁 梁型共	モルタル金コテ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	B
屋内消火栓	―	既存のまま	C
家具	―	既存のまま	D
掲示クロス	撤去(押縁一時撤去)	新設(クロスのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示クロス	―	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	―	既存のまま	F2
タオル掛	―	既存のまま	G
CB	―	既存のまま	H
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	I
PT	木製パーテーション(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	J

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、クラック

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 エポキシ樹脂モルタル充填		
クラック 1mm未満	エポキシ樹脂注入工法		
クラック 1mm以上	Uカットシール充填工法	80cm程度	14
		80cm程度	15
		80cm程度	16

■凡例

- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 撤去範囲を示す　掲示板の範囲を示す

[原図A2]

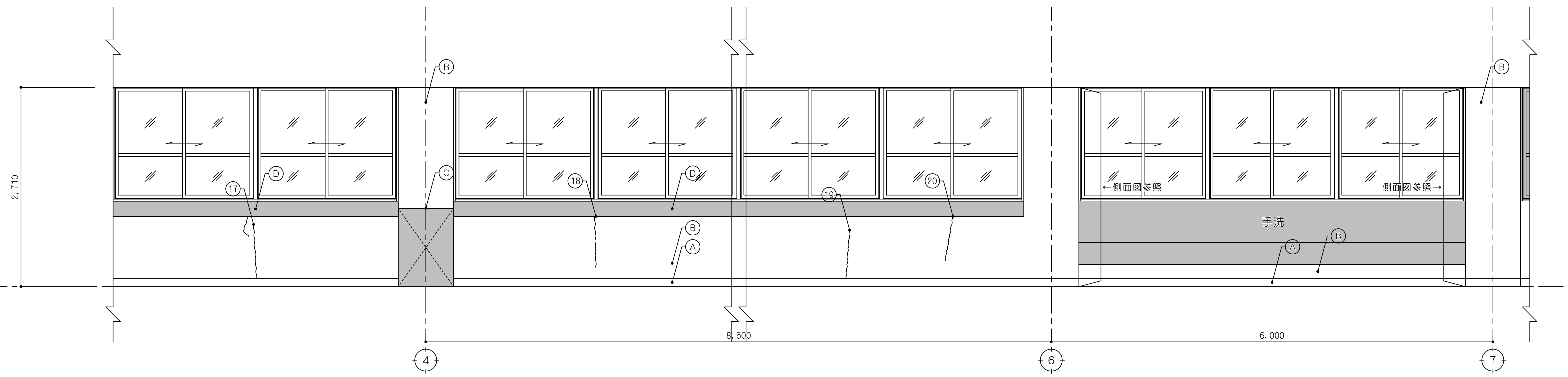
■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

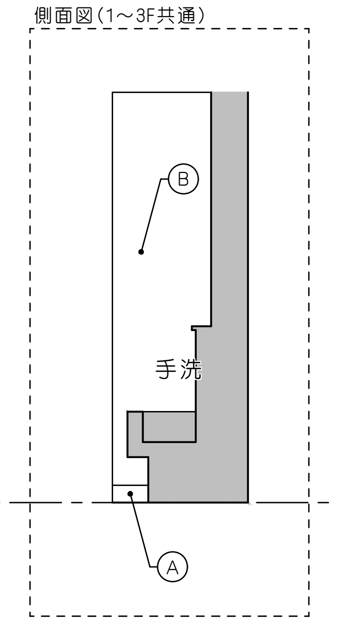
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図05(1階:普通教室2-2、廊下)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50　A3:1/70
	A－49

廊下(1F)

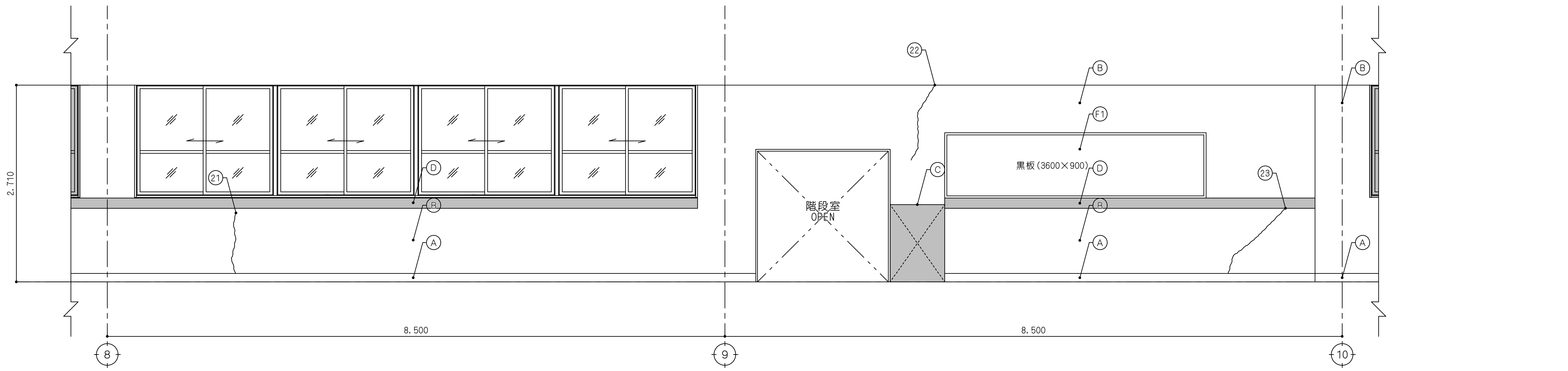
A面



側面図(1~3F共通)



A面

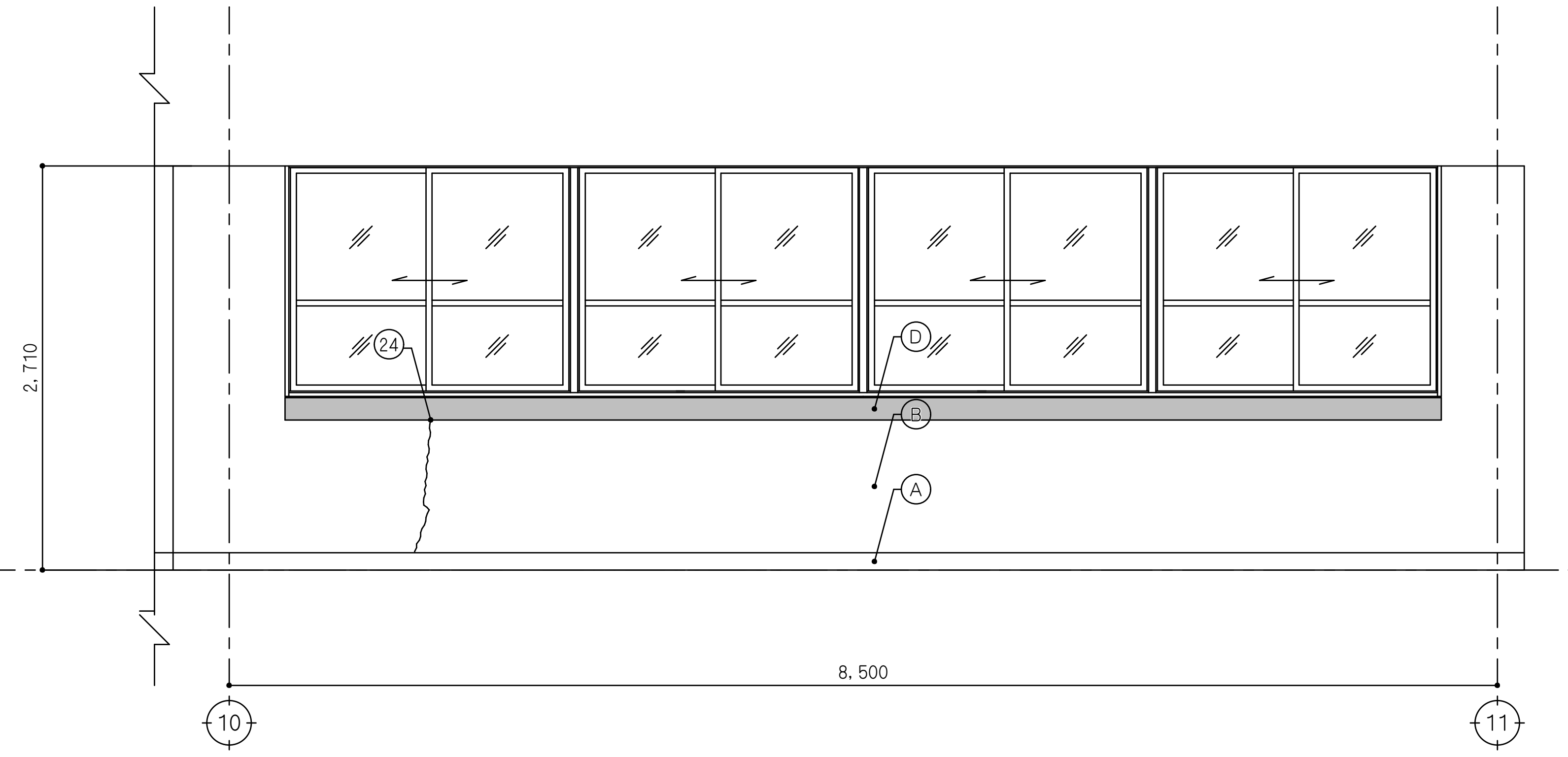


■仕上げ表

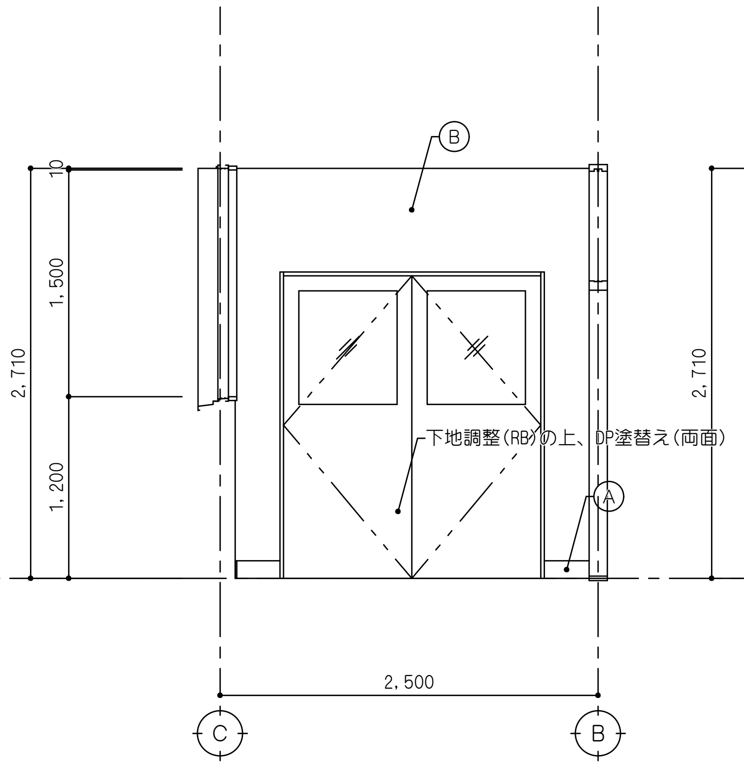
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	A
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	B
屋内消火栓	ー	既存のまま	C
家具	ー	既存のまま	D
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	ー	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	ー	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	ー	既存のまま	G
CB	ー	既存のまま	H
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	I
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	J

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

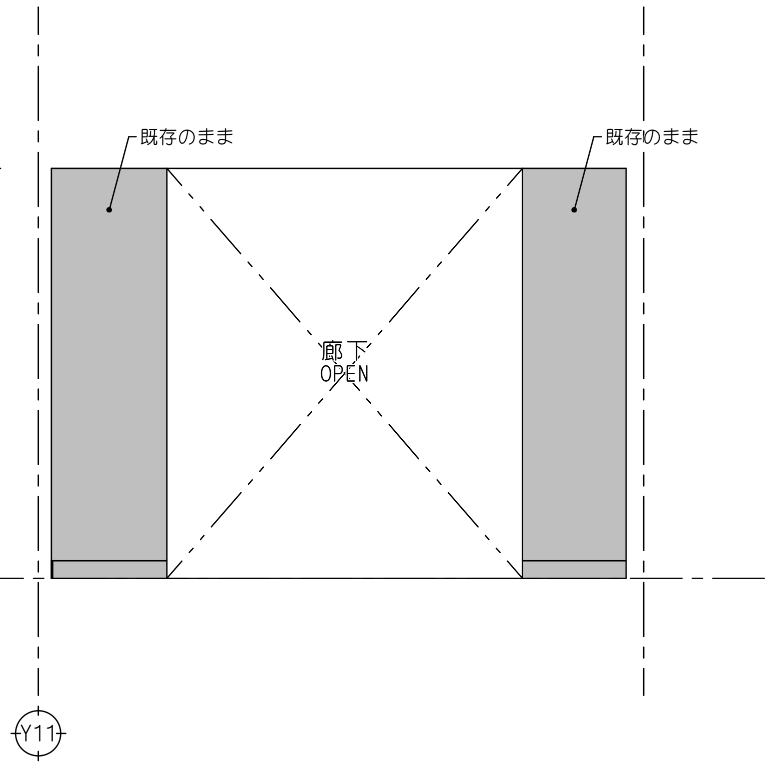
A面



B面(⑪通)



B面(X4通)



■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	80cm程度	17
		80cm程度	18
		80cm程度	19
		80cm程度	20
		100cm程度	21
		100cm程度	22
		100cm程度	23
		80cm程度	24

■凡例

(灰色) 改修対象外範囲を示す

～～ 劣化(ひび割れ)箇所を示す

[原図A2]

■:NOTE

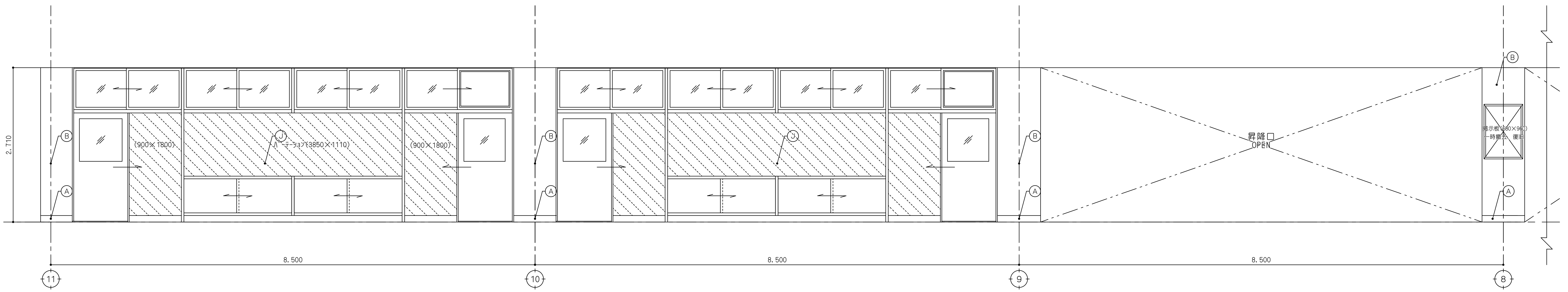
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図06(1階:廊下)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70

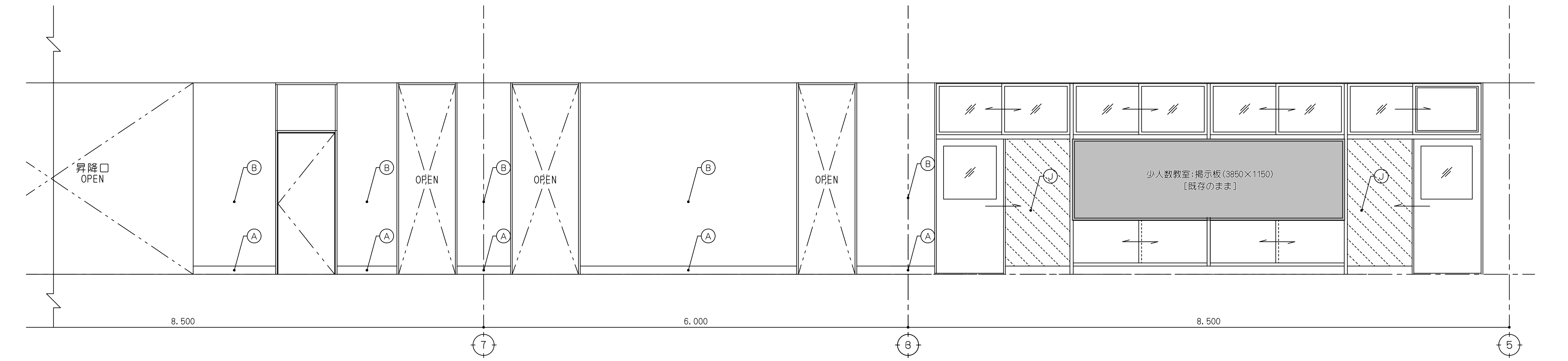
A-50

廊下(1F)

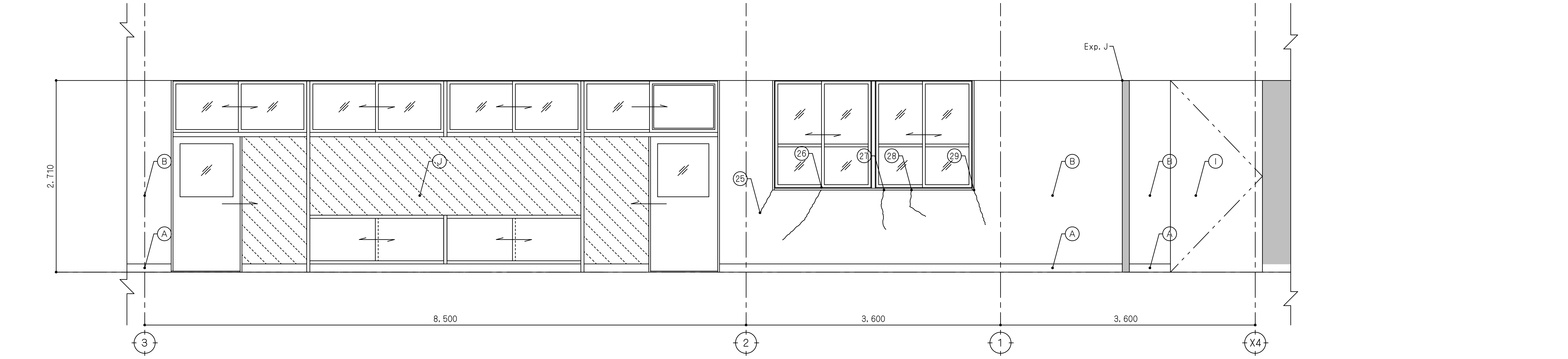
C面



C面



C面



※⑤～③(通芯)まで、③～②(通芯)と同じ

■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	―	既存のまま	Ⓒ
家具	―	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	(E1)
掲示ｸﾛｽ	―	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F1)
黒板	―	既存のまま	(F2)
ﾀｵﾙ掛	―	既存のまま	Ⓖ
CB	―	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	70cm程度	㉕
		70cm程度	㉖
		70cm程度	㉗
		70cm程度	㉘
		70cm程度	㉙

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
～～～	劣化(ひび割れ)箇所を示す

[原図A2]

■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title: 津市立育生小学校長寿命化改修工事

Drawing Title: 展開図07(1階:廊下)

設計担当: 多湖 弘樹　一級建築士 第382361号

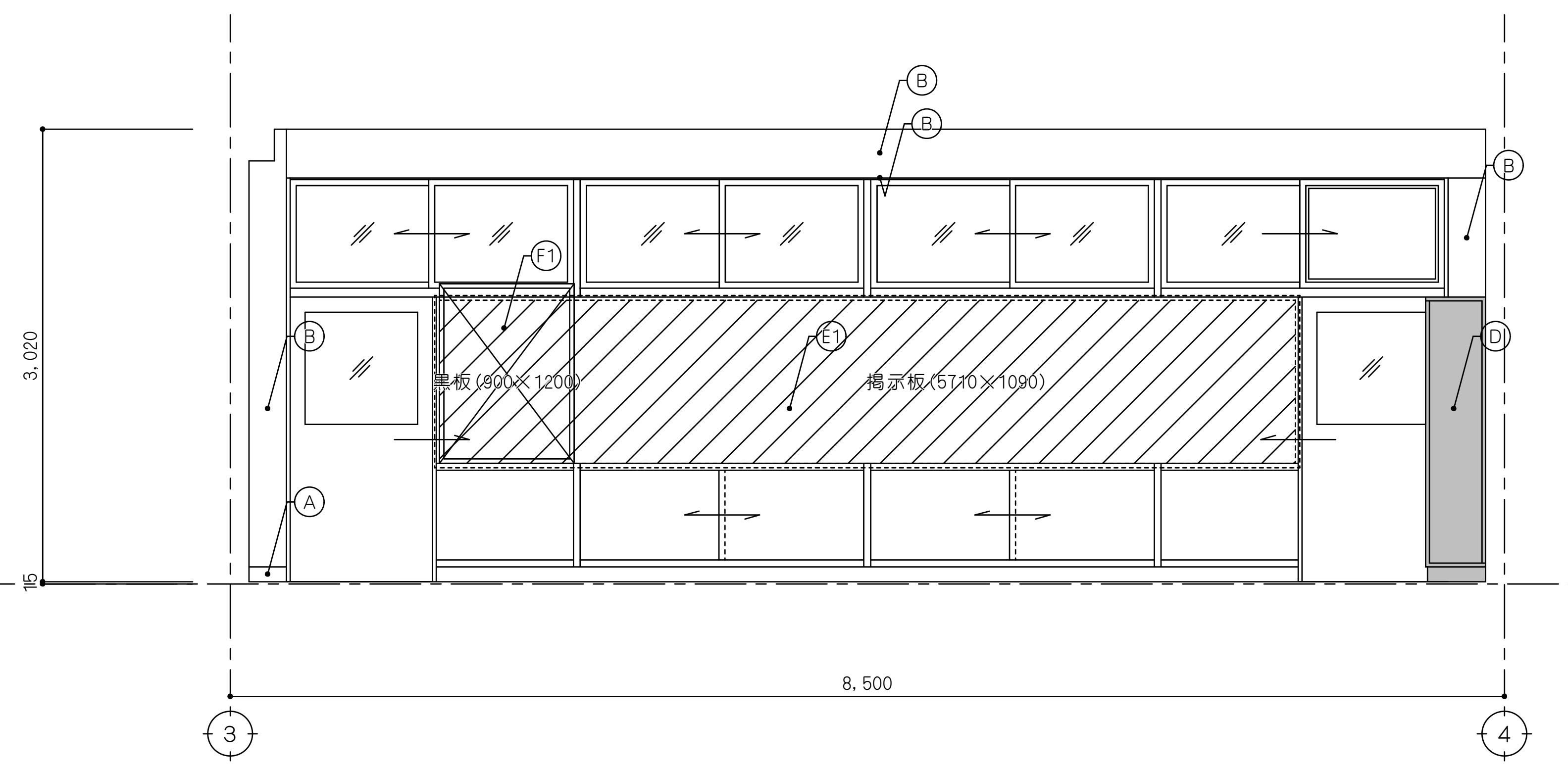
DATE: 2023

SCALE: A2:1/50　A3:1/70

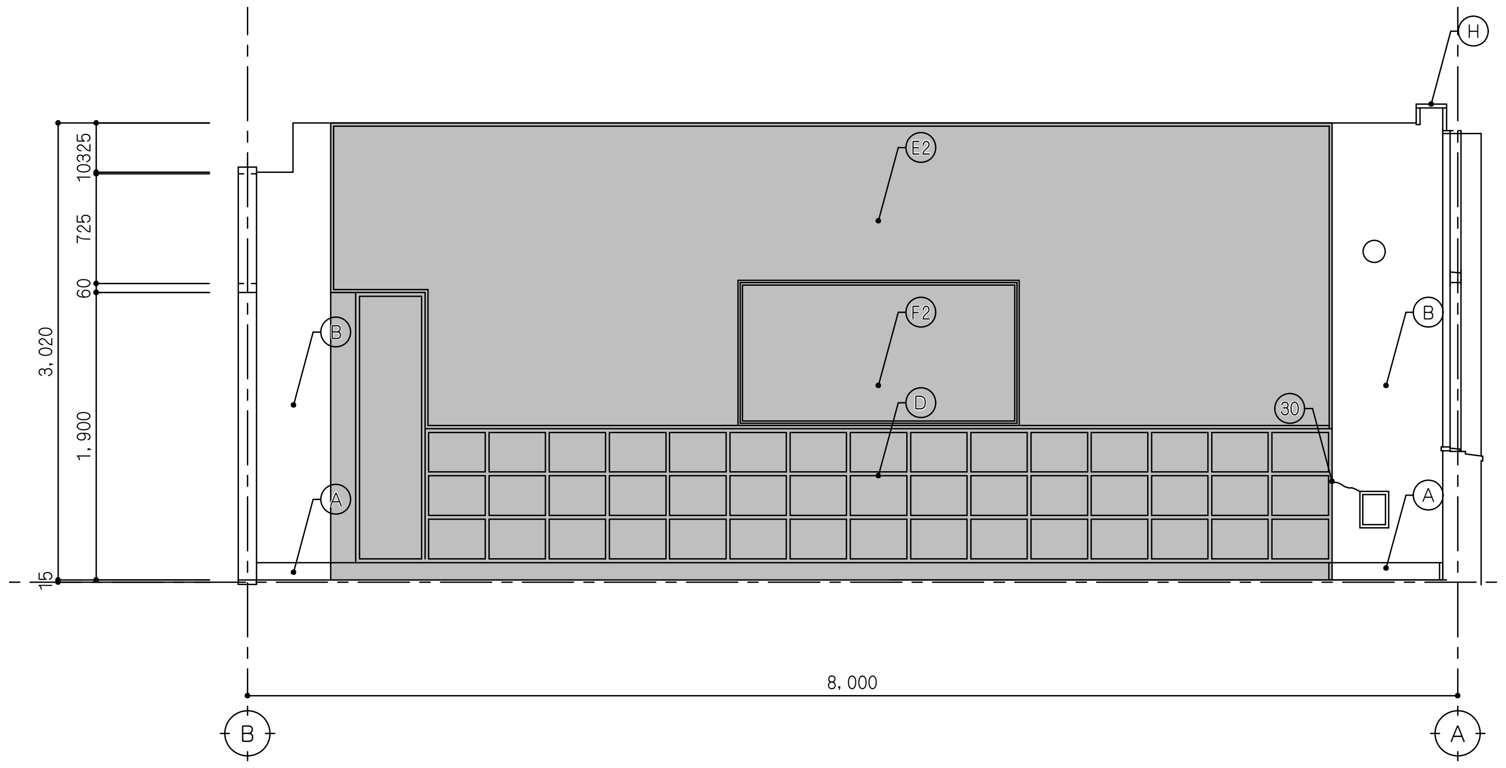
A－51

普通教室(3-1)

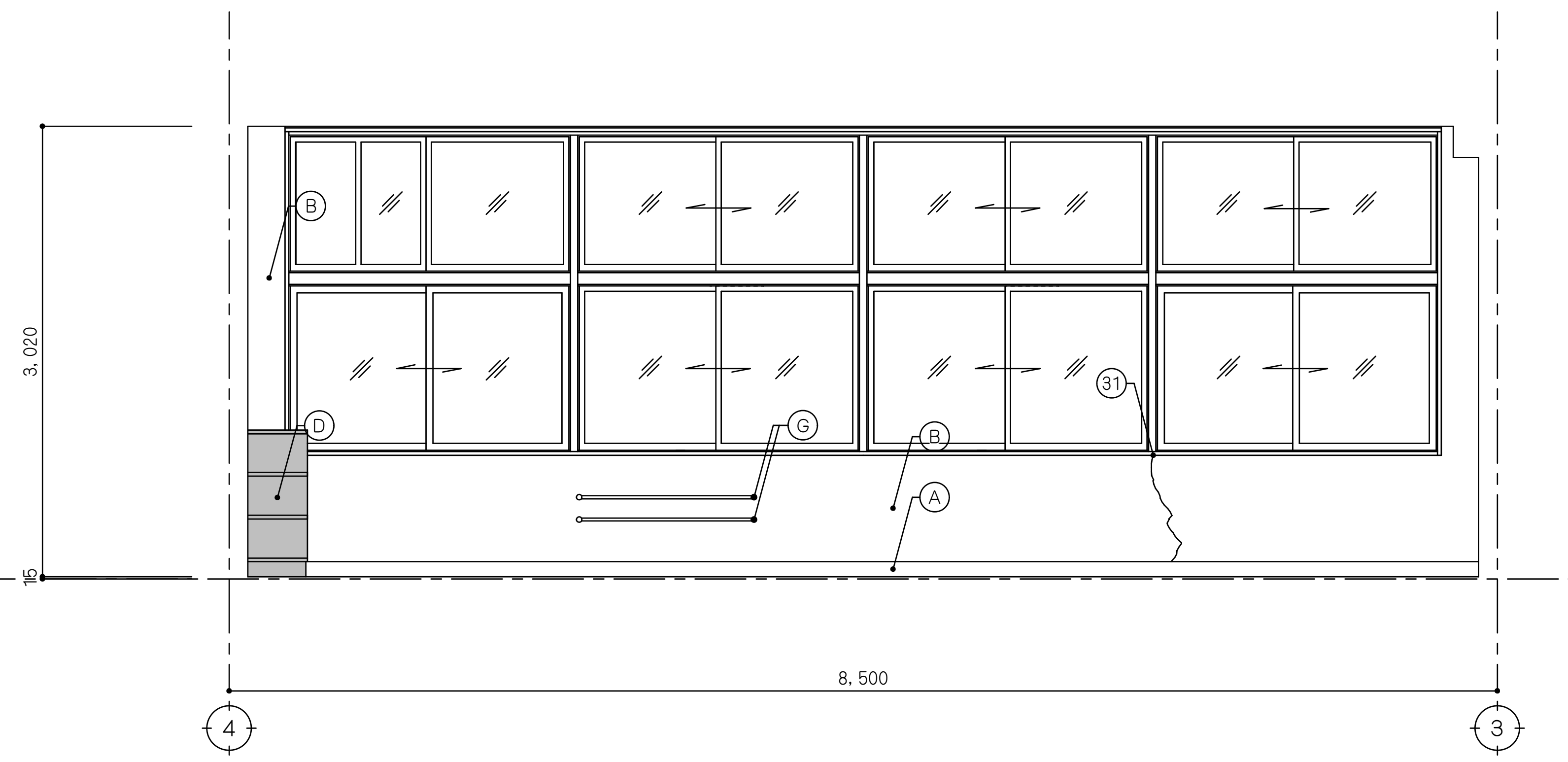
A面



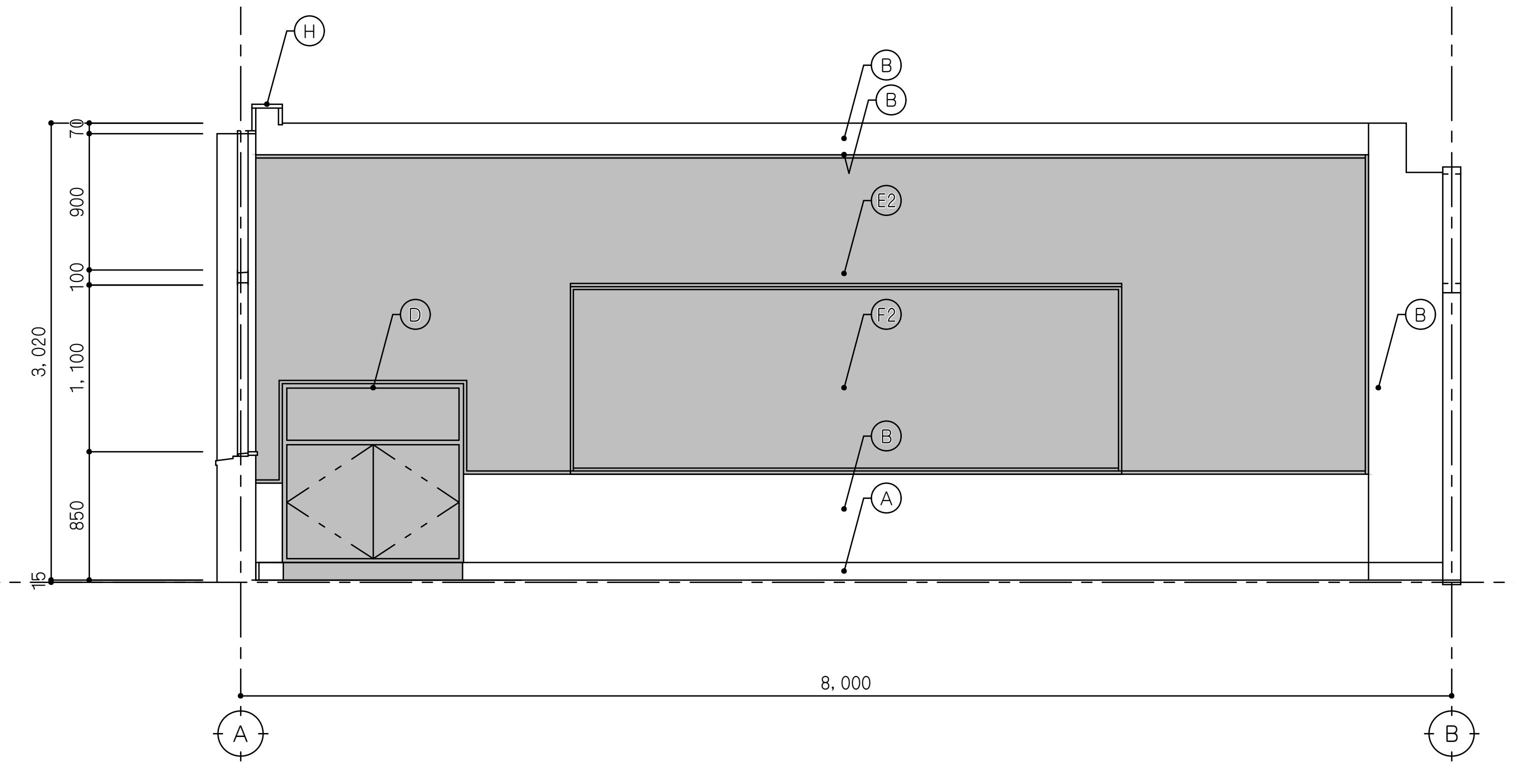
B面



C面

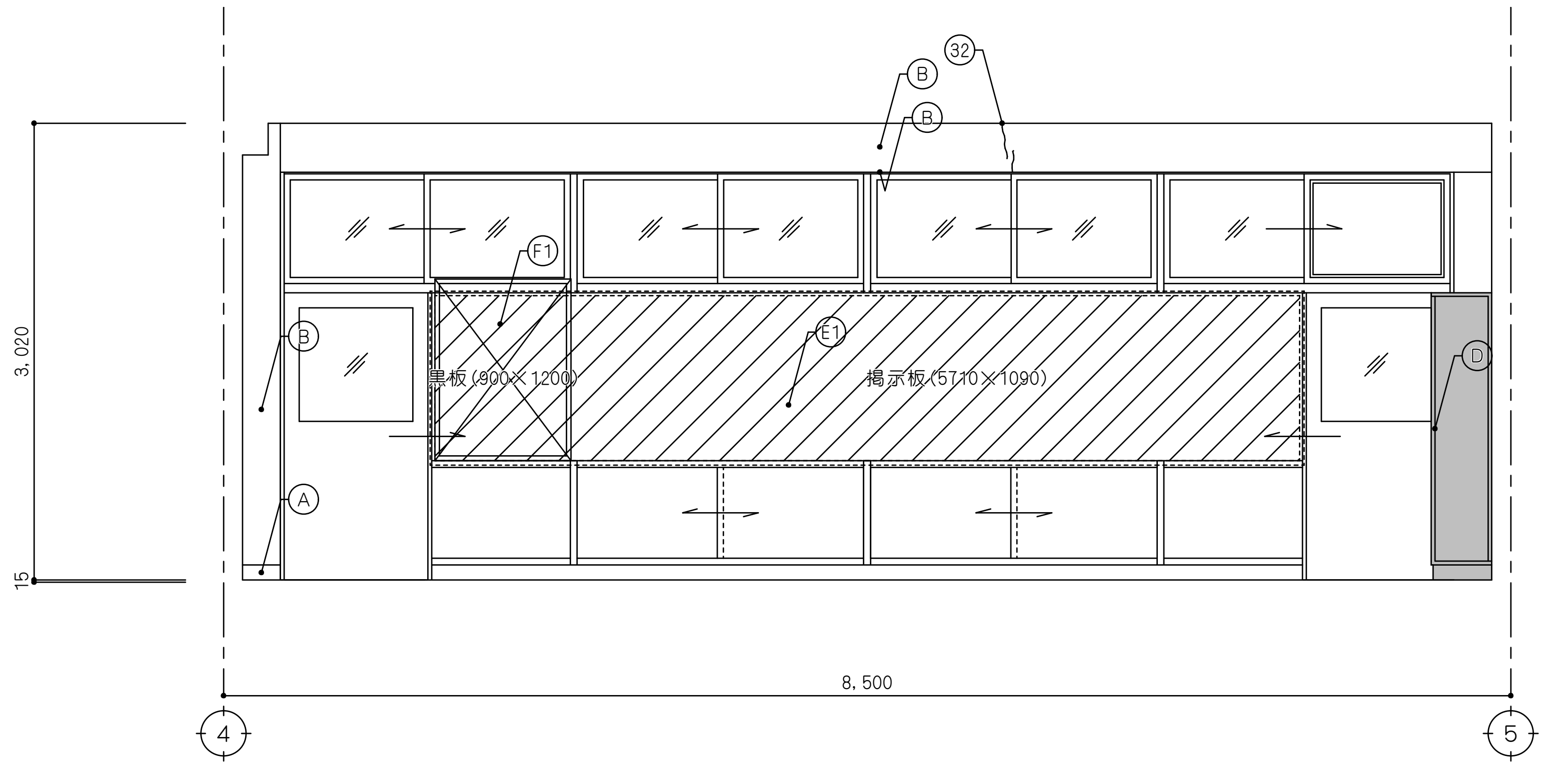


D面

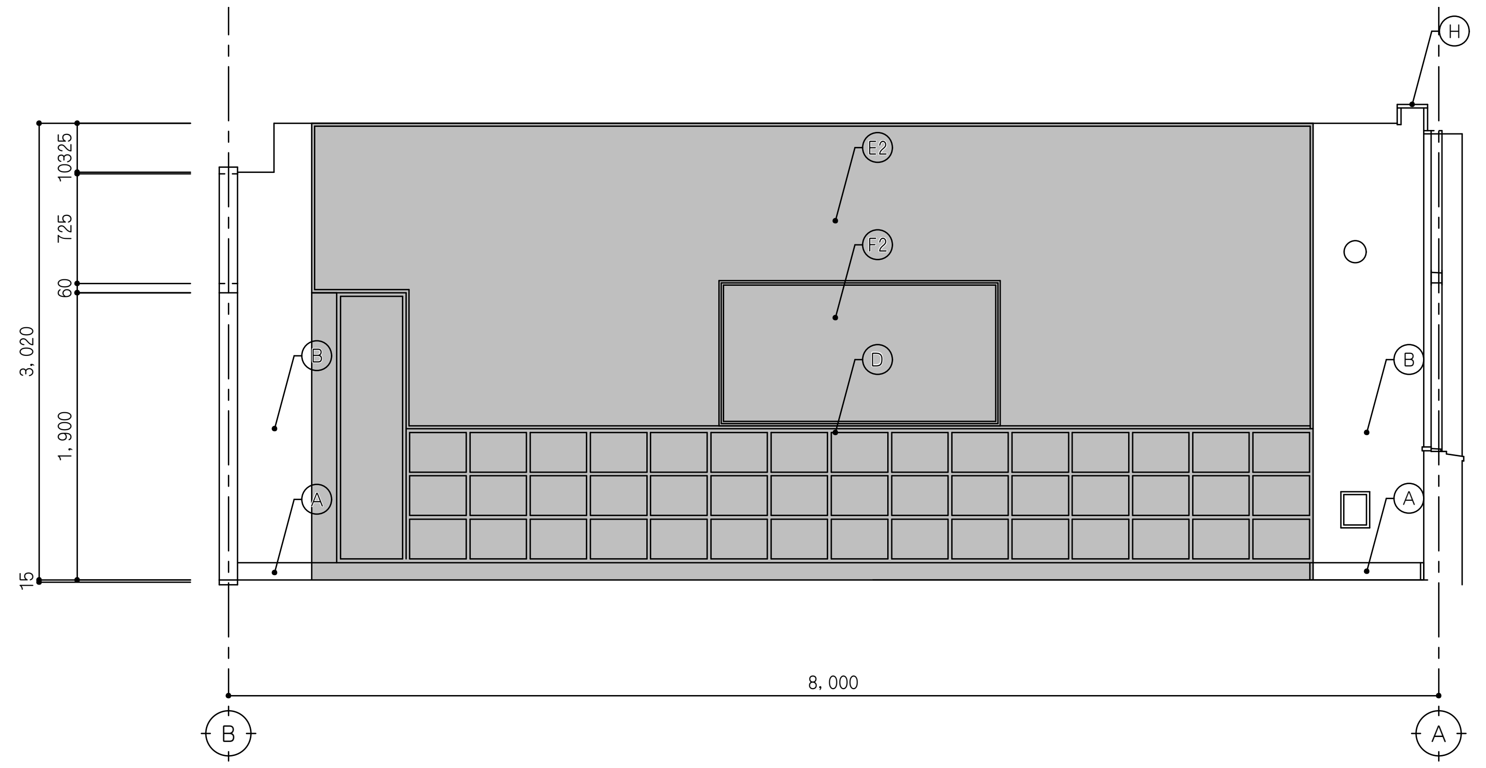


普通教室(3-2)

A面



B面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	(E1)
掲示ｸﾛｽ	ー	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F1)
黒板	ー	既存のまま	(F2)
ﾀｵﾙ掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	20cm程度	(30)
		80cm程度	(31)
		30cm程度	(32)

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
~~	劣化(ひび割れ)箇所を示す
／／	掲示板の範囲を示す

[原図A2]

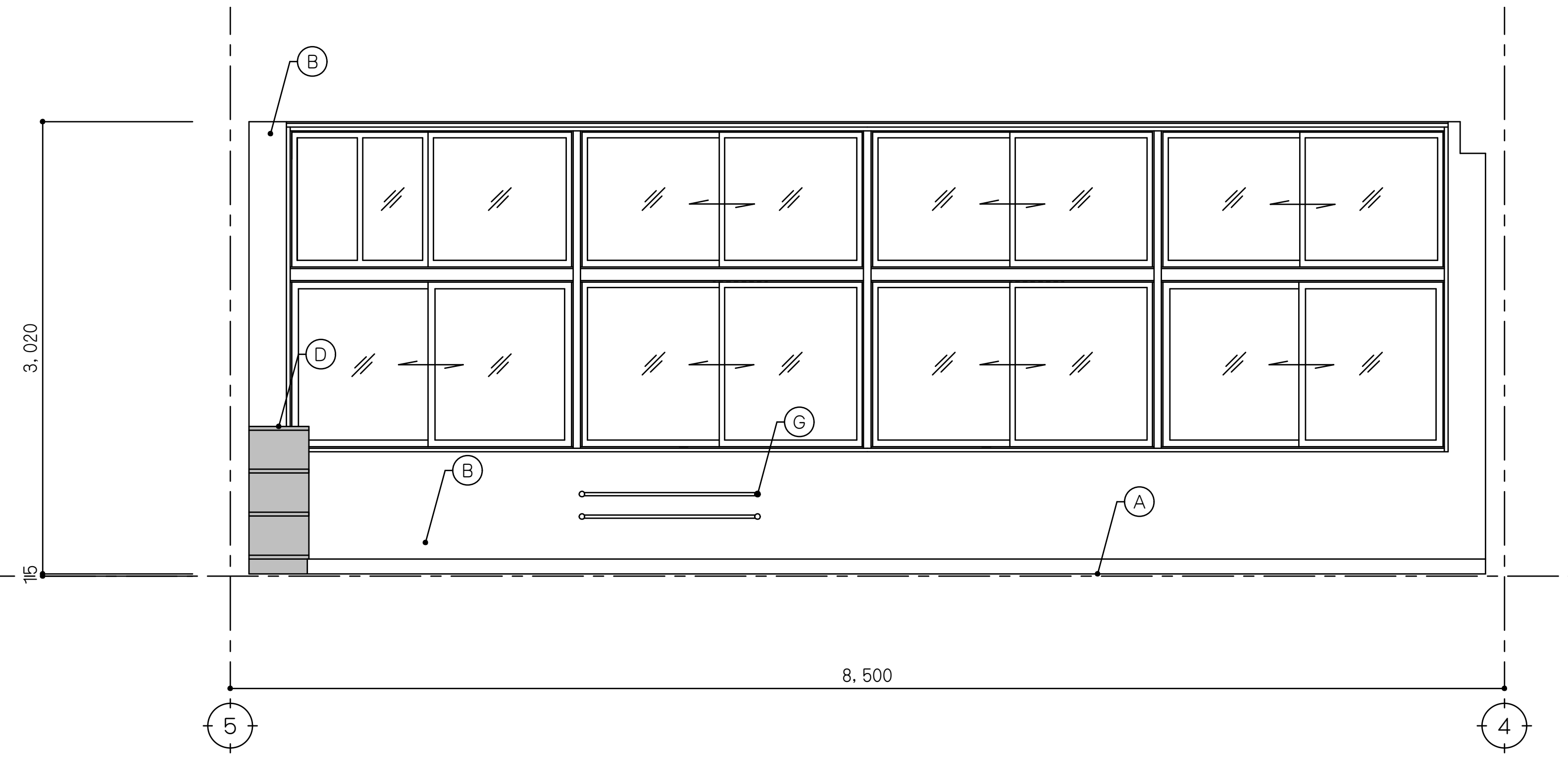
■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

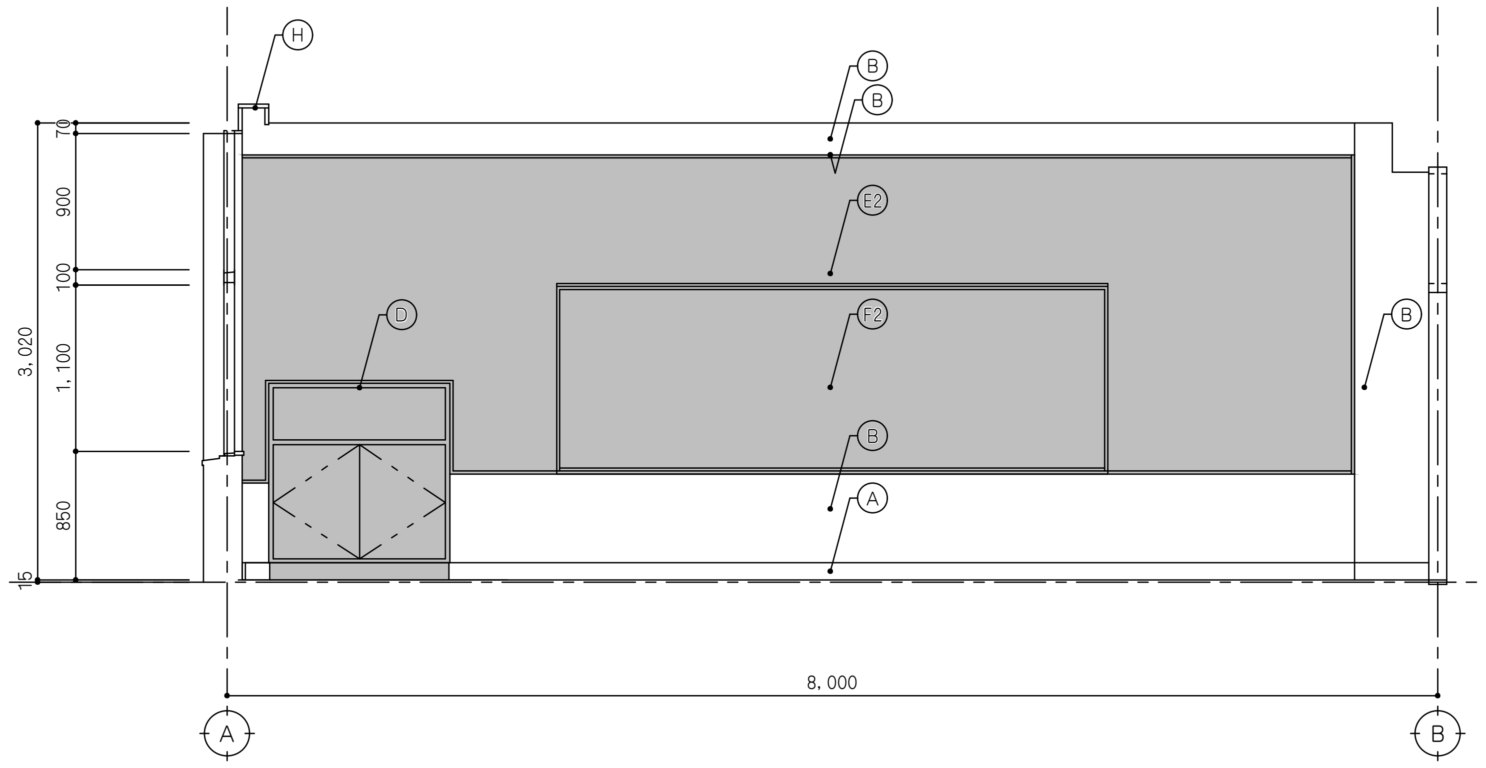
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	展開図08(2階:普通教室3-1･3-2)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－52

普通教室(3-2)

C面

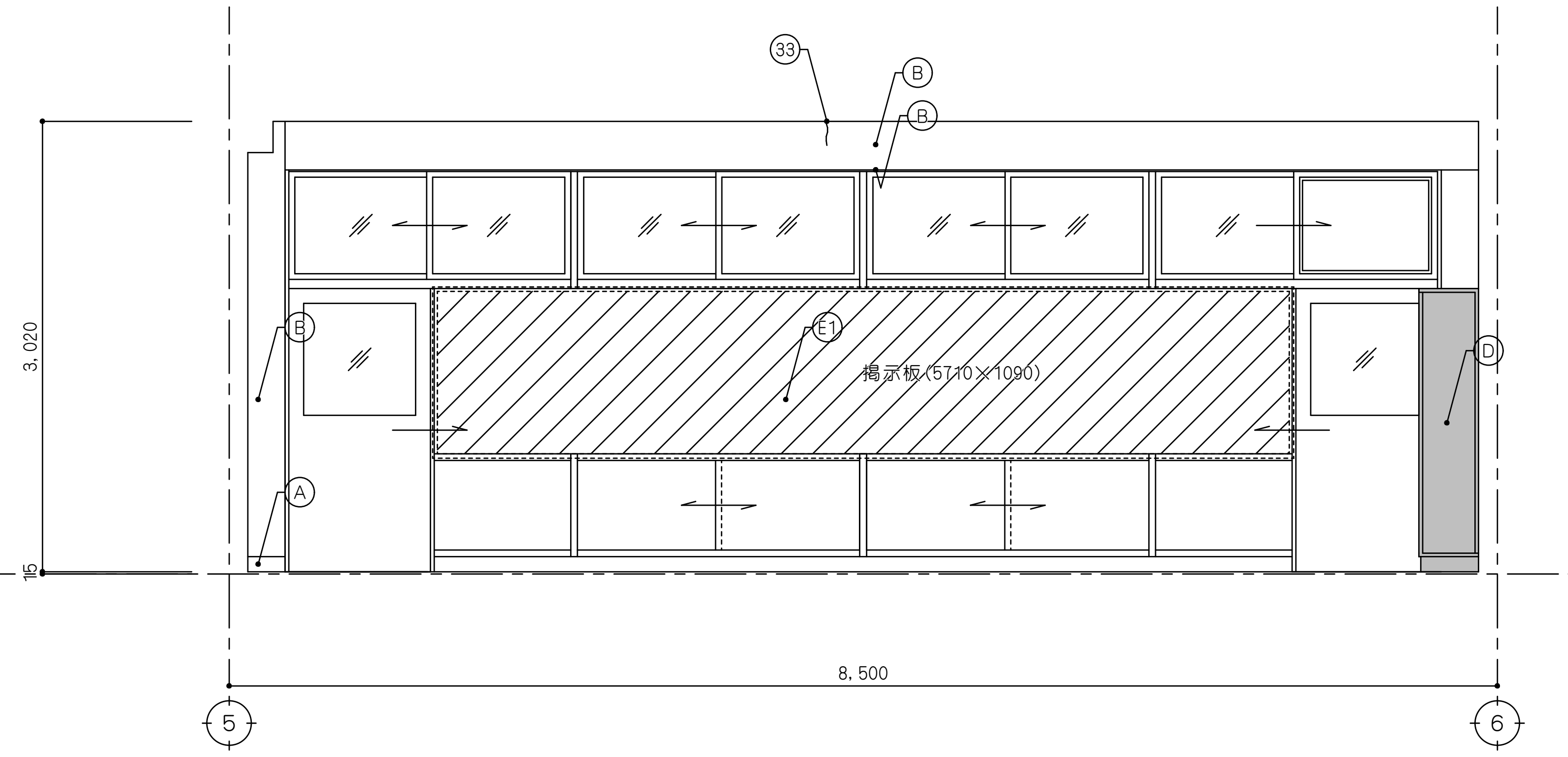


D面

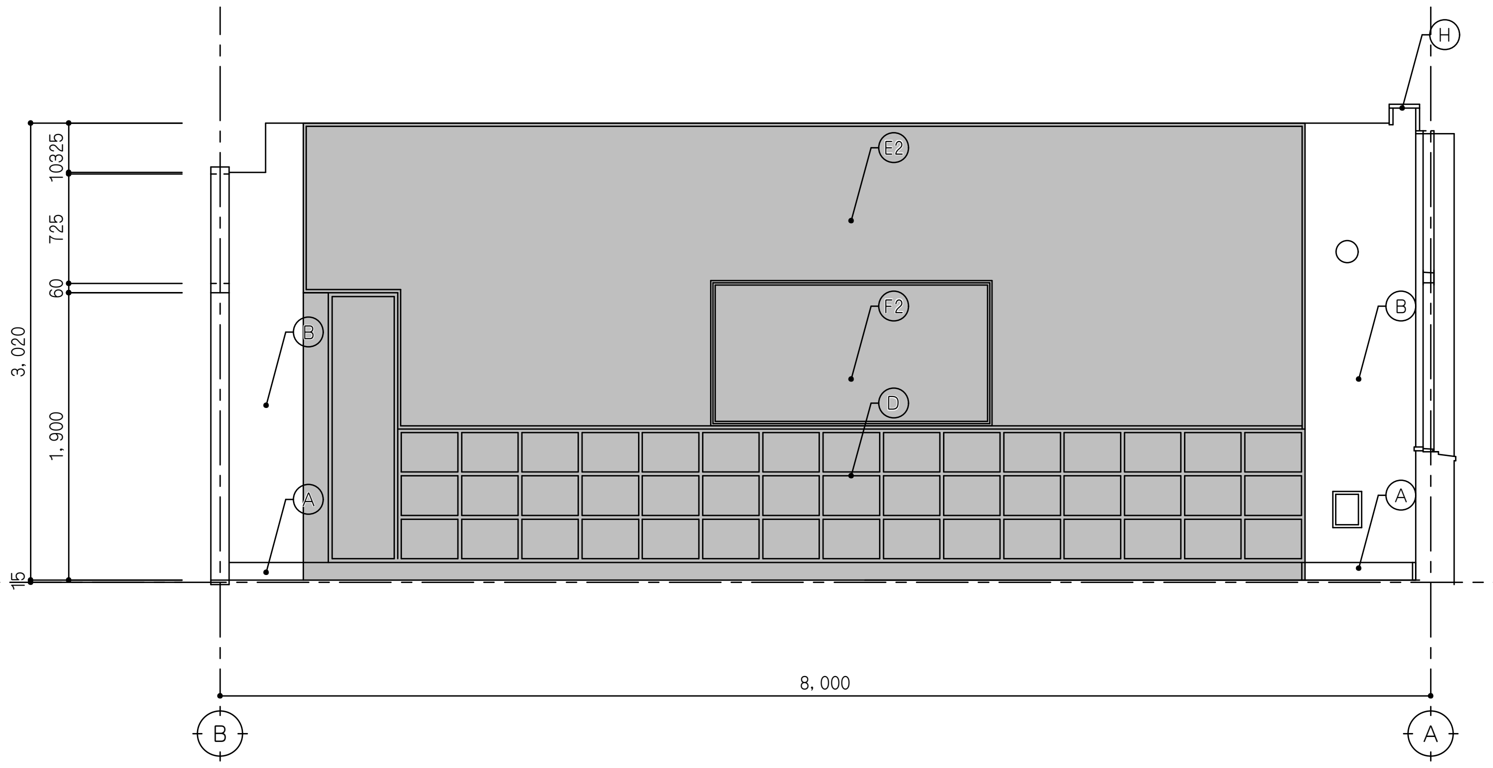


普通教室(なないろ1)

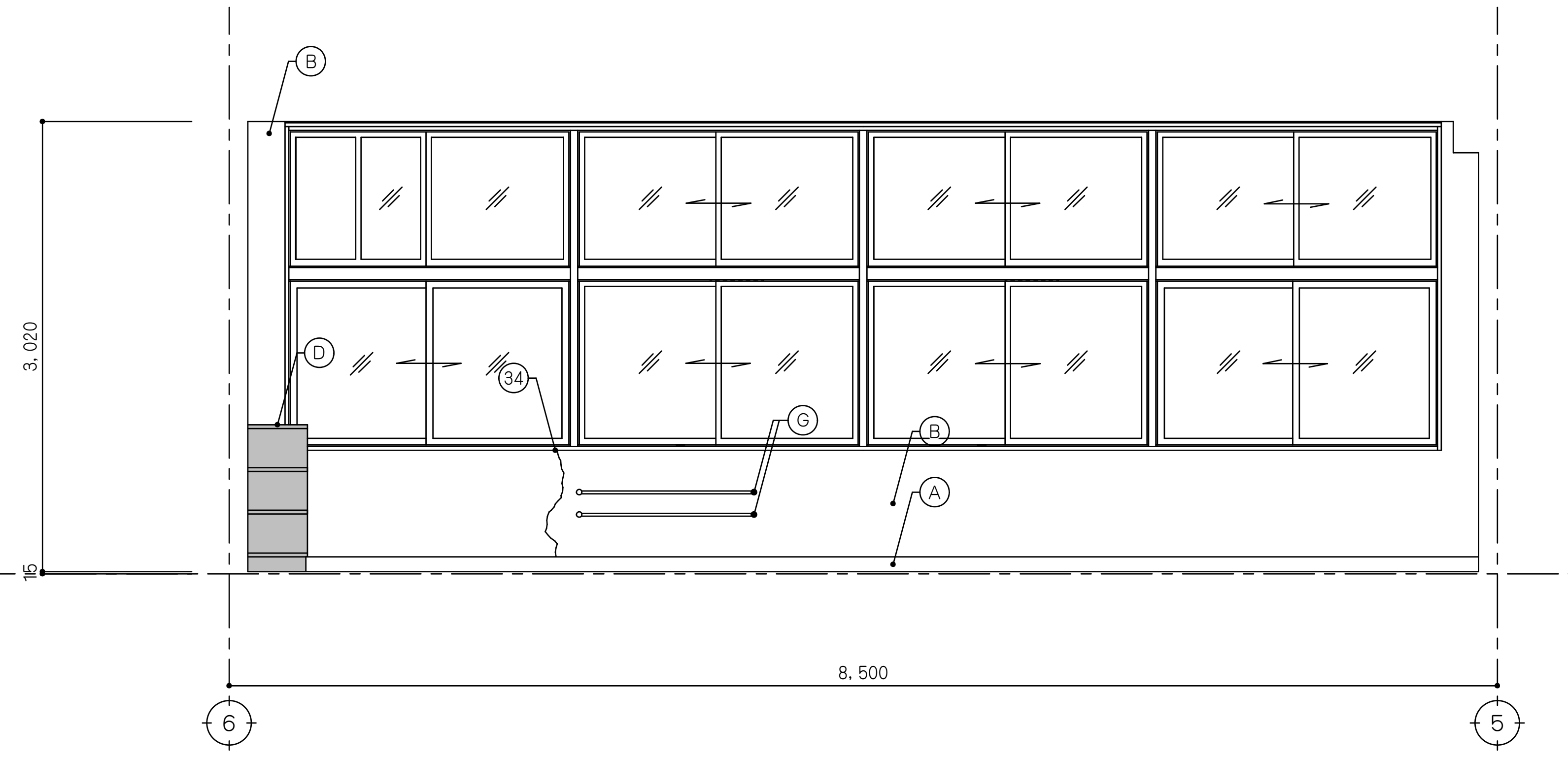
A面



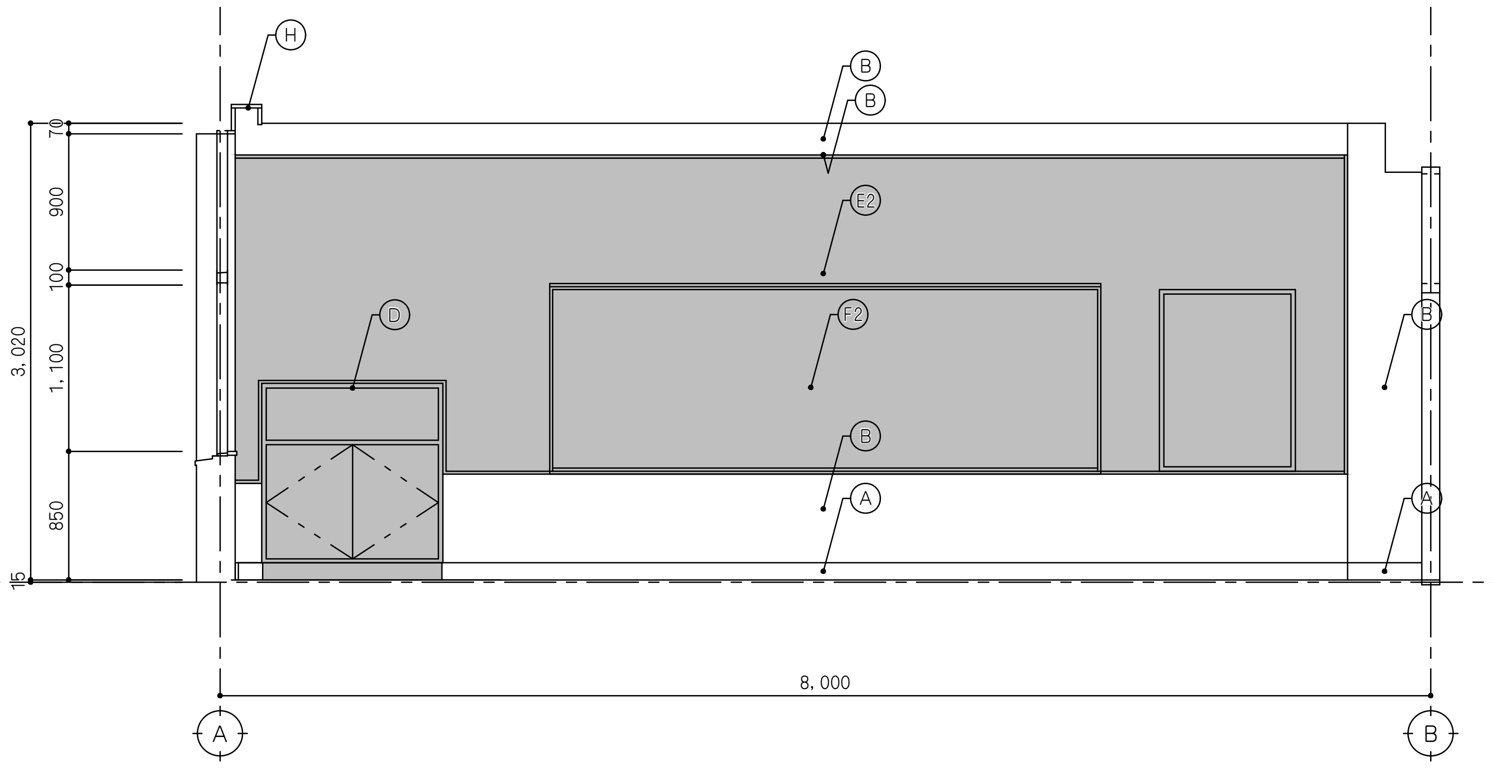
B面



C面



D面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	ー	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	ー	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	20cm程度	㉝
		80cm程度	㉞

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
〜〜	劣化(ひび割れ)箇所を示す
／／	掲示板の範囲を示す

[原図A2]

■:NOTE

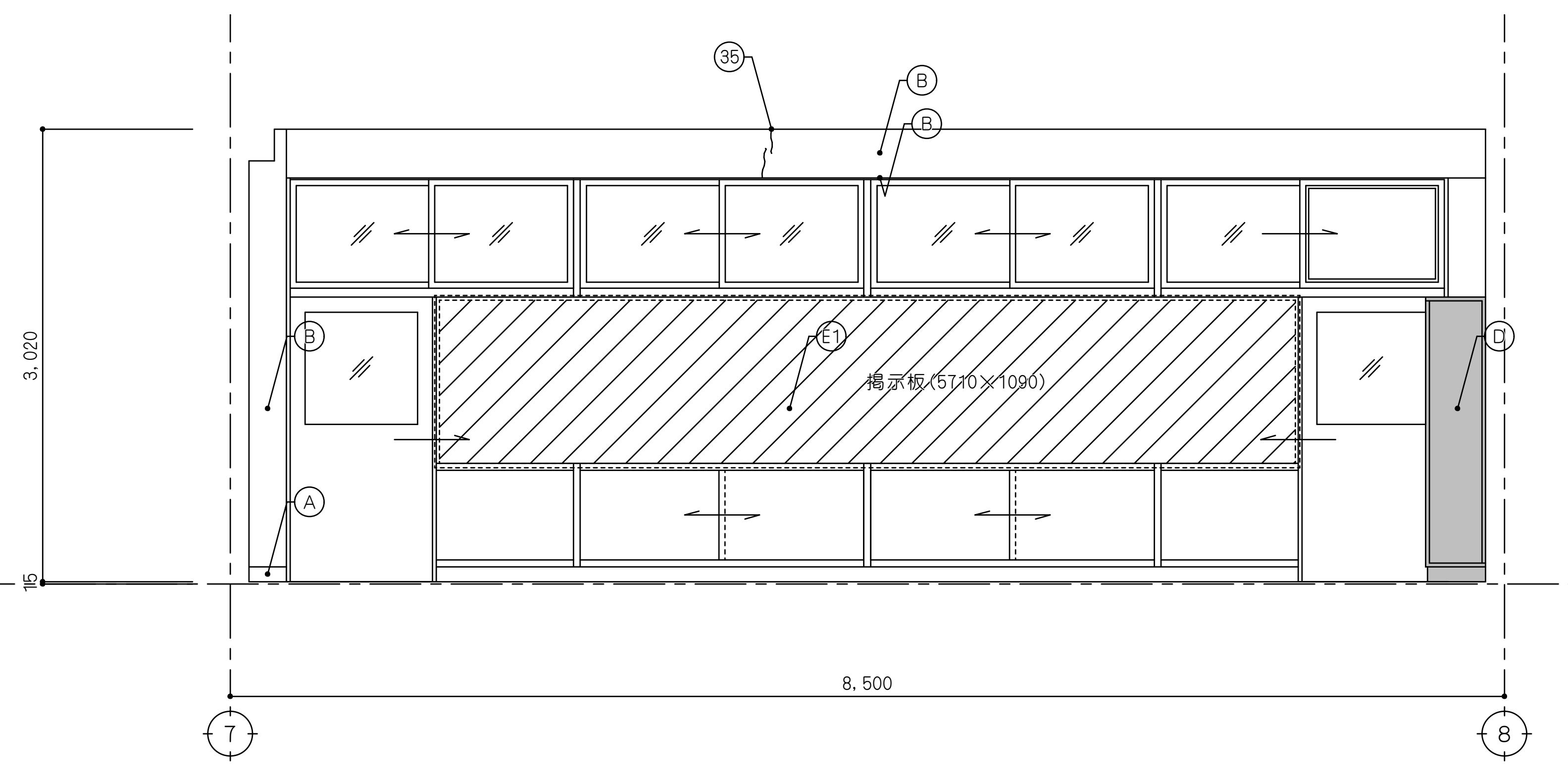
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図09(2階:普通教室3-2・なないろ1)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70

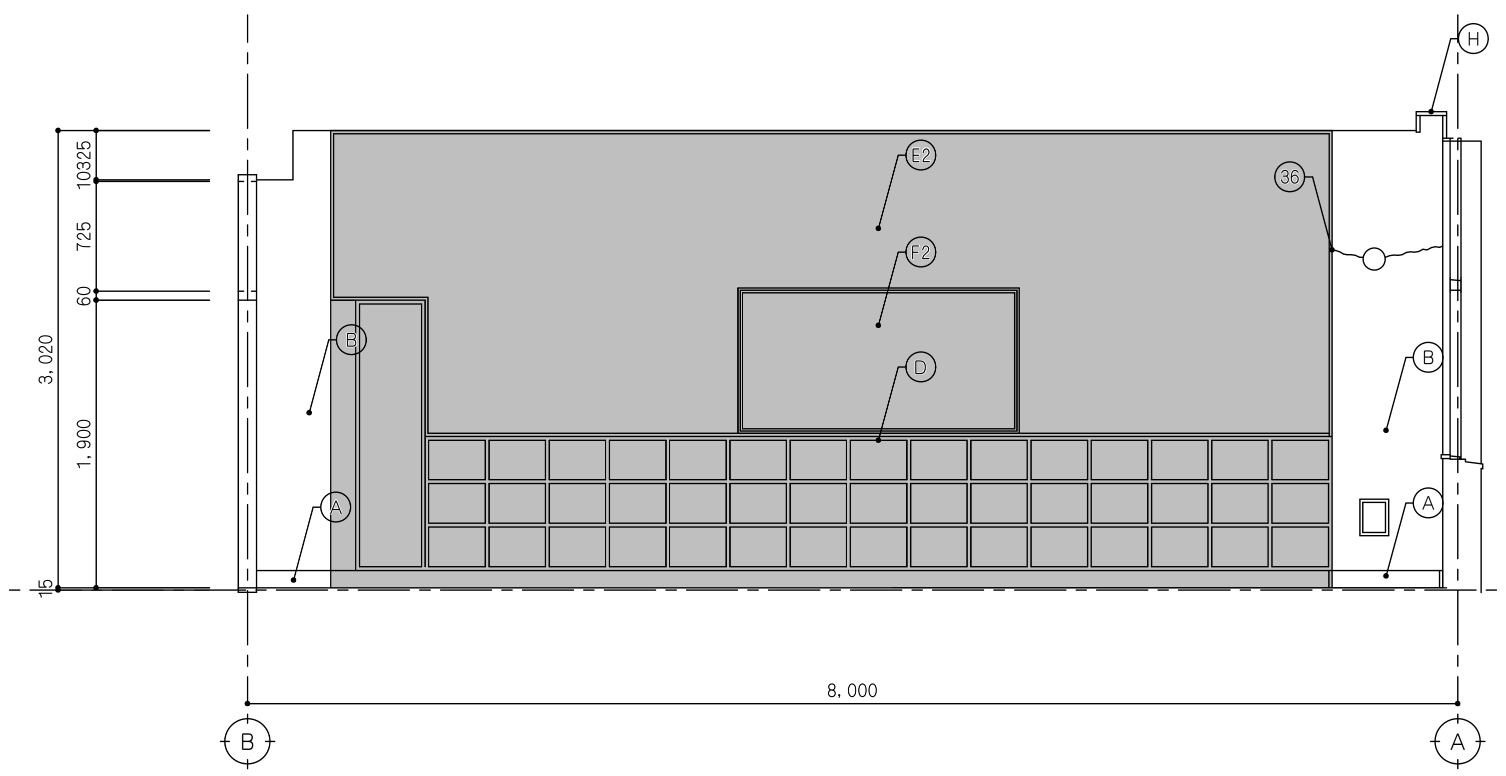
A－53

普通教室(なないろ2)

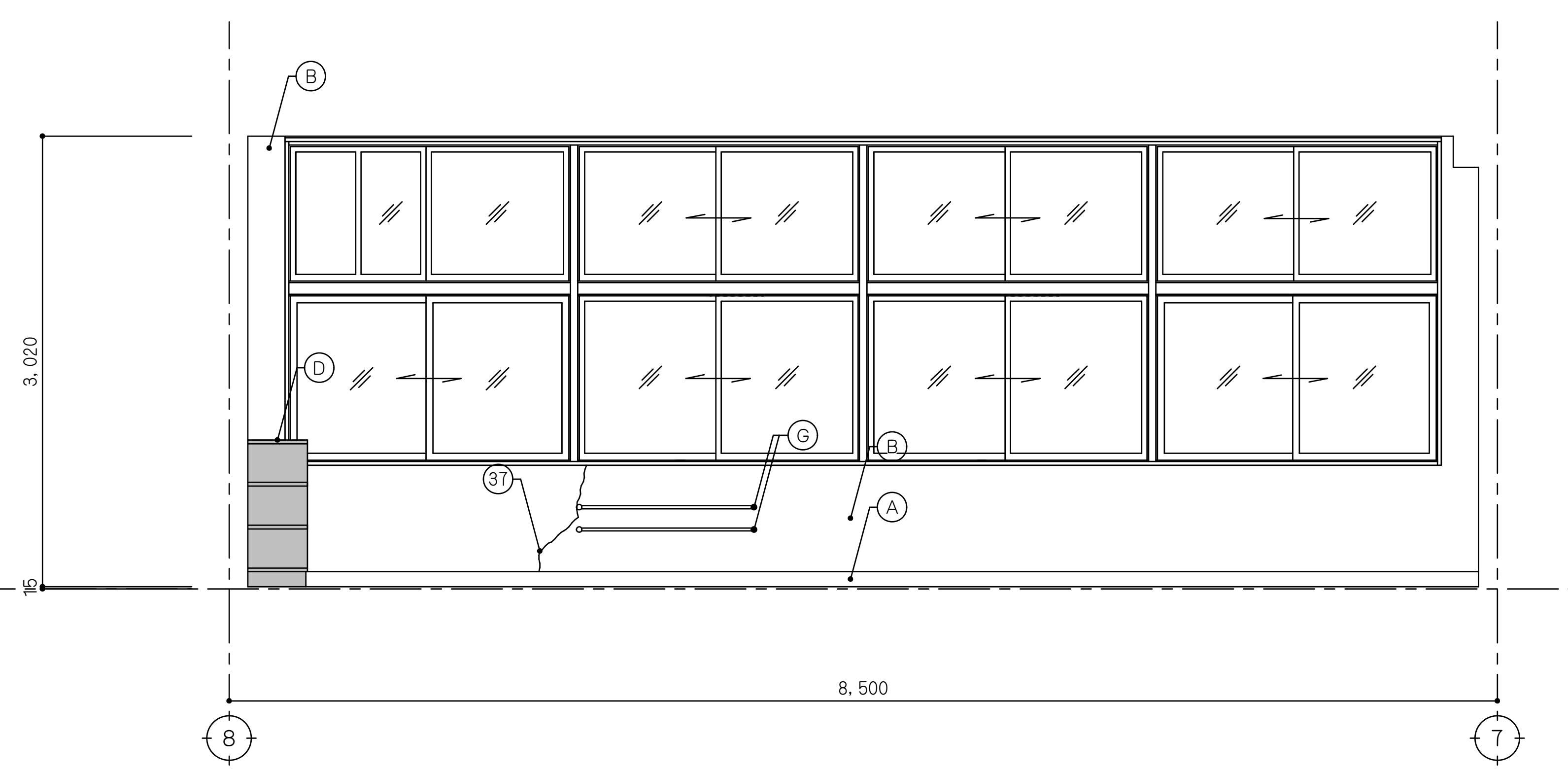
A面



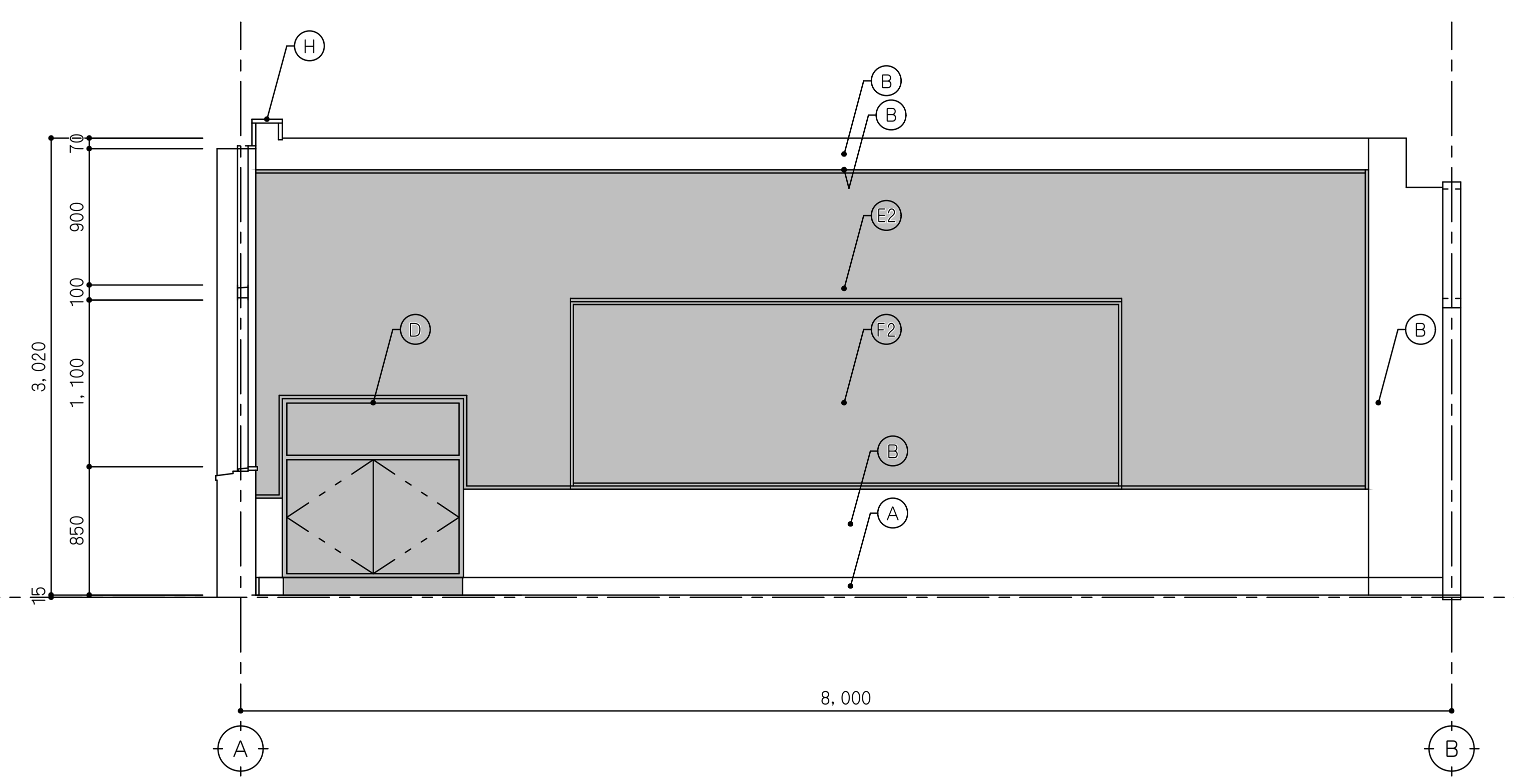
B面



C面

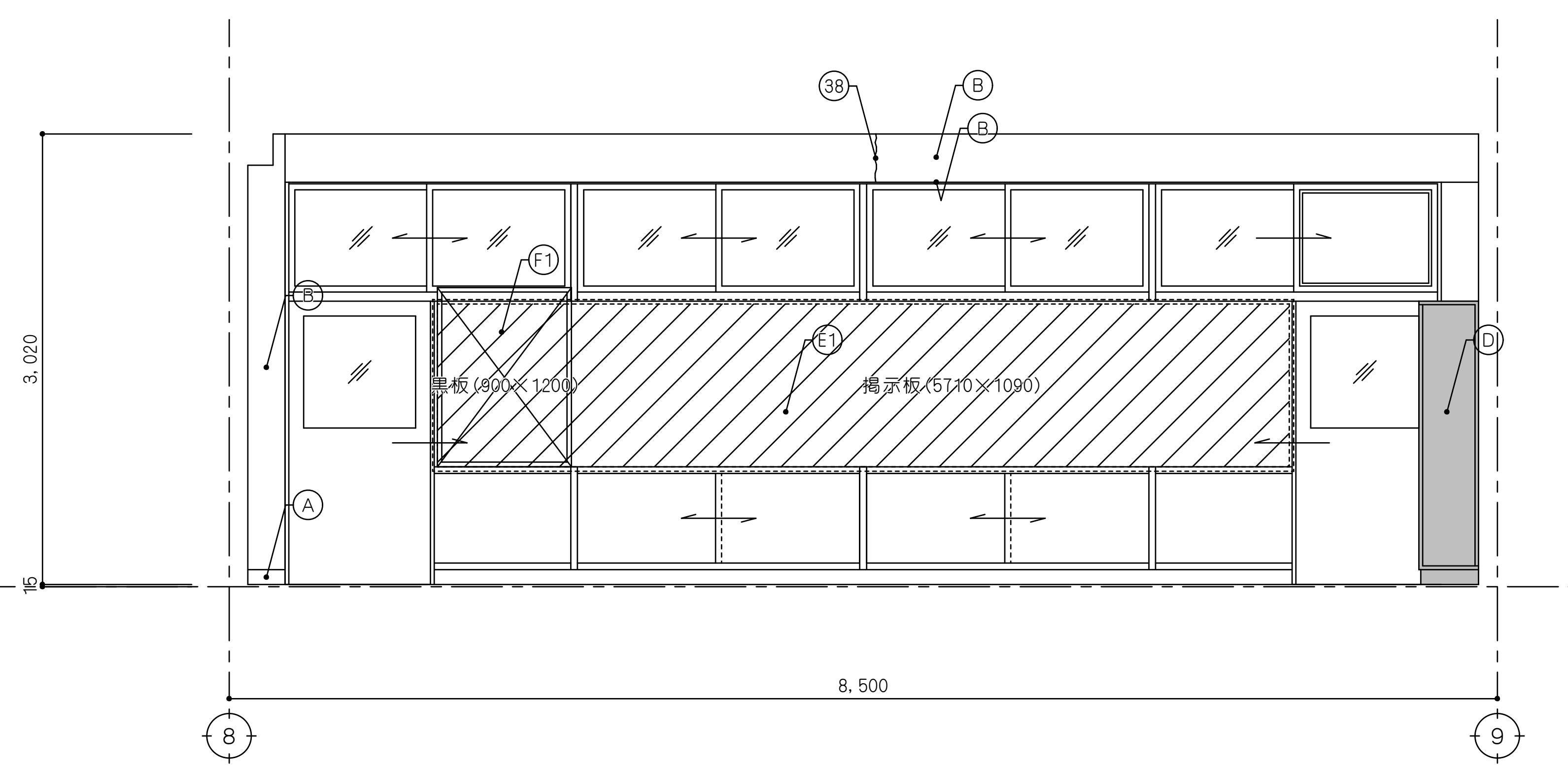


D面

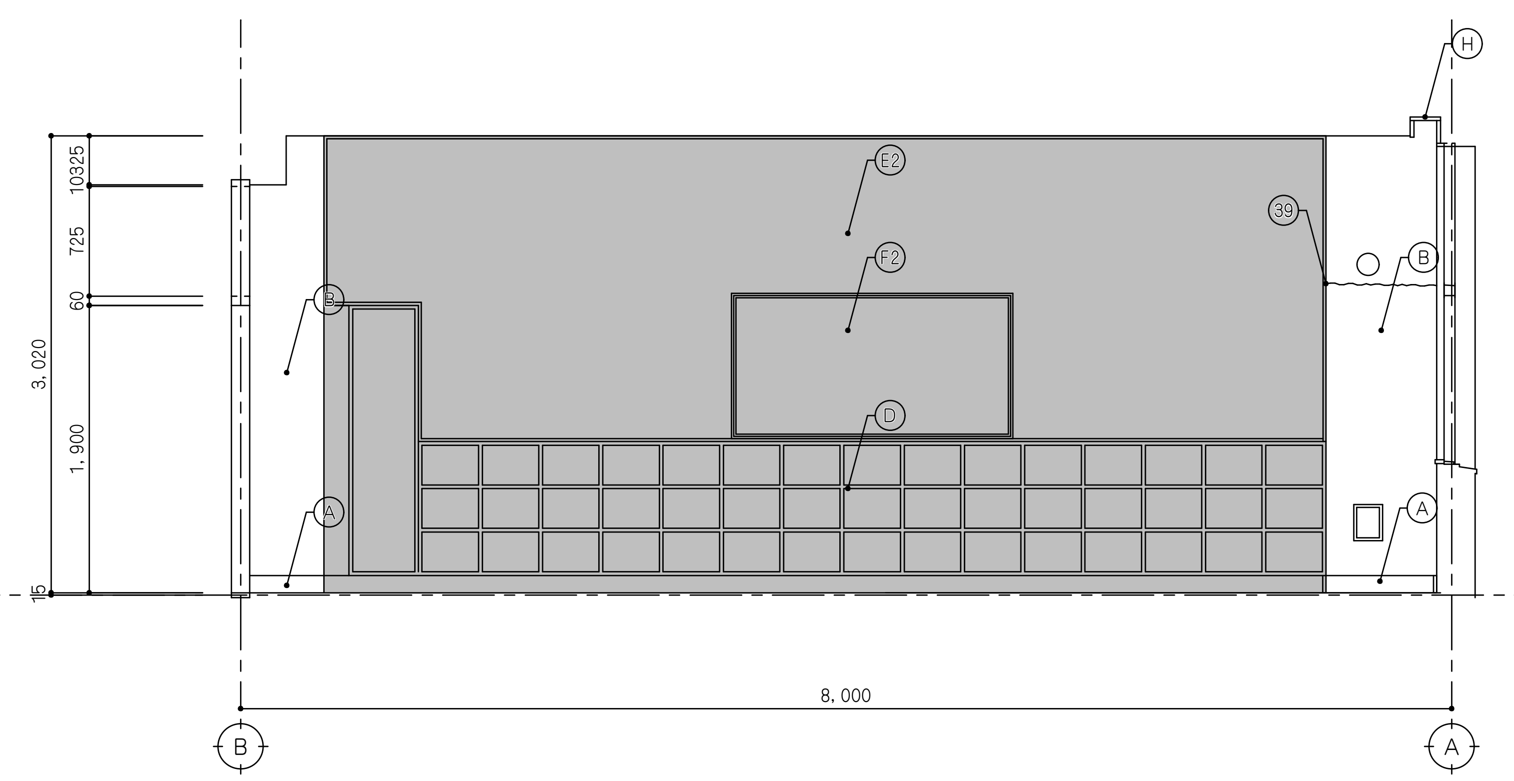


普通教室(4-1)

A面



B面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	―	既存のまま	Ⓒ
家具	―	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	―	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	―	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	―	既存のまま	Ⓖ
CB	―	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板
他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	30cm程度	35
		80cm程度	36
		80cm程度	37
		30cm程度	38
		80cm程度	39

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
〜〜〜	劣化(ひび割れ)箇所を示す
／／／	掲示板の範囲を示す

[原図A2]

■:NOTE

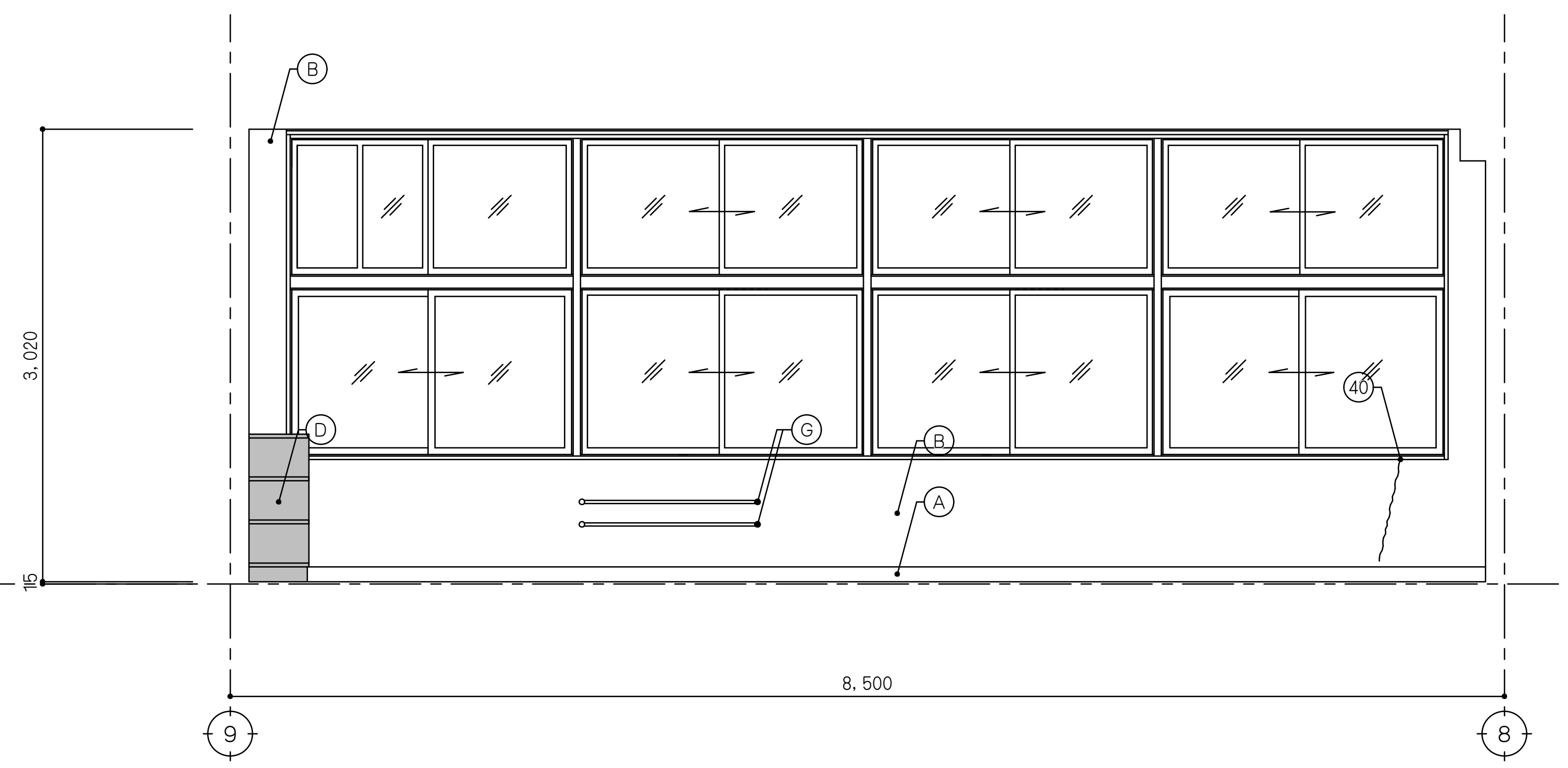
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図10(2階:普通教室なないろ2・4-1)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70

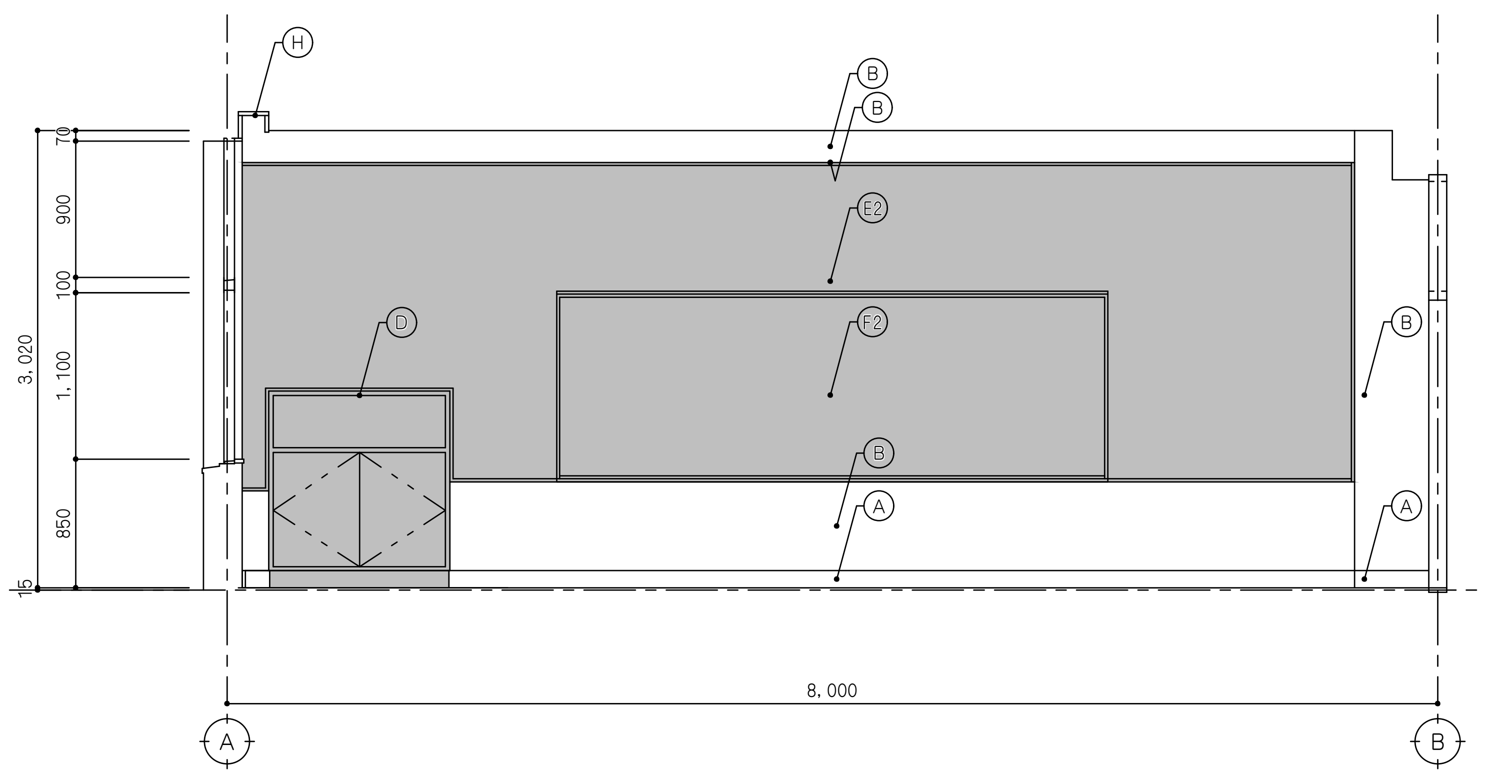
A－54

普通教室(4-1)

C面

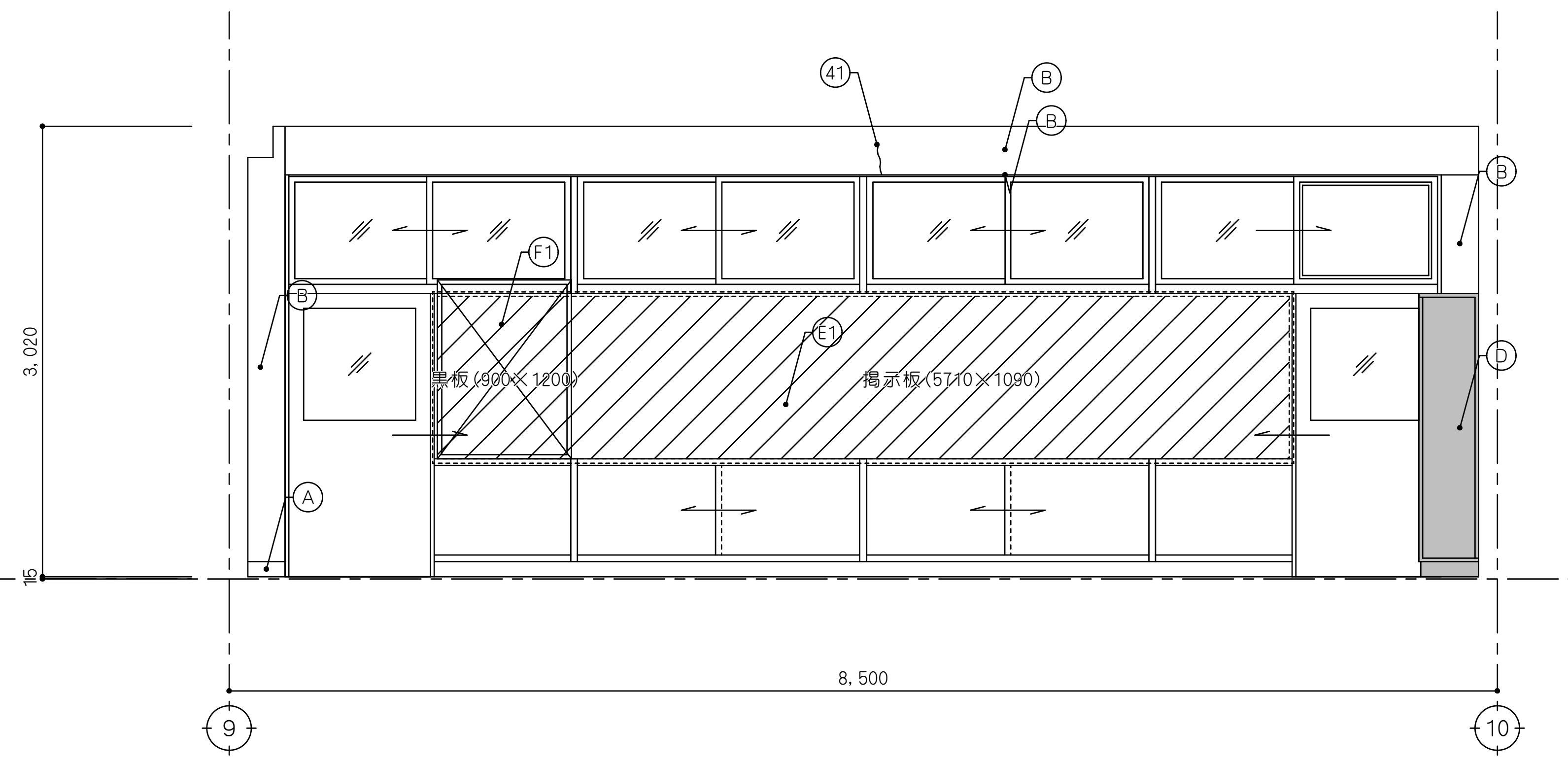


D面

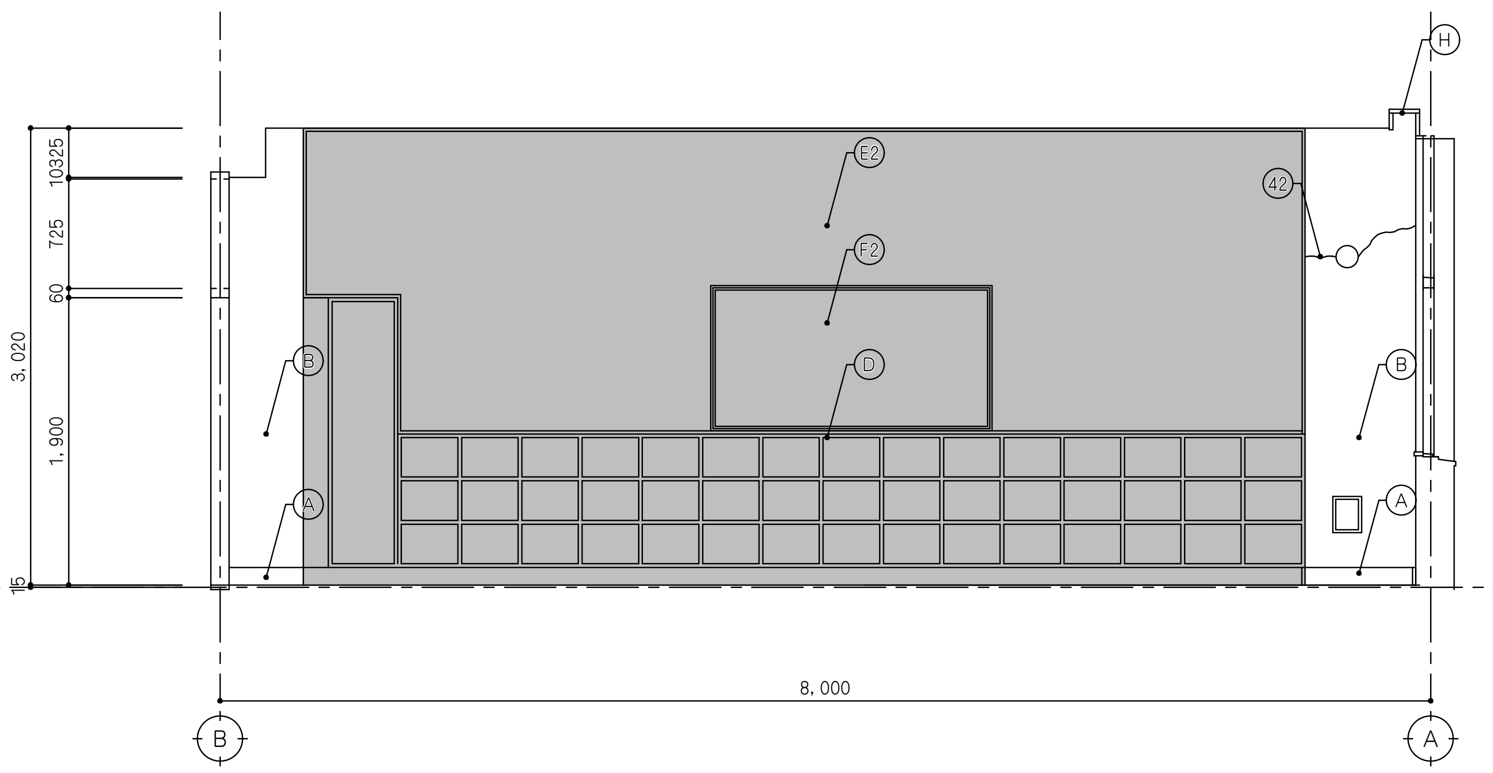


普通教室(4-2)

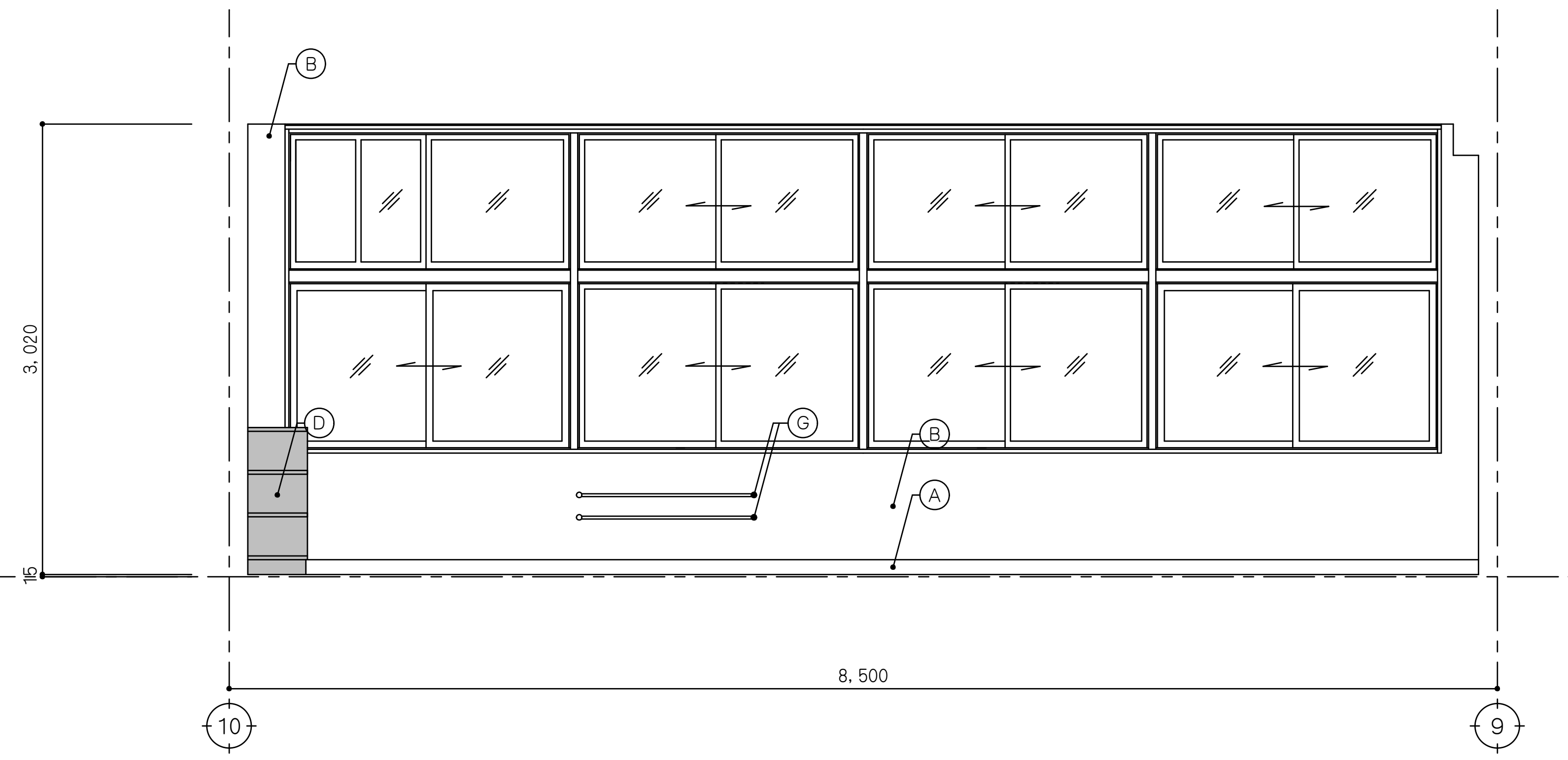
A面



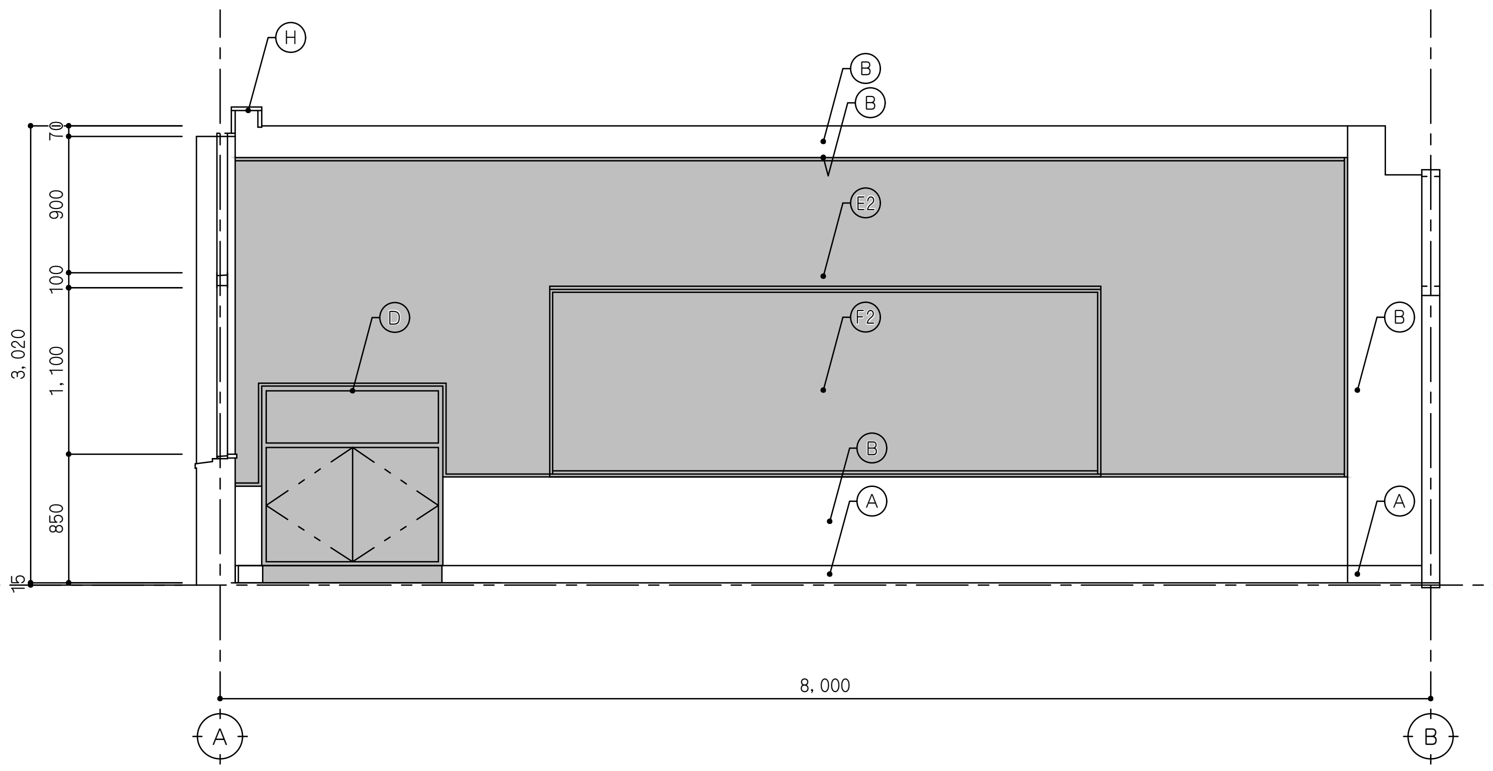
B面



C面



D面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	ー	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	ー	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	80cm程度	40
		30cm程度	41
		80cm程度	42

■凡例

- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 掲示板の範囲を示す

[原図A2]

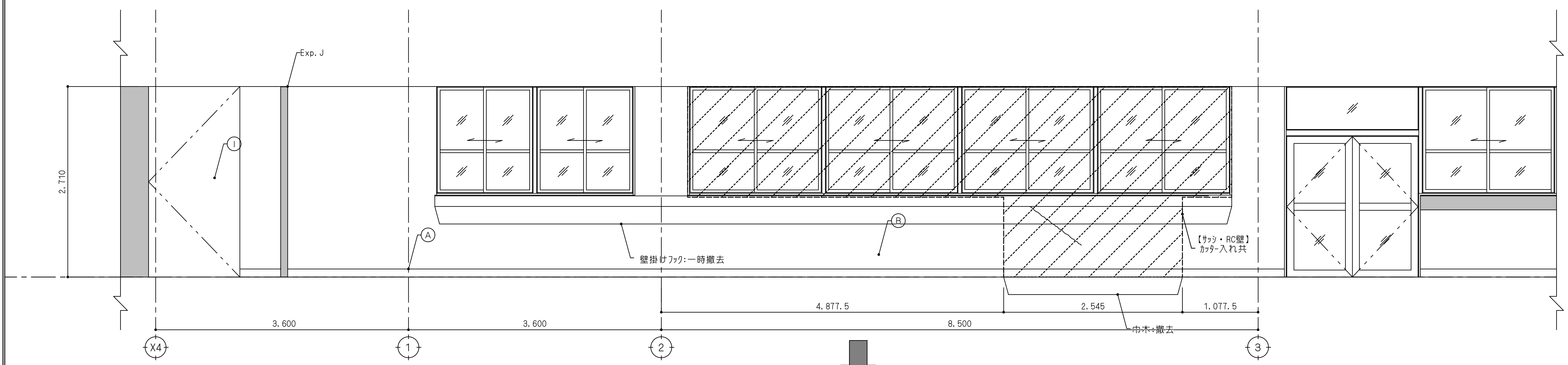
■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

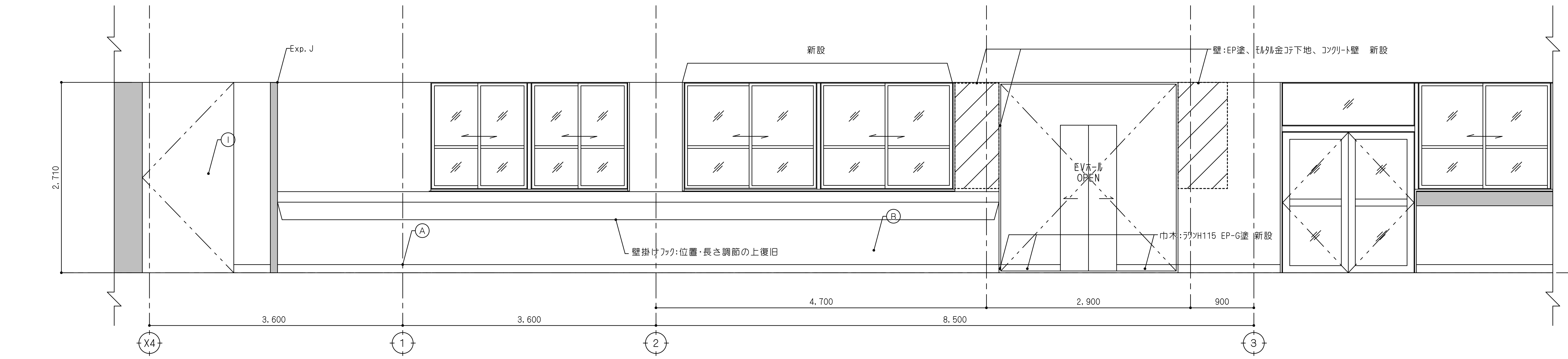
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図11(2階:普通教室4-1・4-2)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
	A－55

廊下(2F)

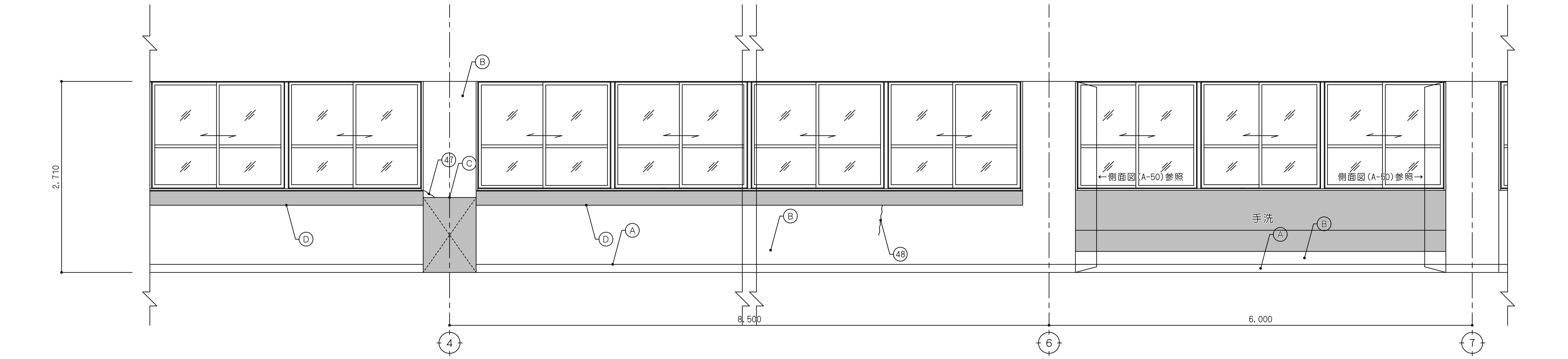
A面(改修前)



A面(改修後)



A面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ラワンOS塗 H115(廊下) ラワンOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	―	既存のまま	Ⓒ
家具	―	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	―	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	―	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	―	既存のまま	Ⓖ
CB	―	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板
他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	80cm程度 30cm程度	47 48

■凡例

(グレー)	改修対象外範囲を示す
～～	劣化(ひび割れ)箇所を示す
(ハッチ)	撤去範囲を示す

[原図A2]

■:NOTE

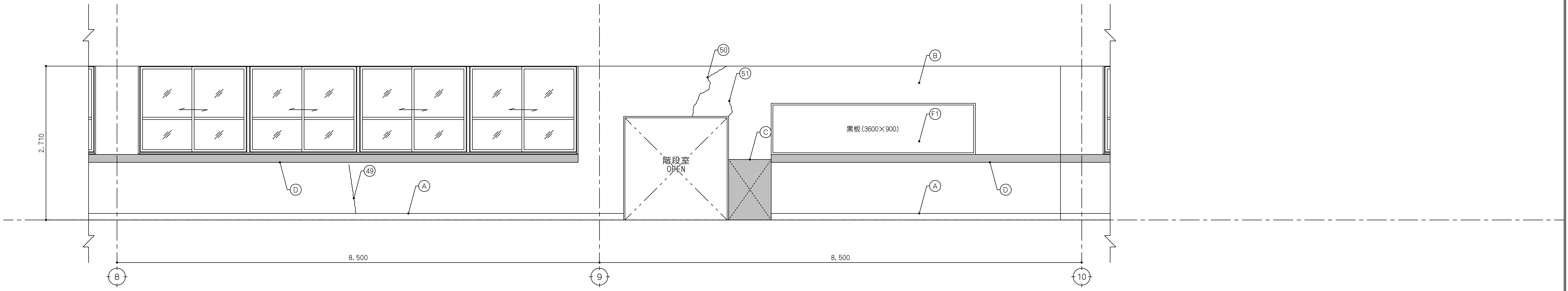
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図12(2階:廊下)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50　A3:1/70

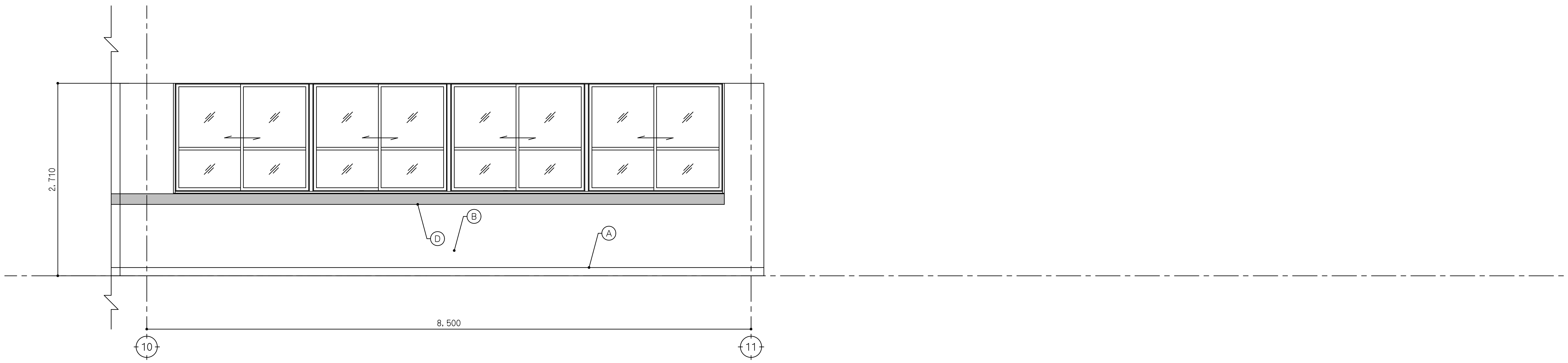
A－56

廊下(2F)

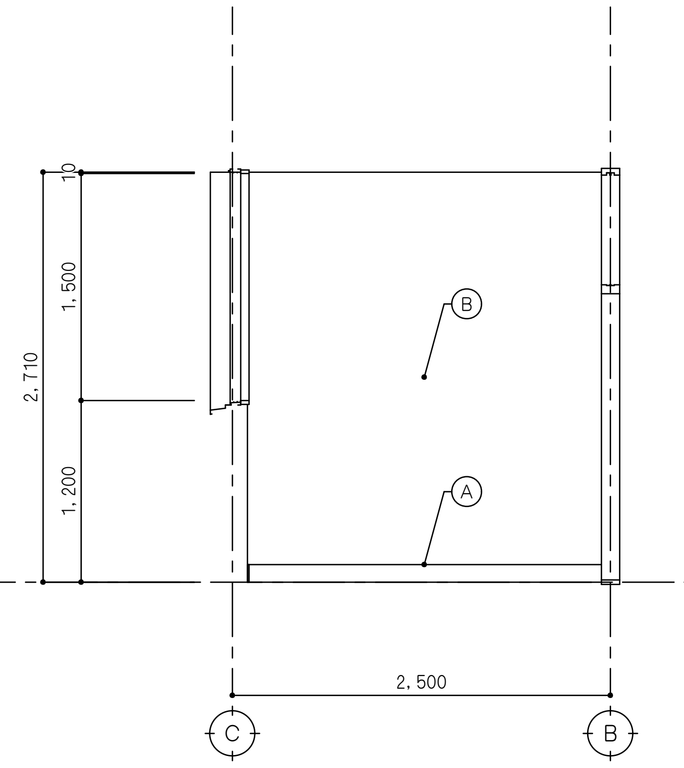
A面



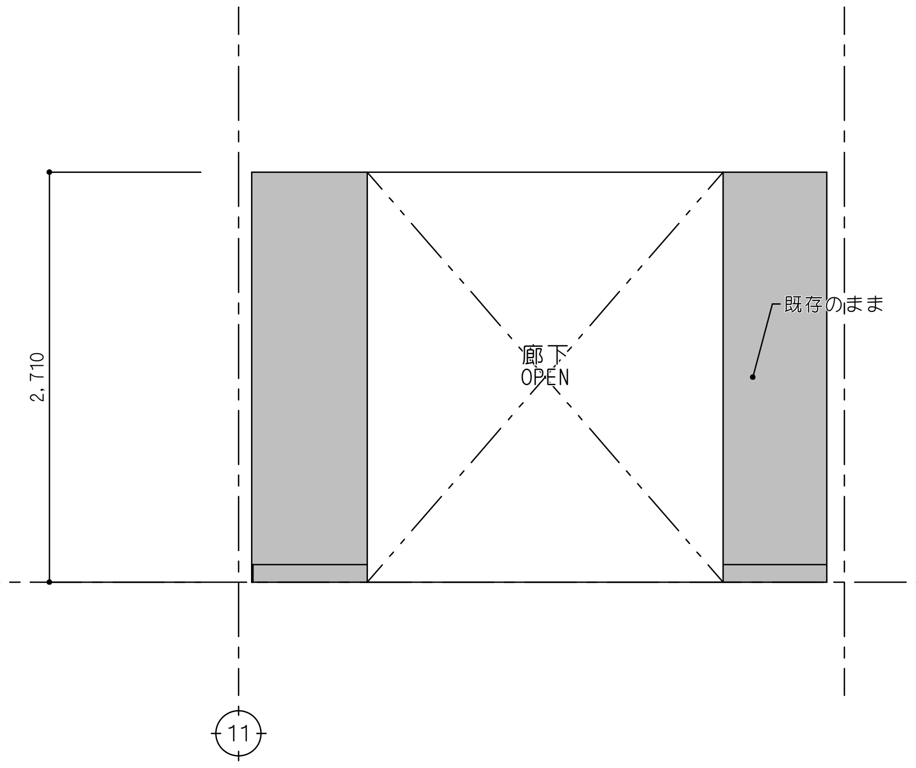
A面



B面(⑪通)



B面(X4通)



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	ー	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	ー	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板
他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	100cm程度	49
		100cm程度	50
		50cm程度	51

■凡例

(グレー)	改修対象外範囲を示す
〜〜	劣化(ひび割れ)箇所を示す

[原図A2]

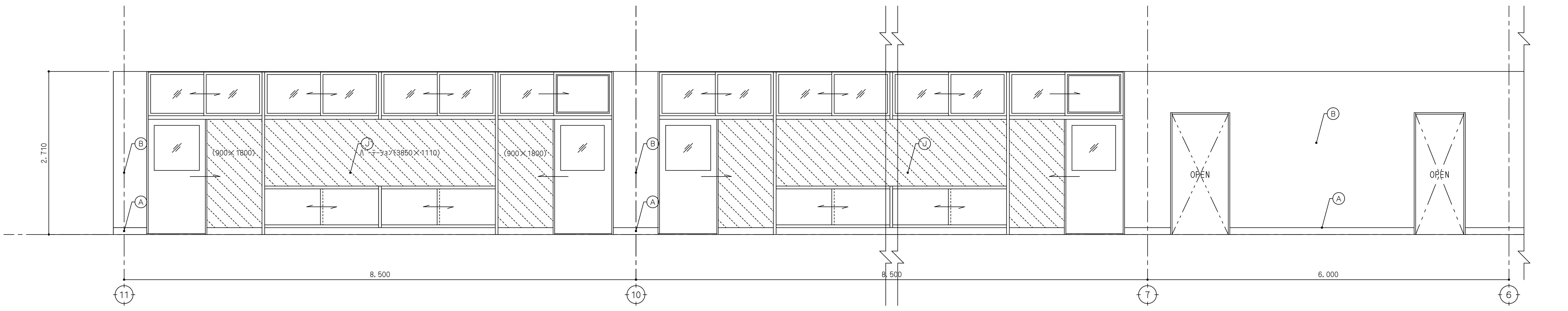
■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	展開図13(2階:廊下)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－57

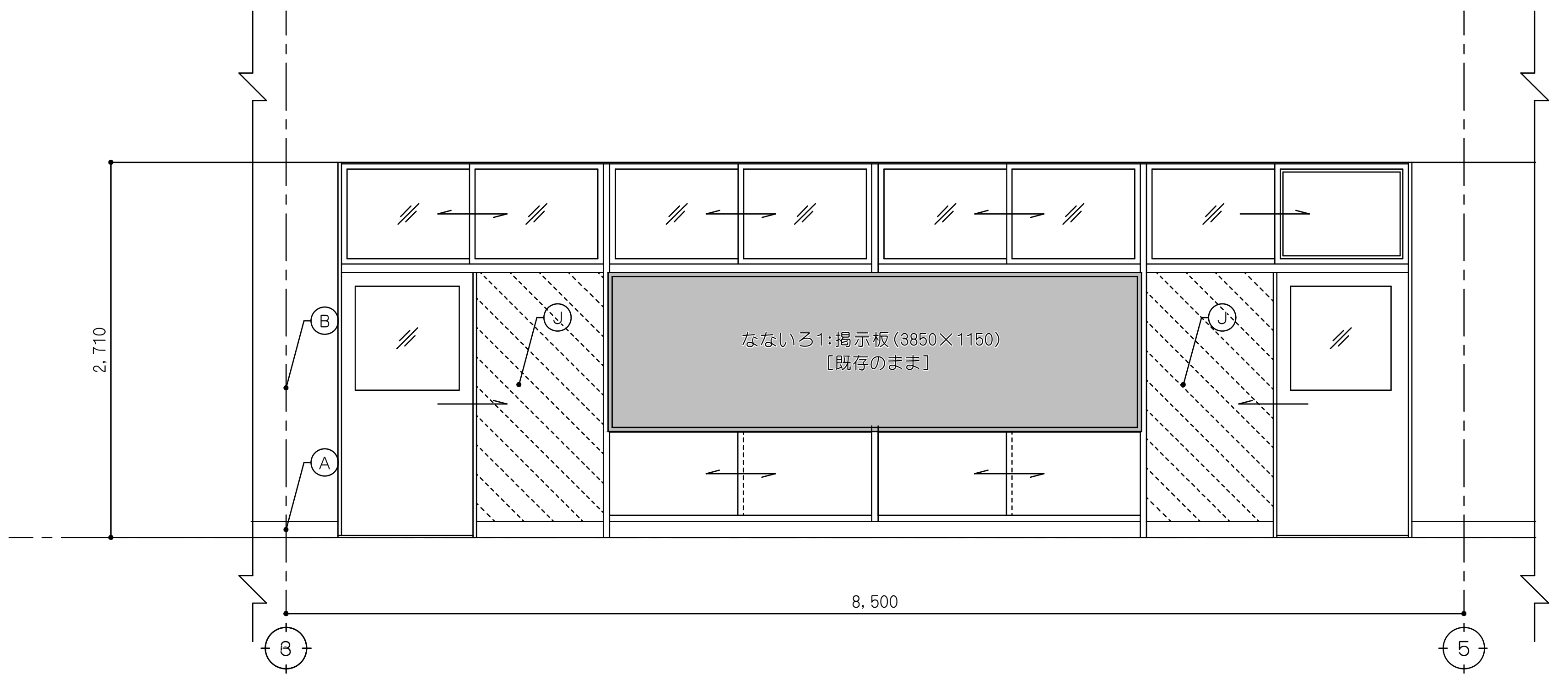
廊下(2F)

A面

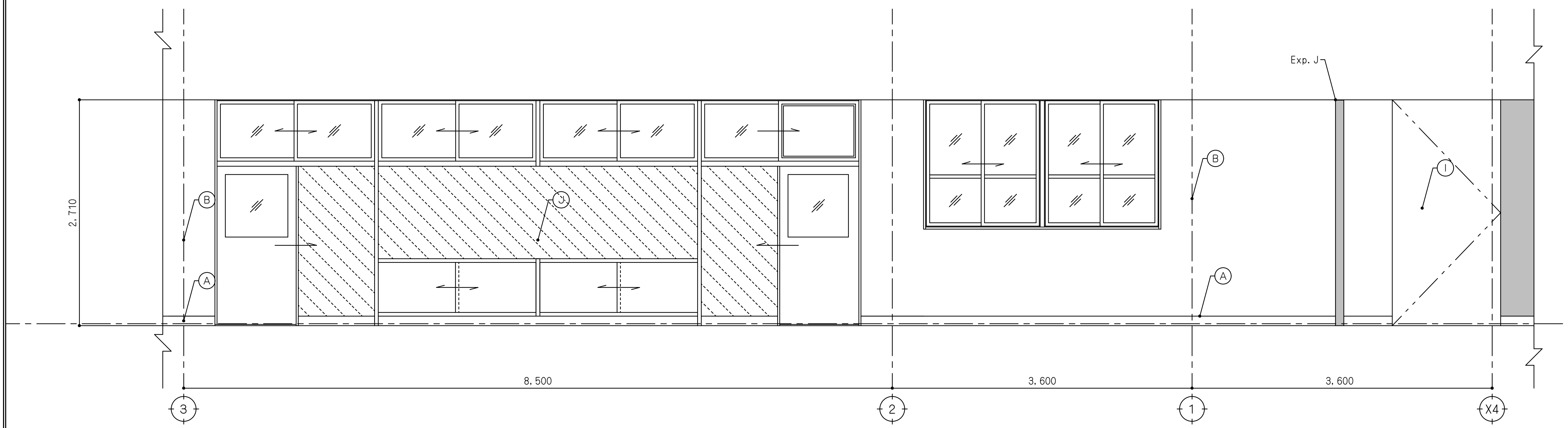


※⑩～⑦(通芯)まで、⑪～⑩(通芯)と同じ

A面



A面



※⑤～③(通芯)まで、③～②(通芯)と同じ

■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ラワンOS塗 H115(廊下) ラワンOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	―	既存のまま	Ⓒ
家具	―	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	―	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	―	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	―	既存のまま	Ⓖ
CB	―	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板
他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満			
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法		

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
～～～	劣化(ひび割れ)箇所を示す

[原図A2]

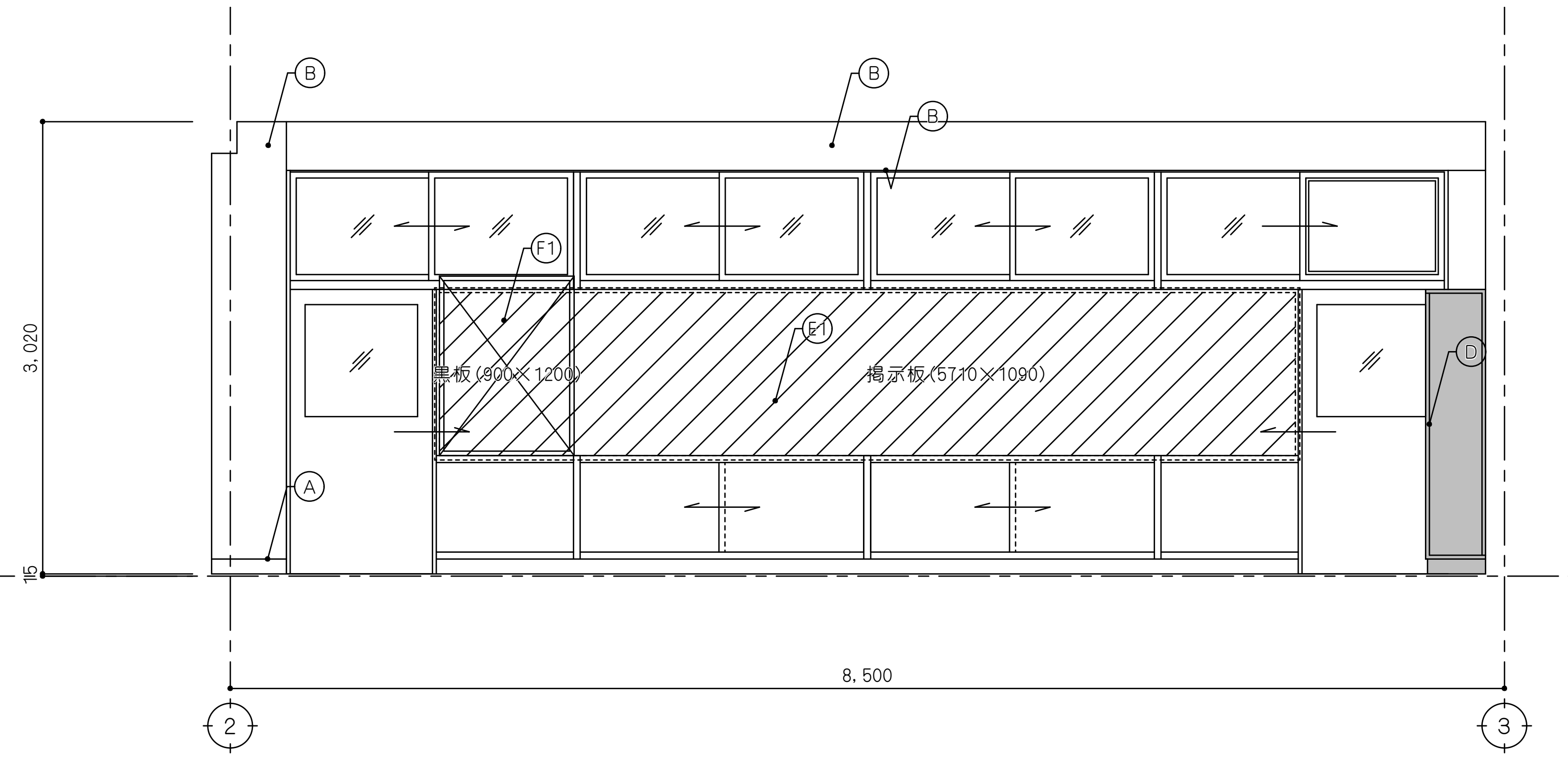
■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

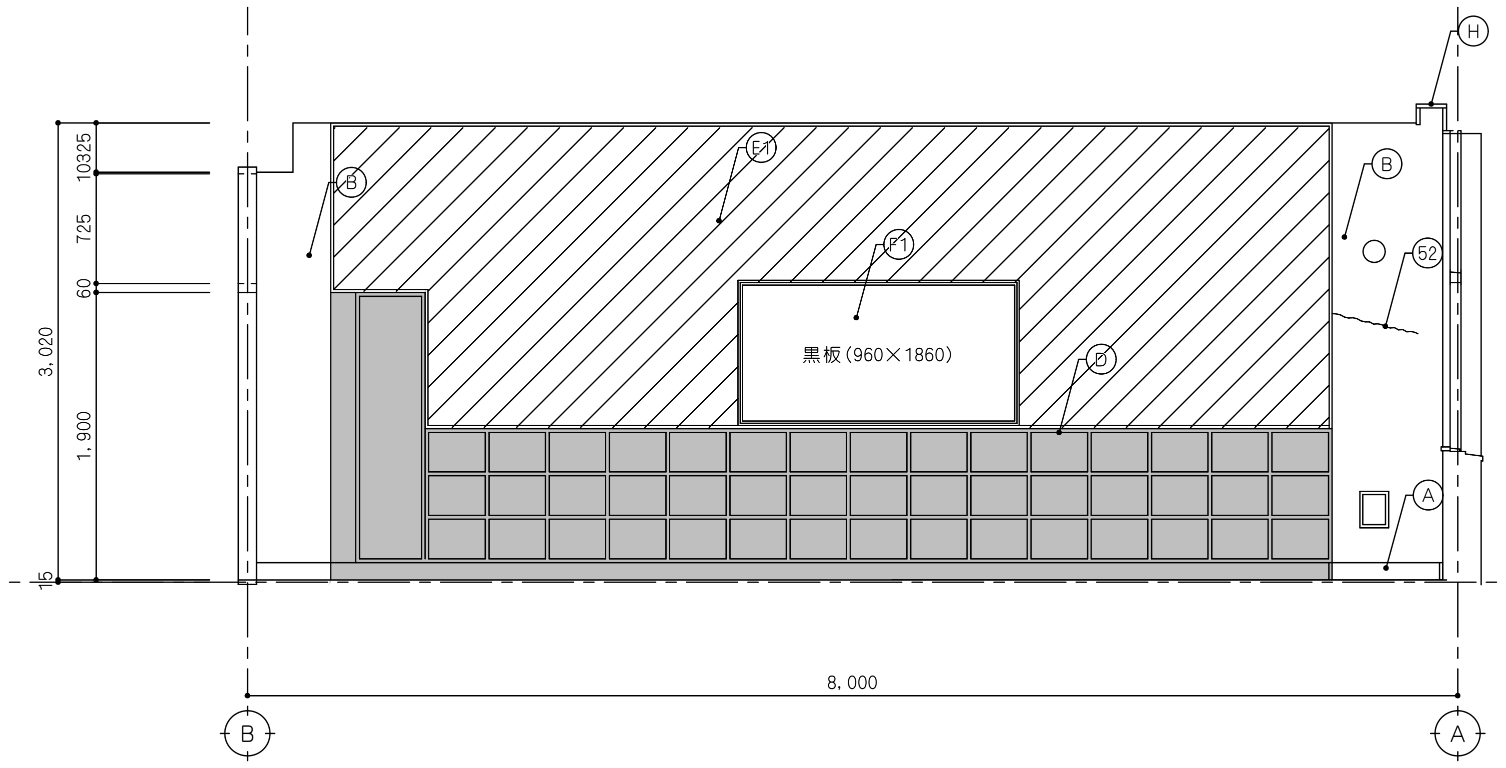
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図14(2階:廊下)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
	A－58

普通教室(5-1)

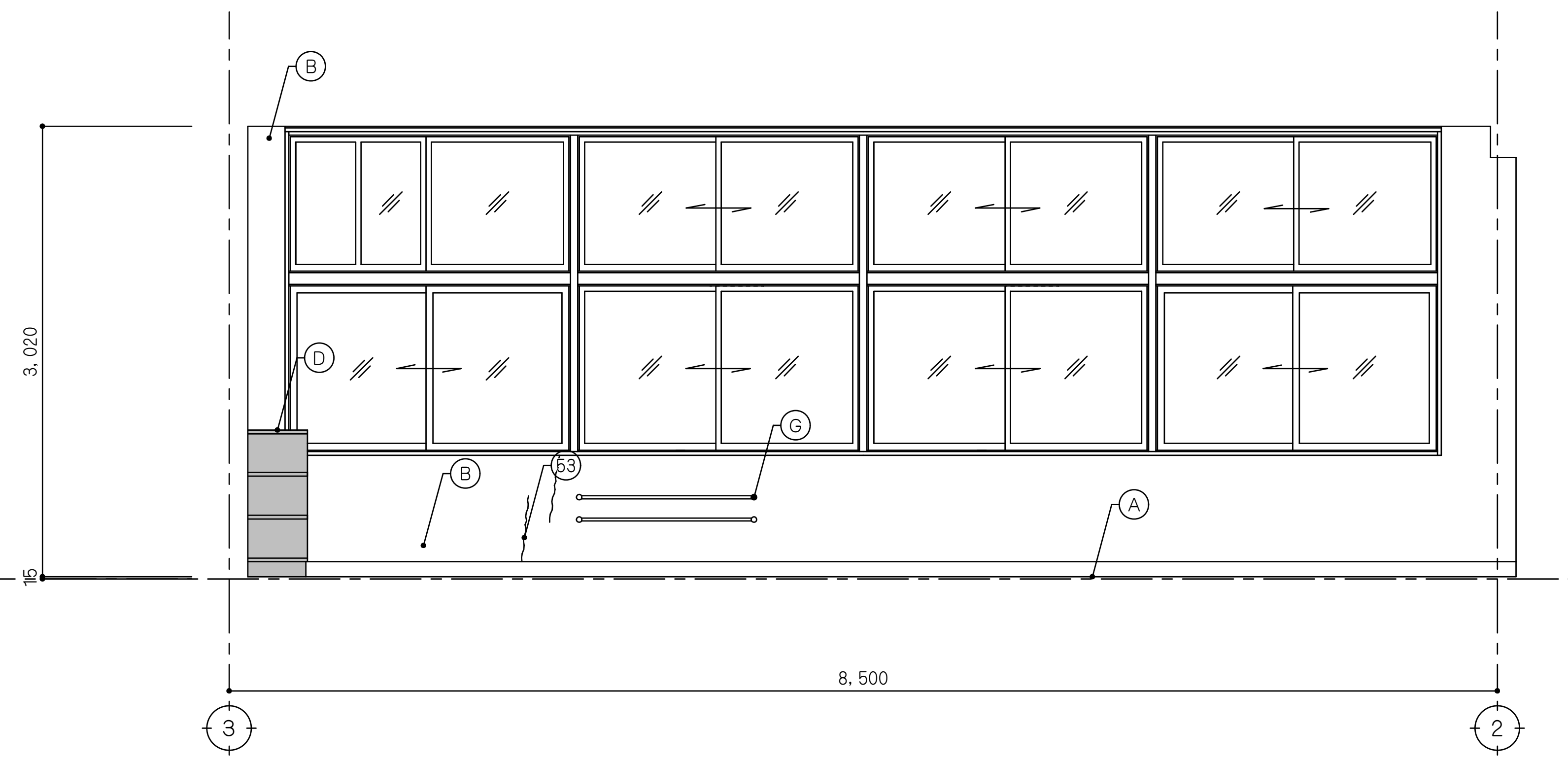
A面



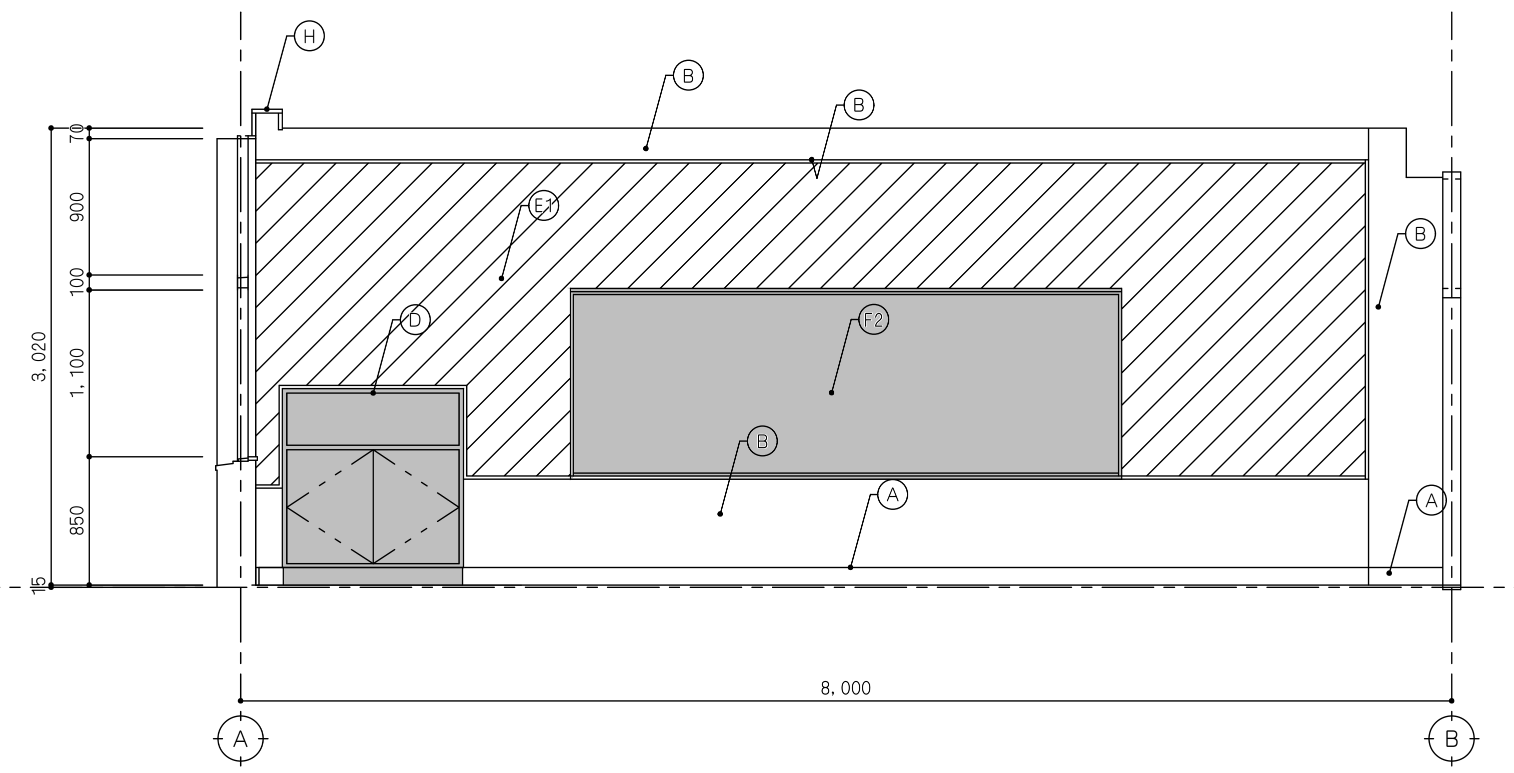
B面



C面

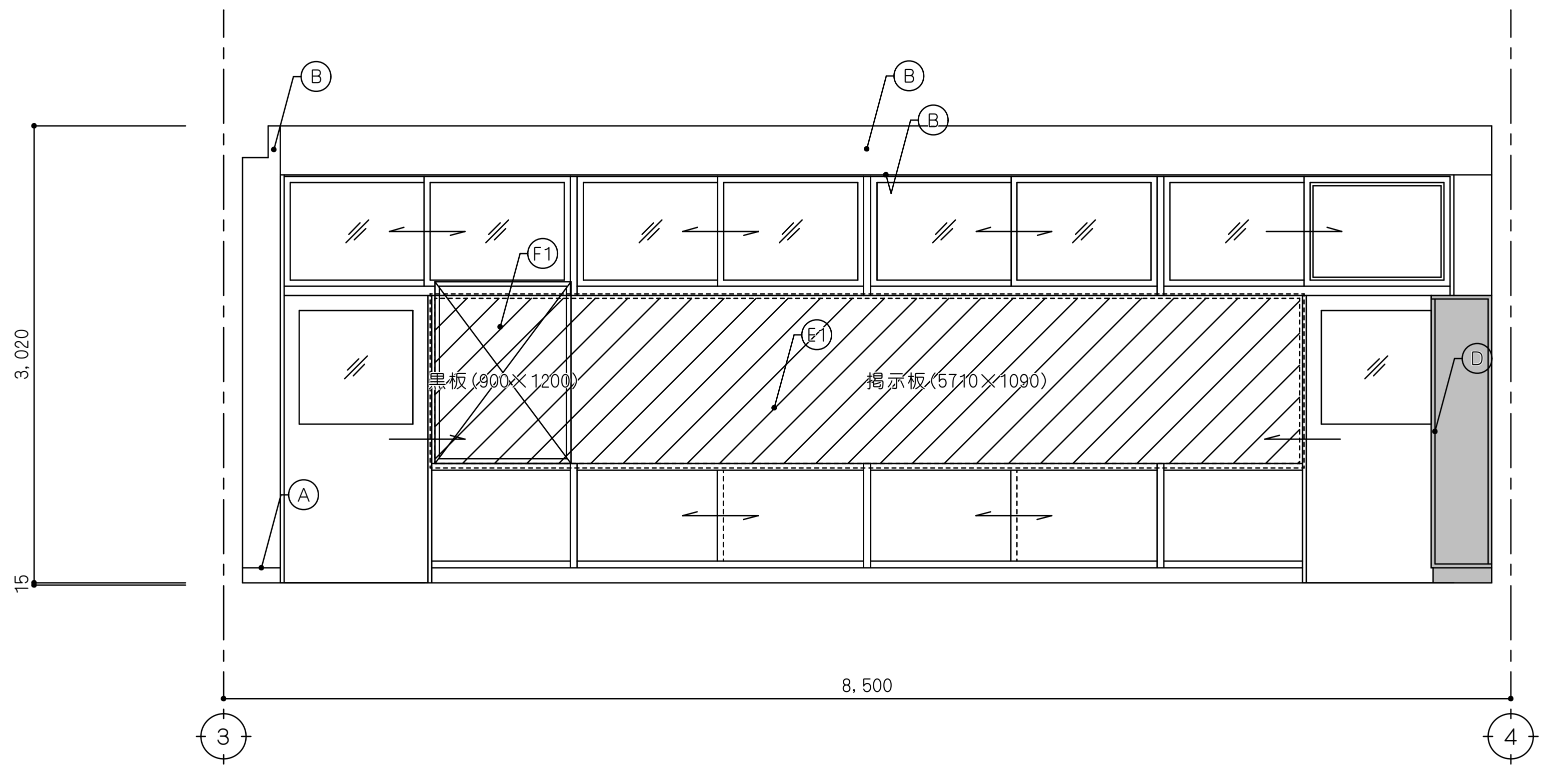


D面

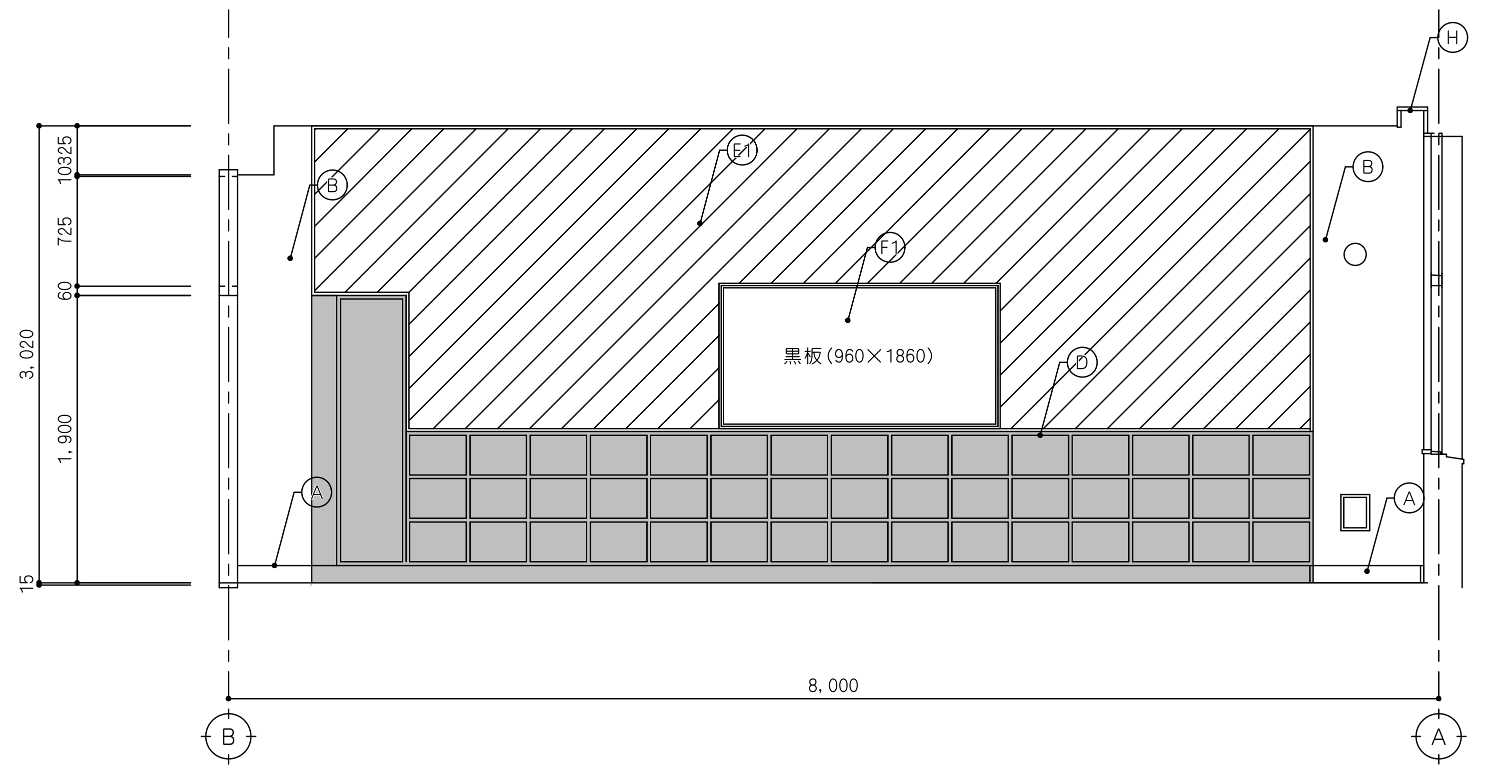


普通教室(5-2)

A面



B面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	ー	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	ー	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	50cm程度	52
		80cm程度	53

■凡例

- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 掲示板の範囲を示す

[原図A2]

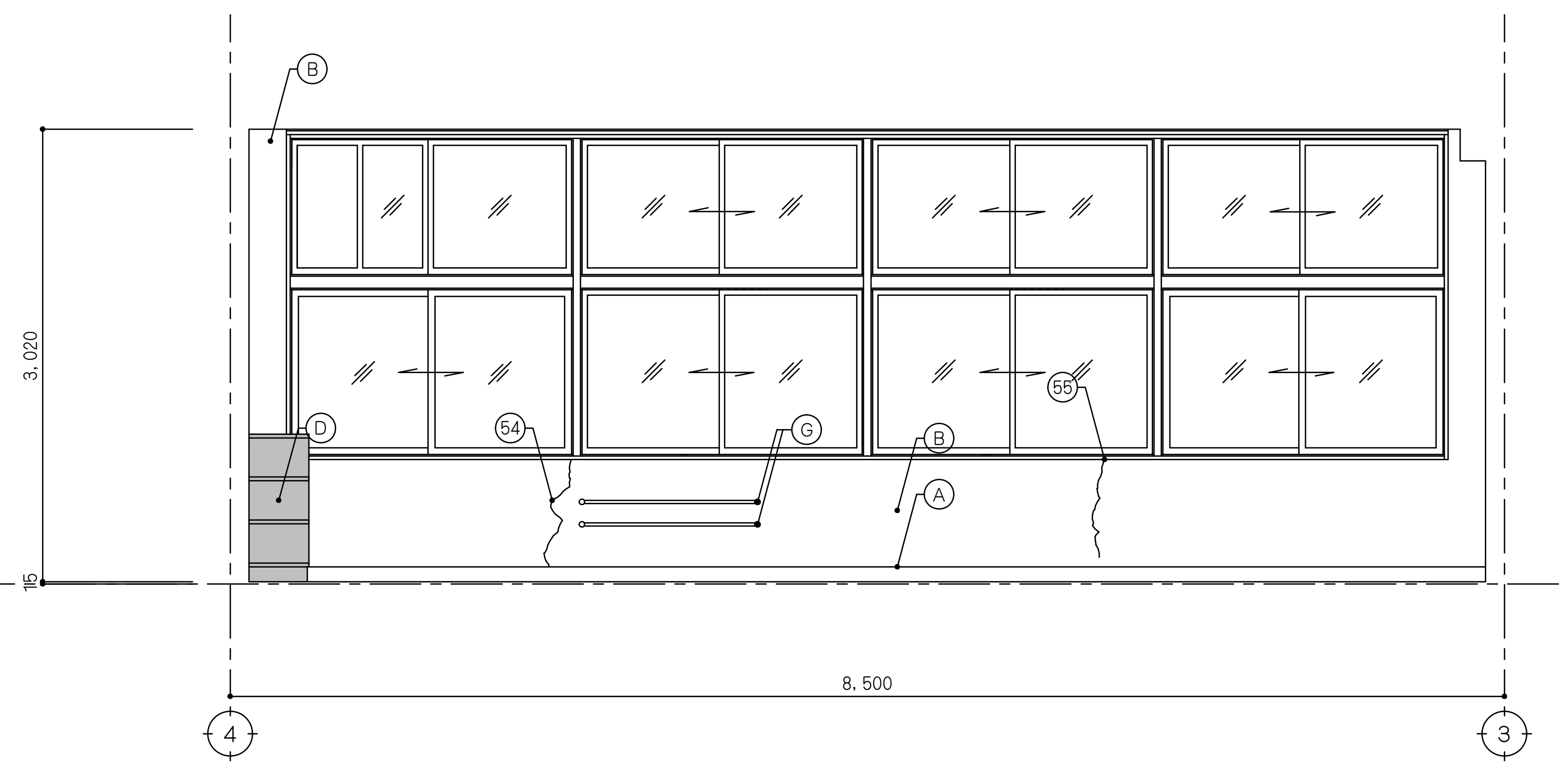
■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

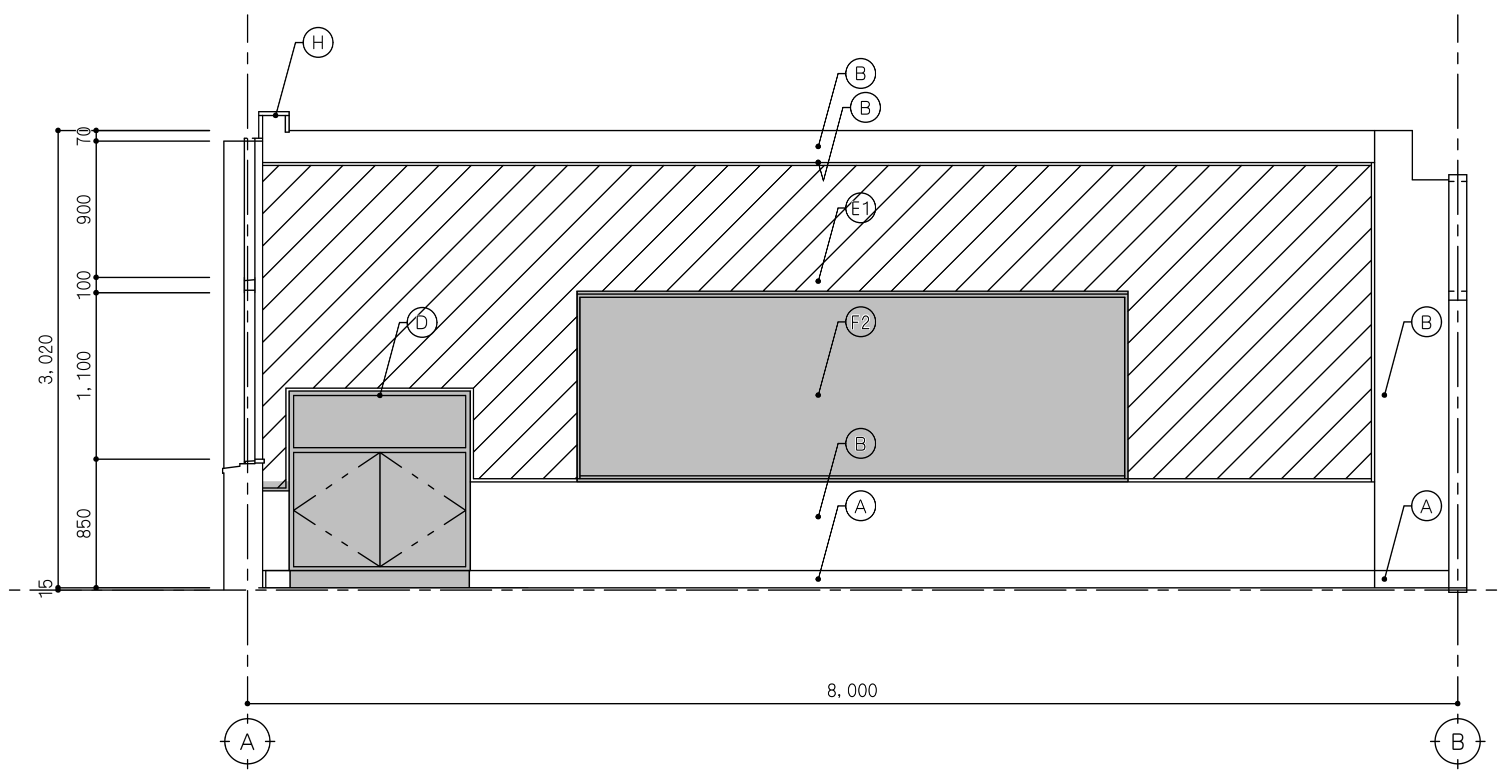
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
Drawing Title	展開図15(3階:普通教室5-1・5-2)	SCALE A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－59

普通教室(5-2)

C面

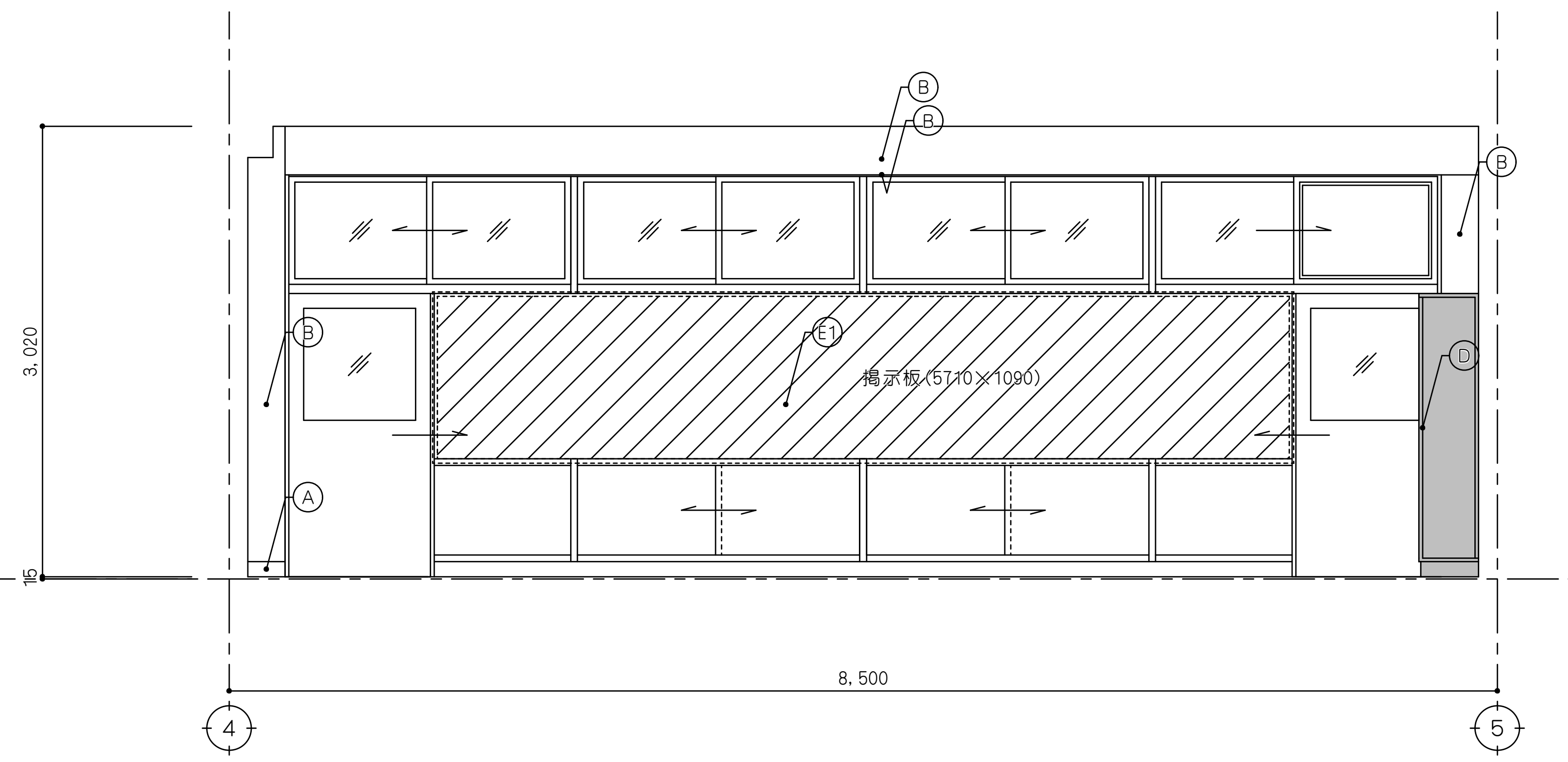


D面

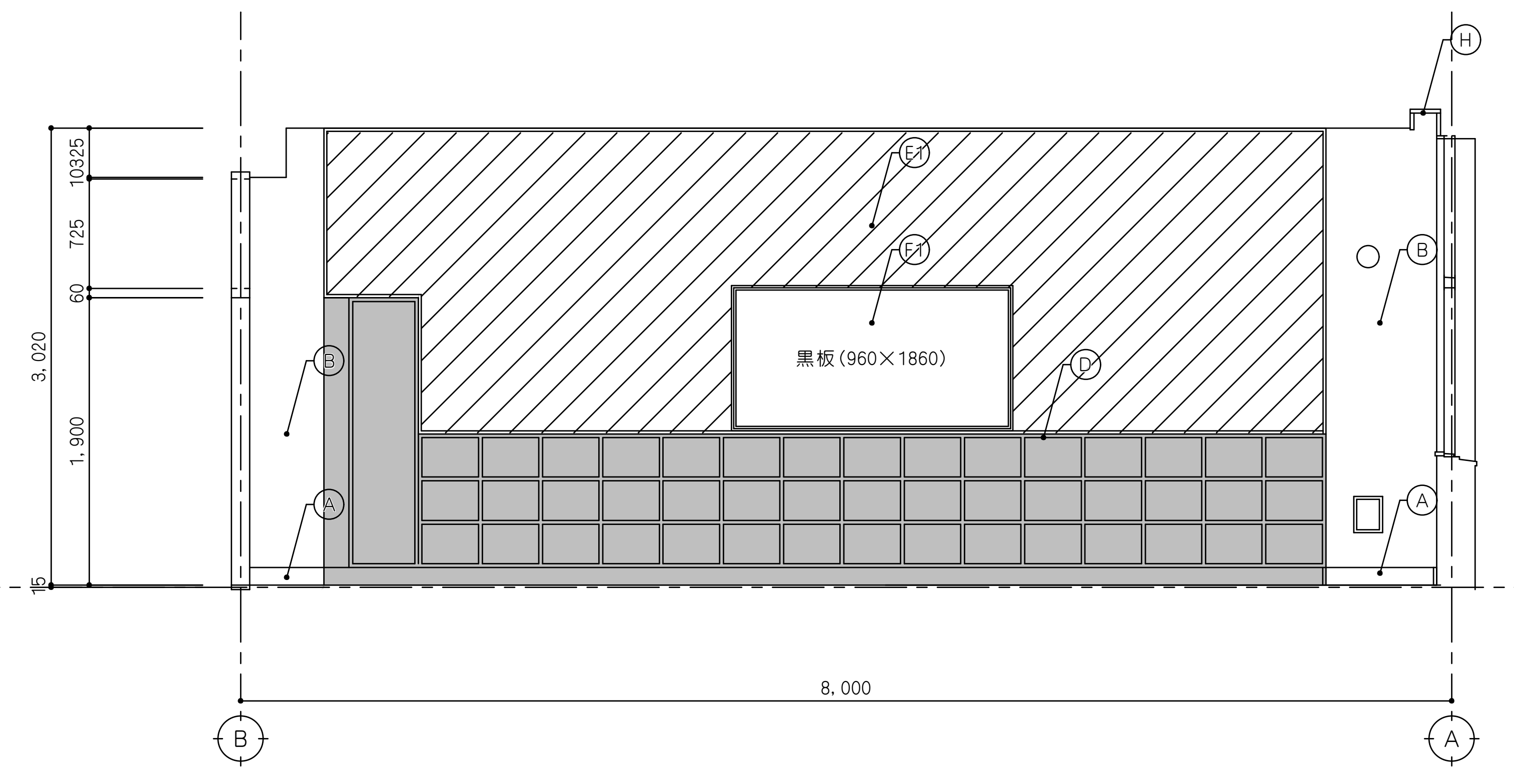


普通教室(なないろ3)

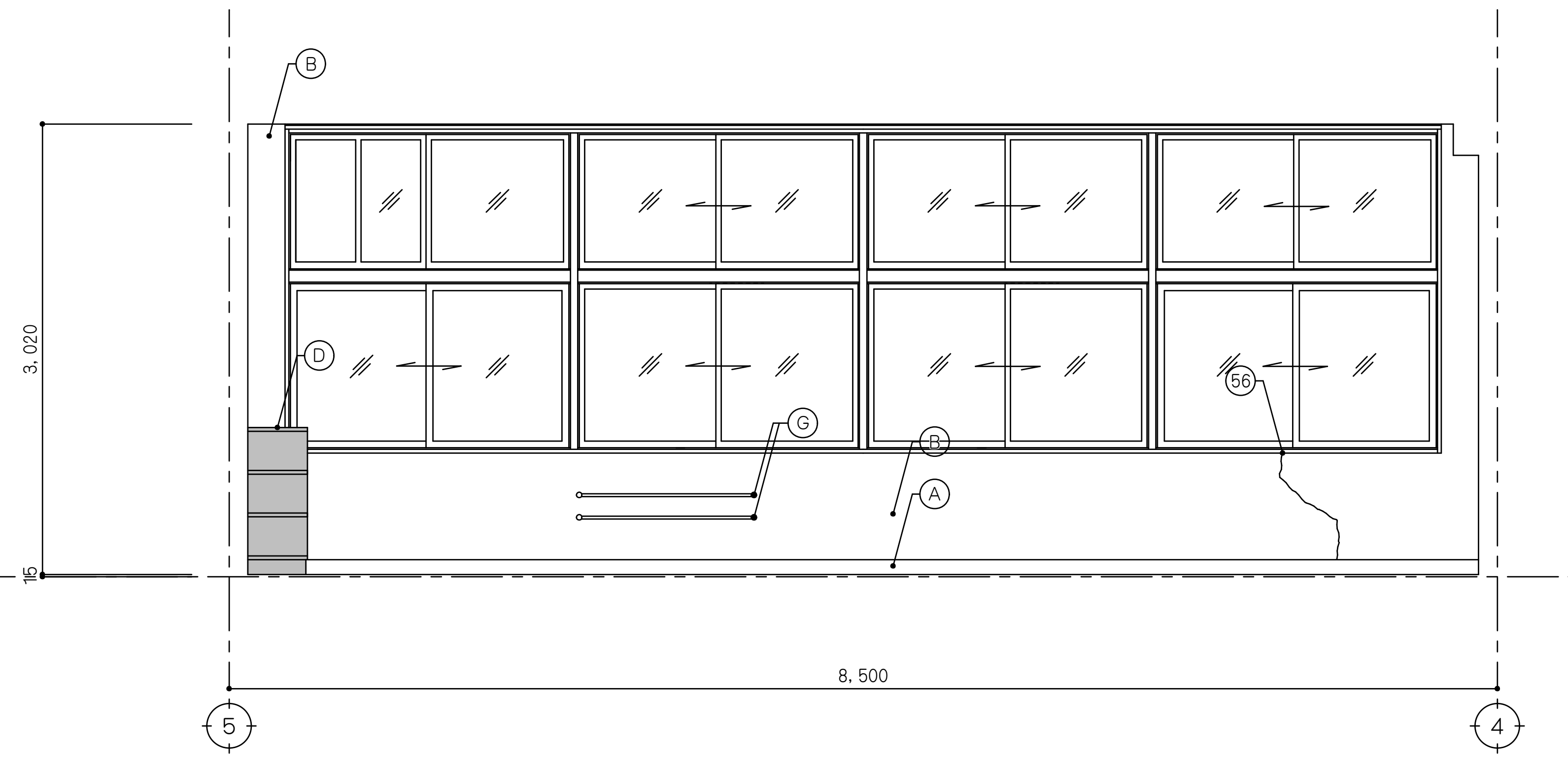
A面



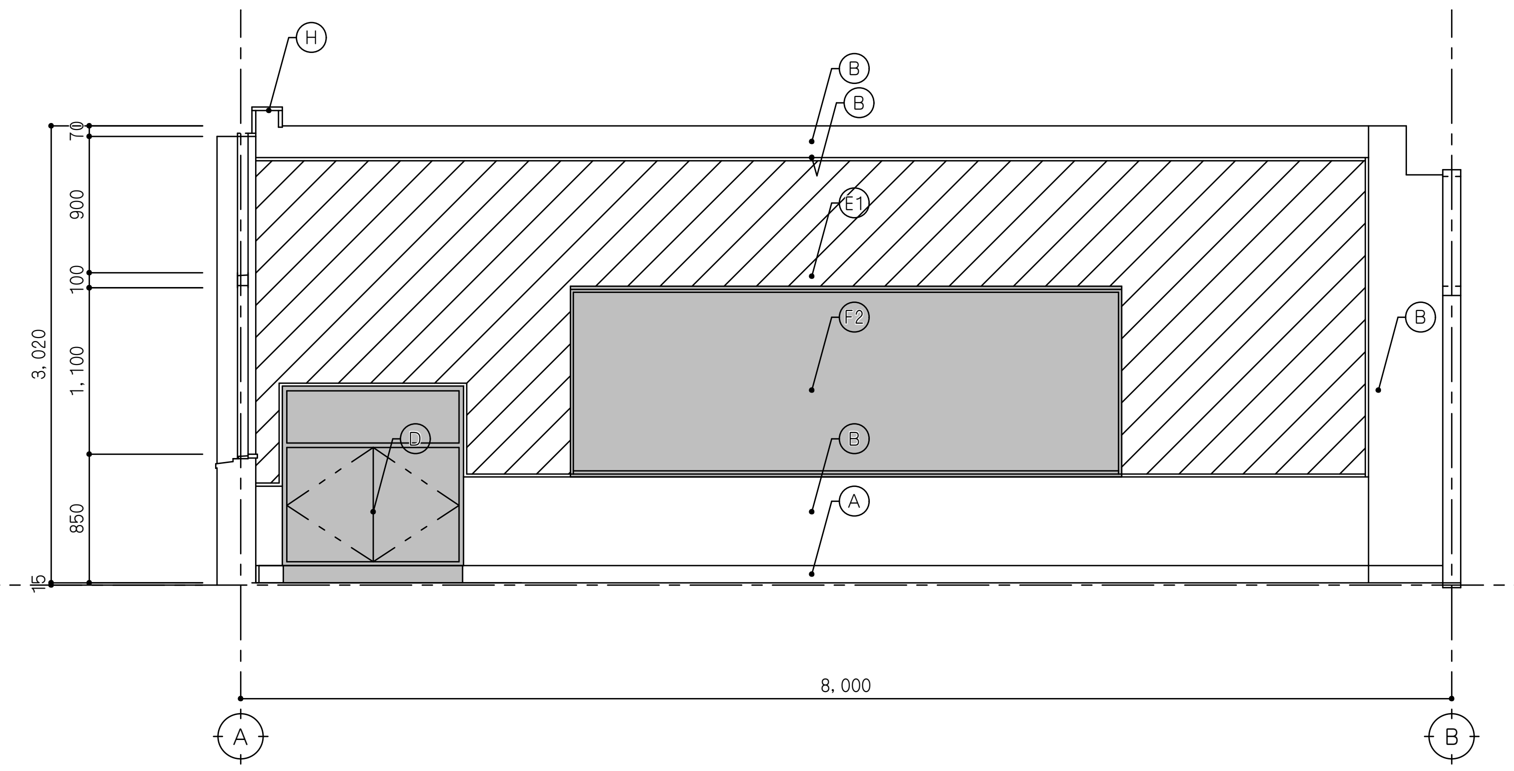
B面



C面



D面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	(E1)
掲示ｸﾛｽ	ー	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F1)
黒板	ー	既存のまま	(F2)
ﾀｵﾙ掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	80cm程度	(54)
		80cm程度	(55)
		100cm程度	(56)

■凡例

(灰色塗り)	改修対象外範囲を示す
〜〜〜	劣化(ひび割れ)箇所を示す
／／	掲示板の範囲を示す

[原図A2]

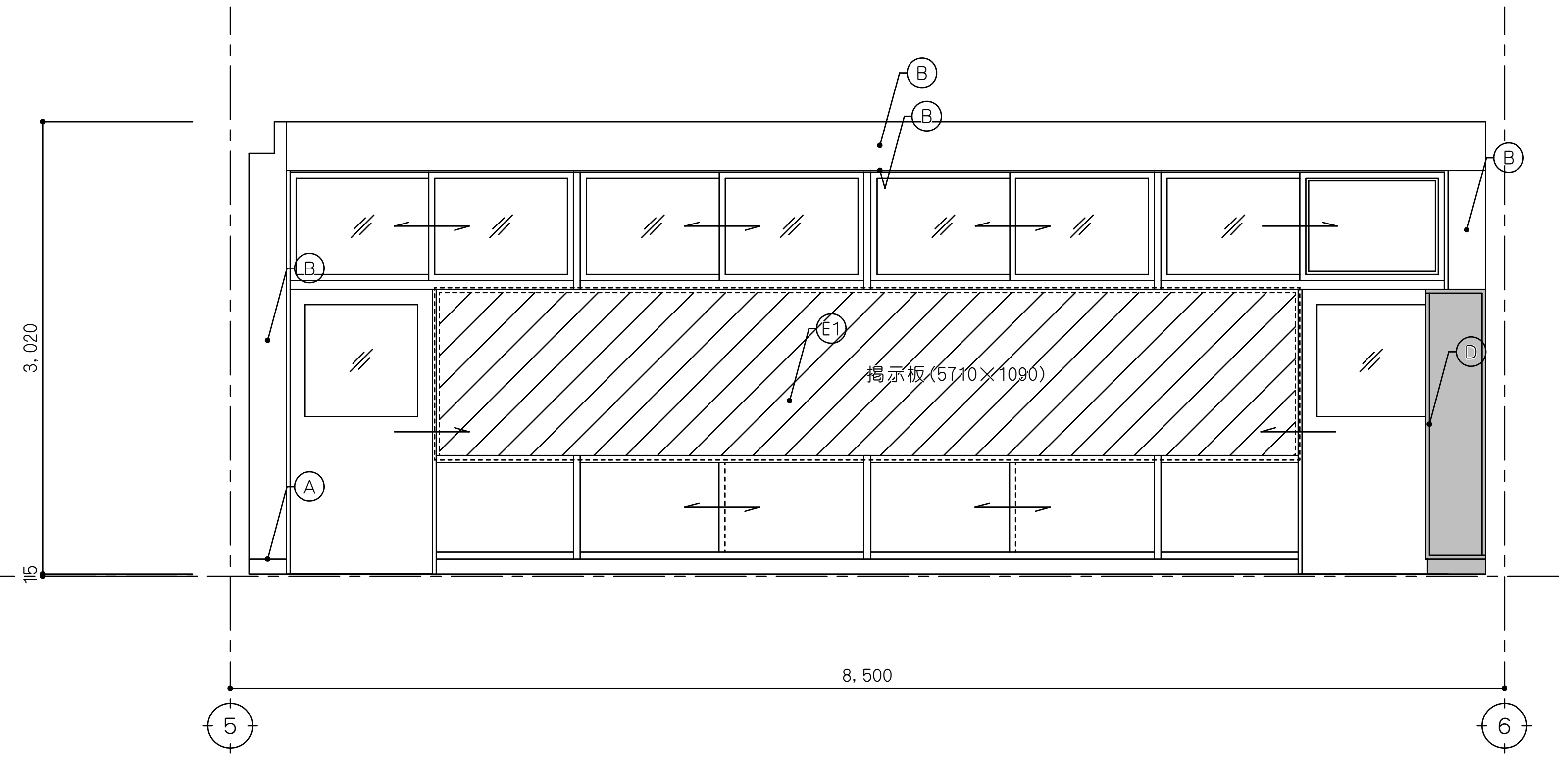
■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

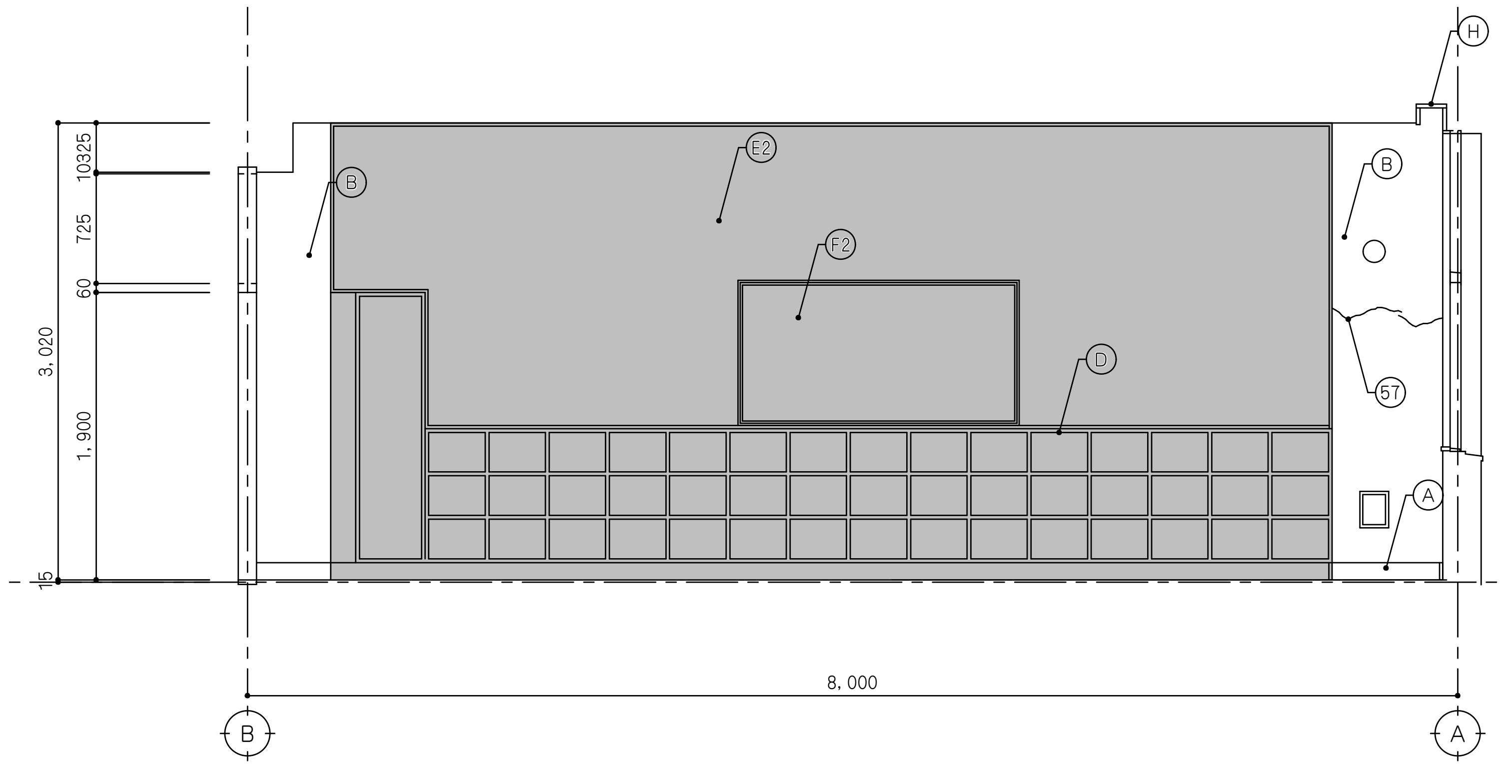
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図16(3階:普通教室5-2・なないろ3)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
	A－60

普通教室(なないろ4)

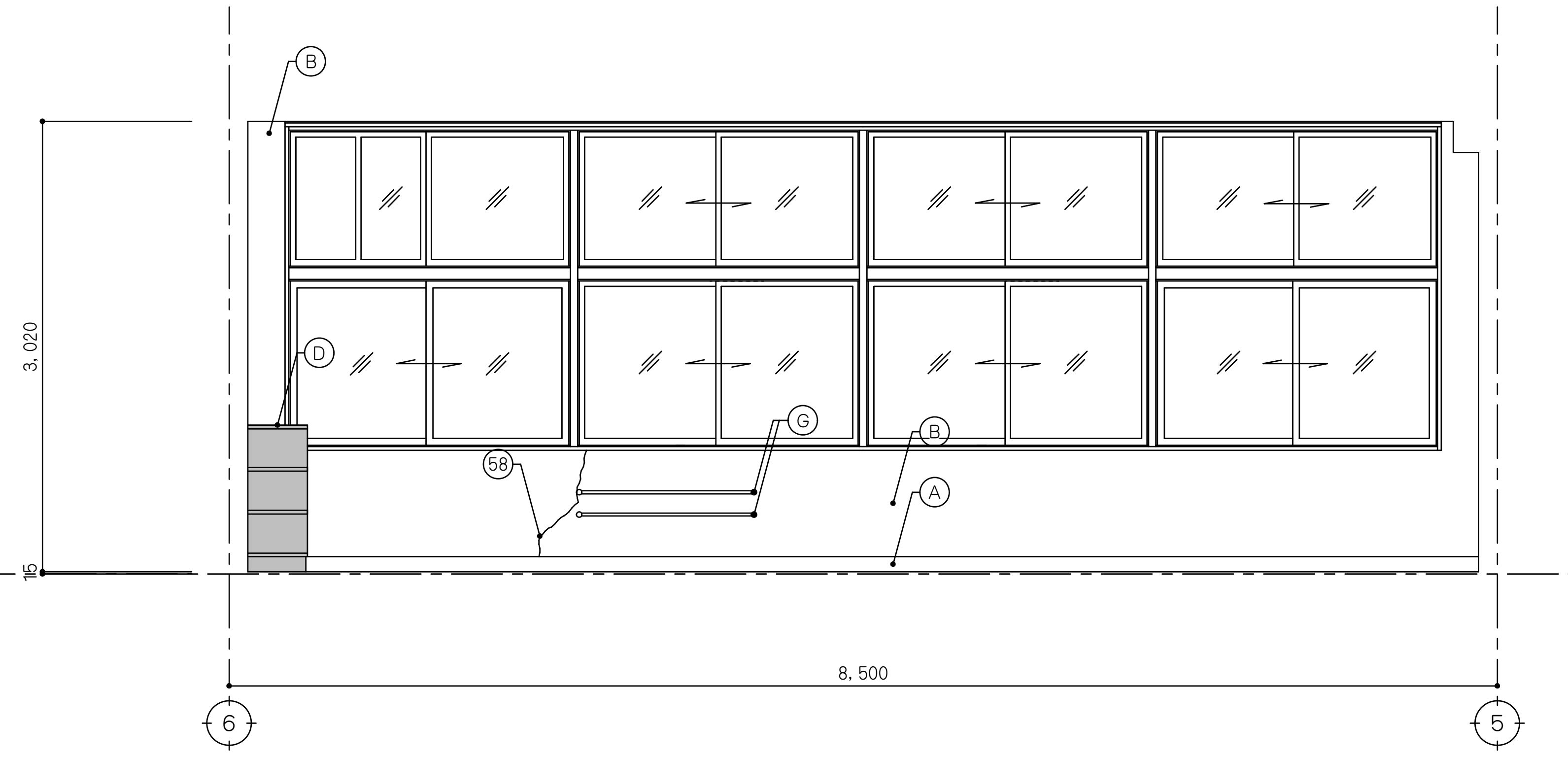
A面



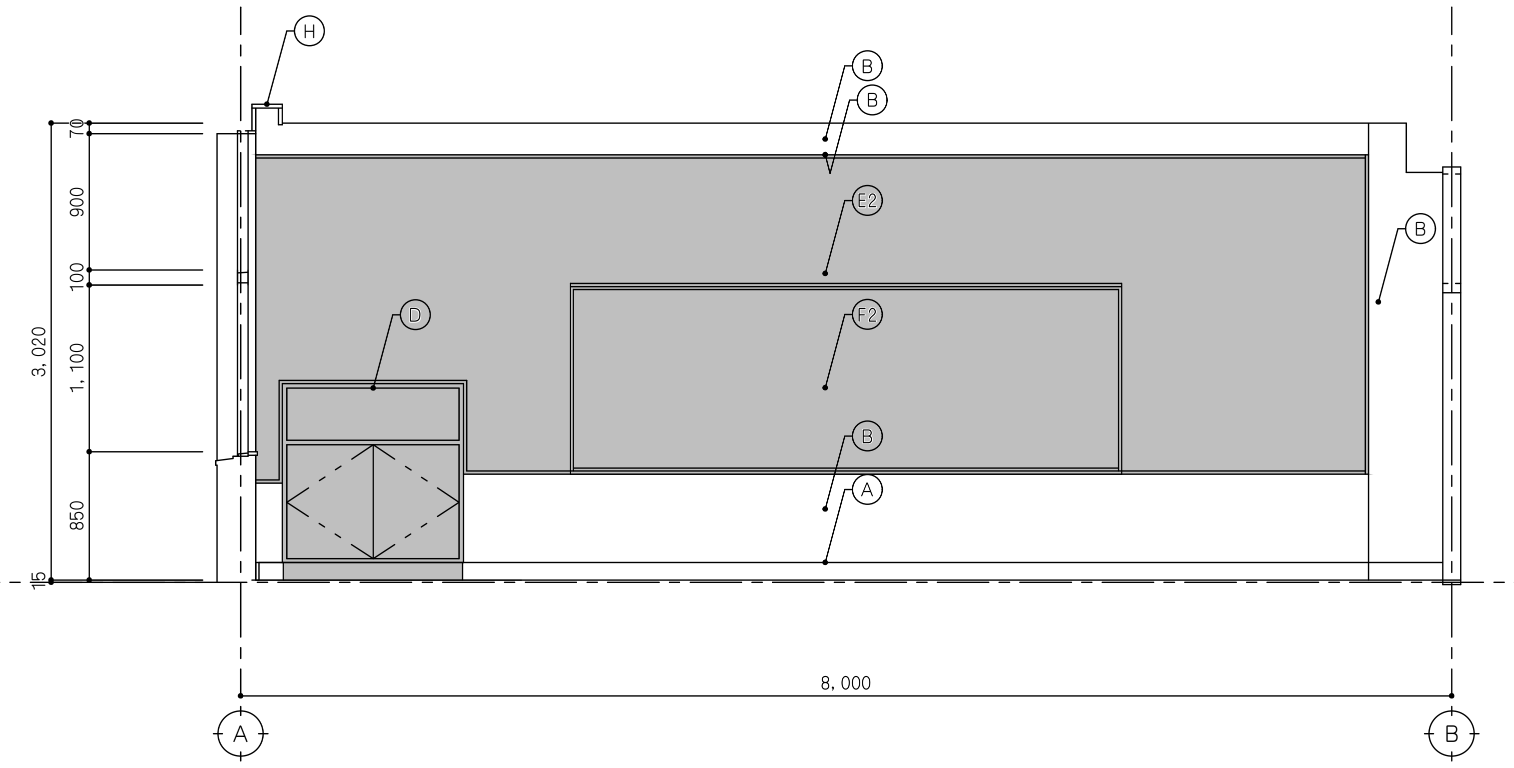
B面



C面

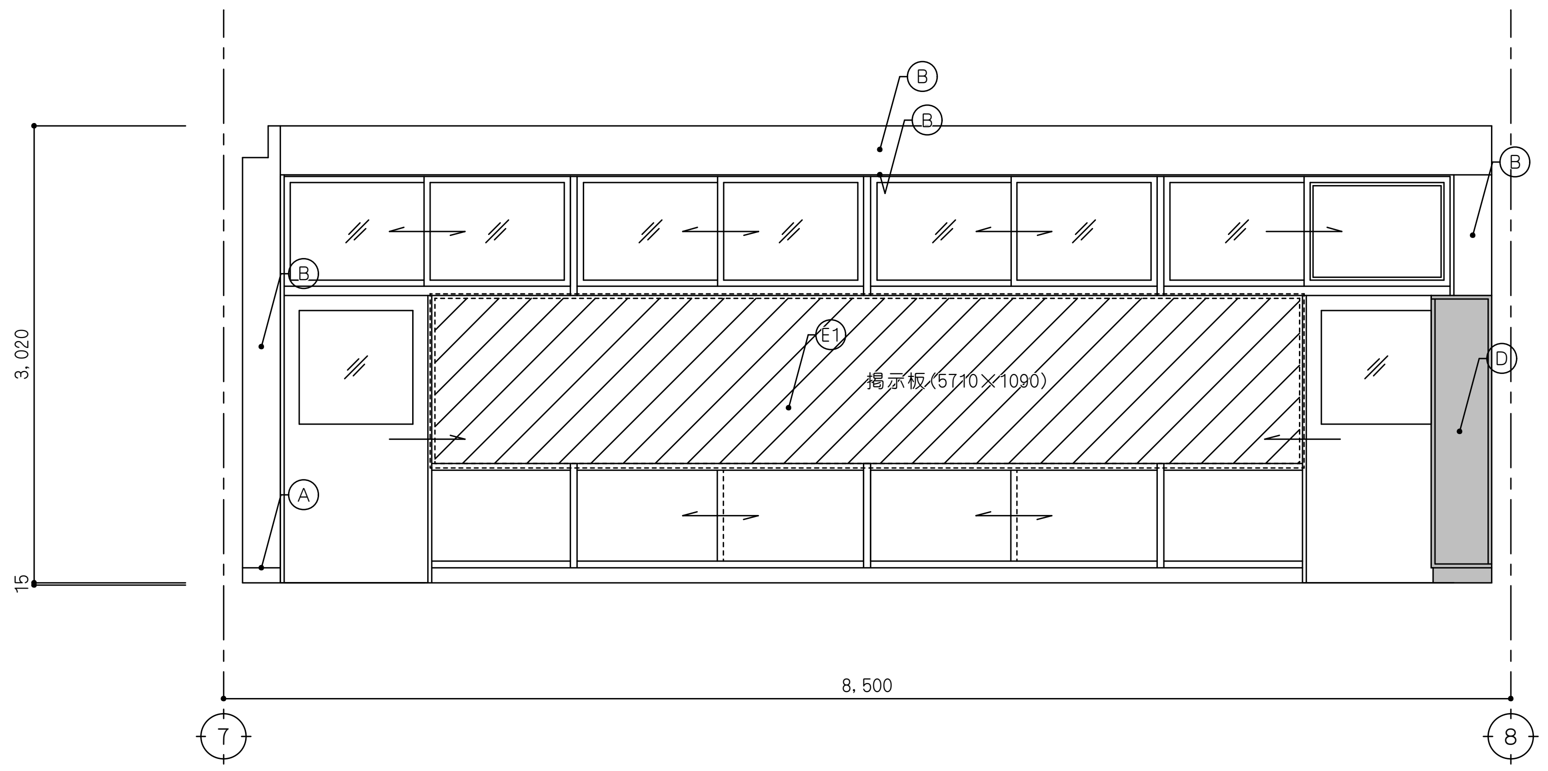


D面

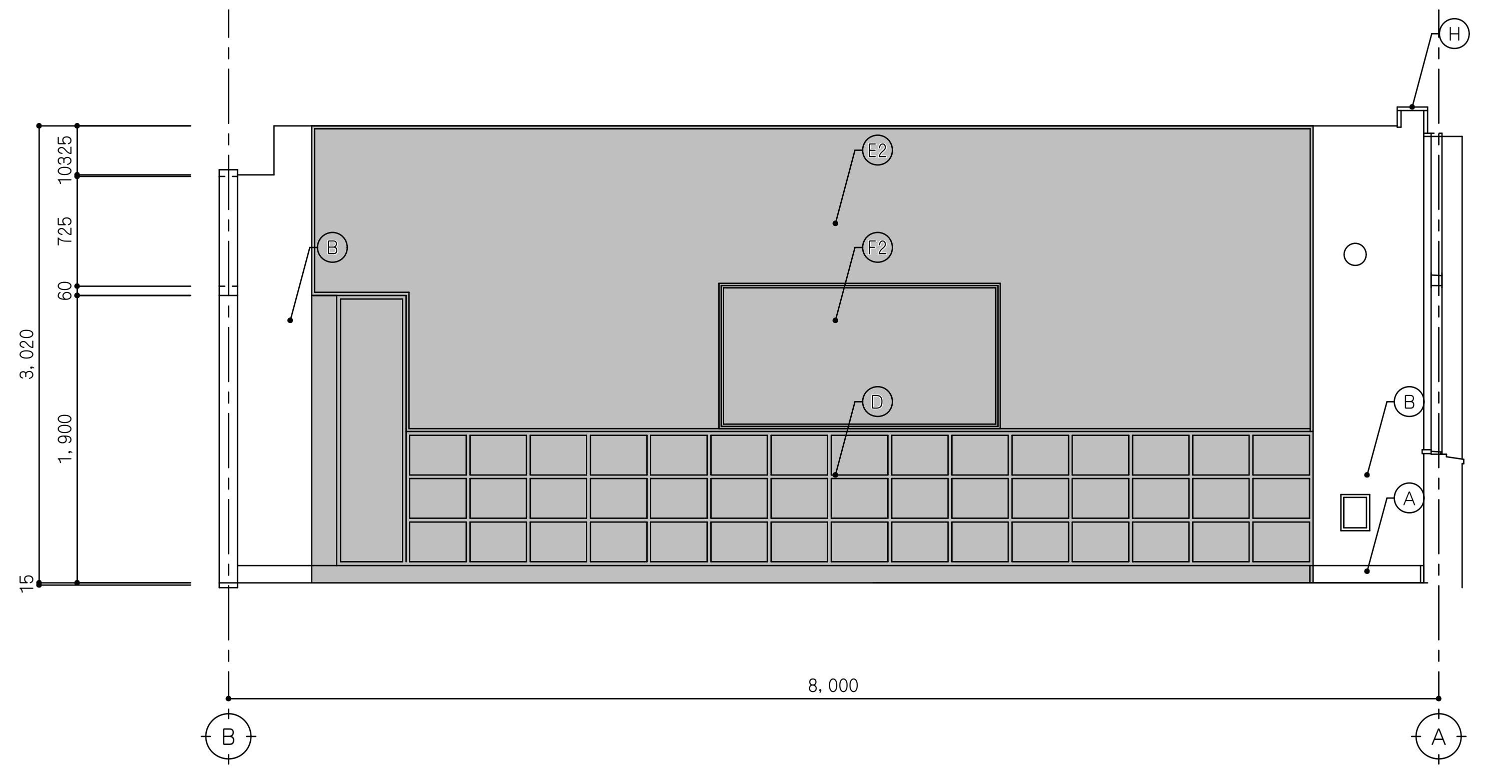


普通教室(なないろ5)

A面



B面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	A
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	B
屋内消火栓	ー	既存のまま	C
家具	ー	既存のまま	D
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	ー	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	ー	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	ー	既存のまま	G
CB	ー	既存のまま	H
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	I
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	J

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板
他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	80cm程度 90cm程度	57 58

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
~~	劣化(ひび割れ)箇所を示す
／／	掲示板の範囲を示す

[原図A2]

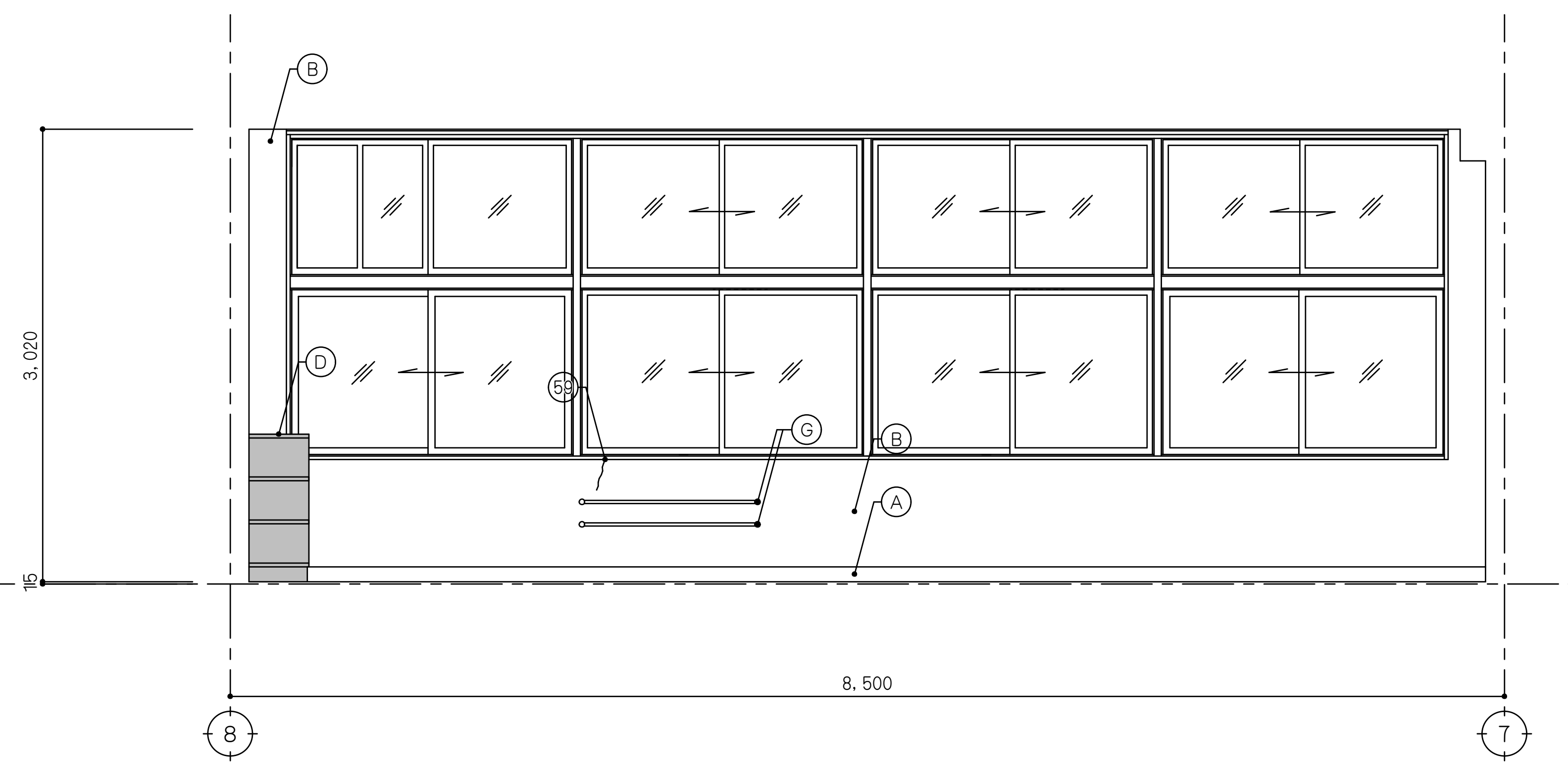
■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

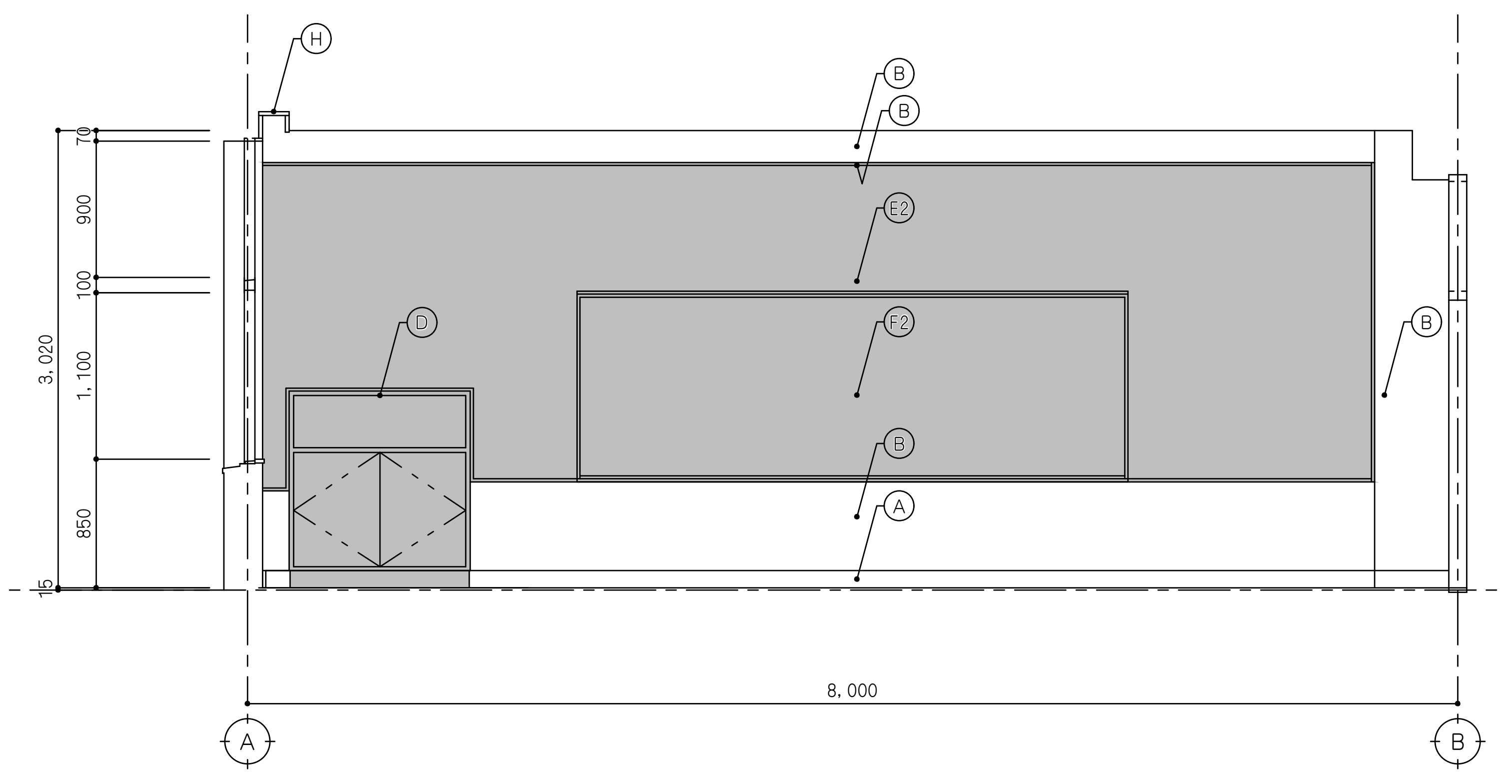
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図17(3階:普通教室なないろ4・なないろ5)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
	A－61

普通教室(なないろ5)

C面

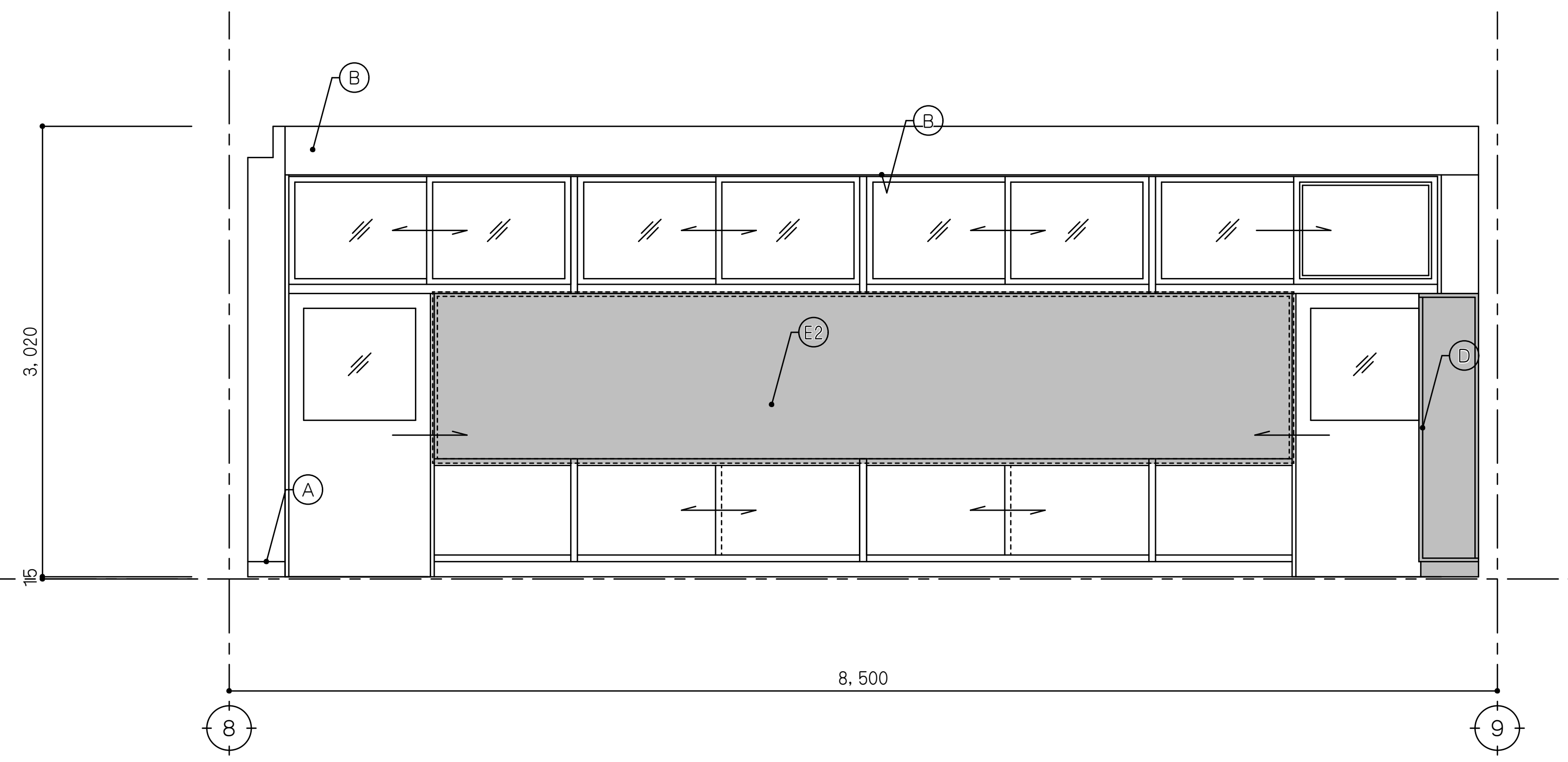


D面

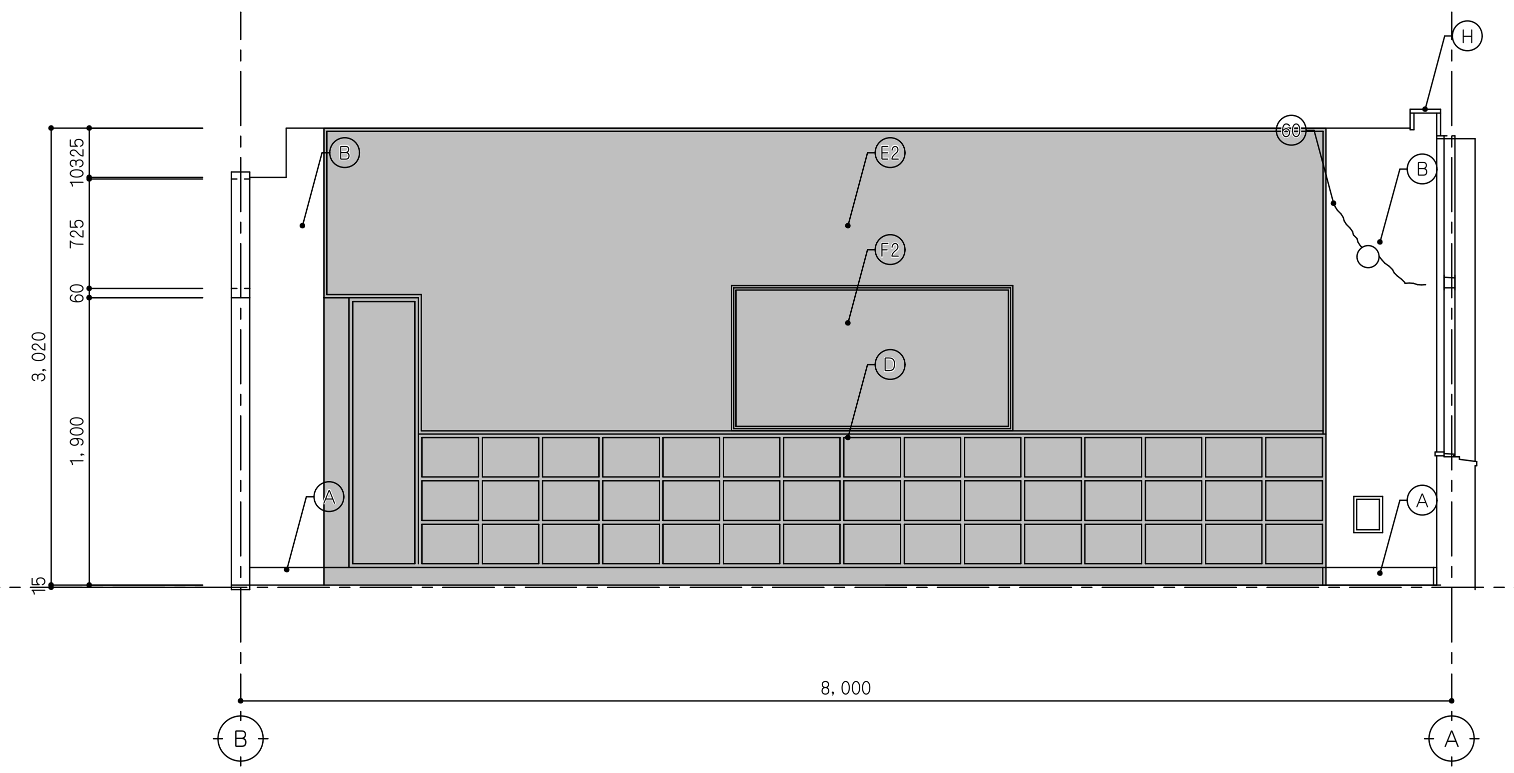


普通教室(6-1)

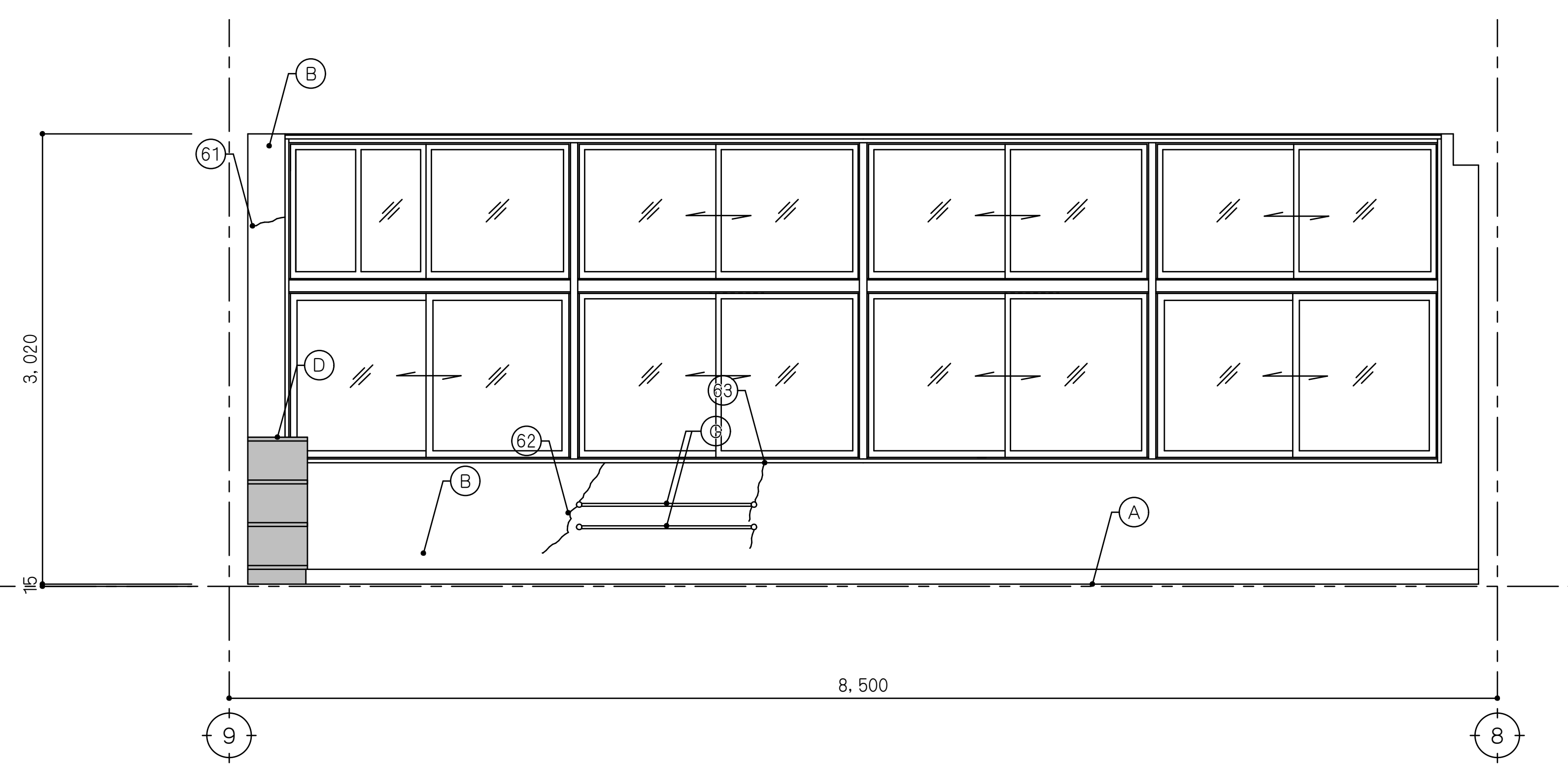
A面



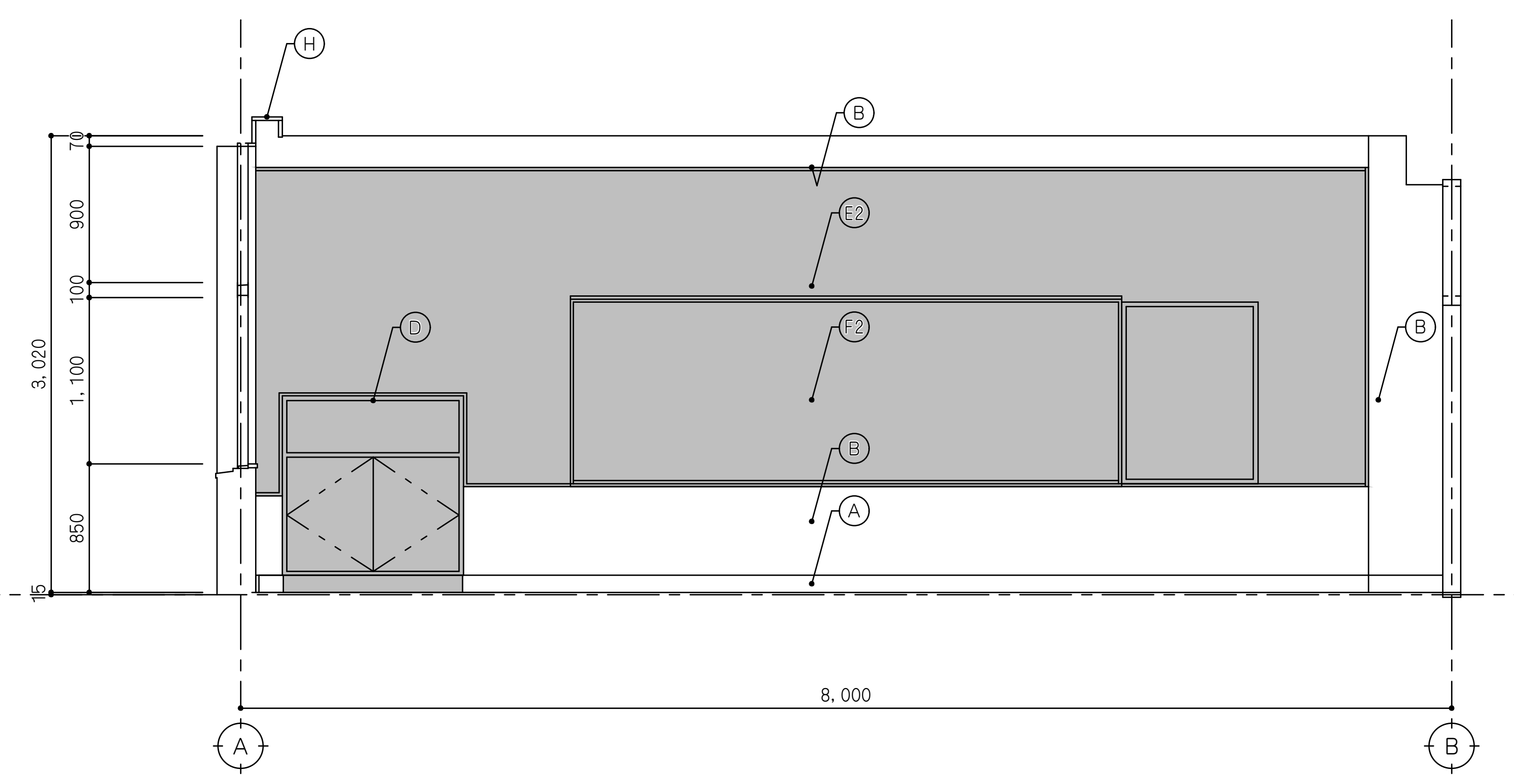
B面



C面



D面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	―	既存のまま	Ⓒ
家具	―	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	(E1)
掲示ｸﾛｽ	―	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F1)
黒板	―	既存のまま	(F2)
ﾀｵﾙ掛	―	既存のまま	Ⓖ
CB	―	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	20cm程度	(59)
		70cm程度	(60)
		60cm程度	(61)
		60cm程度	(62)
		60cm程度	(63)

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
～～～	劣化(ひび割れ)箇所を示す
／／	掲示板の範囲を示す

[原図A2]

■：NOTE

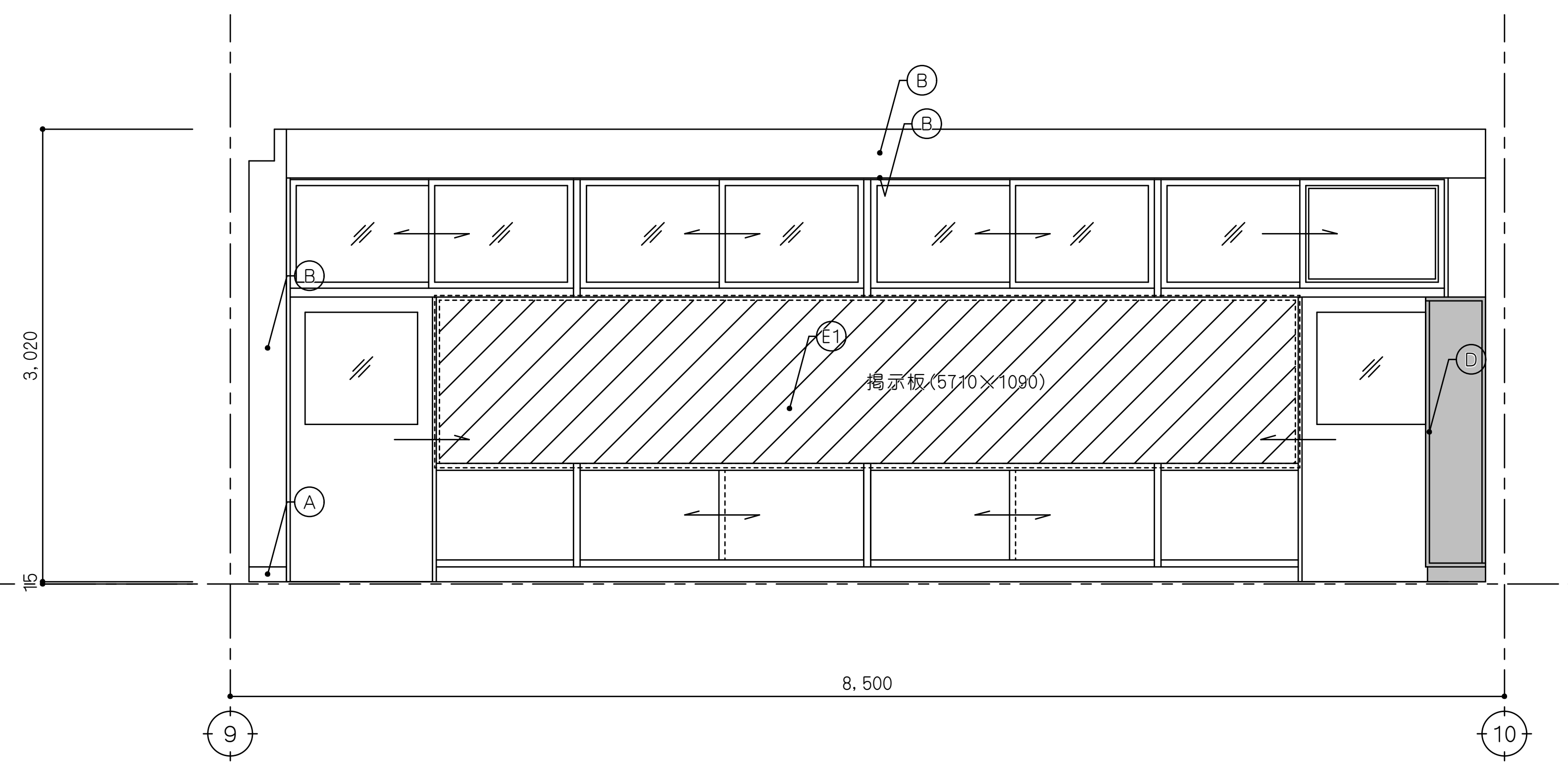
NISSHIN SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図18(3階:普通教室なないろ5・6-1)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70

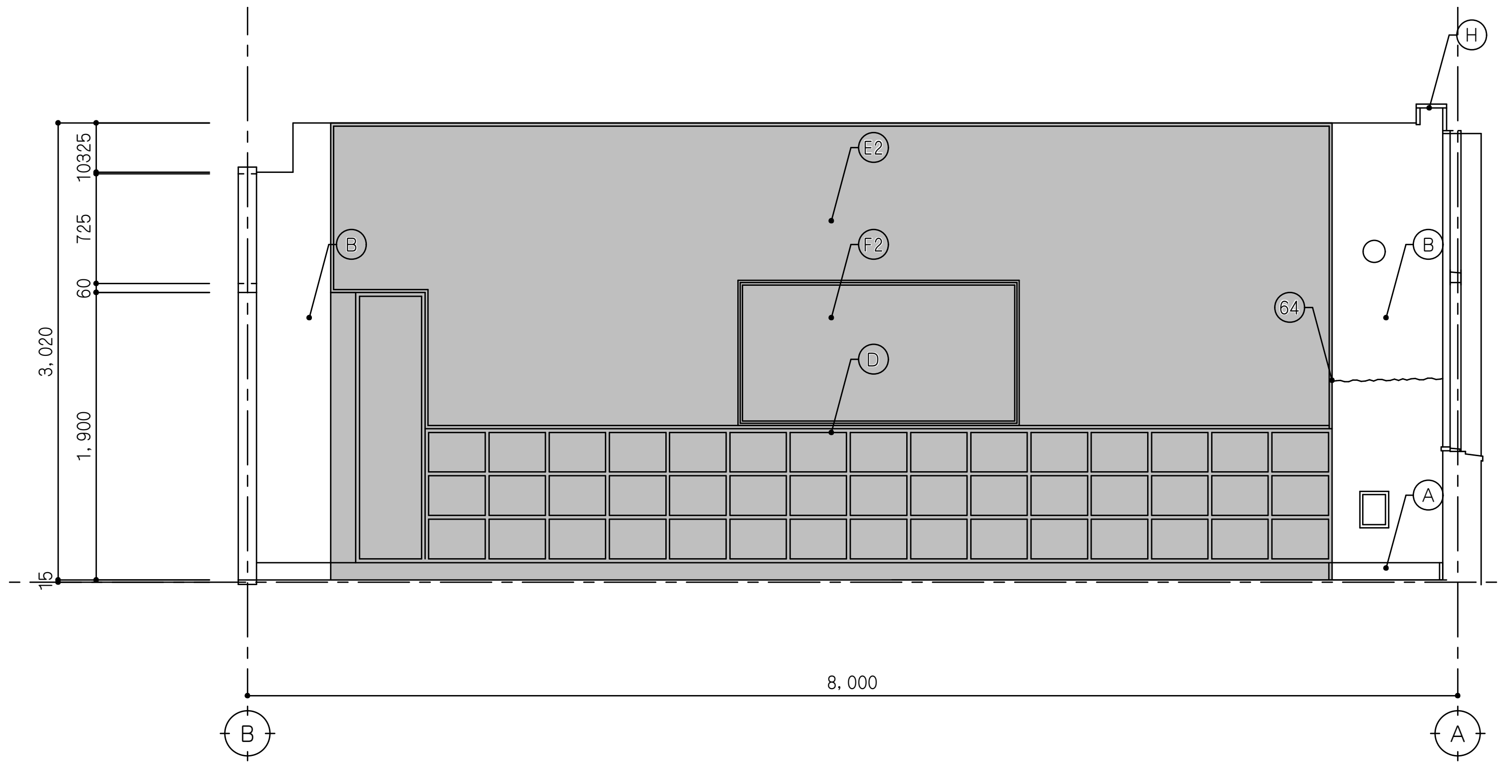
A－62

普通教室(6-2)

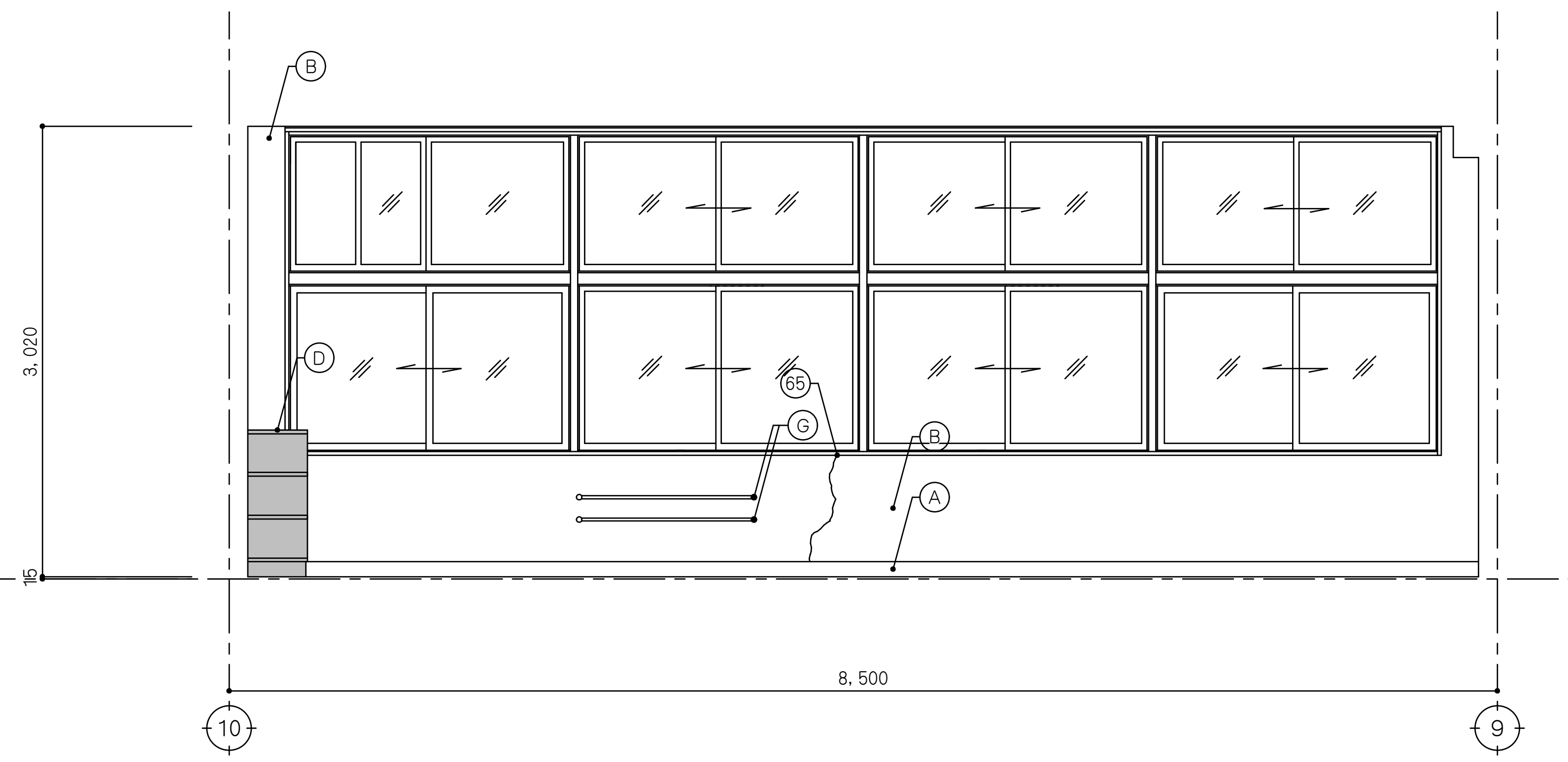
A面



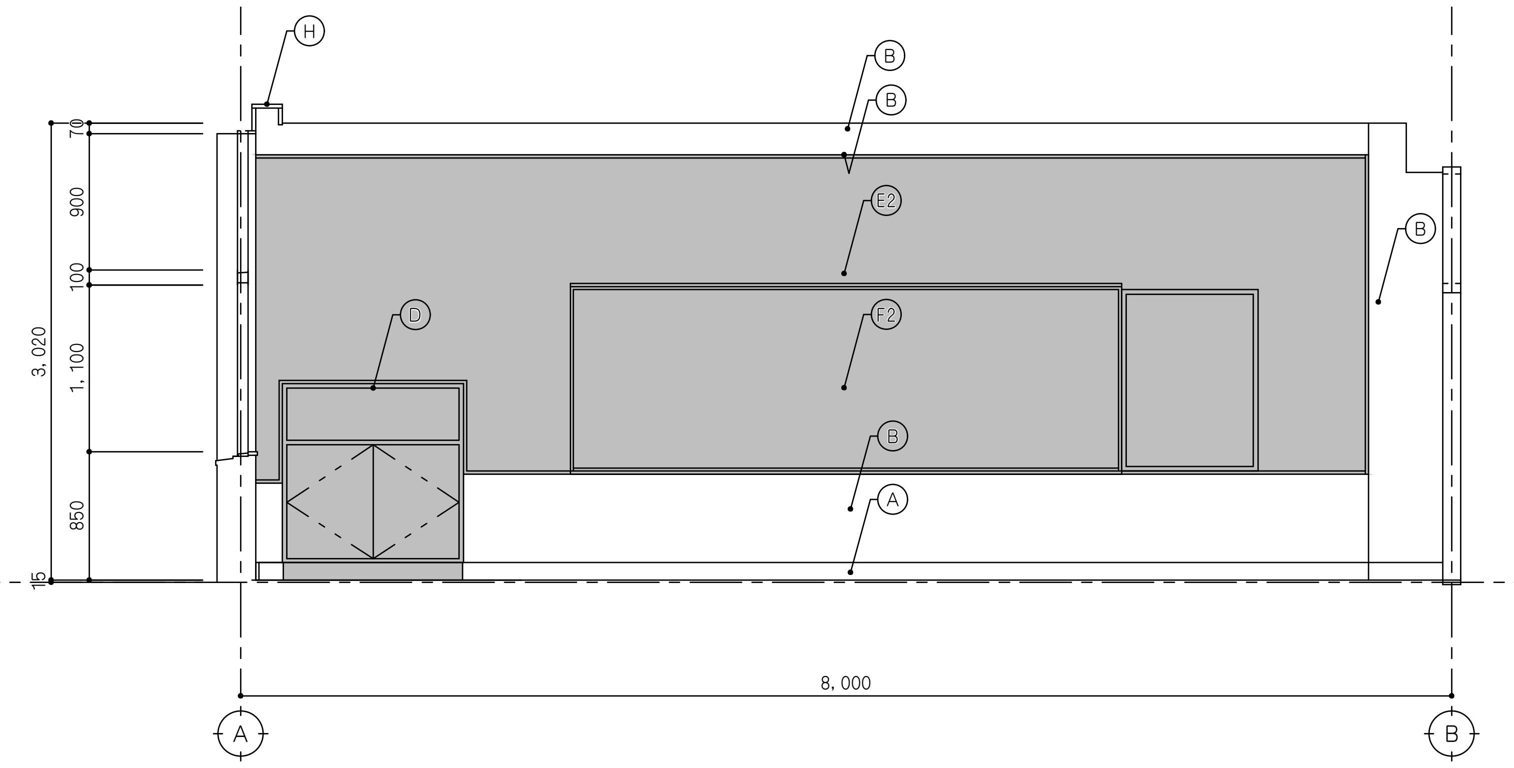
B面



C面

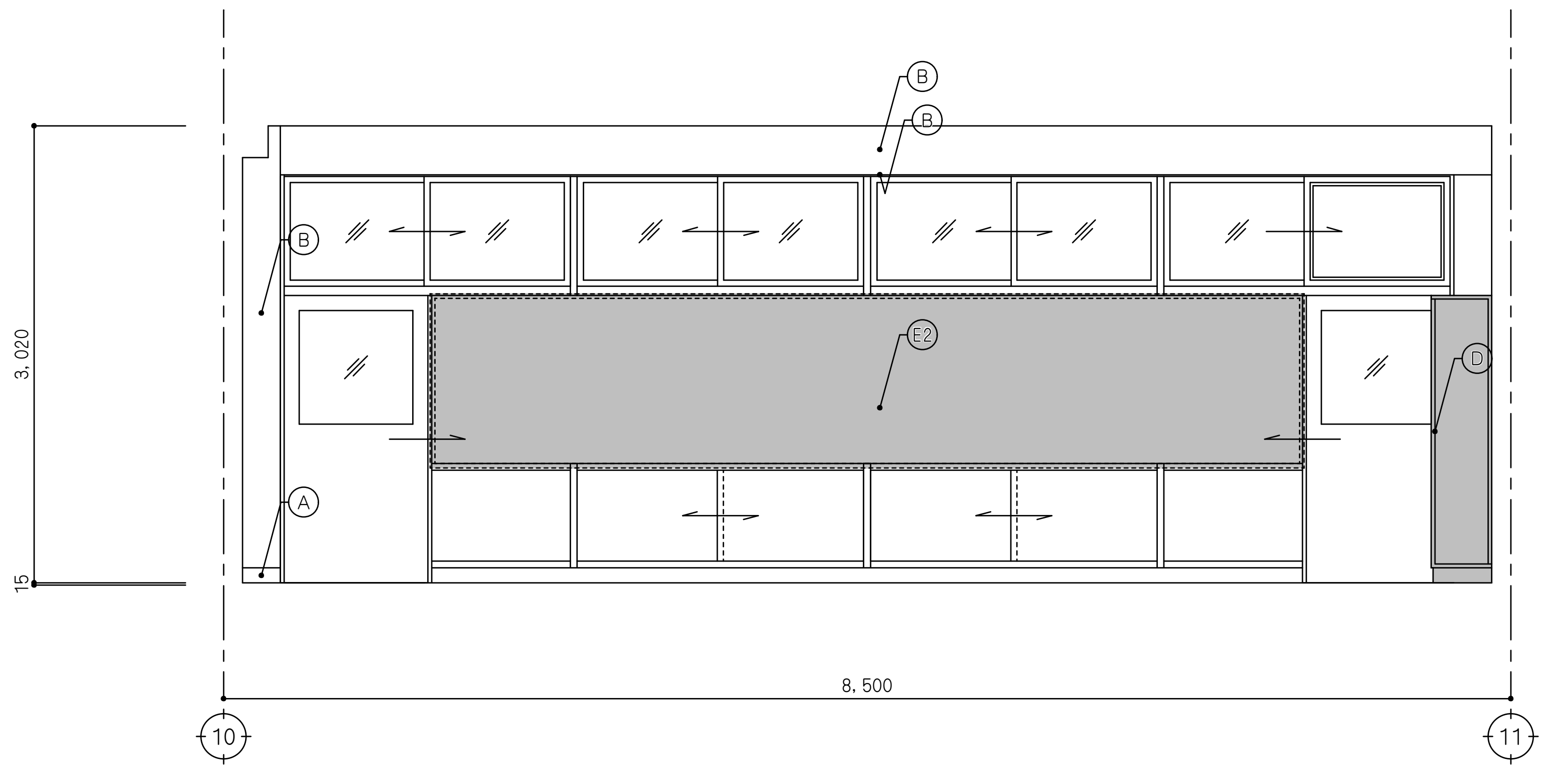


D面

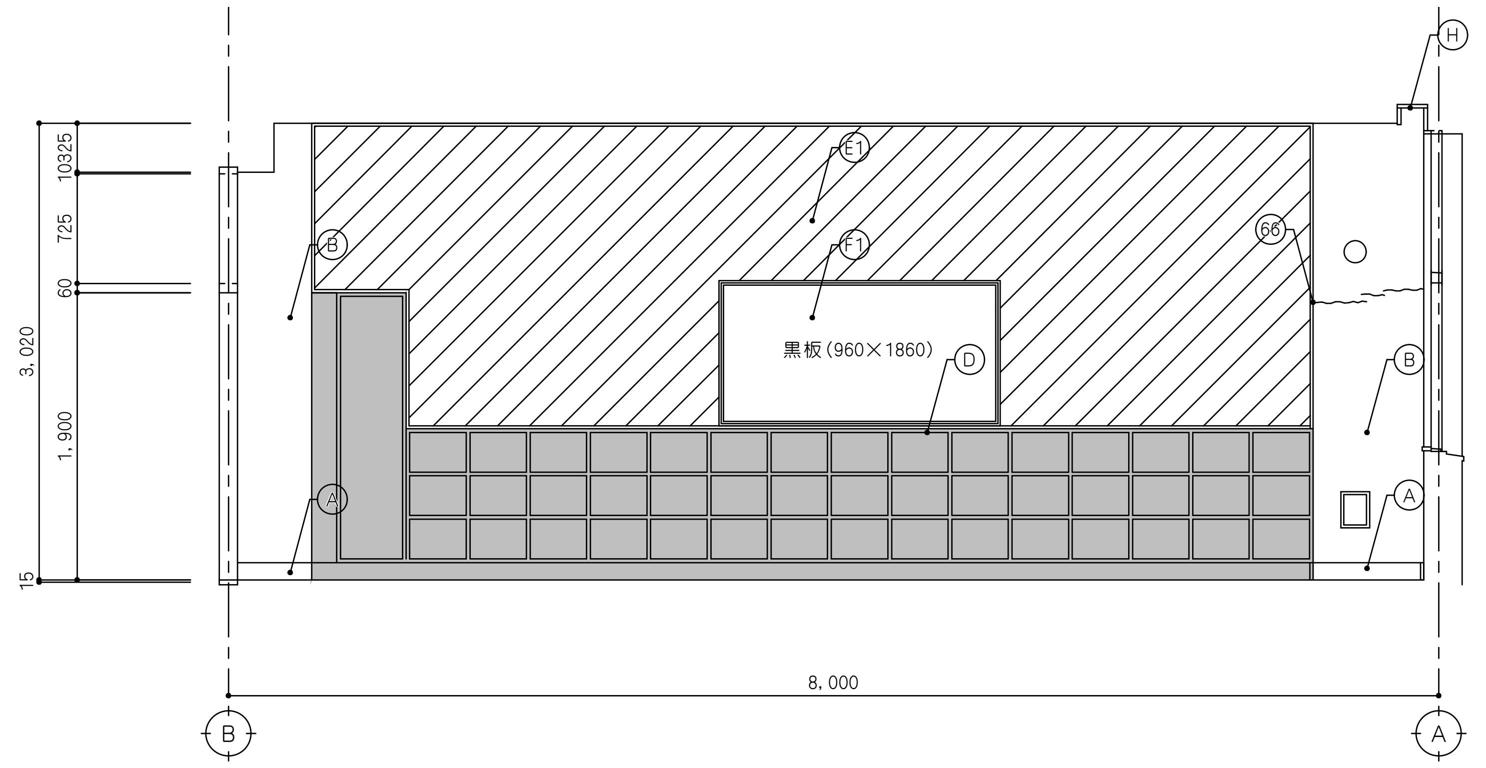


普通教室(少人数)

A面



B面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ﾗﾜﾝOS塗 H115(廊下) ﾗﾜﾝOS塗 H100(教室)	EP-G塗	A
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	B
屋内消火栓	ー	既存のまま	C
家具	ー	既存のまま	D
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	ー	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	ー	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	ー	既存のまま	G
CB	ー	既存のまま	H
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	I
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	J

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	80cm程度	64
		80cm程度	65
		80cm程度	66

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
〜〜〜	劣化(ひび割れ)箇所を示す

[原図A2]

■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title: 津市立育生小学校長寿命化改修工事

Drawing Title: 展開図19(3階：普通教室6-2・少人数)

設計担当: 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号

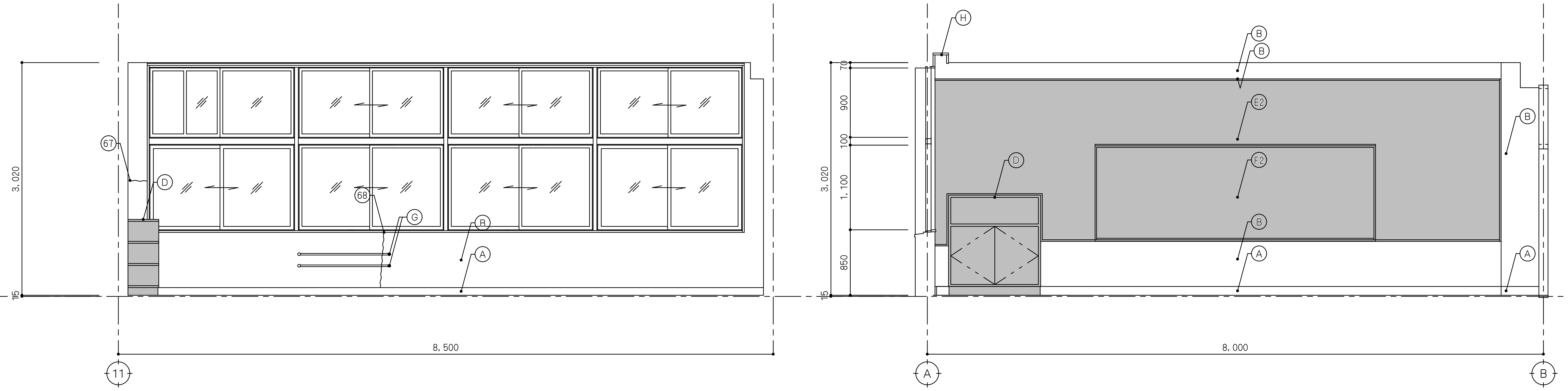
DATE: 2023

SCALE: A2:1/50 A3:1/70

Ａ－６３

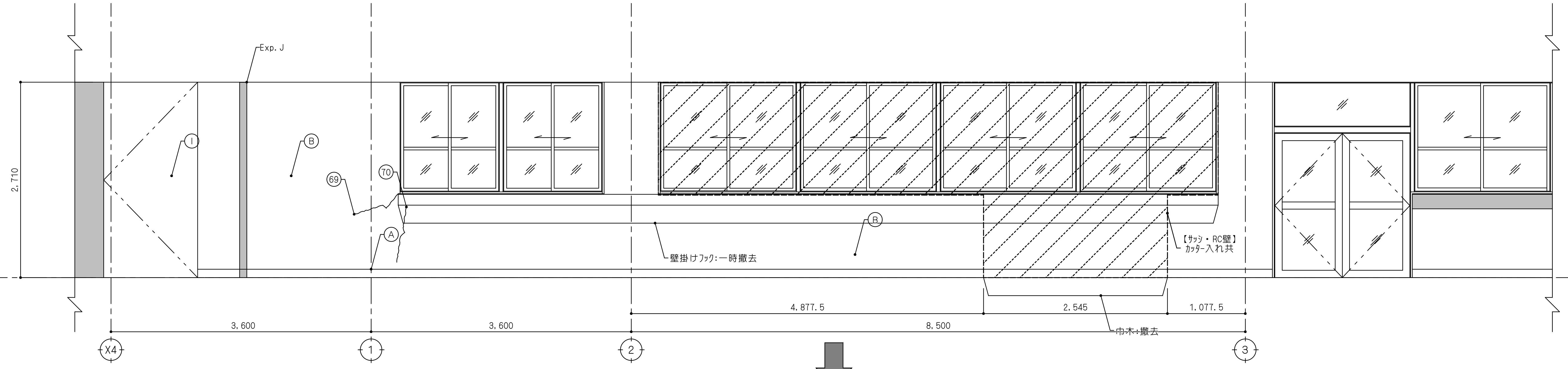
普通教室(少人数)

C面 / D面

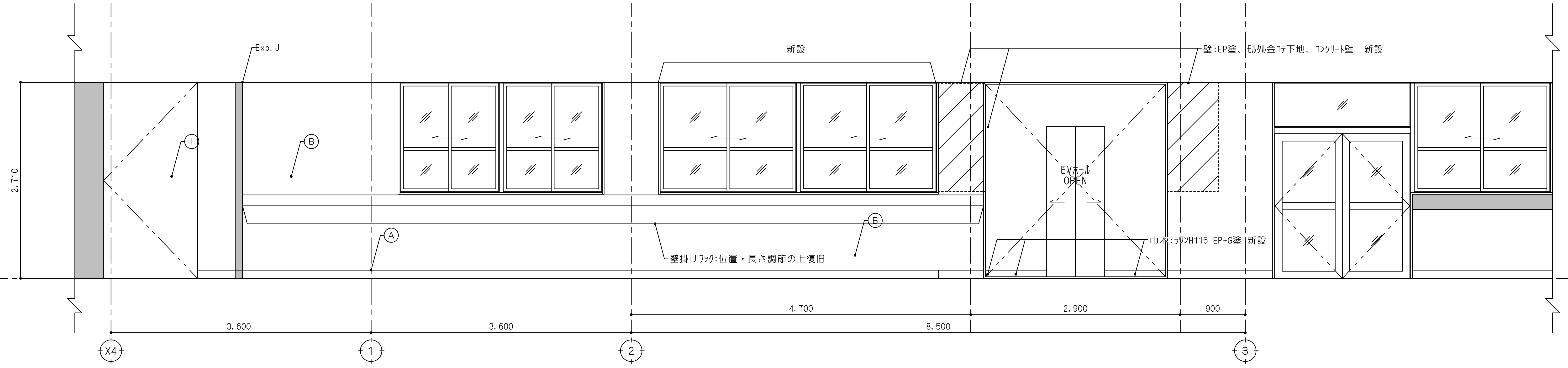


廊下(3F)

A面(改修前)



A面(改修後)



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ラワンOS塗　H115(廊下) ラワンOS塗　H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	モルタル金コテ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示クロス	撤去(押縁一時撤去)	新設(クロスのみ張替) 押縁復旧	(E1)
掲示クロス	ー	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F1)
黒板	ー	既存のまま	(F2)
タオル掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製パーテーション(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、クラック

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 エポキシ樹脂モルタル充填		
クラック 1mm未満	エポキシ樹脂注入工法		
クラック 1mm以上	Uカットシール充填工法	80cm程度	(67)
		80cm程度	(68)
		80cm程度	(69)
		80cm程度	(70)

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
~~	劣化(ひび割れ)箇所を示す

[原図A2]

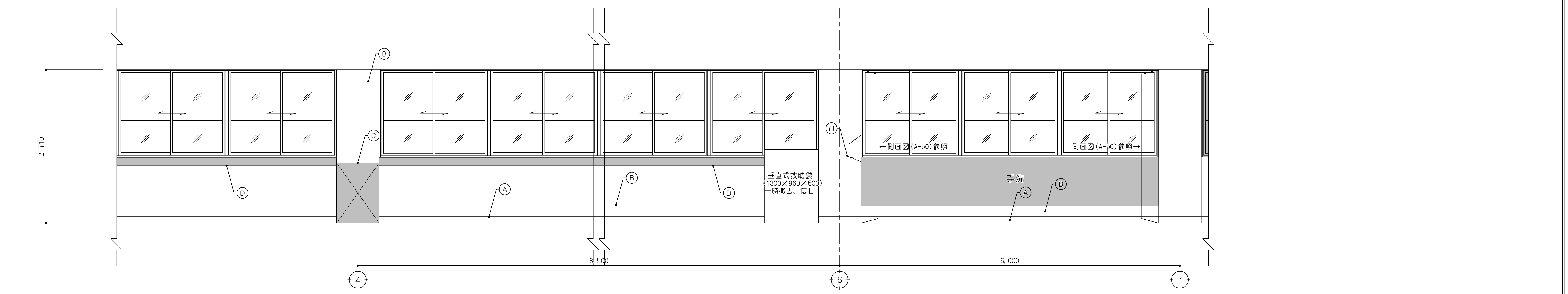
■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

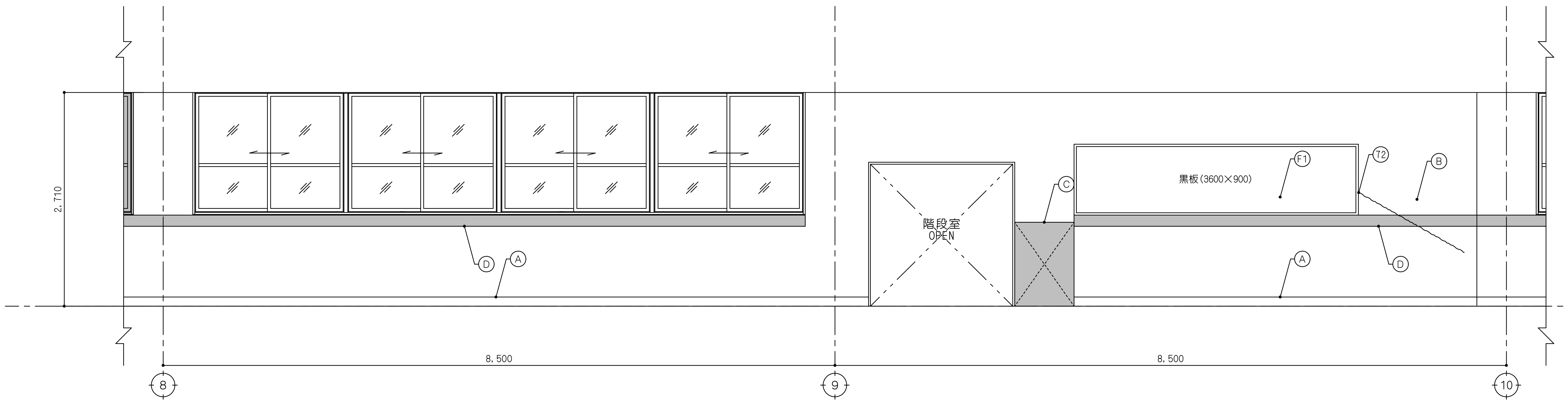
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事				DATE 2023
Drawing Title	展開図20(3階:普通教室少人数、廊下)				SCALE A2:1/50　A3:1/70
設計担当					
多湖 弘樹 一級建築士 第382361号					A－64

廊下(3F)

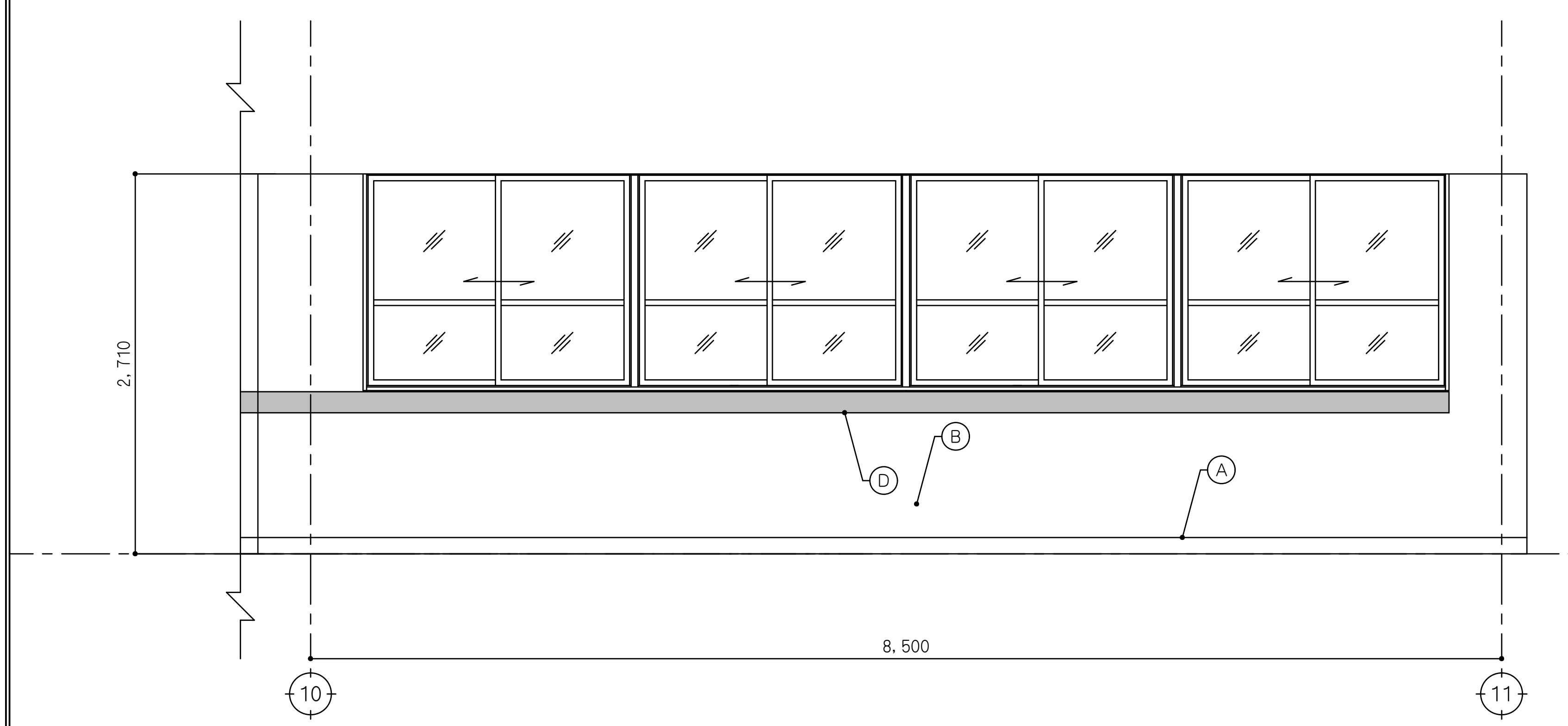
A面



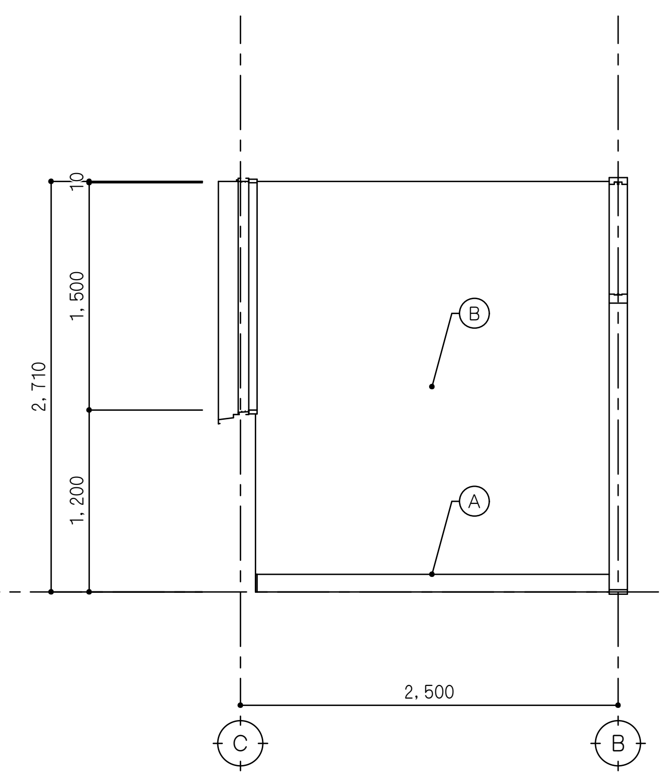
A面



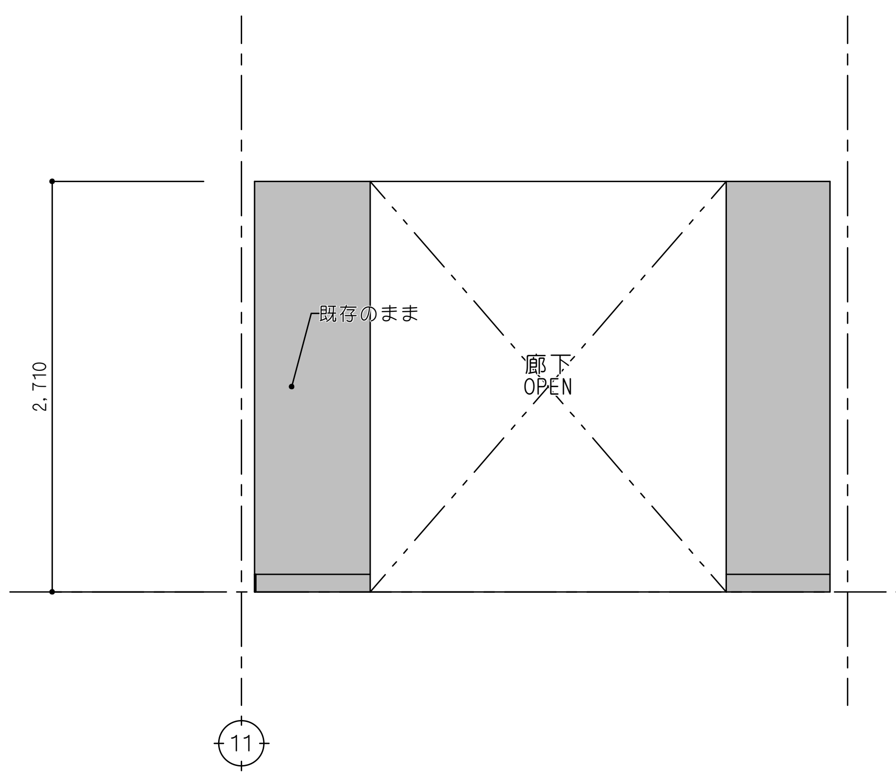
A面



B面(⑪通)



B面(X4通)



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ラワンOS塗 H115(廊下) ラワンOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	モルタル金コテ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	―	既存のまま	Ⓒ
家具	―	既存のまま	Ⓓ
掲示クロス	撤去(押縁一時撤去)	新設(クロスのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示クロス	―	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	―	既存のまま	F2
タオル掛	―	既存のまま	Ⓖ
CB	―	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製パーテーション(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、クラック

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 エポキシ樹脂モルタル充填		
クラック 1mm未満	エポキシ樹脂注入工法		
クラック 1mm以上	Uカットシール充填工法	50cm程度 150cm程度	T1 T2

■凡例

- (グレー網掛け) 改修対象外範囲を示す
- (波線) 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- (斜線) 掲示板の範囲を示す

[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title: 津市立育生小学校長寿命化改修工事

Drawing Title: 展開図21(3階:廊下)

設計担当: 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号

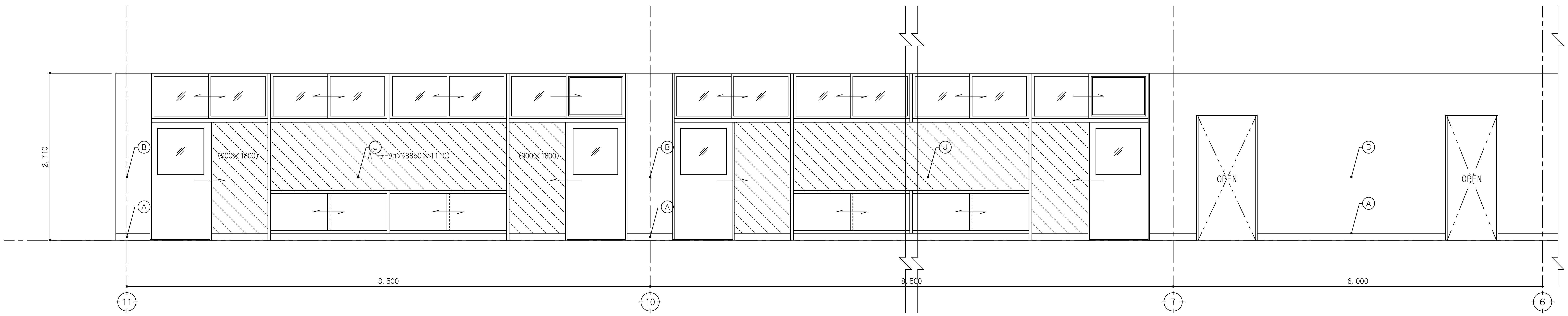
DATE: 2023

SCALE: A2:1/50 A3:1/70

A-65

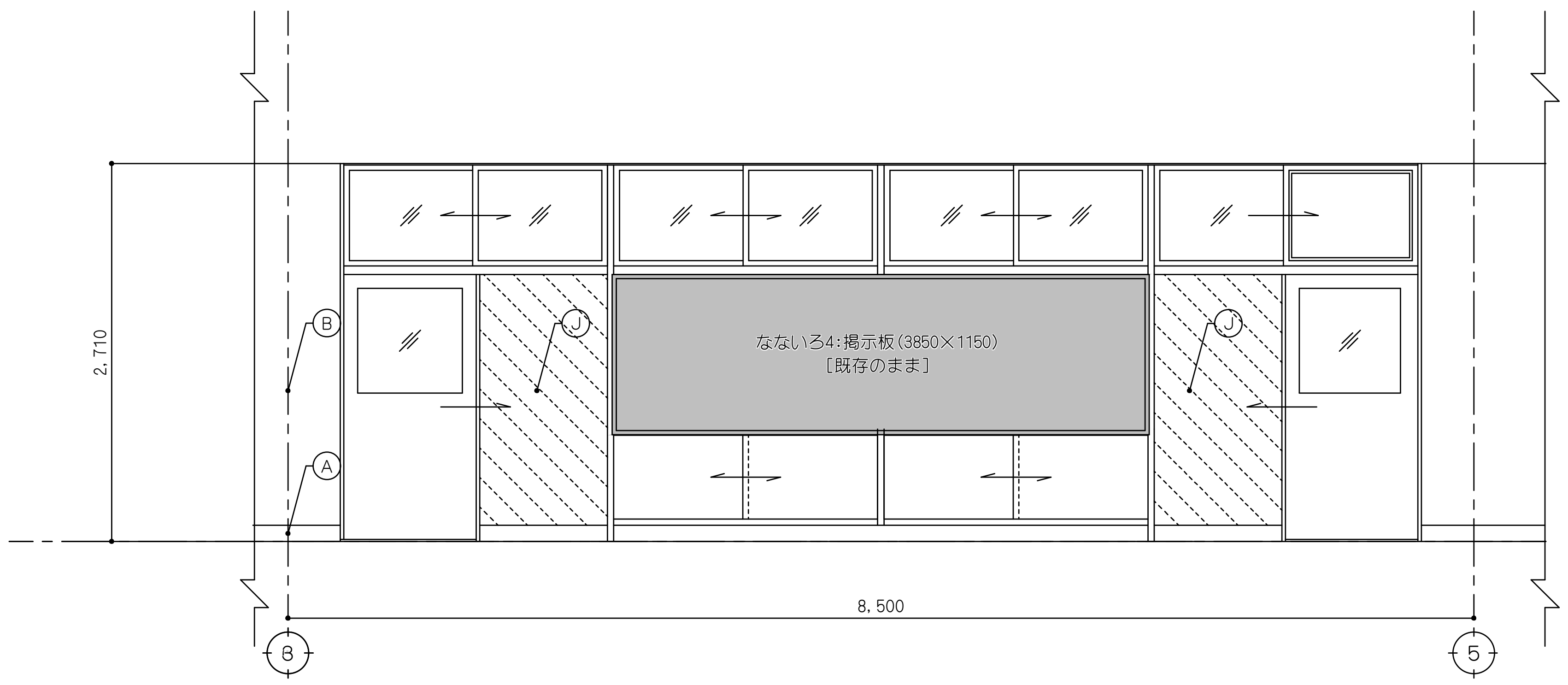
廊下(3F)

A面

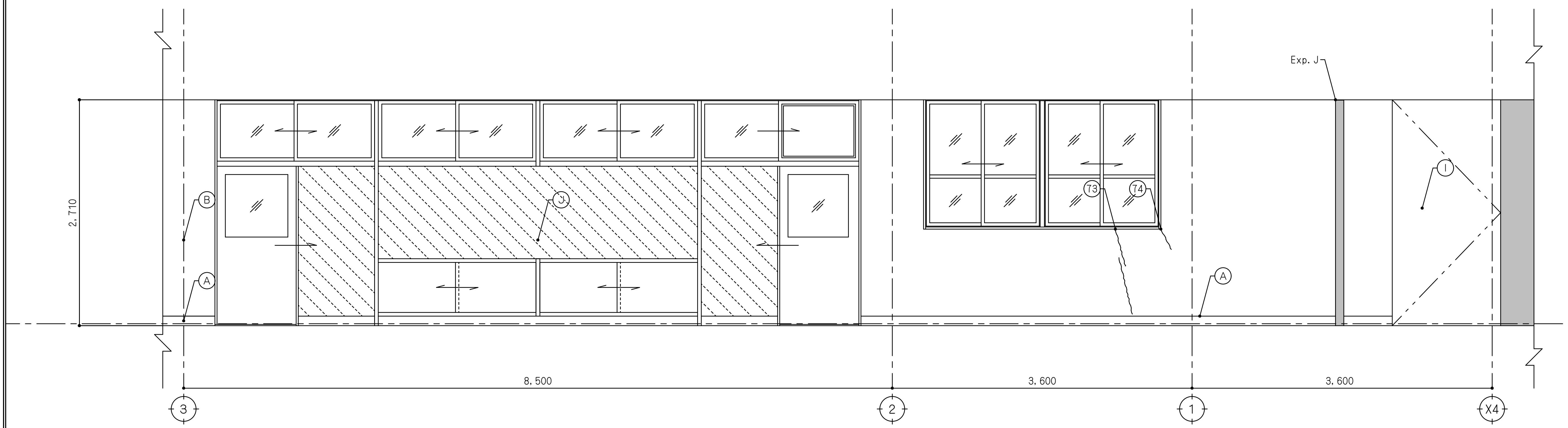


※⑩～⑦(通芯)まで、⑪～⑩(通芯)と同じ

A面



A面



※⑤～③(通芯)まで、③～②(通芯)と同じ

■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ラワンOS塗 H115(廊下) ラワンOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示ｸﾛｽ	撤去(押縁一時撤去)	新設(ｸﾛｽのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示ｸﾛｽ	ー	既存のまま	E2
黒板	一時撤去	復旧	F1
黒板	ー	既存のまま	F2
ﾀｵﾙ掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製ﾊﾟｰﾃｰｼｮﾝ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

■欠損部、ｸﾗｯｸ

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填		
ｸﾗｯｸ 1mm未満	ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法		
ｸﾗｯｸ 1mm以上	Uｶｯﾄｼｰﾙ充填工法	100cm程度	T3
		30cm程度	T4

■凡例

改修対象外範囲を示す

劣化(ひび割れ)箇所を示す

[原図A2]

■：NOTE

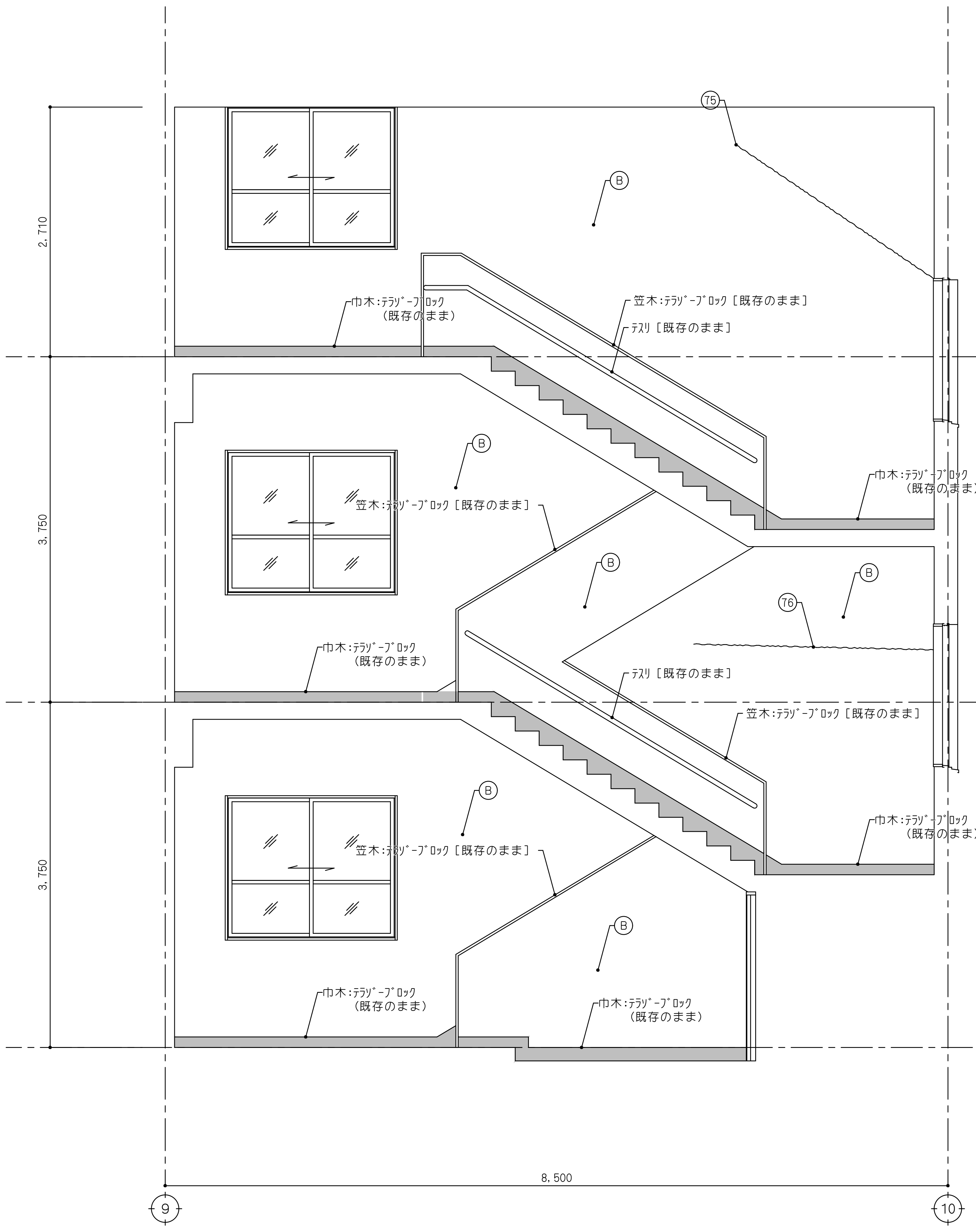
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図22(3階:廊下)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70

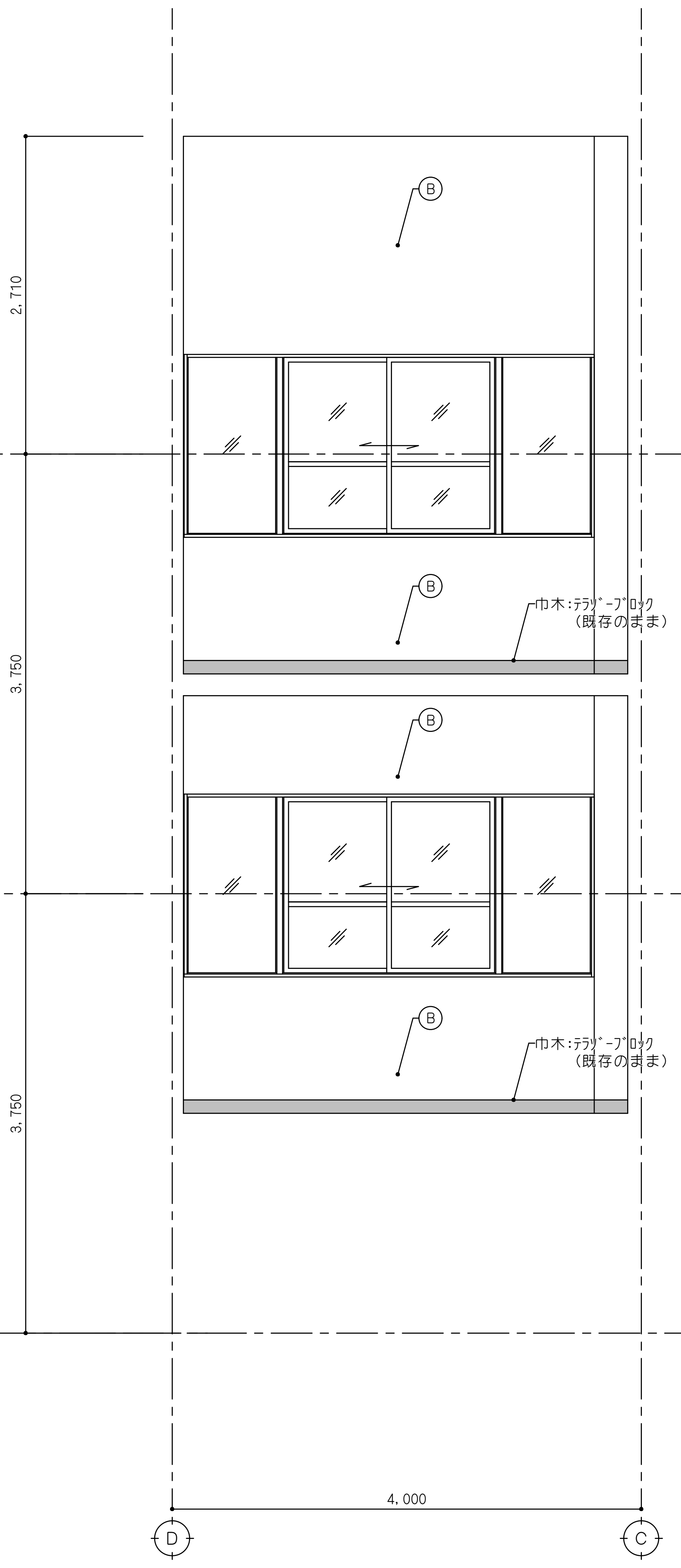
A－66

階段

A面



B面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ラワンOS塗 H115(廊下) ラワンOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	モルタル金コテ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示クロス	撤去(押縁一時撤去)	新設(クロスのみ張替) 押縁復旧	(E1)
掲示クロス	ー	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F1)
黒板	ー	既存のまま	(F2)
タオル掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製パーテーション(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板
他付随物等の養生を行う

■欠損部、クラック

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 エポキシ樹脂モルタル充填		
クラック 1mm未満	エポキシ樹脂注入工法		
クラック 1mm以上	Uカットシール充填工法	250cm程度	(75)
		250cm程度	(76)

■凡例

(灰色)	改修対象外範囲を示す
〜〜〜	劣化(ひび割れ)箇所を示す

[原図A2]

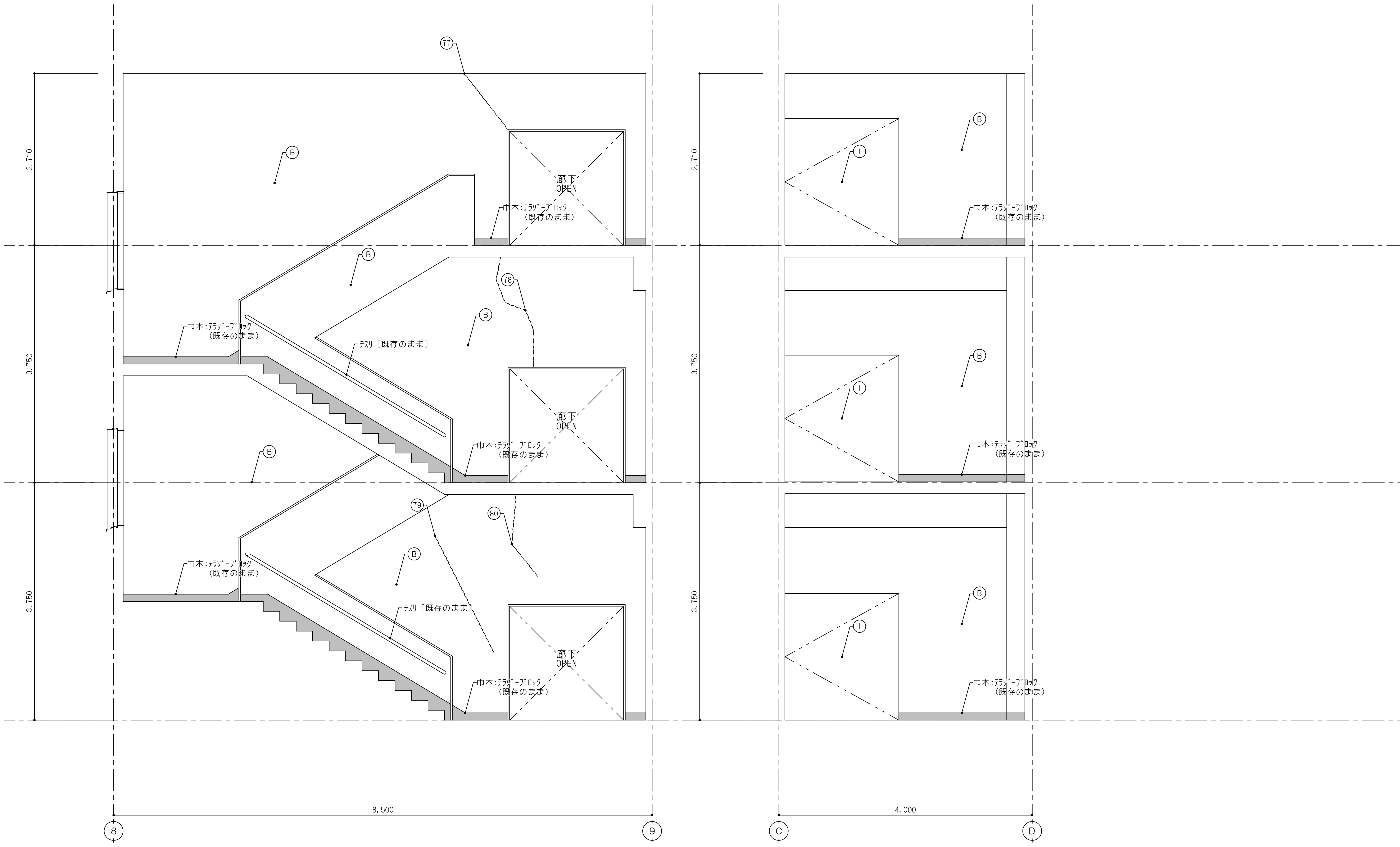
■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図23(階段)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70

A－67

階段　C面　D面



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ラワンOS塗 H115(廊下) ラワンOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁 梁型共	モルタル金コテ VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	ー	既存のまま	Ⓒ
家具	ー	既存のまま	Ⓓ
掲示クロス	撤去(押縁ー時撤去)	新設(クロスのみ張替) 押縁復旧	E1
掲示クロス	ー	既存のまま	E2
黒板	ー時撤去	復旧	F1
黒板	ー	既存のまま	F2
タオル掛	ー	既存のまま	Ⓖ
CB	ー	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製パーテーション(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板
他付随物等の養生を行う

■欠損部、クラック

状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 エポキシ樹脂モルタル充填		
クラック 1mm未満	エポキシ樹脂注入工法		
クラック 1mm以上	Uカットシール充填工法	120cm程度	77
		150cm程度	78
		100cm程度	79
		100cm程度	80

■凡例

(網掛)	改修対象外範囲を示す
〰〰	劣化(ひび割れ)箇所を示す

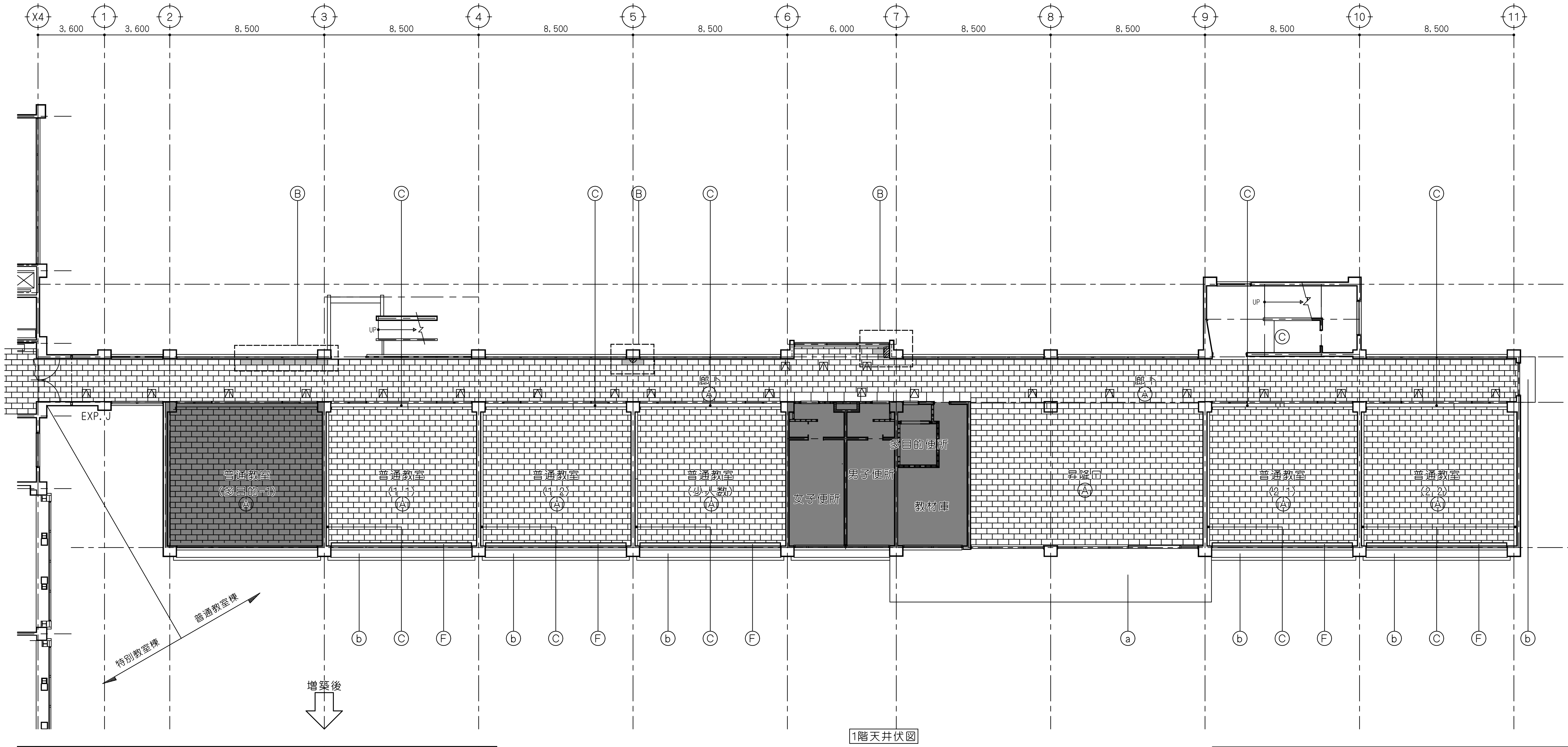
［原図A2］

■：NOTE

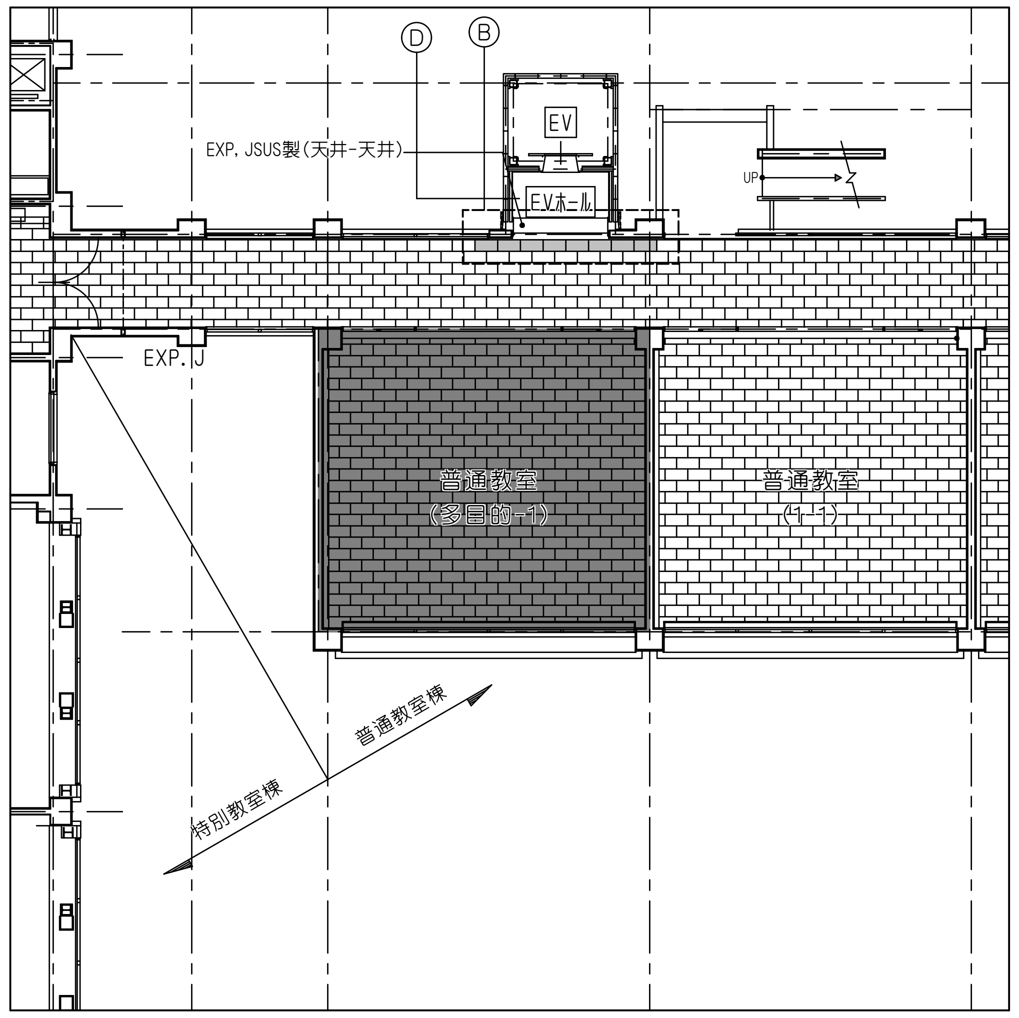
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

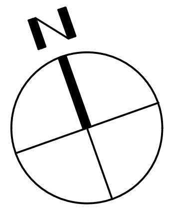
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図24(階段)
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50　A3:1/70

A－68



1階天井伏図





□凡例

(斜線)	天井漏水箇所を示す
(淡灰)	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ張替箇所を示す(計77枚)
◰	既存天井点検口を示す(既存のまま)
(濃灰)	改修対象範囲外を示す
┴┬┴┬	ﾎﾞｰﾄﾞ割付目地を示す
〰	ｸﾗｯｸ部を示す

□備考

・ひび割れ等は、施工数量調査を行う

・塗装工事を行う際は、塗装面以外の養生を行うこと

・(★):ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す

■天井改修仕様(屋外)

部位	内容		記号
軒天 (昇降口庇)	改修前	ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放し、ｾﾗｽｷﾝ吹付(★)、撤去。目地切	ⓐ
	改修後	下地調整(C-2)、外装薄塗材E	
軒天 (窓上庇)	改修前	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し、ｱｸﾘﾙ系ﾘｼﾝ吹付(★)撤去。目地切	ⓑ
	改修後	下地調整(C-2)、外装薄塗材E	

■天井改修仕様(屋内)

部位	内容		記号
天井 (全体)	改修前	吸音ﾃｯｸｽt9(★) PBt9	Ⓐ
	改修後	既存のまま	
天井 (劣化箇所) (増築取合部)	改修前	吸音ﾃｯｸｽt9(★) PBt9 撤去	Ⓑ
	改修後	岩綿吸音板t9.0、PBt9.5下地 新設	
天井 (梁型共)	改修前	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	Ⓒ
	改修後	下地調整(RB)の上、EP塗	
天井 (EVﾎｰﾙ)	改修前	—	Ⓓ
	改修後	岩綿吸音板t9.0、PBt12.5下地、軽量鉄骨下地 新設	
ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	改修前	木製ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	Ⓕ
	改修後	既存のまま	

[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

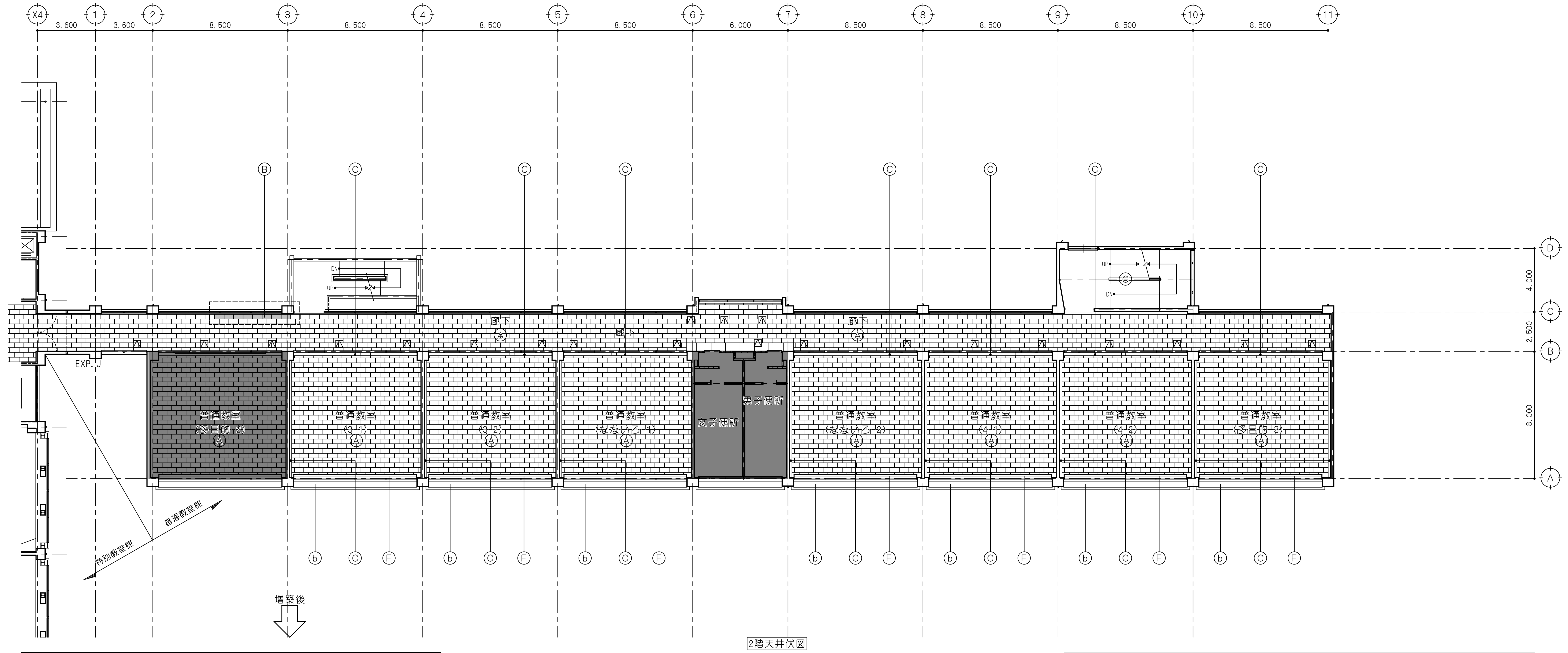
Job Title: 津市立育生小学校長寿命化改修工事

Drawing Title: 1階天井伏図

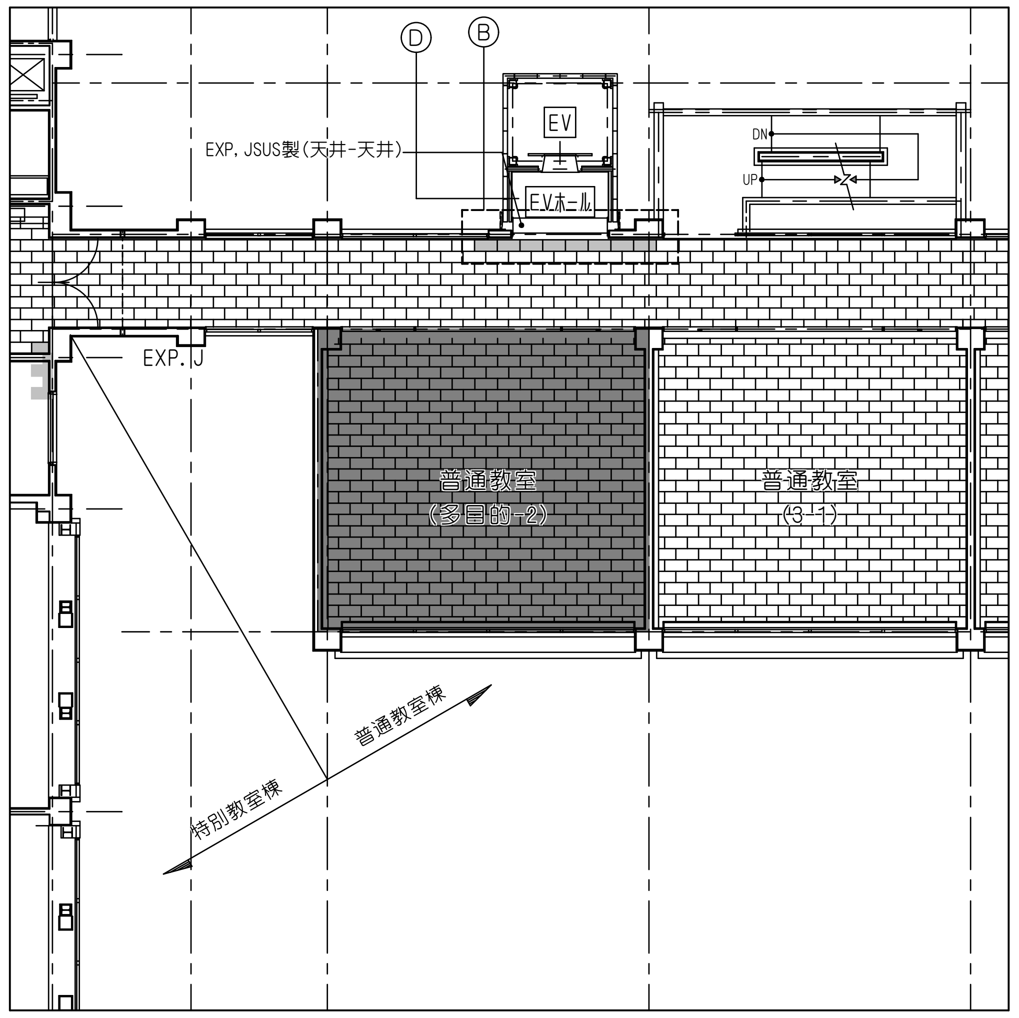
設計担当: 多湖 弘樹
一級建築士 第382361号

DATE: 2023

SCALE: A2:1/200 A3:1/280



2階天井伏図



■天井改修仕様(屋外)

部位	内容		記号
軒天(昇降口庇)	改修前	ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放し、ｾﾗｽｷﾝ吹付(★)、撤去。目地切	ⓐ
	改修後	下地調整(C-2)、外装薄塗材E	
軒天(窓上庇)	改修前	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し、ｱｸﾘﾙ系ﾘｼﾝ吹付(★)撤去。目地切	ⓑ
	改修後	下地調整(C-2)、外装薄塗材E	

■天井改修仕様(屋内)

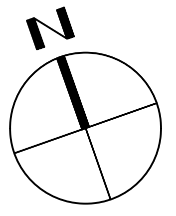
部位	内容		記号
天井(全体)	改修前	吸音ﾃｯｸｽt9(★) PBt9	Ⓐ
	改修後	既存のまま	
天井(劣化箇所)(増築取合部)	改修前	吸音ﾃｯｸｽt9(★) PBt9 撤去	Ⓑ
	改修後	岩綿吸音板t9.0、PBt9.5下地 新設	
天井(梁型共)	改修前	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	Ⓒ
	改修後	下地調整(RB)の上、EP塗	
天井(EVﾎｰﾙ)	改修前	—	Ⓓ
	改修後	岩綿吸音板t9.0、PBt12.5下地、軽量鉄骨下地 新設	
ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	改修前	木製ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	Ⓕ
	改修後	既存のまま	

□凡例

(斜線)	天井漏水箇所を示す
(薄灰色)	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ張替箇所を示す(計77枚)
〼	既存天井点検口を示す(既存のまま)
(濃灰色)	改修対象範囲外を示す
(割付線)	ﾎﾞｰﾄﾞ割付目地を示す
(波線)	ｸﾗｯｸ部を示す

□備考

- ひび割れ等は、施工数量調査を行う
- 塗装工事を行う際は、塗装面以外の養生を行うこと
- (★):ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す



[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事

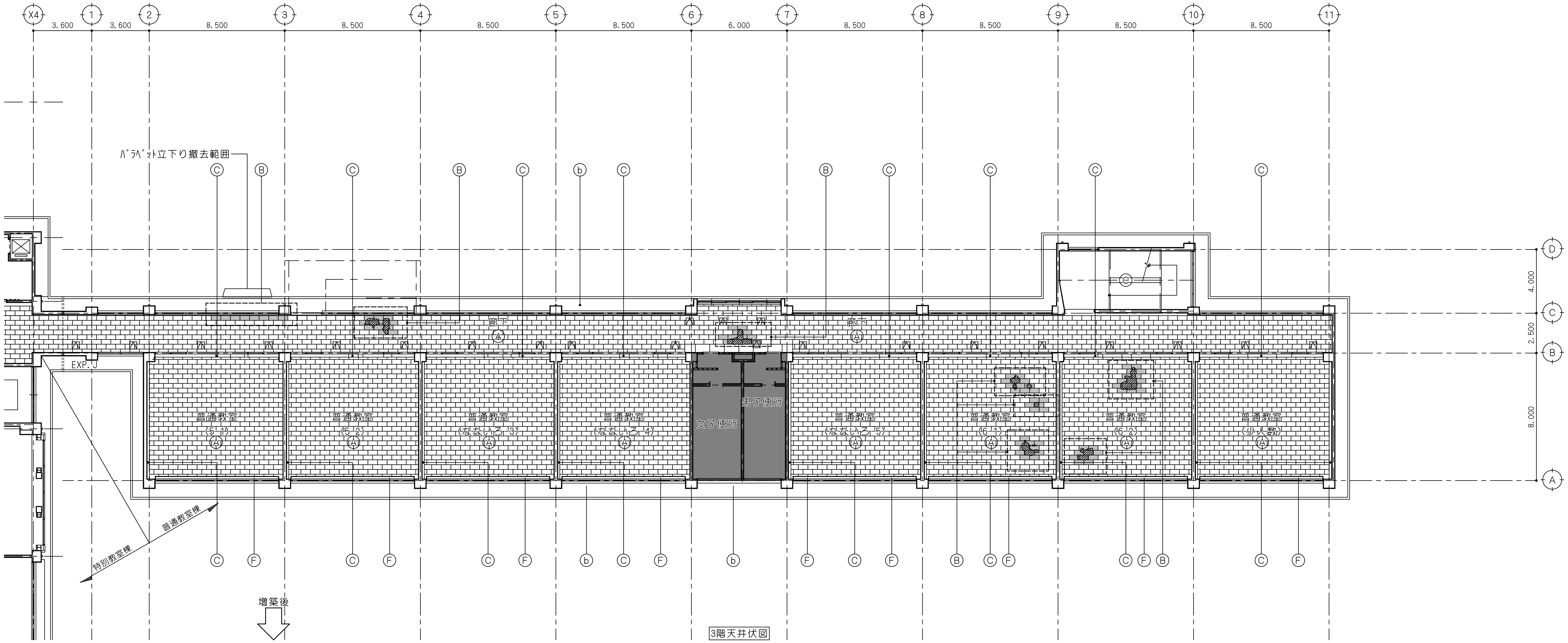
Drawing Title 2階天井伏図

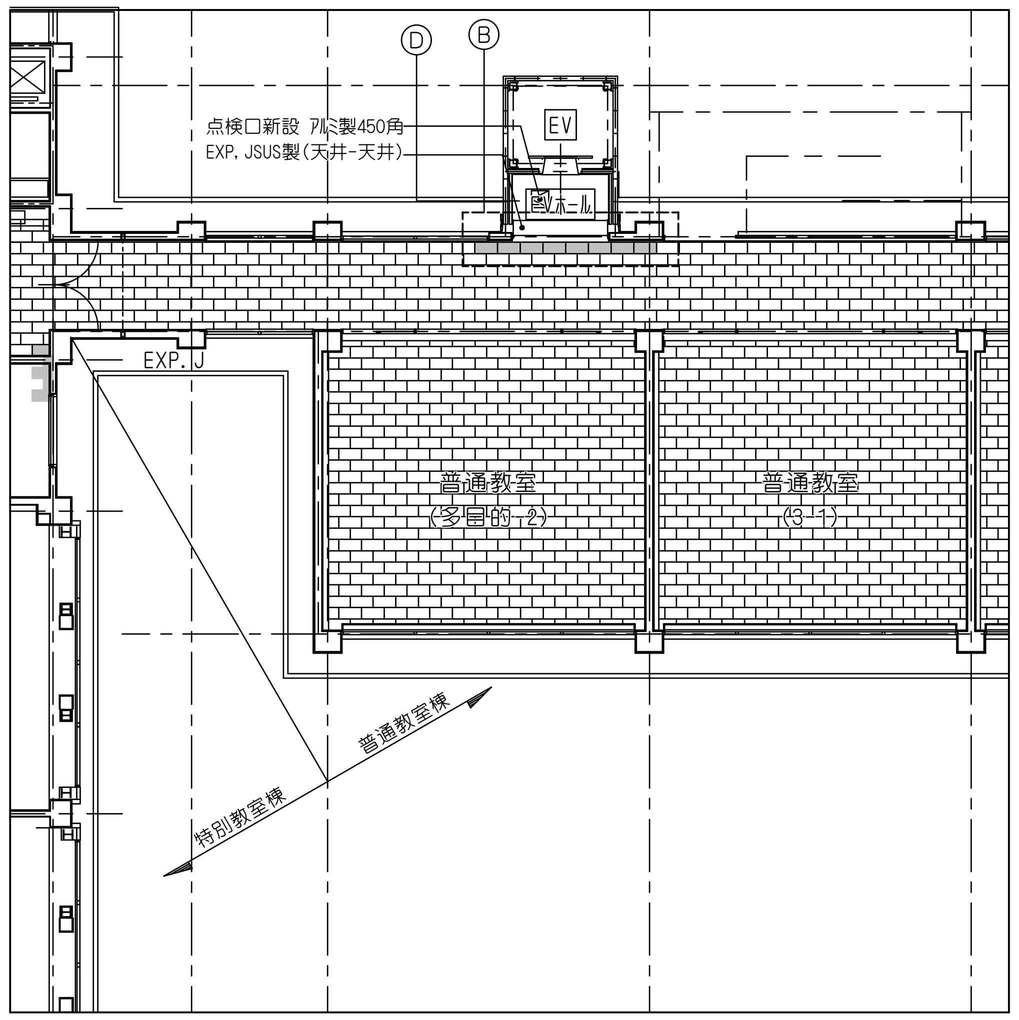
設計担当 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号

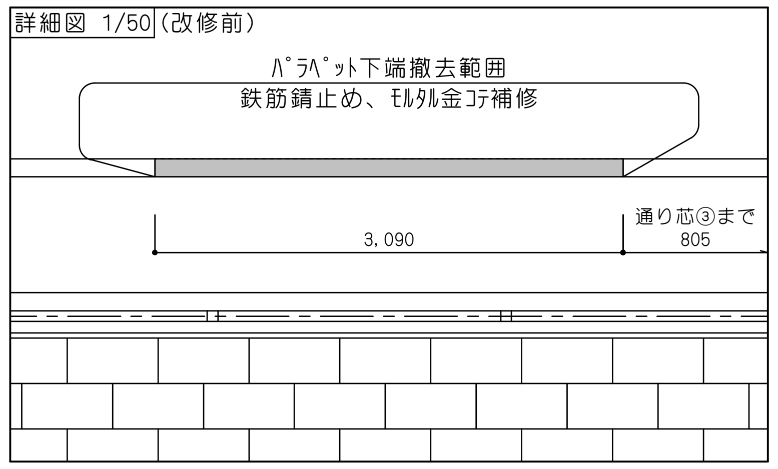
DATE 2023

SCALE A2:1/200 A3:1/280

A－70







□凡例

(斜線ハッチ)	天井漏水箇所を示す
(淡灰色)	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ張替箇所を示す(計77枚)
◰	既存天井点検口を示す(既存のまま)
(濃灰色)	改修対象範囲外を示す
(目地記号)	ﾎﾞｰﾄﾞ割付目地を示す
(波線)	ｸﾗｯｸ部を示す

□備考

・ひび割れ等は、施工数量調査を行う

・塗装工事を行う際は、塗装面以外の養生を行うこと

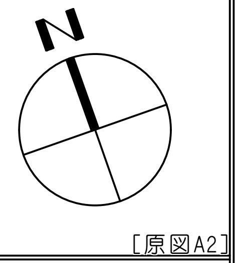
・(★)：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材を示す

■天井改修仕様(屋外)

部位	内容		記号
軒天(昇降口庇)	改修前	ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放し、ｾﾗｽｷﾝ吹付(★)、撤去。目地切	ⓐ
	改修後	下地調整(C-2)、外装薄塗材E	
軒天(窓上庇)	改修前	ﾓﾙﾀﾙ刷毛引下地、ｱｸﾘﾙ系ﾘｼﾝ吹付(★)撤去。目地切	ⓑ
	改修後	下地調整(C-2)、外装薄塗材	

■天井改修仕様(屋内)

部位	内容		記号
天井(全体)	改修前	吸音ﾃｯｸｽt9(★) PBt9	Ⓐ
	改修後	既存のまま	
天井(劣化箇所)(増築取合部)	改修前	吸音ﾃｯｸｽt9(★) PBt9 撤去	Ⓑ
	改修後	岩綿吸音板t9.0、PBt9.5下地 新設	
天井(梁型共)	改修前	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ VP塗	Ⓒ
	改修後	下地調整(RB)の上、EP塗	
天井(EVﾎｰﾙ)	改修前	—	Ⓓ
	改修後	岩綿吸音板t9.0、PBt12.5下地、軽量鉄骨下地 新設	
ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	改修前	木製ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	Ⓕ
	改修後	既存のまま	

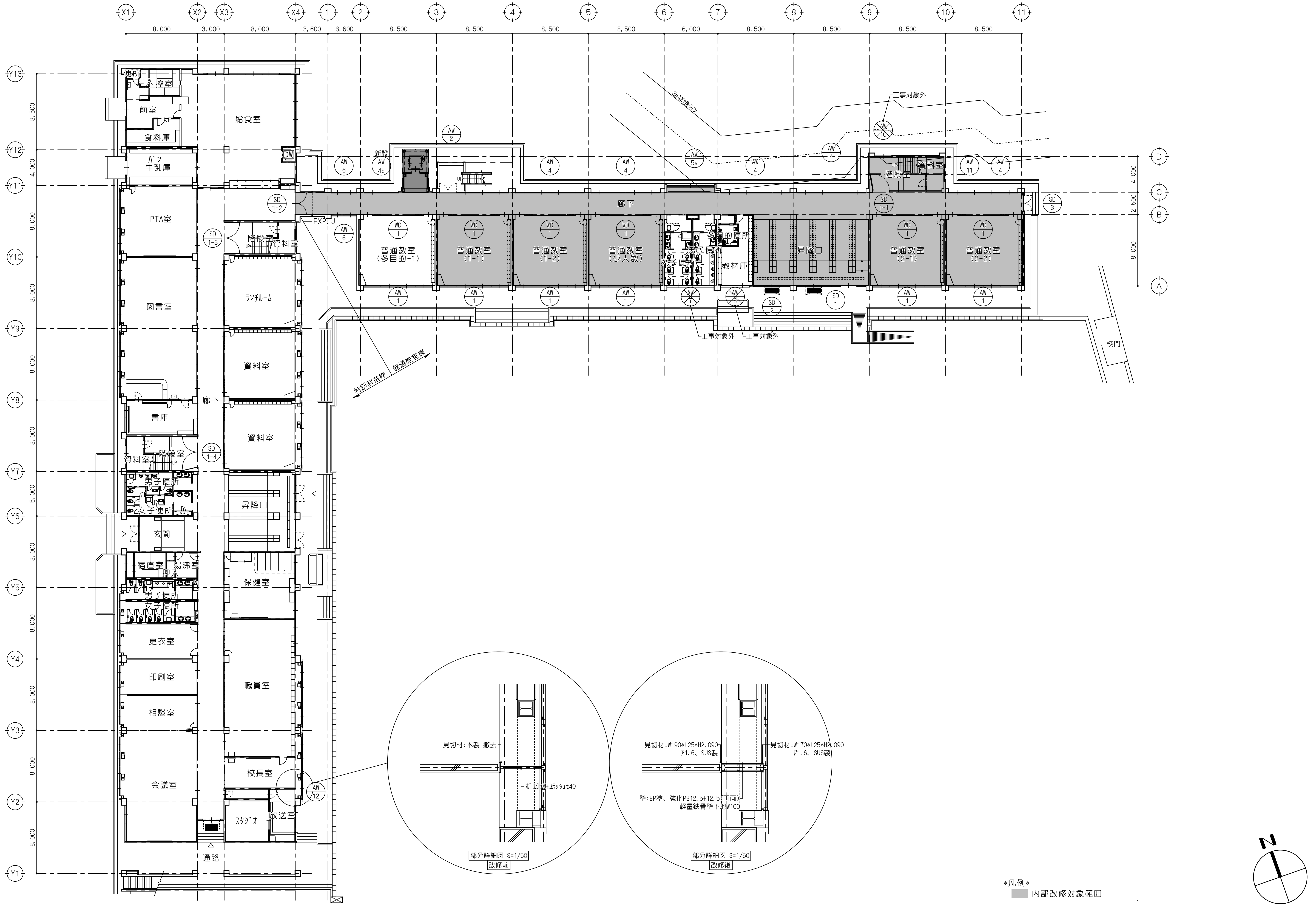


[原図A2]

■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	3階天井伏図	SCALE	A2:1/200 A3:1/280
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－71

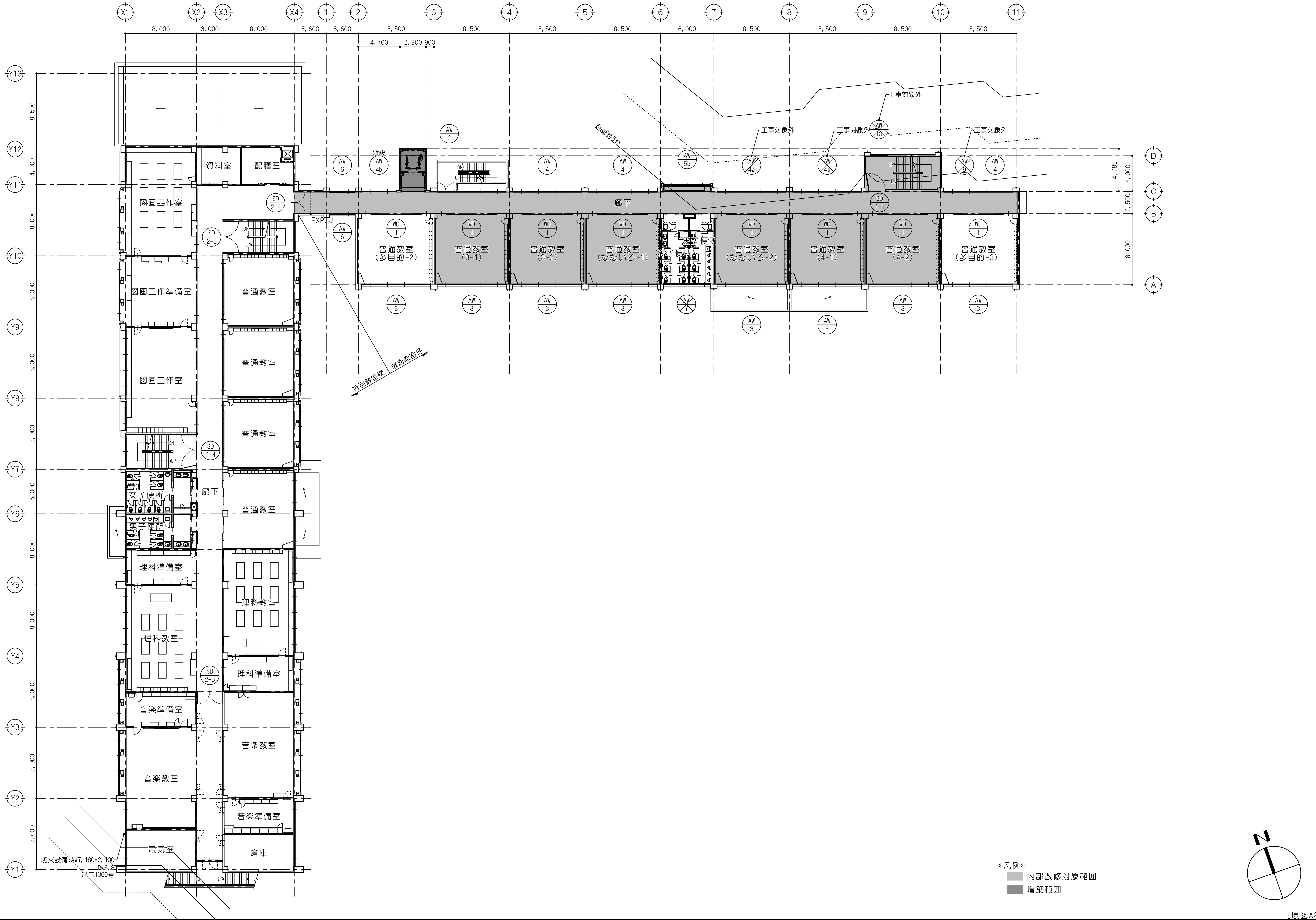


[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
Drawing Title	1階建具配置図	SCALE A2:1/300 A3:1/420
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－72



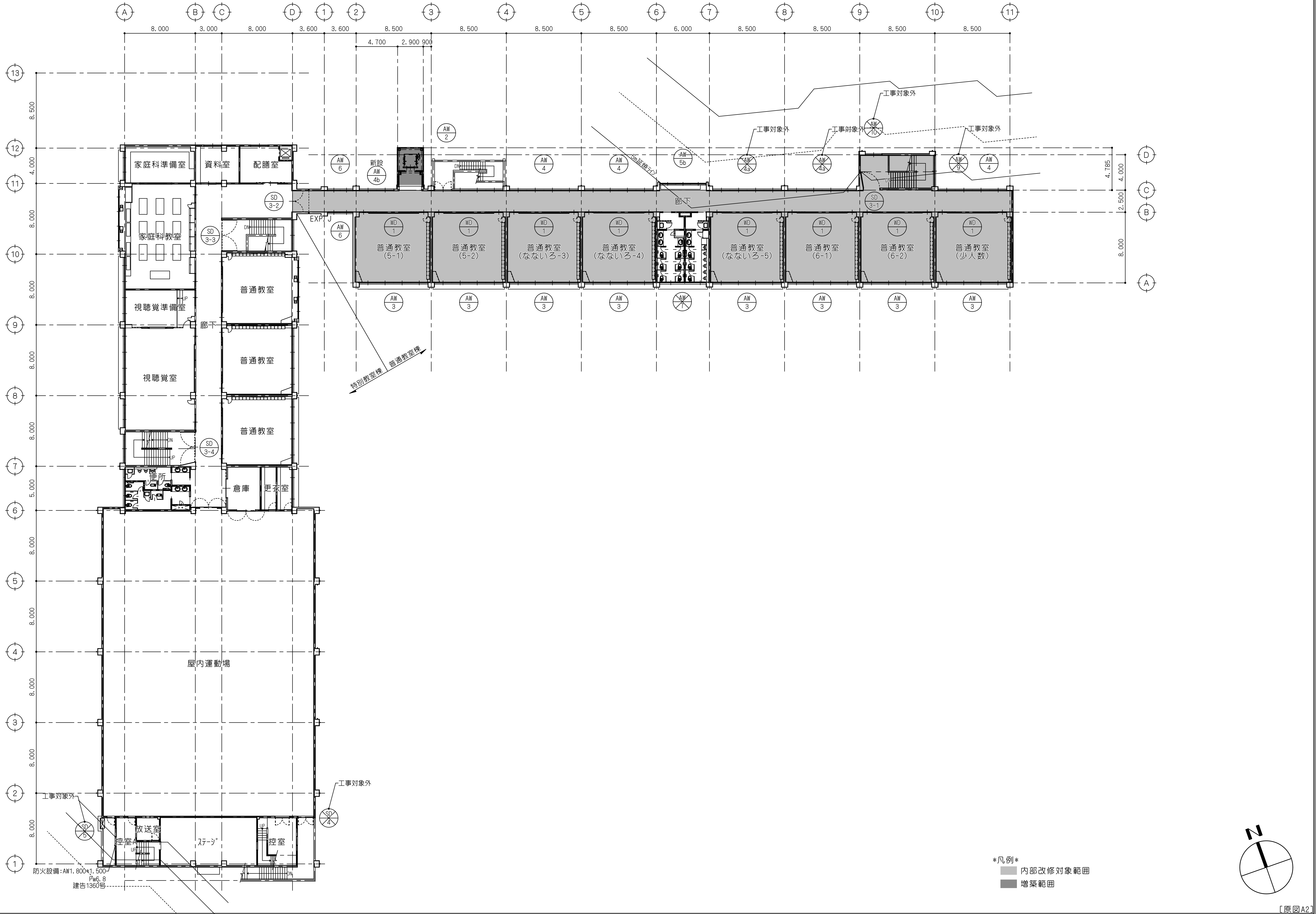
[原図A2]

■：NOTE

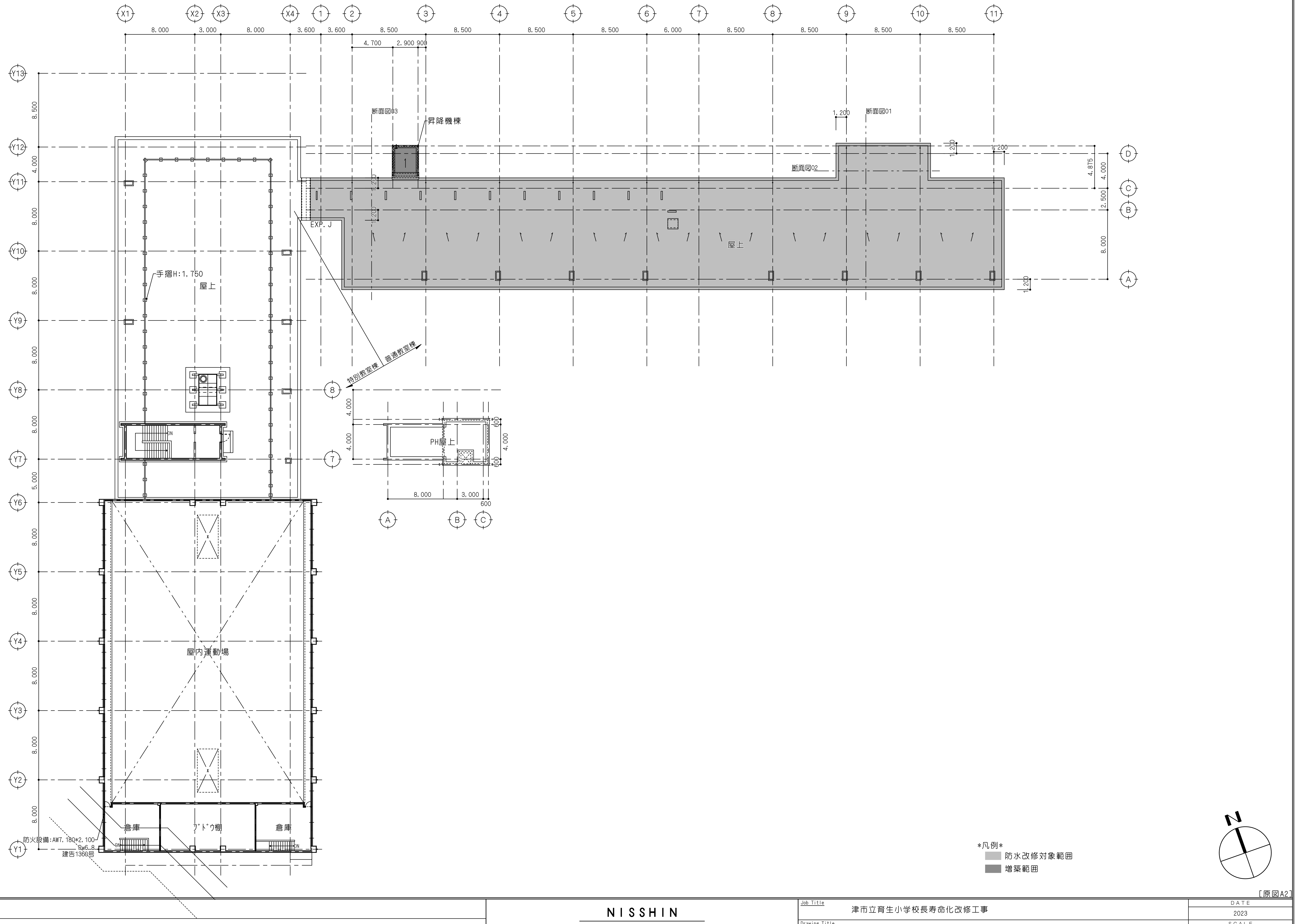
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	2階建具配置図
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420

A－73



■:NOTE	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号	
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
Drawing Title	3階建具配置図	SCALE A2:1/300 A3:1/420
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－74



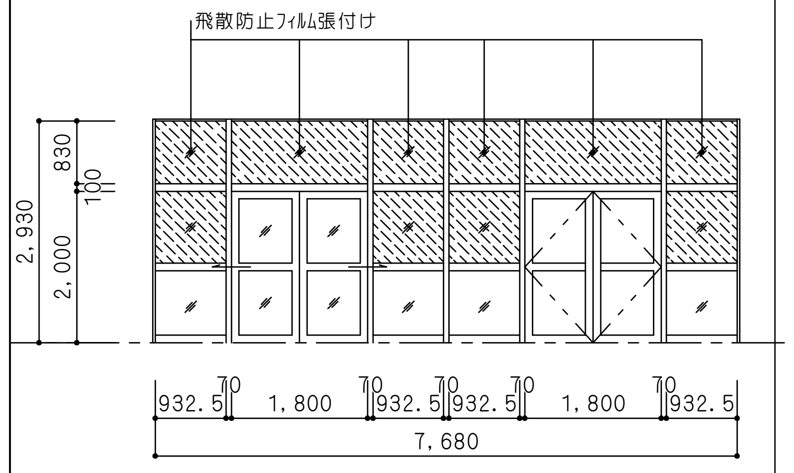
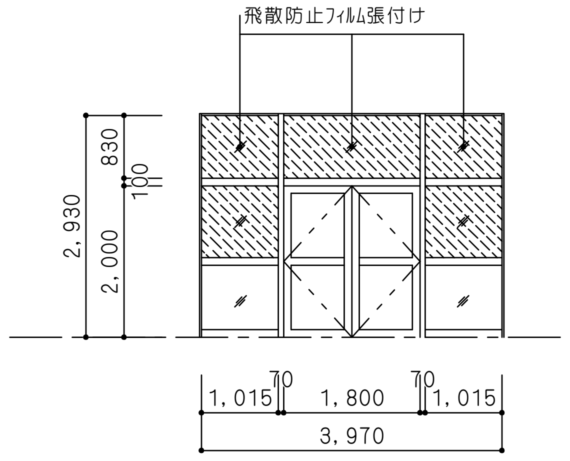
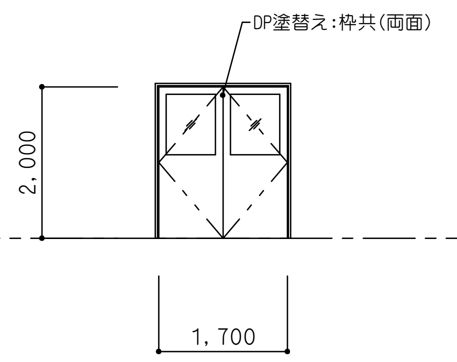
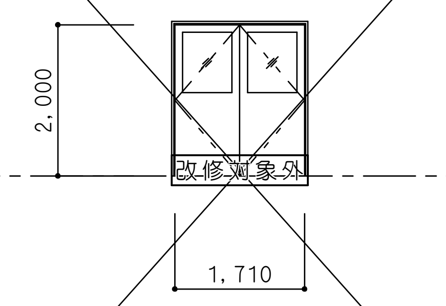
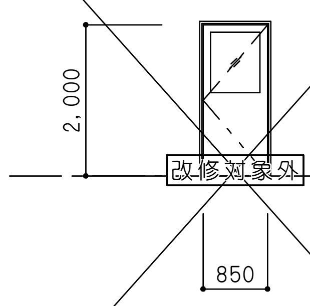
[原図A2]

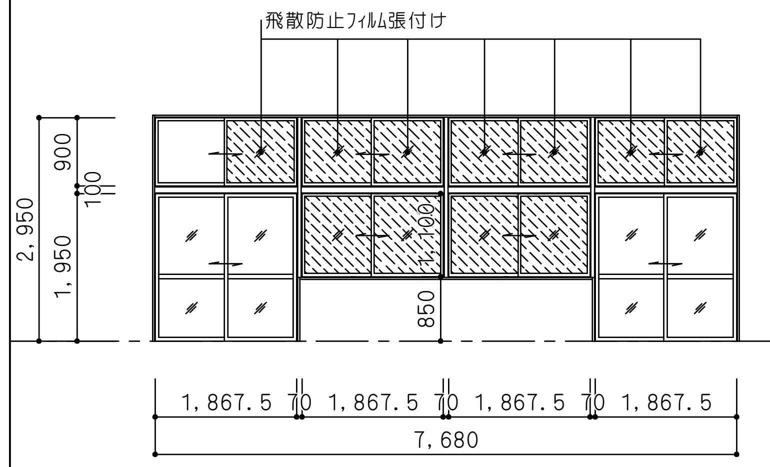
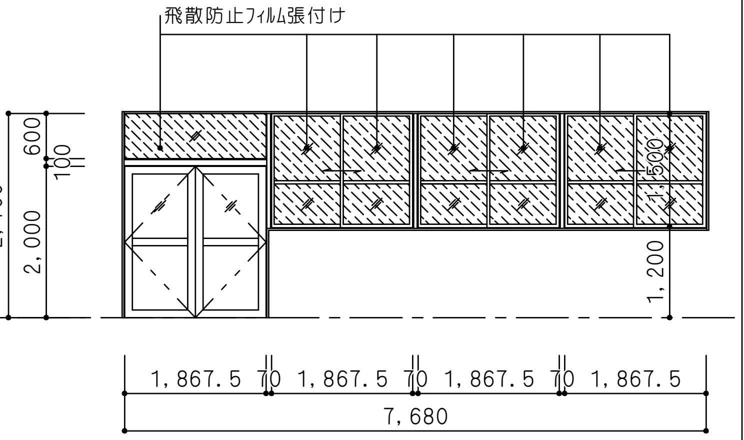
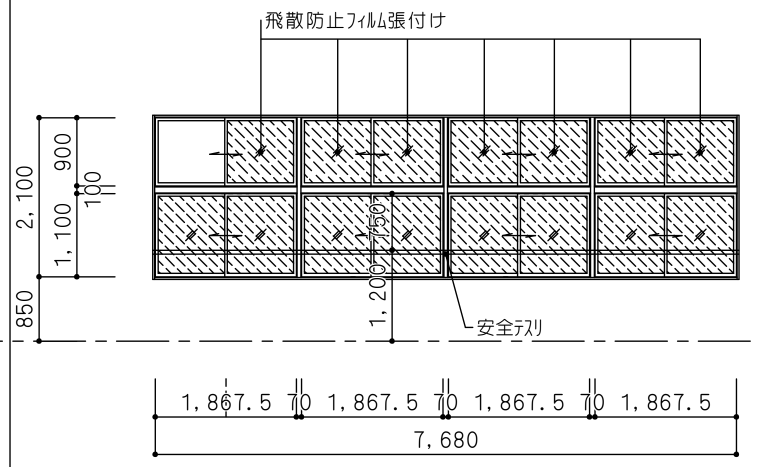
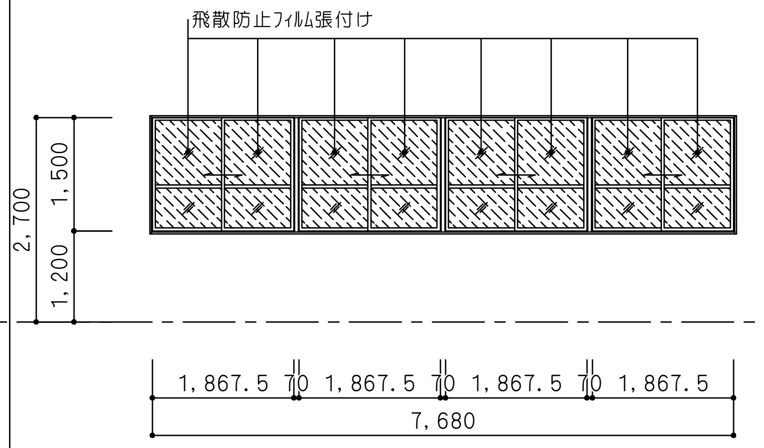
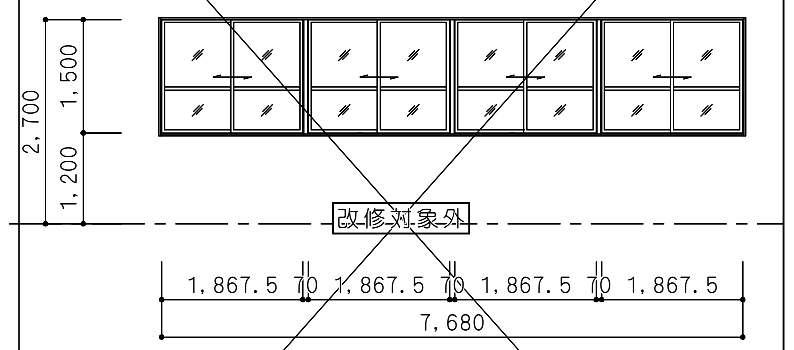
■：NOTE

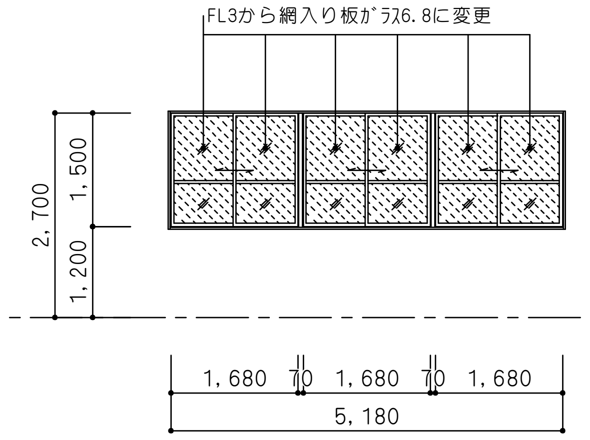
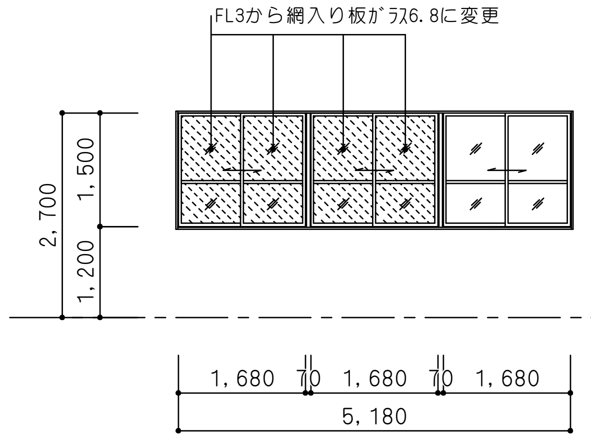
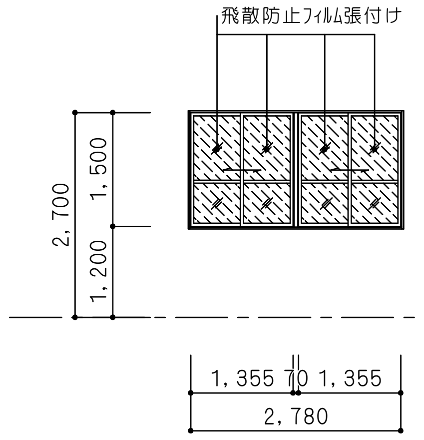
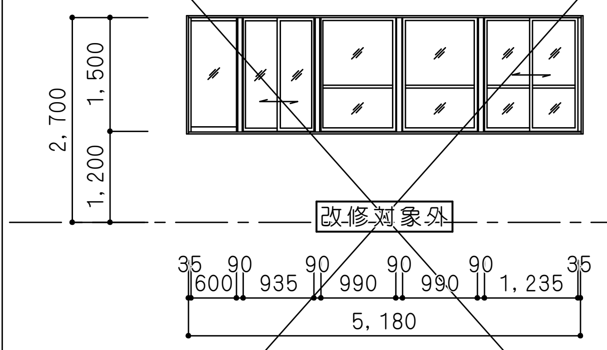
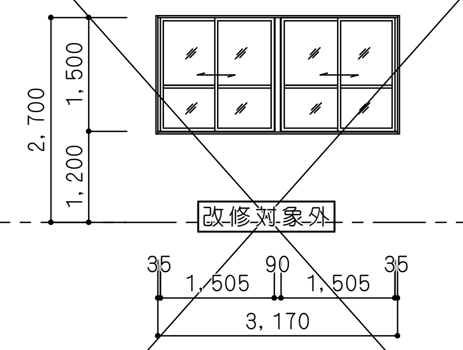
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	R階建具配置図
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420

A－75

建具記号	室名・数量	SD 1 昇降口 1か所		SD 2 昇降口 1か所		SD 3 廊下 1か所		SD 4 屋内運動場(特別教室棟) 1か所		SD 5 屋内運動場(特別教室棟) 1か所	
姿図								非常用進入口 		非常用進入口 	
寸法見込		7,680 * 2,930	枠100、ドア40	3,970 * 2,930	枠100、ドア40	1,700 * 2,000	枠100、ドア40	1,700 * 2,000	枠100、ドア40	850 * 2,000	枠100、ドア40
形式材質		両開ドア、両引ドア、嵌殺窓	スチール	両開ドア、嵌殺窓	スチール	両開ドア、嵌殺窓	スチール	両開ドア、嵌殺窓	スチール	両開ドア、嵌殺窓	スチール
付属金物		フロアヒンジ、シリンダー本締錠、フランス落、ステンレス握棒		フロアヒンジ、シリンダー本締錠、フランス落、ステンレス握棒		ピボットヒンジ、ドアチェック、握玉付シリンダー錠		ピボットヒンジ、ドアチェック、握玉付シリンダー錠(外部解錠可能)、フランス落とし		丁番、ドアチェック、握玉付シリンダー錠(外部解錠可能)	
硝子塗装		PW6.8(下部FIX窓、出入口)、FL5(上部FIX窓)	OP	PW6.8(下部FIX窓、出入口)、FL5(上部FIX窓)	OP	PW6.8	OP	PW6.8		PW6.8	
備考											

		AW 1 普通教室(1階) 6か所		AW 2 廊下 3か所		AW 3 普通教室(2階・3階) 16か所		AW 4 廊下 11か所		AW 4a 廊下 4か所	
姿図										建告1360号 	
寸法見込		7,680 * 2,950	70	7,680 * 2,700	70	7,680 * 2,100	70	7,680 * 1,500	70	7,680 * 1,500	70
形式材質		引違窓	アルミ	両開窓欄間嵌殺窓+引違窓	アルミ	引違窓	アルミ	引違窓	アルミ	引違窓	アルミ
付属金物		クレセント、引手、戸車、額縁(55*35)		クレセント、引手、戸車、額縁(55*35)、丁番、握玉付シリンダー錠、ドアチェック		クレセント、引手、戸車、額縁(55*35)		クレセント、引手、戸車、額縁(55*35)		クレセント、引手、戸車、額縁(55*35)	
硝子塗装		PW6.8(掃出窓)、F3(上部)、FL3(下部)	アルマイト処理	PW6.8(開き戸)、FL5(FIX窓)、FL3(上部)、F3(下部)	アルマイト処理	F3(上部)、FL3(下部)	アルマイト処理	FL3(上部)、F3(下部)	アルマイト処理	PW6.8	アルマイト処理
備考											

		AW 5a 廊下(1階) 1か所		AW 5b 廊下(2階・3階) 2か所		AW 6 廊下 6か所		AW 7 便所 3か所		AW 8 教材庫 1か所	
姿図		建告1360号 		建告1360号 							
寸法見込		5,180 * 1,500	70	5,180 * 1,500	70	2,780 * 1,500	70	5,180 * 1,500	70	3,180 * 1,500	70
形式材質		引違窓	アルミ	引違窓	アルミ	引違窓	アルミ	引違窓	アルミ	引違窓	アルミ
付属金物		クレセント、引手、戸車、額縁(55*25)		クレセント、引手、戸車、額縁(55*25)		方建・クレセント・ハキダシ下ヒジワイヤ6.8mm		クレセント、引手、戸車、額縁(55*35)		クレセント、引手、戸車、額縁(55*25)	
硝子塗装		FL3 → PW6.8	アルマイト処理	Pw6.8、FL3 → PW6.8	アルマイト処理	FL5	アルマイト処理	強化ガラスF4	アルマイト処理	強化ガラスF4	アルマイト処理
備考											

[原図A2]

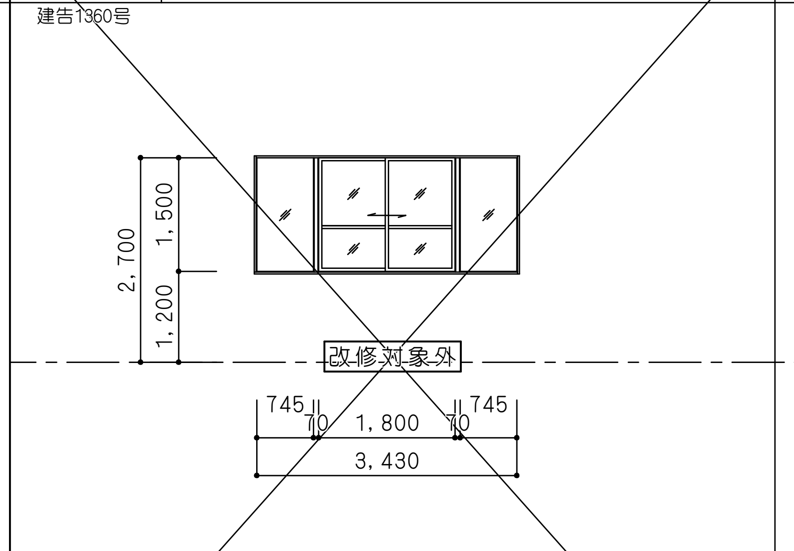
■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
Drawing Title	建具表01	SCALE A2:1/100 A3:1/140
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－76

建具記号	室名・数量
AW 9	階段室 2か所

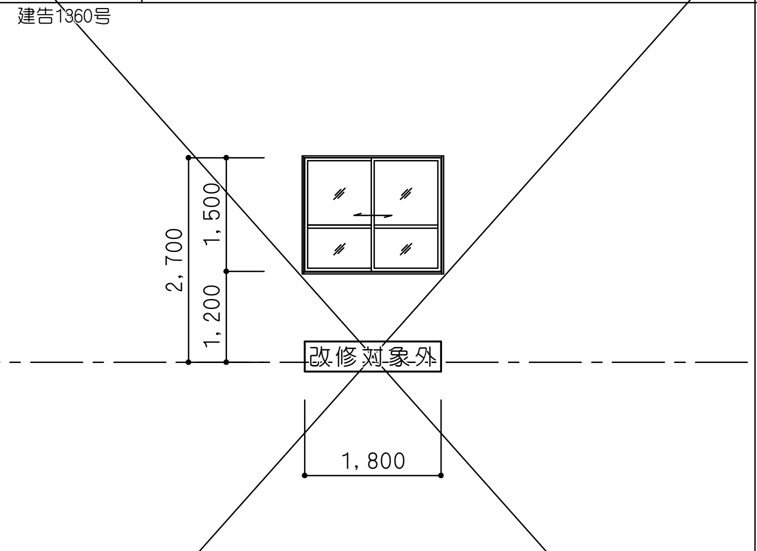
建告1360号



寸法見込	3,430 * 1,500	70
形式材質	引違窓嵌殺窓	アルミ
付属金物	クレセント、引手、戸車、額縁(55*25)	
硝子塗装	Pw6.8	アルマイト処理
備考		

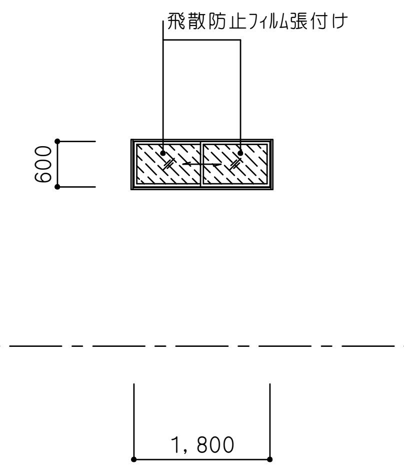
建具記号	室名・数量
AW 10	階段室 3か所

建告1360号



寸法見込	1,800 * 1,500	70
形式材質	引違窓	アルミ
付属金物	クレセント、引手、戸車、額縁(55*25)	
硝子塗装	PW6.8	アルマイト処理
備考		

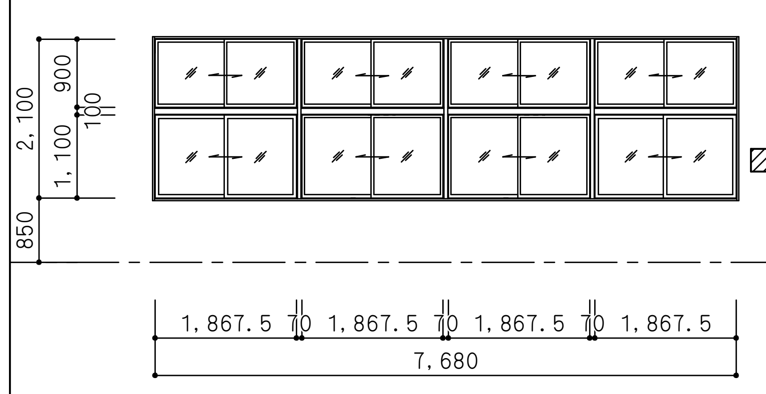
建具記号	室名・数量
AW 11	資料室 1か所



寸法見込	1,800 * 600	70
形式材質	引違窓	アルミ
付属金物	クレセント、引手、戸車、額縁(55*25)	
硝子塗装	FL3	アルマイト処理
備考		

建具記号	室名・数量
AW 4	普通教室棟　廊下 3か所

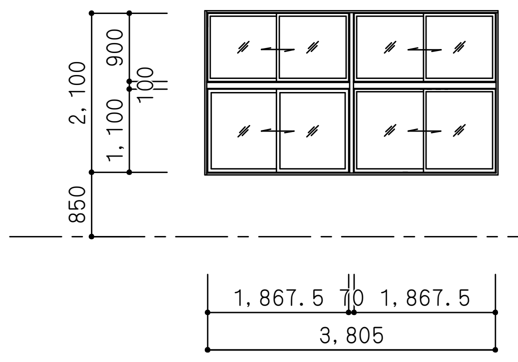
撤去



寸法見込	7,680 * 2,100	70
形式材質	引違窓	アルミ
付属金物	クレセント、引手、戸車、額縁(55*35)	
硝子塗装	上部FL3、下部F3	アルマイト処理
備考		

建具記号	室名・数量
AW 4b	普通教室棟　廊下 3か所

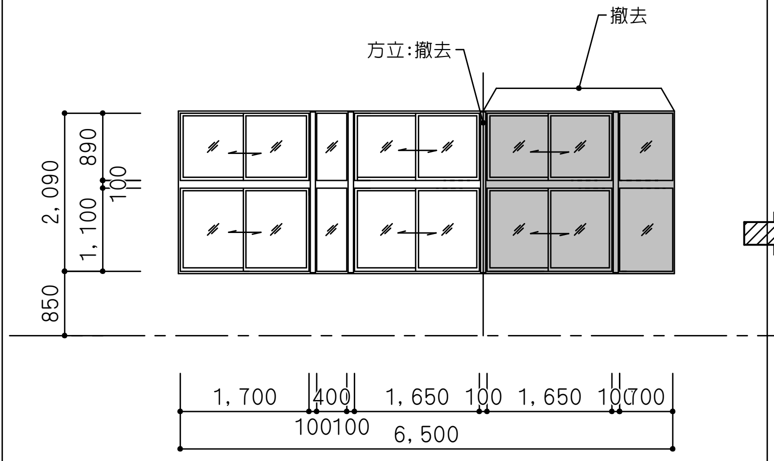
新設



寸法見込	3,805 * 2,100	70
形式材質	引違窓	アルミ
付属金物	クレセント、引手、戸車、額縁(55*35)	
硝子塗装	上部強化ガラスFL4、強化ガラス下部F4	アルミカラー
備考		

建具記号	室名・数量
AW 12	特別教室棟　放送室 1か所

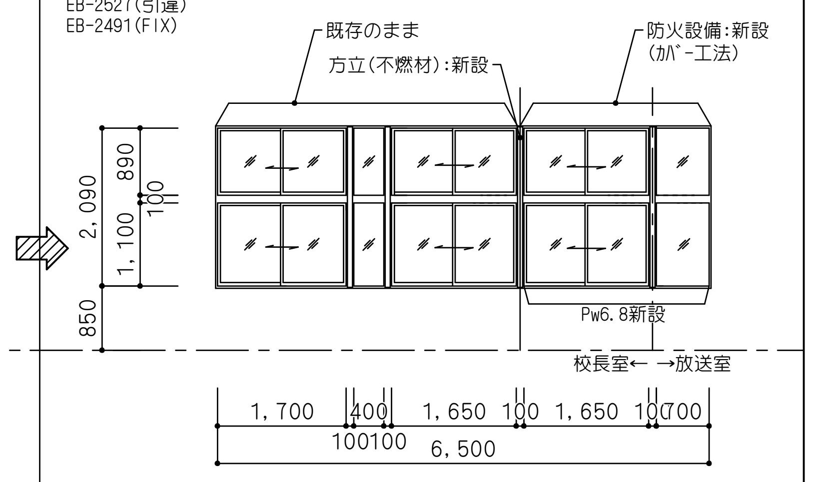
撤去



寸法見込	6,500 * 2,090	70
形式材質	引違窓、嵌殺窓	アルミ
付属金物	水切、クレセント錠、額縁(25*60)	
硝子塗装	FL5	アルミカラー
備考		

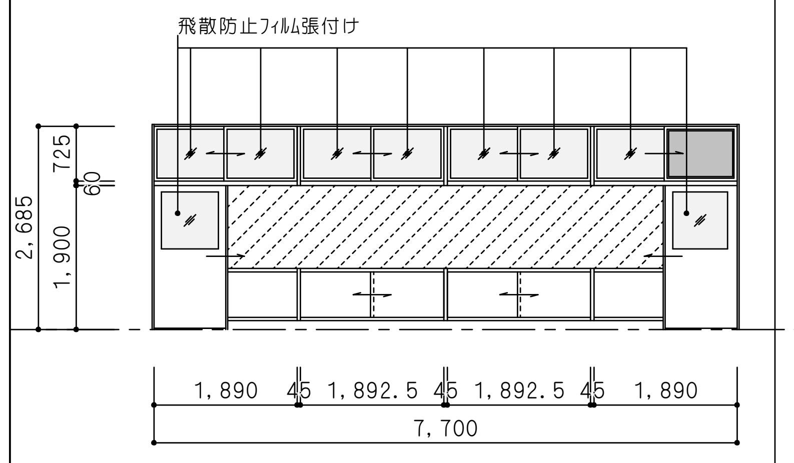
建具記号	室名・数量
AW 12	特別教室棟　放送室 1か所

EB-2527(引違)
EB-2491(FIX)



寸法見込	6,500 * 2,090	70
形式材質	引違窓、嵌殺窓	アルミ
付属金物	水切、クレセント錠、額縁(25*60)	
硝子塗装	Pw6.8	アルミカラー
備考		

建具記号	室名・数量
WD 1	普通教室(廊下側) 22か所



寸法見込	7,700 * 2,685	100
形式材質	引違フラッシュ戸+引戸+欄間引違窓	
付属金物	シリンダー外締錠、戸車、ステンレスレール	
硝子塗装	FL3(引戸)、F3(上部)	戸OP、枠OS
備考		

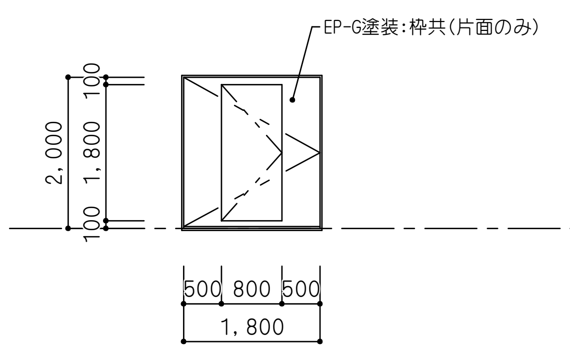
[原図A2]

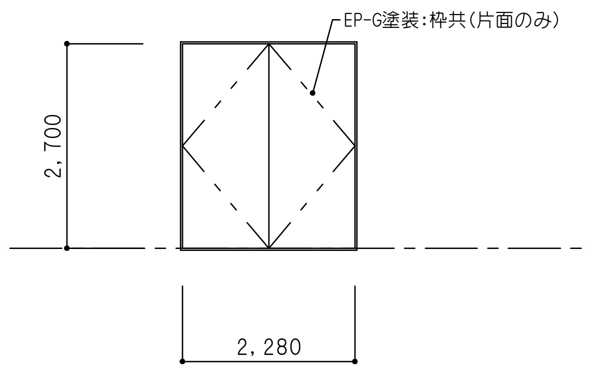
■:NOTE

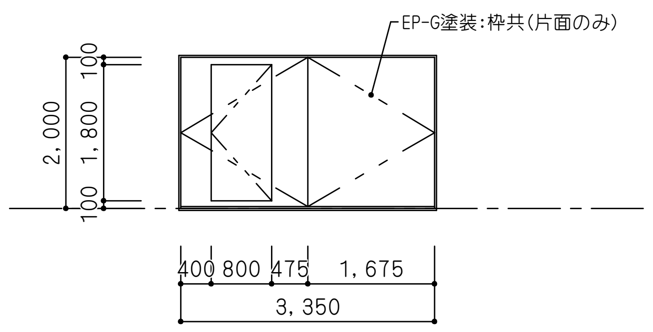
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

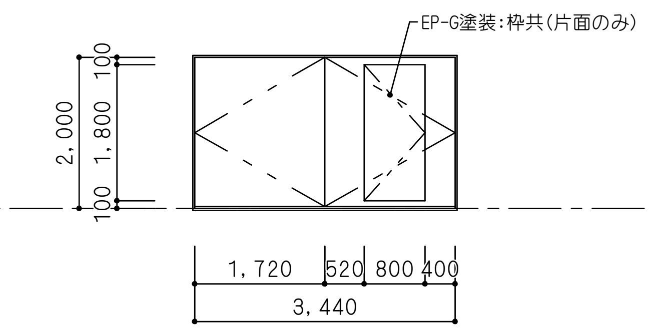
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	建具表02
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/100　A3:1/140
	A－77

建具記号	SD 1-1 普通教室棟 階段室 1か所		SD 1-2 特別教室棟 廊下 1か所		SD 1-3 特別教室棟 階段室 1か所		SD 1-4 特別教室棟 階段室 1か所			
姿図	(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号		(特定防火設備) 建告第1369号		(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号		(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号			
寸法見込	1,800 * 2,000	枠100、ﾄﾞｱ50	2,280 * 2,700	枠100、ﾄﾞｱ50	3,350 * 2,000	枠100、ﾄﾞｱ50	3,440 * 2,000	枠100、ﾄﾞｱ50		
形式材質	防火戸(くぐり戸付)	ｽﾁｰﾙ	防火戸	ｽﾁｰﾙ	防火戸	ｽﾁｰﾙ	防火戸	ｽﾁｰﾙ		
付属金物	ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒		ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、順位調整器、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒、収納枠		ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、順位調整器、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒,収納枠		ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、順位調整器、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒、収納枠			
設備塗装	煙感知器連動、くぐり戸、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理	煙感知器連動、くぐり戸、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理	煙感知器連動、くぐり戸、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理	煙感知器連動、くぐり戸、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理		
備考	改修内容:EP-G塗装(枠共)		改修内容:EP-G塗装(枠共)、扉建付調整		改修内容:EP-G塗装(枠共)、順位調整器交換		改修内容:EP-G塗装(枠共)、順位調整器交換			

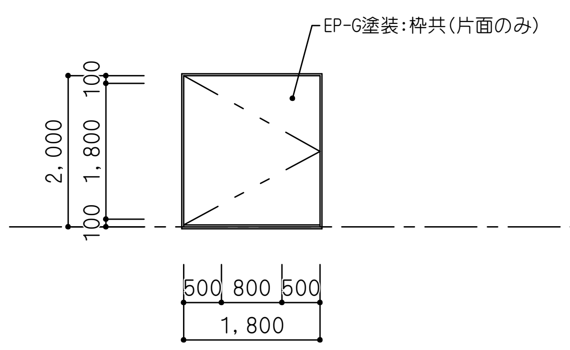


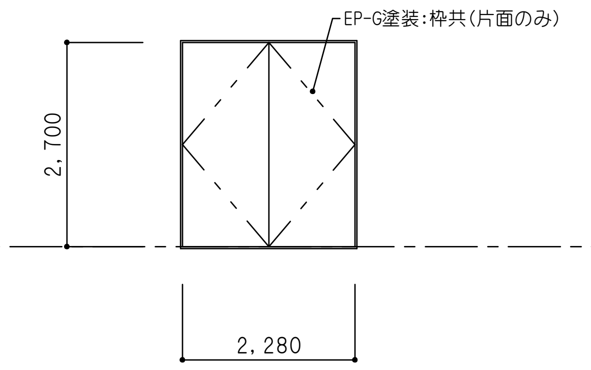


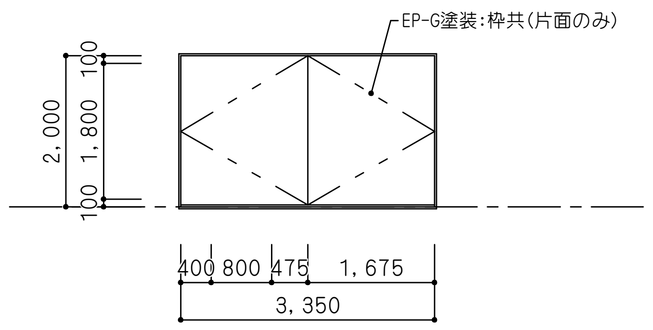


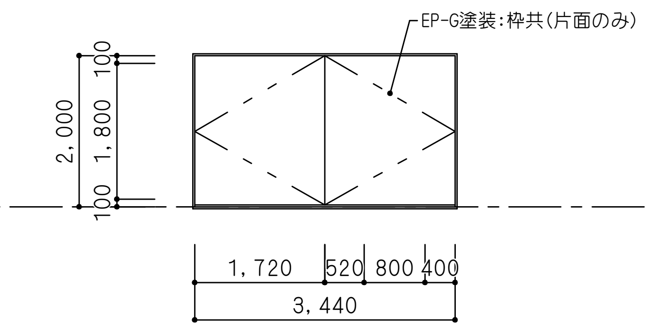


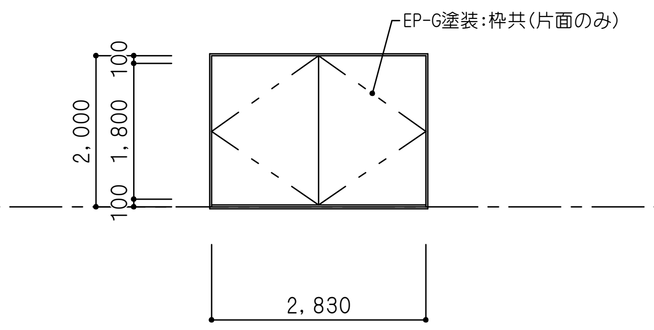
建具記号	SD 2-1 普通教室棟 階段室 1か所		SD 2-2 特別教室棟 廊下 1か所		SD 2-3 特別教室棟 階段室 1か所		SD 2-4 特別教室棟 階段室 1か所		SD 2-5 特別教室棟 廊下 1か所	
姿図	(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号		(特定防火設備) 建告第1369号		(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号		(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号			
寸法見込	1,800 * 2,000	枠100、ﾄﾞｱ50	2,280 * 2,700	枠100、ﾄﾞｱ50	3,350 * 2,000	枠100、ﾄﾞｱ50	3,440 * 2,000	枠100、ﾄﾞｱ50	3,440 * 2,000	枠100、ﾄﾞｱ40
形式材質	防火戸(くぐり戸付)	ｽﾁｰﾙ	防火戸	ｽﾁｰﾙ	防火戸	ｽﾁｰﾙ	防火戸	ｽﾁｰﾙ	防火戸	ｽﾁｰﾙ
付属金物	ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒		ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、順位調整器、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒、収納枠		ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、順位調整器、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒,収納枠		ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、順位調整器、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒、収納枠		ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、順位調整器、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒、収納枠	
設備	煙感知器連動、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理	煙感知器連動、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理	煙感知器連動、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理	煙感知器連動、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理	煙感知器連動、、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理
備考	改修内容:EP-G塗装(枠共)		改修内容:EP-G塗装(枠共)		改修内容:EP-G塗装(枠共)、順位調整器交換		改修内容:EP-G塗装(枠共)、閉鎖速度調整、順位調整器交換		改修内容:EP-G塗装(枠共)	



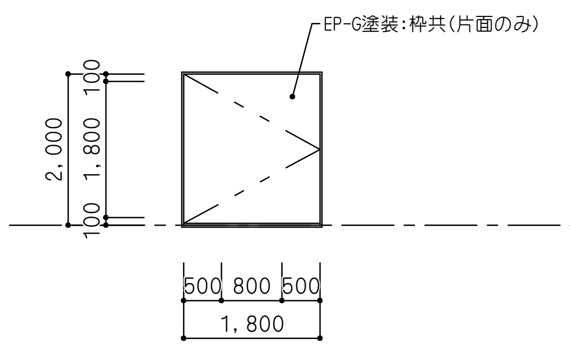


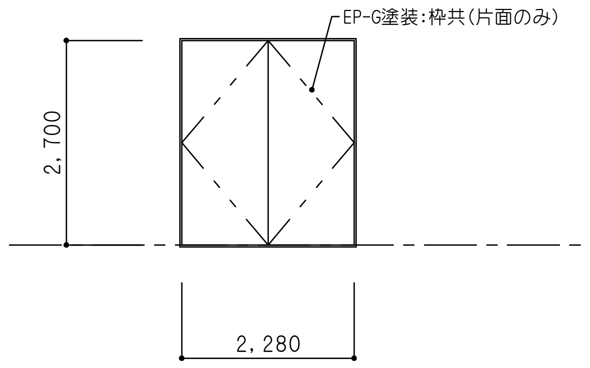


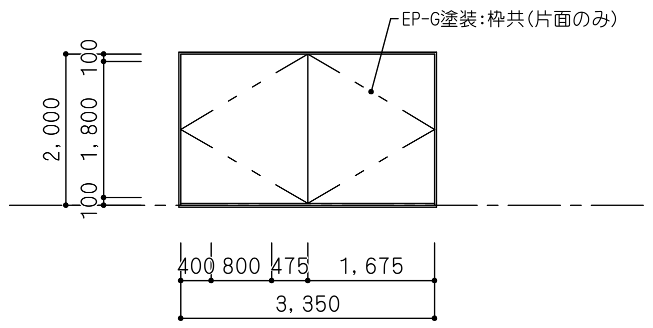


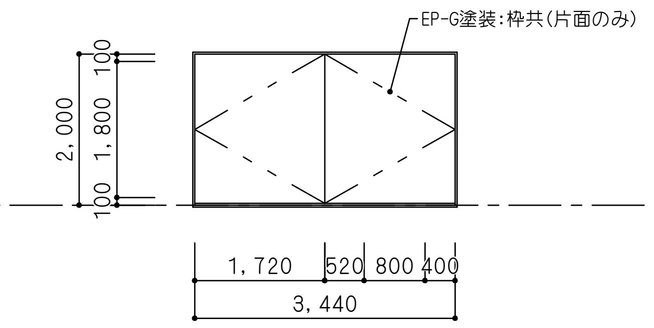


建具記号	SD 3-1 普通教室棟 階段室 1か所		SD 3-2 特別教室棟 廊下 1か所		SD 3-3 特別教室棟 階段室 1か所		SD 3-4 特別教室棟 階段室 1か所			
姿図	(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号		(特定防火設備) 建告第1369号		(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号		(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号			
寸法見込	1,800 * 2,000	枠100、ﾄﾞｱ50	2,280 * 2,700	枠100、ﾄﾞｱ50	3,350 * 2,000	枠100、ﾄﾞｱ50	3,440 * 2,000	枠100、ﾄﾞｱ50		
形式材質	防火戸(くぐり戸付)	ｽﾁｰﾙ	防火戸	ｽﾁｰﾙ	防火戸	ｽﾁｰﾙ	防火戸	ｽﾁｰﾙ		
付属金物	ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒		ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、順位調整器、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒、収納枠		ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、順位調整器、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒,収納枠		ﾌﾛｱﾋﾝｼﾞ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠、順位調整器、ﾌﾗﾝｽ落、ｽﾃﾝﾚｽ握棒、収納枠			
設備	煙感知器連動、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理	煙感知器連動、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理	煙感知器連動、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理	煙感知器連動、連動制御器	ｱﾙﾏｲﾄ処理		
備考	改修内容:EP-G塗装(枠共)、扉建付調整		改修内容:EP-G塗装(枠共)		改修内容:EP-G塗装(枠共)、順位調整器取付		改修内容:EP-G塗装(枠共)、扉建付調整、順位調整器取付			









[原図A2]

■:NOTE

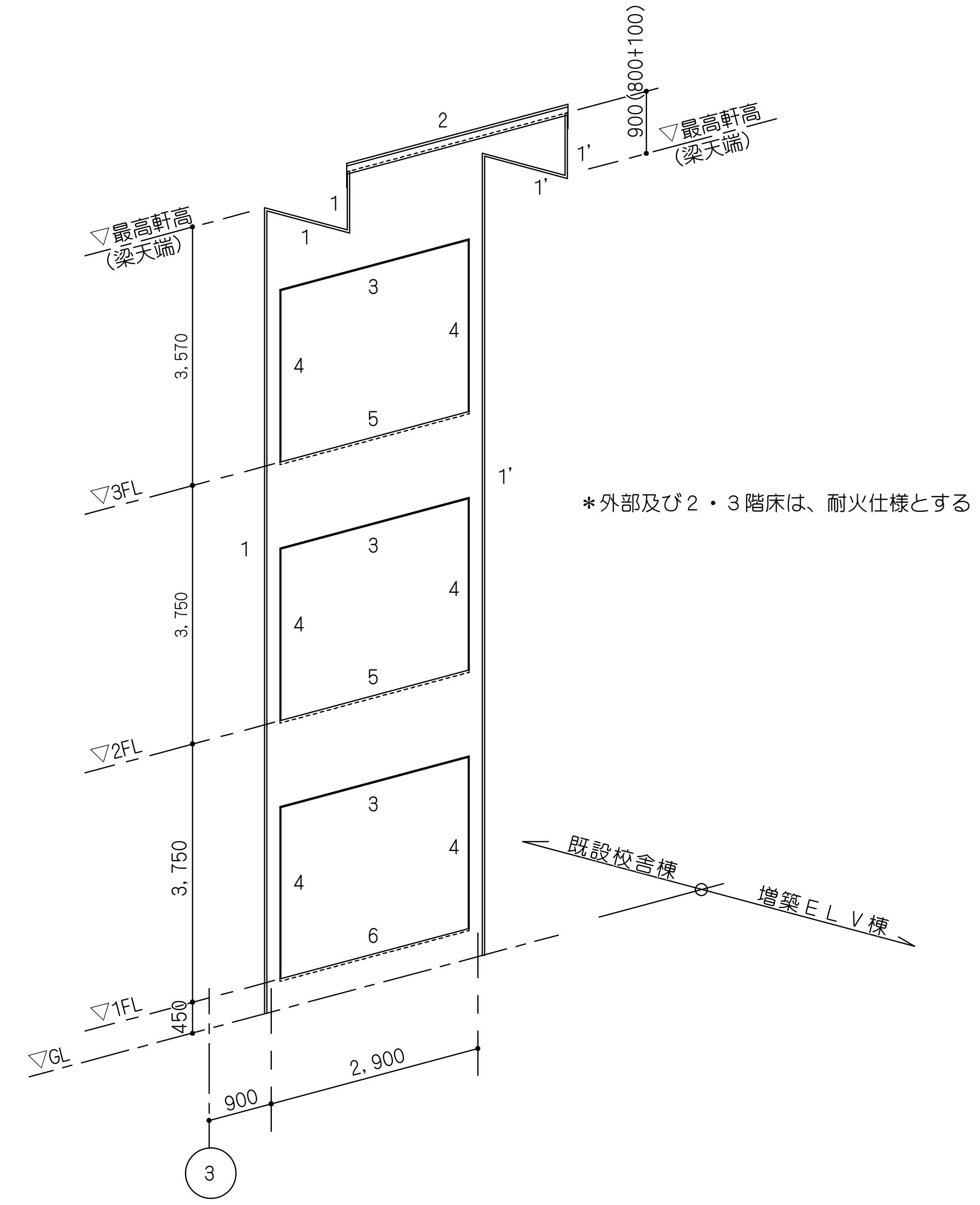
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	建具表03	SCALE	A2:1/100 A3:1/140
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A−78

ＥＸＰ・Ｊ　キープラン

・ＥＸＰ．Ｊシステムに於いては、ステンレス･アルミ製、三次元可動方式とする。
・２００㎜クリアランス、±１００㎜可動仕様とする。
・構造体が変位時に脱落・破壊が無い事を確認出来る仕様とする。

＊以上の点を留意し、各仕様毎の条件を厳守する事により、
　各性能を保持する事。

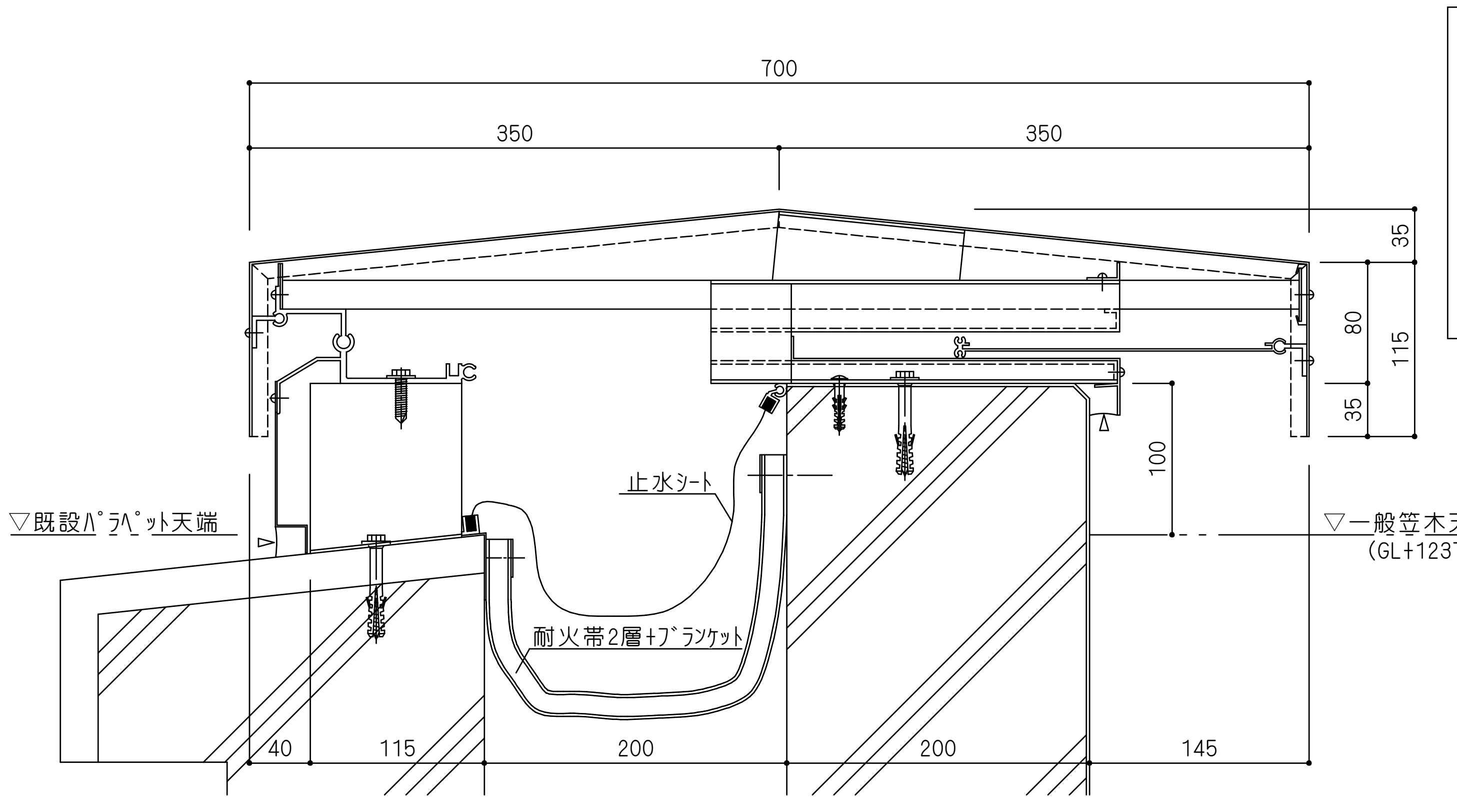


＊外部及び２・３階床は、耐火仕様とする

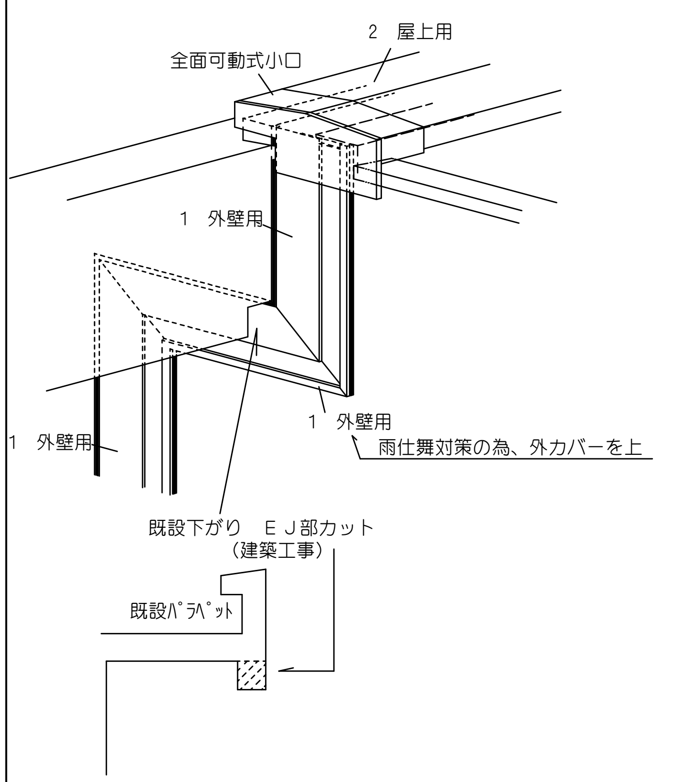
2　屋上用　SUS　t=1.6　ﾊﾟﾗｼﾙﾊﾞｰ

・止水シートは、Ｙ方向可動用レール使用の事。
　（Ｙ方向可動時にシートを破断させない事）
・可動式回転軸仕様とする（Ｚ方向可動対策）
・ジョイントは本体曲げ箱目地ジョイント方式とし、
　ジョイント材仕様は不可とする。
・カバーはビス止め方式とし、嵌合方式は不可とする
・端末小口は全面可動式小口蓋とし、一部分的可動は不可とする。
　（一部分的可動ではＸＹＺ三次元連動に対応出来ない為）
・カバー・下地材にて外部と内部を遮断し、下地材及びゴムを
　取付ける為に隙間が生ずる事のないようにする。
　（気密性を高める）
・下地材は、立骨方式とする。

＊上記条件厳守のこと



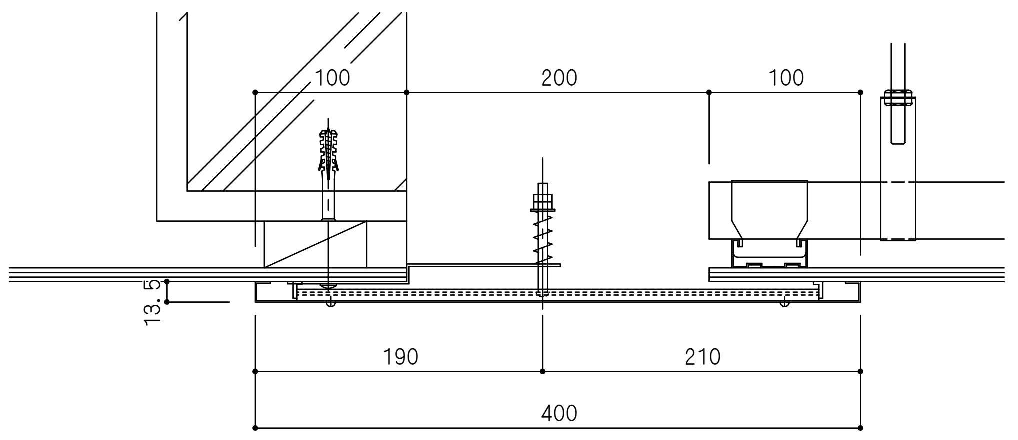
屋上小口納まり



3　天井用　SUS　t=1.6　ﾊﾟﾗｼﾙﾊﾞｰ

・カバーはビス止め方式とし、嵌合方式は不可とする
・非破壊端末アジャスト装置付きとする(Ｙ方向への変位量確保)
・単純な片側固定方式にはしない事(Ｚ方向可動時に隙間が
　生ずる事のない事・カバーにたわみが発生しない事)

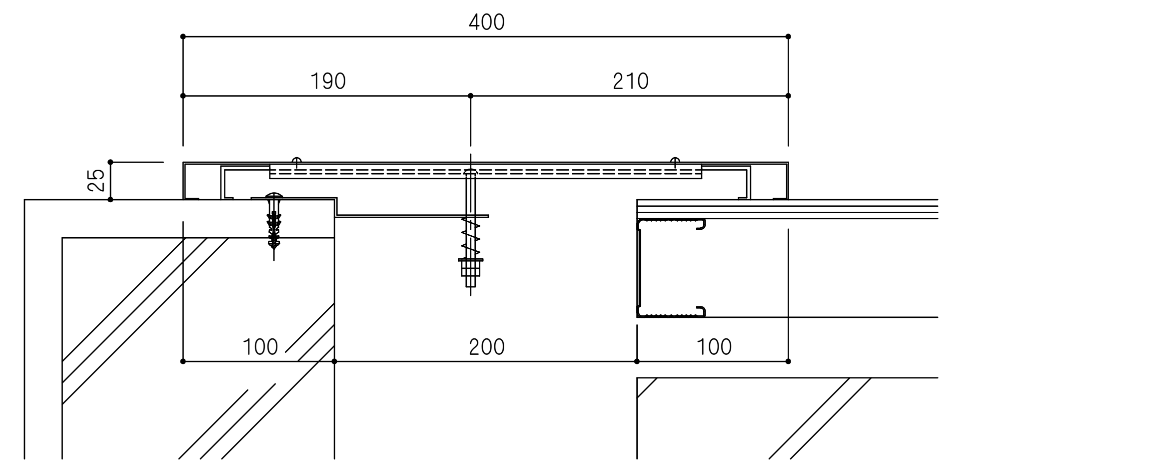
＊上記条件厳守のこと



4　内壁用　SUS　t=1.6　ﾊﾟﾗｼﾙﾊﾞｰ

・カバーはビス止め方式とし、嵌合方式は不可とする
・非破壊端末アジャスト装置付きとする(Ｚ方向への変位量確保)
・単純な片側固定方式にはしない事(Ｙ方向可動時に隙間が
　生ずる事のない事・カバーにたわみが発生しない事)

＊上記条件厳守のこと

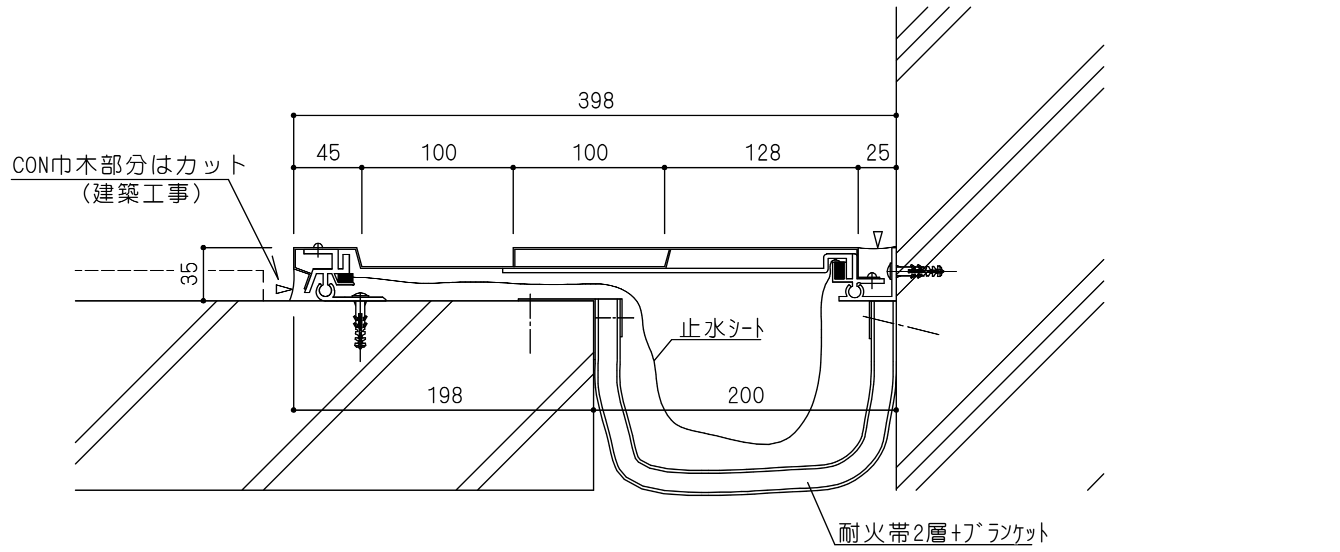


1　外壁用　SUS　t=1.6　ﾊﾟﾗｼﾙﾊﾞｰ

1'は、逆勝手とする

・ジョイントは本体同志の差込み方式（印籠方式）とし、
　ジョイント材使用は不可とする。
・下地は、可動式回転軸仕様(Y方向可動対策)。
・カバーはビス止め方式とし、嵌合方式は不可とする。
　又、カバーは２枚パネル方式とし、１枚パネル方式は不可とする。
・外部に於いては、変位時に僅かでも隙間を発生させない事
　（よって、１枚パネル方式は不可）

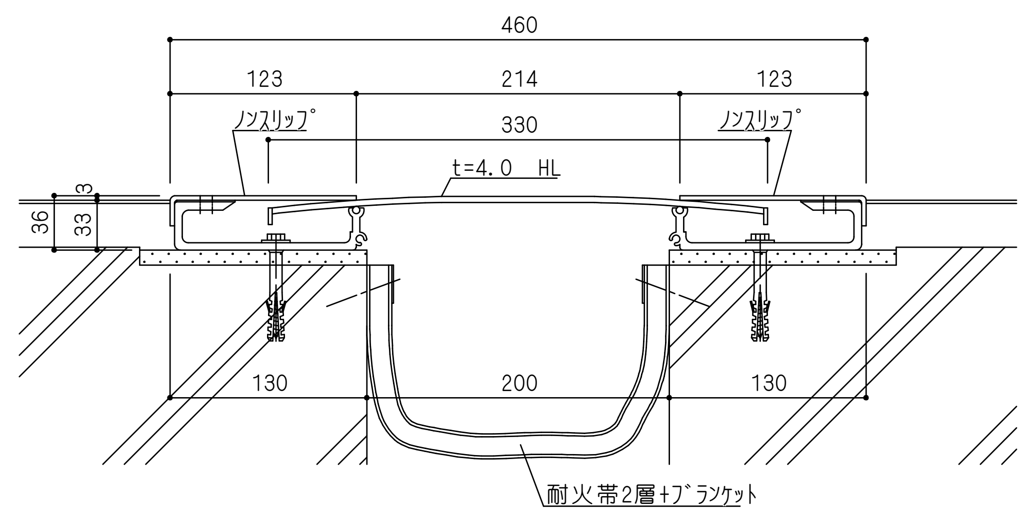
＊上記条件厳守のこと



5　床用　SUS304　t=3.0　GP-1(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ)・ｽﾗｲﾄﾞｶﾊﾞｰ　t=4.0　HL

・非破壊端末アジャスト装置付きとする
・スライドカバーの接点はステンレスとし、アルミ及びゴム系は
　不可とする(荷重はステンレス製シャフトにて受ける事とする)

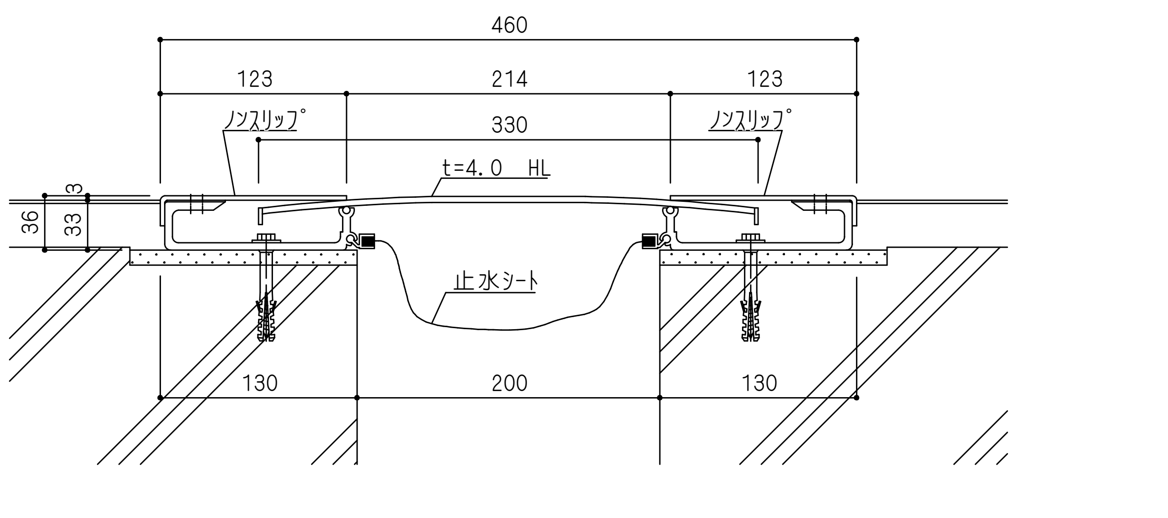
＊上記条件厳守のこと



6　床用　SUS304　t=3.0　GP-1(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ)・ｽﾗｲﾄﾞｶﾊﾞｰ　t=4.0　HL

・非破壊端末アジャスト装置付きとする
・スライドカバーの接点はステンレスとし、アルミ及びゴム系は
　不可とする(荷重はステンレス製シャフトにて受ける事とする)
・止水シートは、Y方向可動用レール使用の事
　（Y方向可動時にゴムを破断させない事）

＊上記条件厳守のこと



[原図A2]

■：ＮＯＴＥ

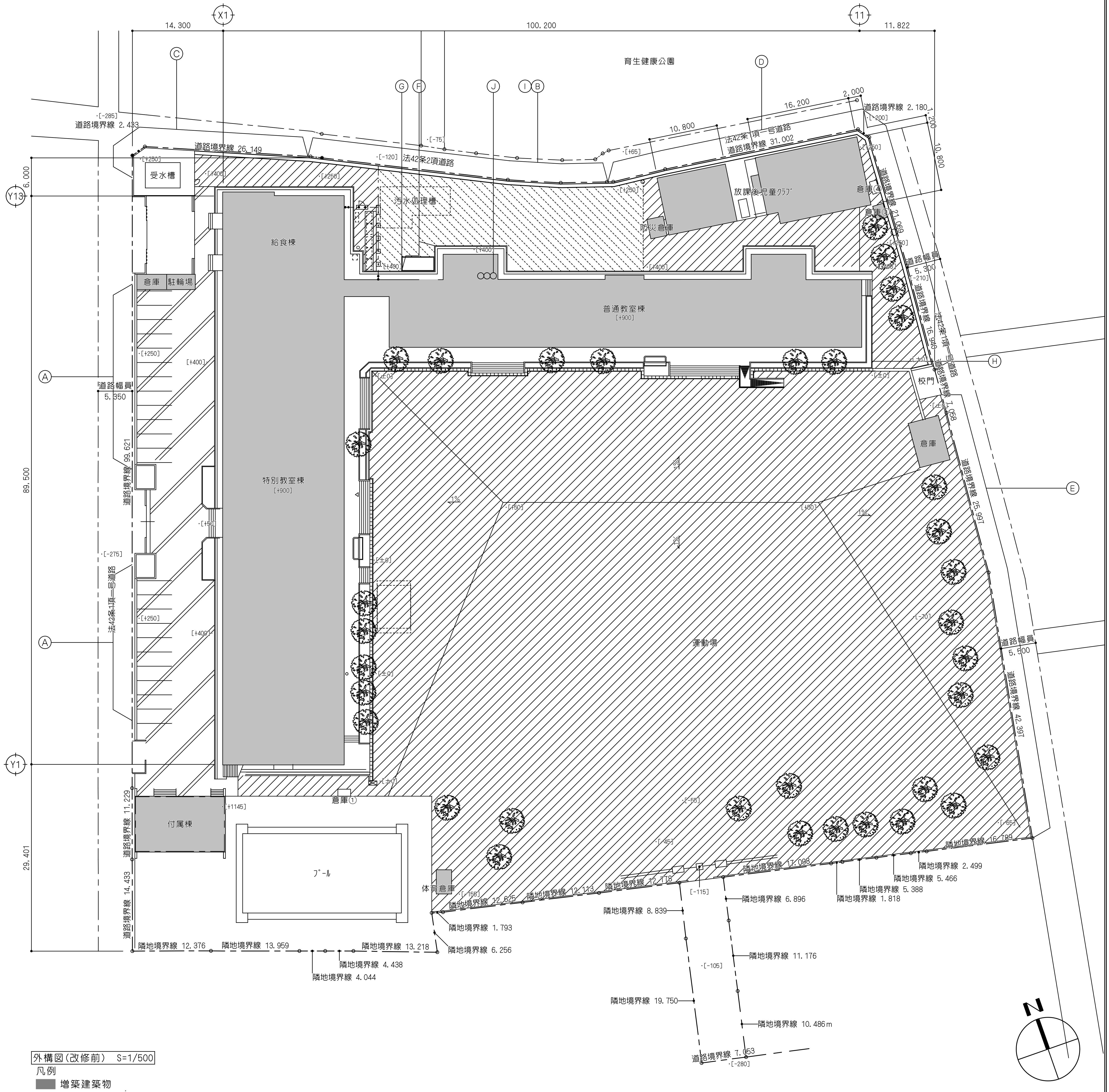
ＮＩＳＳＨＩＮ
ＳＥＫＫＥＩ
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	EXP・J　詳細図
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/5　A3:1/7

Ａ－７９

凡例

(ハッチ)	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ舗装	既存のまま
(ハッチ)	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	既存のまま
(ハッチ)	ﾋﾞｵﾄｰﾌﾟ(詳細図参照)	撤去
(ハッチ)	芝生張り	既存のまま
Ⓐ	CB塀　H2.000 控え壁　@4.000	CB部分4段　撤去
Ⓑ	CB塀　H1.450～H1.800 控え壁　@4.000	撤去(基礎共)
Ⓒ	CB塀　H2.000 控え壁　@4.000	CB部分6段　撤去
Ⓓ	CB塀　H1.450～H1.800 控え壁　@4.000	CB部分3段　撤去
Ⓔ	CB塀　H1.200～H1.350 控え壁　@4.000	一段目のみ撤去
Ⓕ	側溝U300、土間ｺﾝｸﾘｰﾄ	撤去
Ⓖ	花壇[5.150 x 2.250 x 500] 積石共	撤去
Ⓗ	ﾋﾞｵﾄｰﾌﾟ案内看板W1.000 * H800	撤去
Ⓘ	側溝	撤去
Ⓙ	ﾋﾞｵﾄｰﾌﾟ用ﾄﾞﾗﾑ缶	撤去
(樹木記号)	樹木	既存のまま



外構図(改修前)　S=1/500

凡例

増築建築物

既存建築物

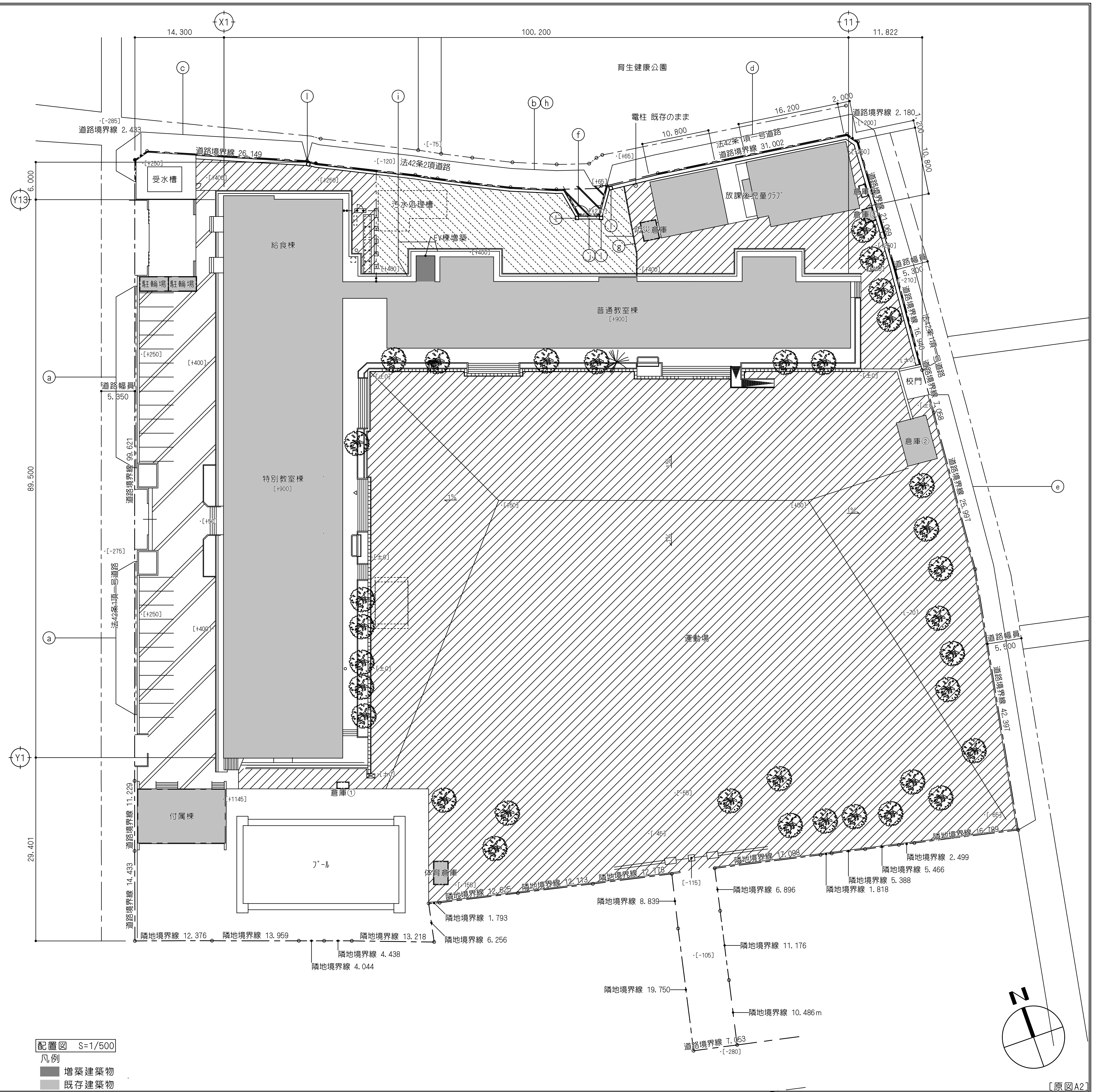
[原図A2]

■：NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	外構図(改修前)	SCALE	A2:1/50･500　A3:1/70･700
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A－80

凡例		
(hatch)	グラウンド舗装	既存のまま
(hatch)	コンクリート舗装	既存のまま
(hatch)	砂利敷き [C-40]	新設
(hatch)	コンクリート舗装	新設
(hatch)	芝生張り	既存のまま
ⓐ	コンクリートブロック基礎(既存)、天端コア抜きの上、フェンスH800 [参考:朝日スチール工業:AR-A800-MS]	新設
ⓑ	コンクリート基礎(新設)、フェンスH1,200 [参考:朝日スチール工業:AR-A1200-MS]	新設
ⓒ	コンクリート基礎(既存)、天端コア抜きの上、フェンスH1,200 [参考:朝日スチール工業:AR-A1200-MS]	新設
ⓓ	天端モルタル金コテ均し	
ⓔ	天端モルタル金コテ均し、防球ネット取付金物新設@1,000	
ⓕ	両開門扉 H1,200 W3,000 [参考:朝日スチール工業:H1,200-MSx3,000]	新設
ⓖ	地先境界ブロック120	新設
ⓗ	落ち蓋式U型側溝	新設
ⓘ	土間コンクリート、コンクリート側溝(詳細図参照)	新設
ⓙ	横断側溝	新設
ⓛ	溜枡	新設
(樹木記号)	樹木	既存のまま



配置図 S=1/500
凡例
増築建築物
既存建築物

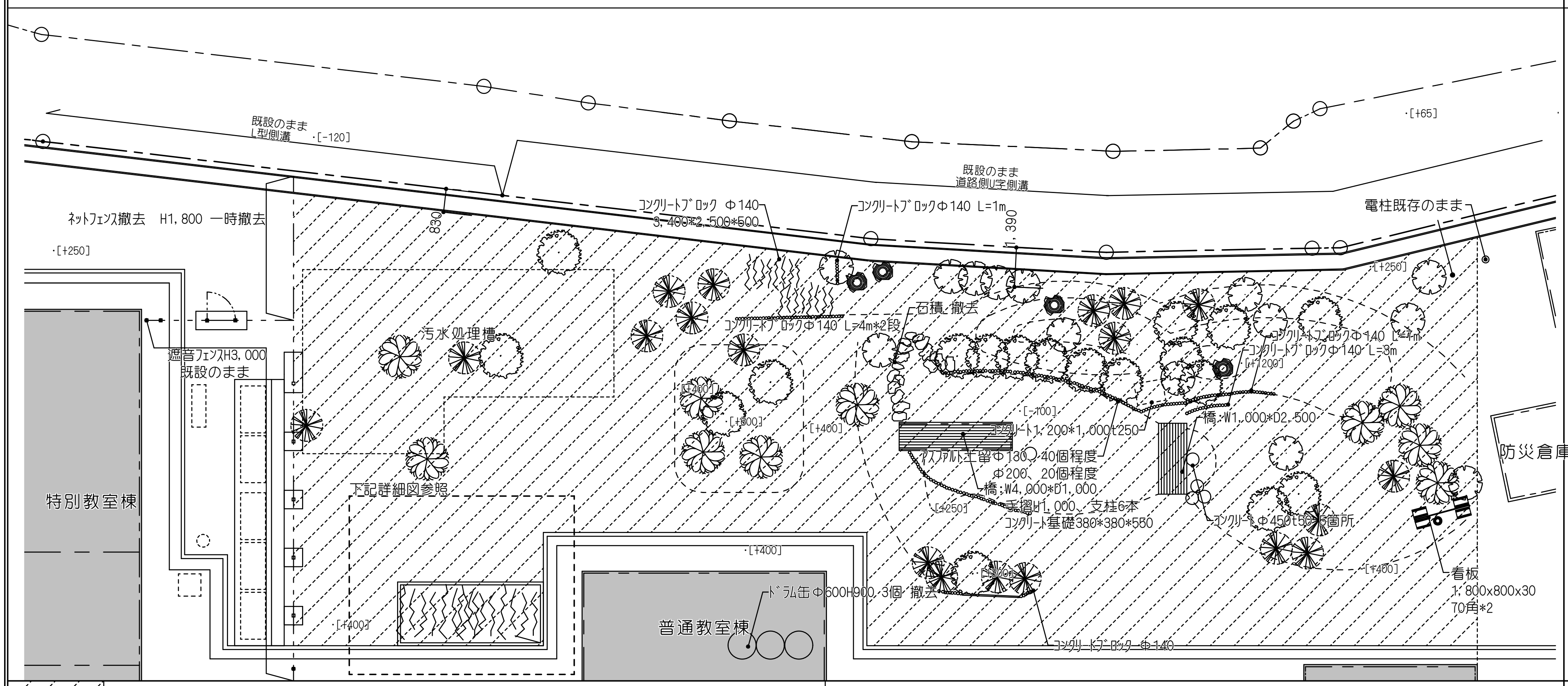
[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

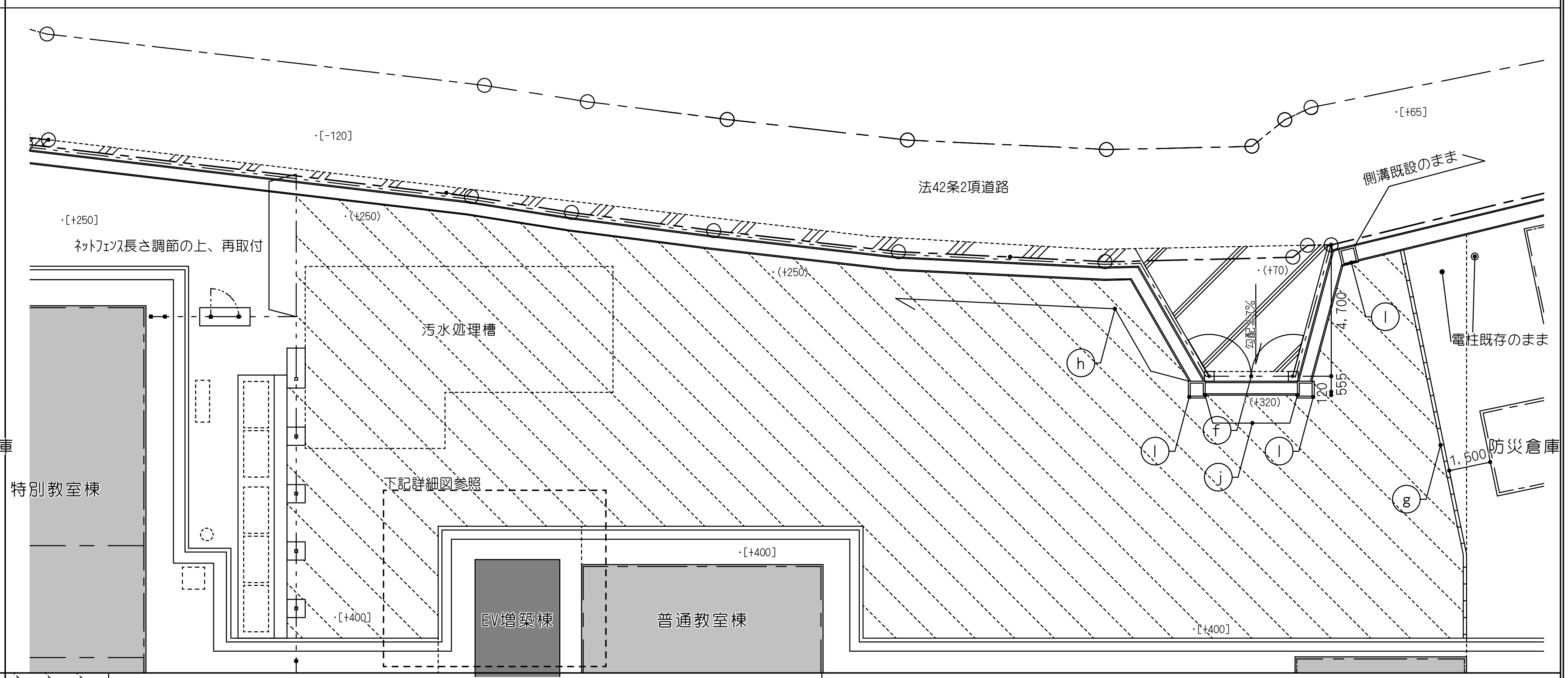
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023
Drawing Title	外構図(改修後)	SCALE A2:1/500 A3:1/700
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A－81

ﾋﾞｵﾄｰﾌﾟ詳細図(改修前) S=1/200



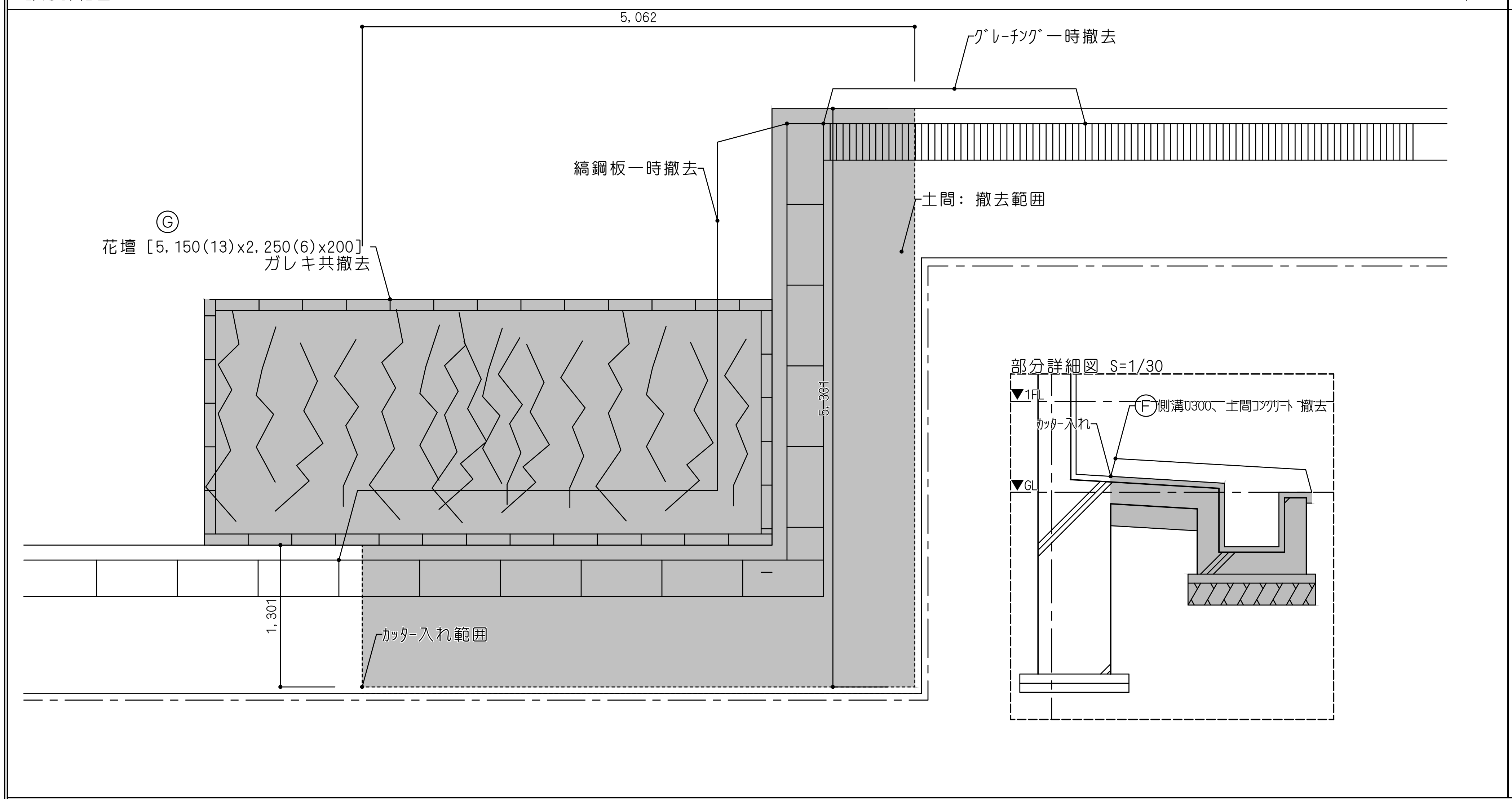
	ﾋﾞｵﾄｰﾌﾟ撤去範囲
	伐木(低木) 樹高:1m未満
	樹木(低木) 樹高:1m～2m未満
	樹木(中木) 樹高:2m～3m未満
	樹木(高木) 樹高:3m～4m未満
	樹木(高木) 樹高:4m以上

ﾋﾞｵﾄｰﾌﾟ詳細図(改修後) S=1/200

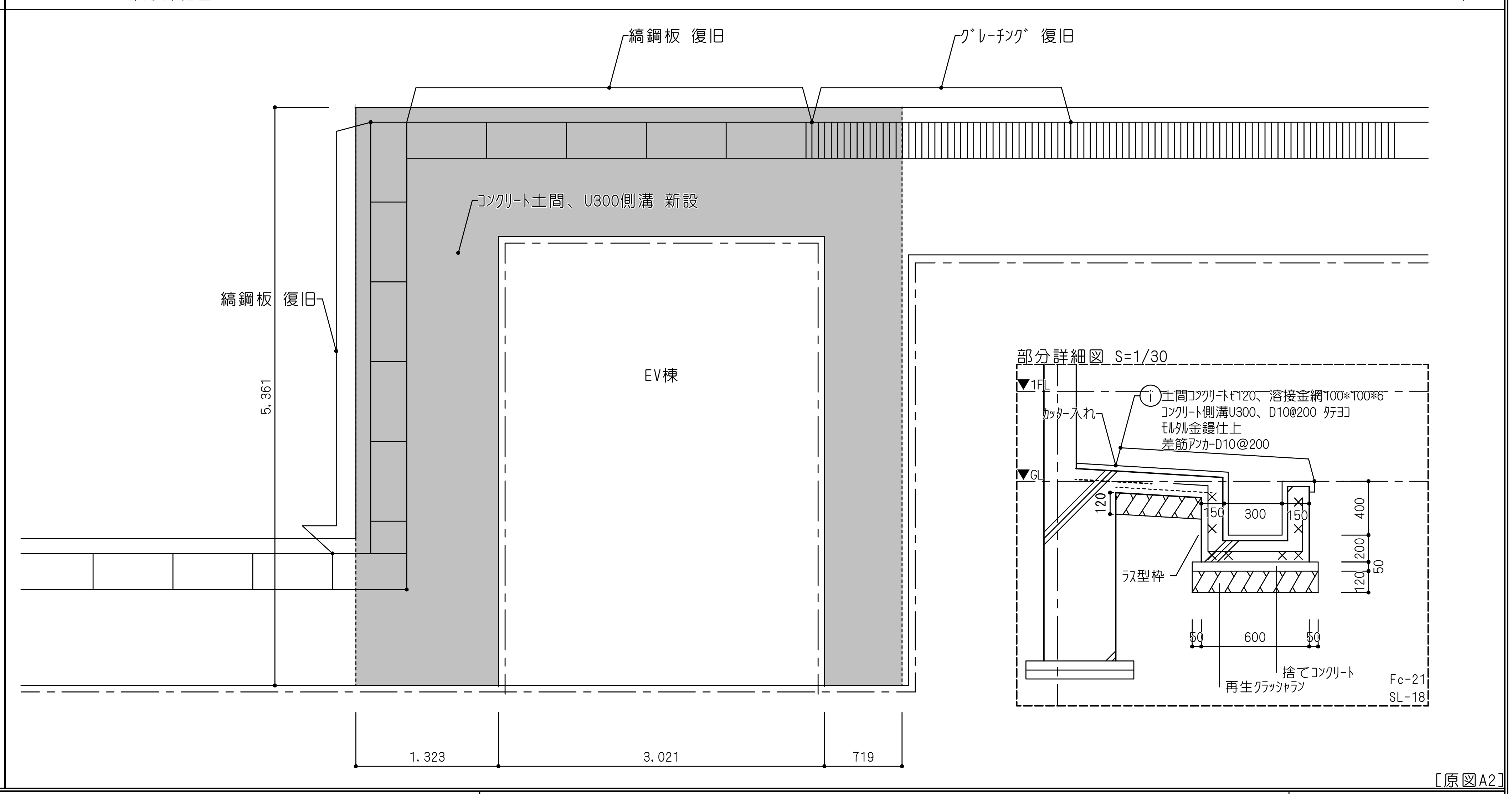


	砂利敷き[C-40] t150
	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装t200
	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装t200　溶接金網150*150*6

部分詳細図 S=1/50



部分詳細図 S=1/50



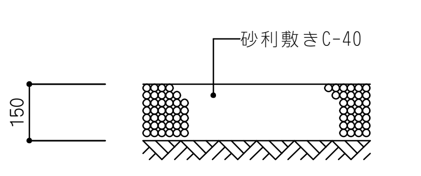
[原図A2]

■：NOTE

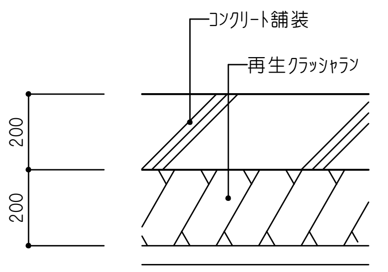
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	外構詳細図01
設計担当	多湖 弘樹　一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/50・200　A3:1/70・280
	A－82

砂利敷き　詳細図　S=1/20

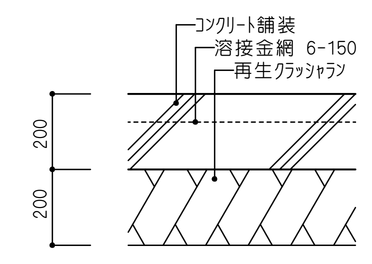


無筋コンクリート舗装t200　S=1/20



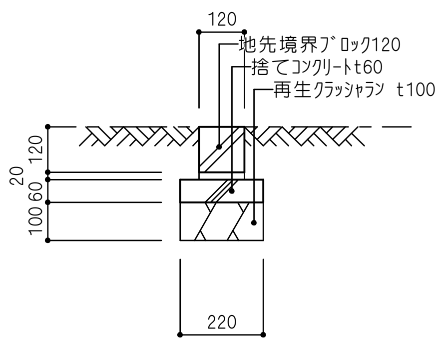
Fc-21
SL-18

コンクリート舗装　詳細図　S=1/20

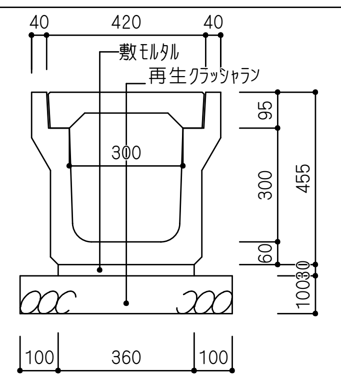


Fc-24
SL-18

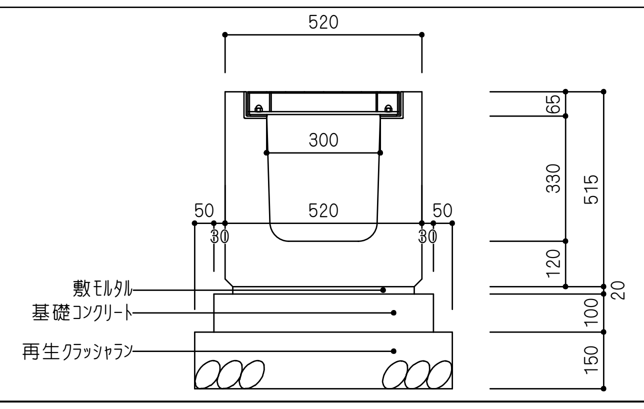
ⓖ 地先境界ブロック　詳細図　S=1/20



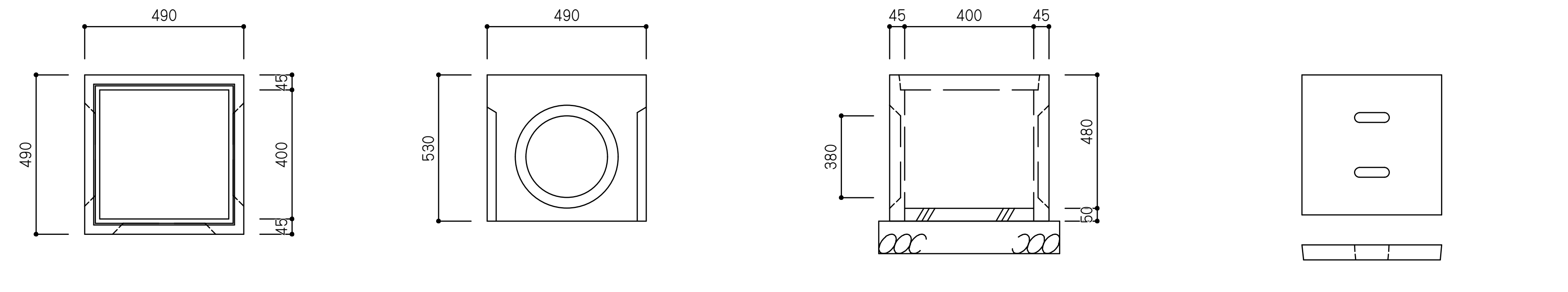
ⓗ 落ち蓋式U型側溝　詳細図　S=1/20



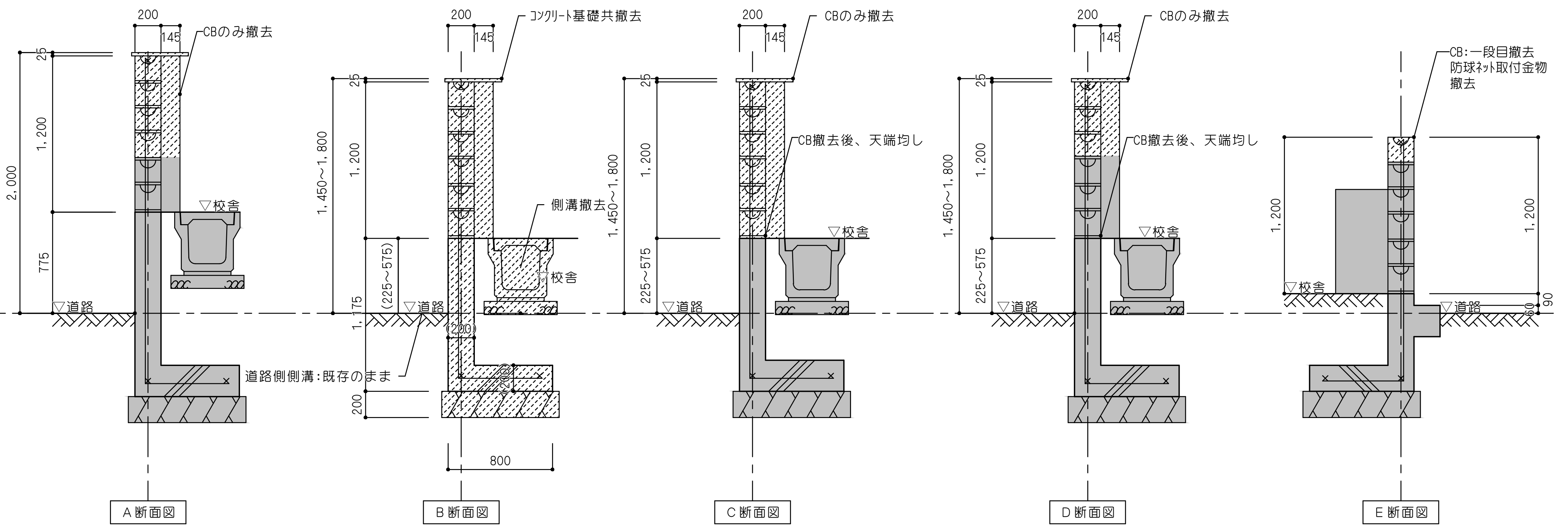
ⓙ 横断側溝　詳細図　S=1/20



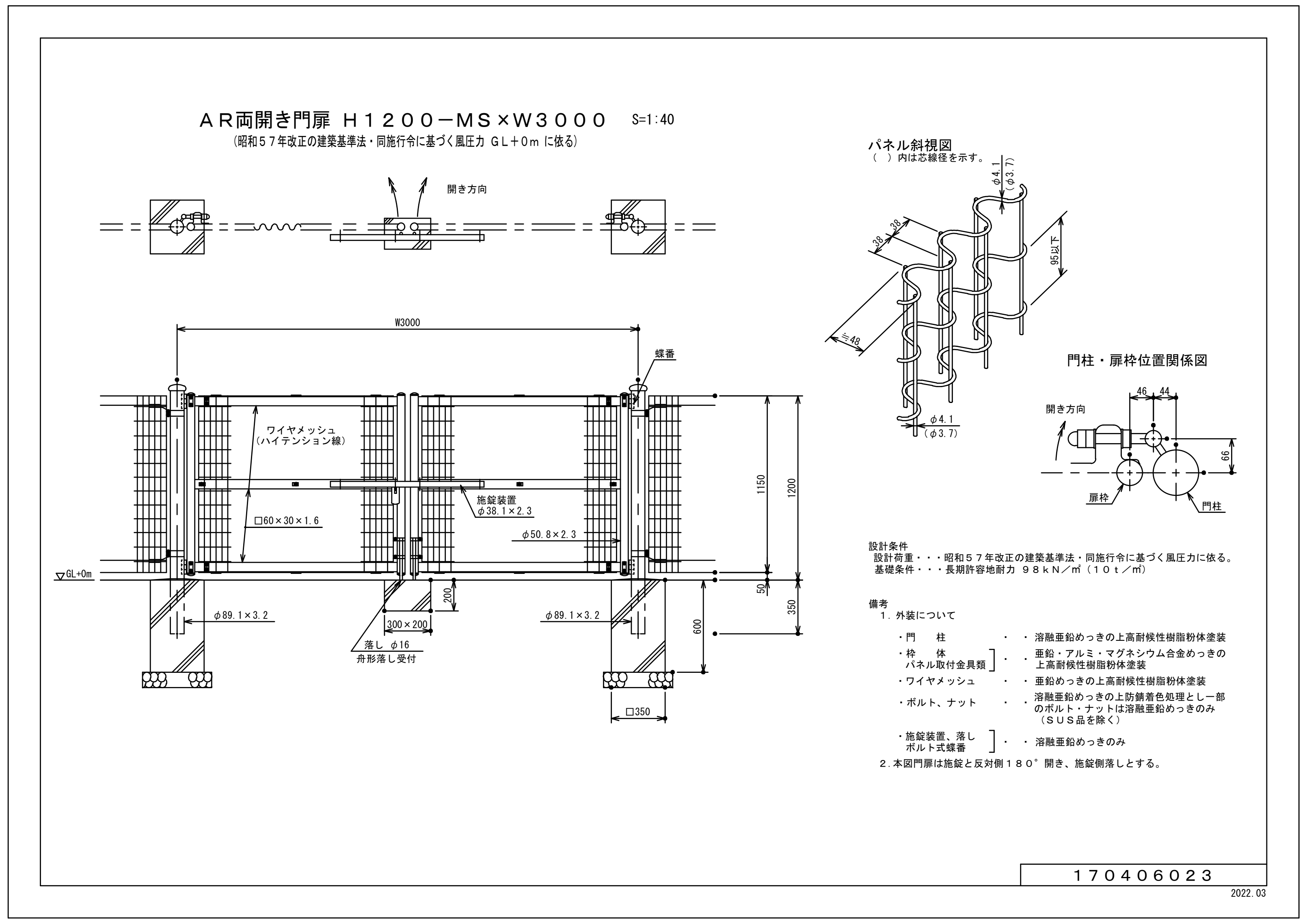
ⓘ 溜桝　詳細図　S=1/20



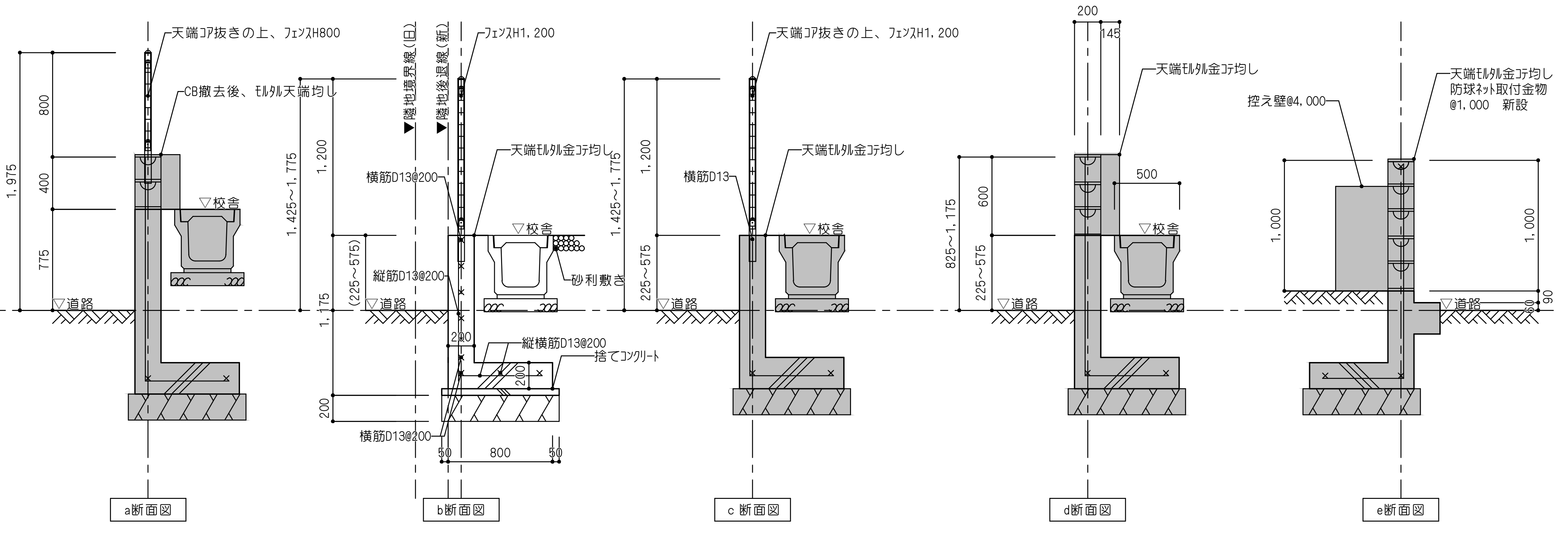
CB塀詳細図(改修前)　S=1/40



ⓕ 両開き門扉標準図(参考)



CB塀詳細図(改修後)　S=1/40



[原図A2]

■:NOTE

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	外構詳細図02
設計担当	
多湖 弘樹	
一級建築士 第382361号	

DATE	2023
SCALE	A2:1/20・30・40 A3:1/30・40・50

A−83